

I 宇治市これからの高齢者の暮らしに関する調査

目 次

序章 調査の概要	1
第1章 あなた自身のことやあなたの世帯について	3
第2章 心身の状況について	17
第3章 日常生活の状況について	32
第4章 社会参加について	69
第5章 健康について	98
第6章 認知症について	112
第7章 介護保険や保健福祉サービス、今後の暮らし方について	124
第8章 その他の事柄について	162

序章 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、宇治市の40歳以上の市民を対象に、日常の生活状況や保健・福祉サービス、介護（予防）サービスに対する利用状況や利用意向などを把握し、今後の本市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度の運営に資する基礎資料を得るために実施しました。

2. 調査方法

郵送による発送、回収

3. 調査期間

令和2年2月5日（水）から令和2年2月25日（火）まで

4. 調査項目

- (1) あなた自身のことやあなたの世帯について
- (2) 心身の状況について
- (3) 日常生活の状況について
- (4) 社会参加について
- (5) 健康について
- (6) 認知症について
- (7) 介護保険や保健福祉サービス、今後の暮らし方について
- (8) その他の事柄について

5. 調査対象

調査種別	対象
第2号被保険者	令和元年11月末時点で要介護・要支援認定を受けていない40歳以上64歳以下の人から800人を無作為抽出。
第1号被保険者	令和元年11月末時点で要介護・要支援認定を受けている人及び介護予防・生活支援サービス事業対象者（以下、総合事業対象者）を除いた65歳以上の人から4,800人を無作為抽出。
要支援認定者 総合事業対象者	令和元年11月末時点で要支援認定を受けている人及び総合事業対象者から2,925人を抽出。
要介護認定者	令和元年11月末時点で要介護認定を受けている人から800人を無作為抽出。

※上記の各調査種別の対象者については、日常生活圏域ごとに抽出しています。

6. 回収結果

調査種別	配布数	回収数	無効数	有効回答数	有効回答率
第2号被保険者	800	392	6	386	48.3
第1号被保険者	4,800	3,794	28	3,766	78.5
要支援認定者 総合事業対象者	2,925	2,334	43	2,291	78.3
要介護認定者	800	532	97	435	54.4

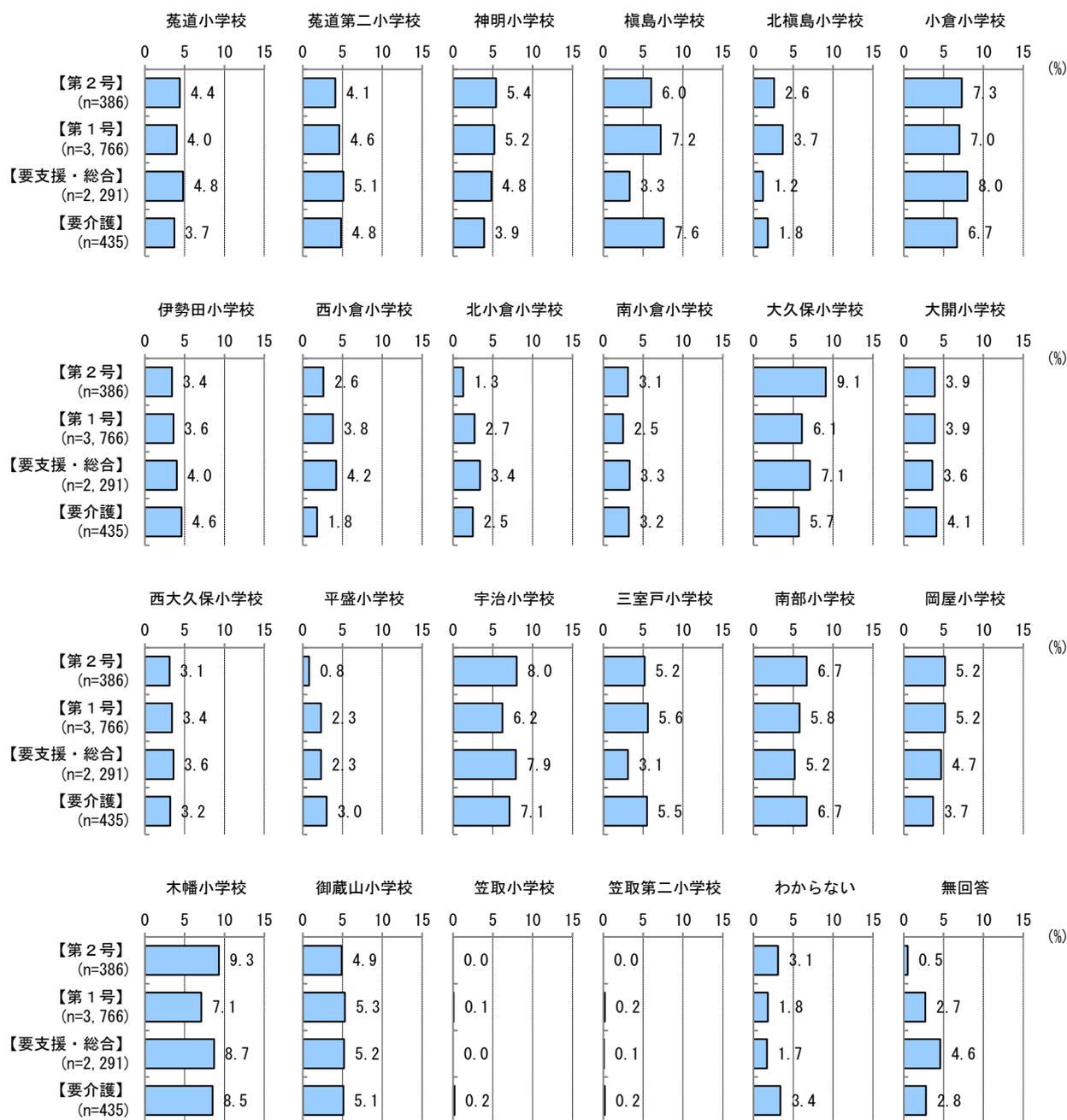
7. 報告書の見方

- (1) 回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が総数と一致しない場合があります。
- (2) 複数回答を可能とした設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を可能とした設問になります。
 - ・MA%（Multiple Answer）：回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・3LA%（3 Limited Answer）：回答選択肢の中からあてはまるものを3つまで選択する場合
- (3) 図表では、コンピュータ入力の都合上、回答の選択肢を短縮している場合があります。
- (4) 報告書の設問番号は、第1号被保険者の調査票をもとに作成しています。
- (5) 本報告書の対象者の表記については、下表のとおりです。

表記	調査種別
【第2号】	第2号被保険者
【第1号】	第1号被保険者
【要支援・総合】	要支援認定者・総合事業対象者
【要介護】	要介護認定者

第1章 あなた自身のことやあなたの世帯について

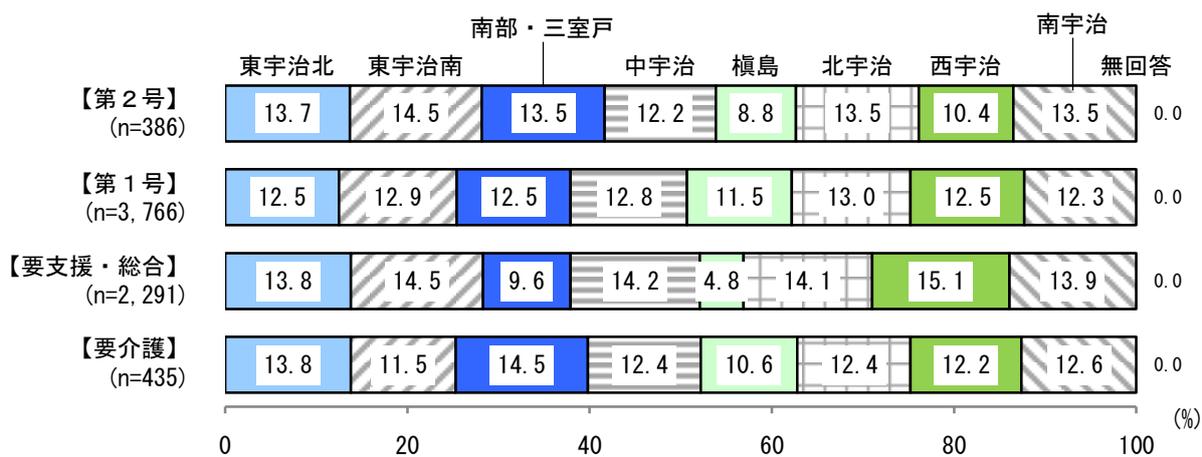
問1 現在あなたがお住まいの小学校区を教えてください。



居住小学校区については、【第2号】、【要支援・総合】、【要介護】は「木幡小学校」が最も多く、【第1号】は「榎島小学校」が最も多くなっています。

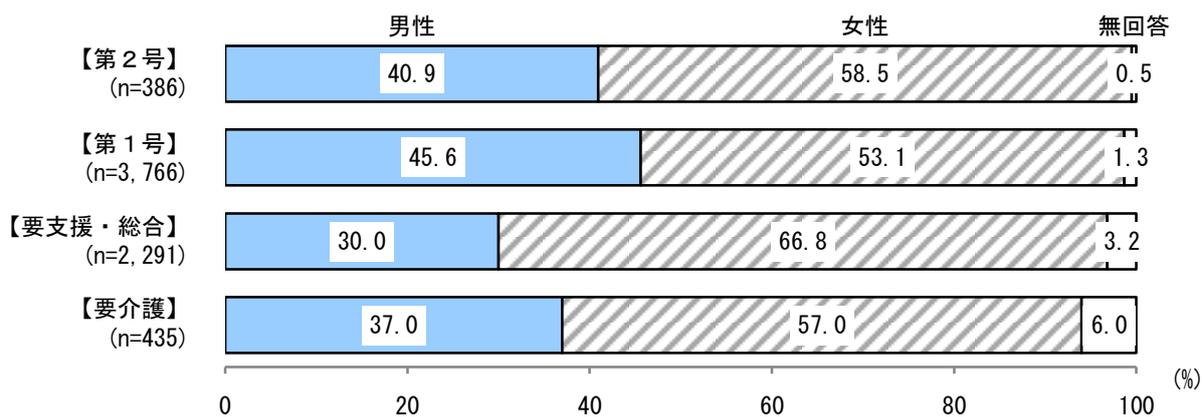
第1章 あなた自身のことやあなたの世帯について

<日常生活圏域>



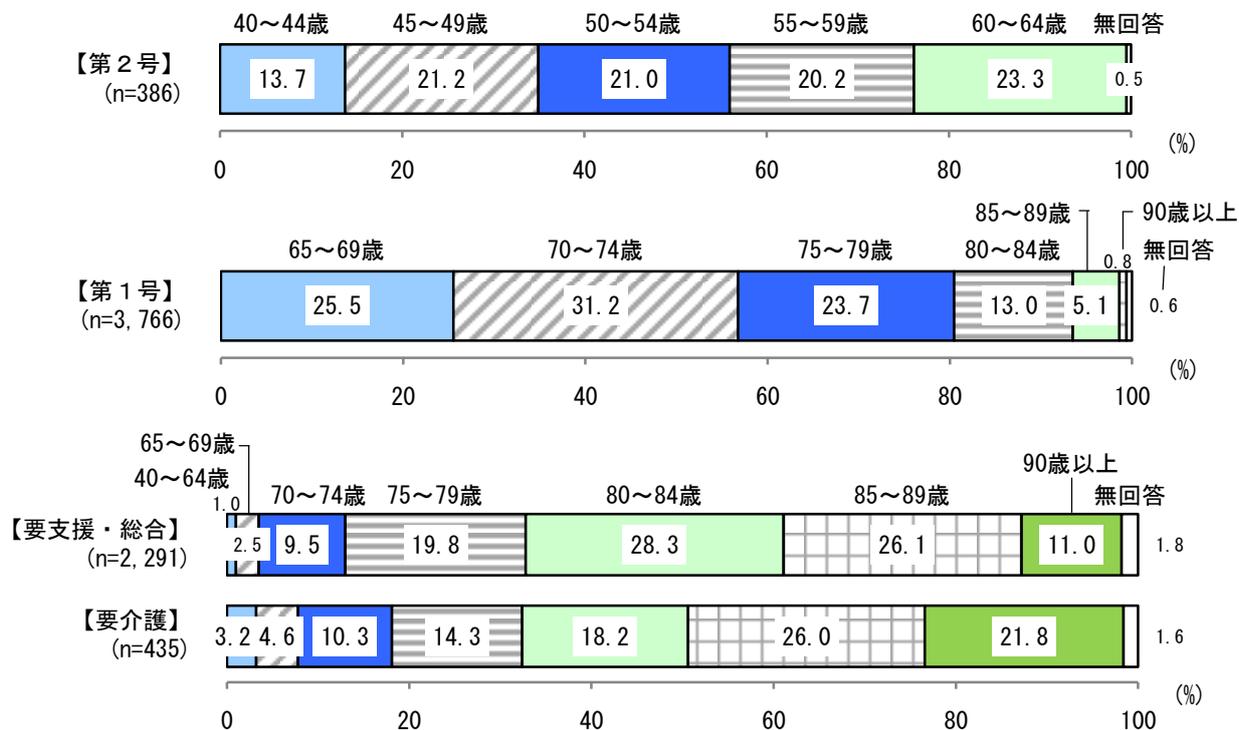
日常生活圏域については、【第2号】は「東宇治南」が14.5%で最も多く、次いで「東宇治北」が13.7%、【第1号】は、「北宇治」が13.0%で最も多く、次いで「東宇治南」が12.9%、【要支援・総合】は、「西宇治」が15.1%で最も多く、次いで「東宇治南」が14.5%、【要介護】は、「南部・三室戸」が14.5%で最も多く、次いで「東宇治北」が13.8%となっています。

問2 あなたの性別を教えてください。



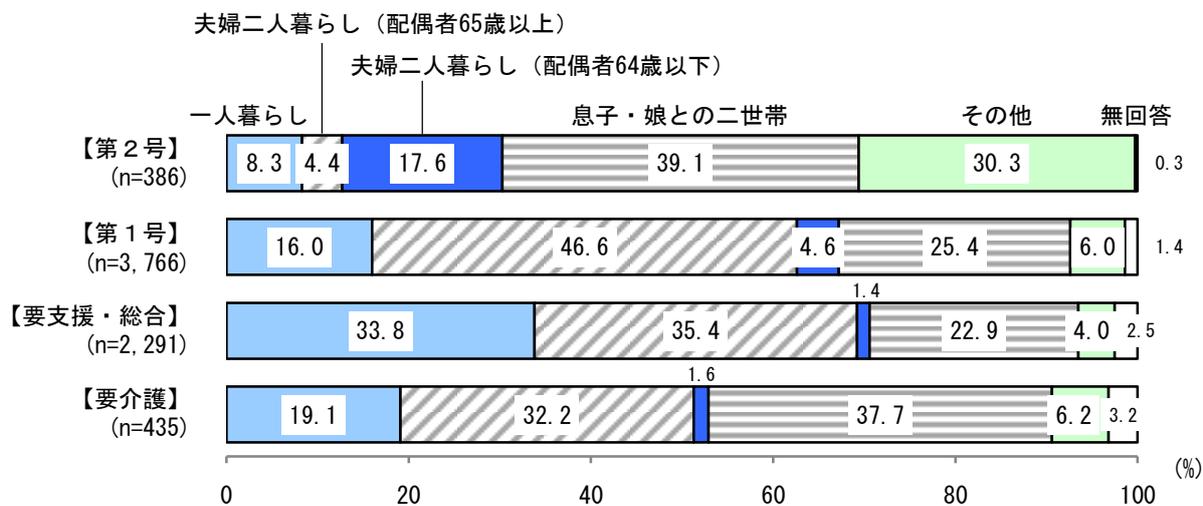
性別について、いずれの対象者も「女性」のほうが多くなっています。

問3 あなたの年齢（令和元年11月末時点）を教えてください。



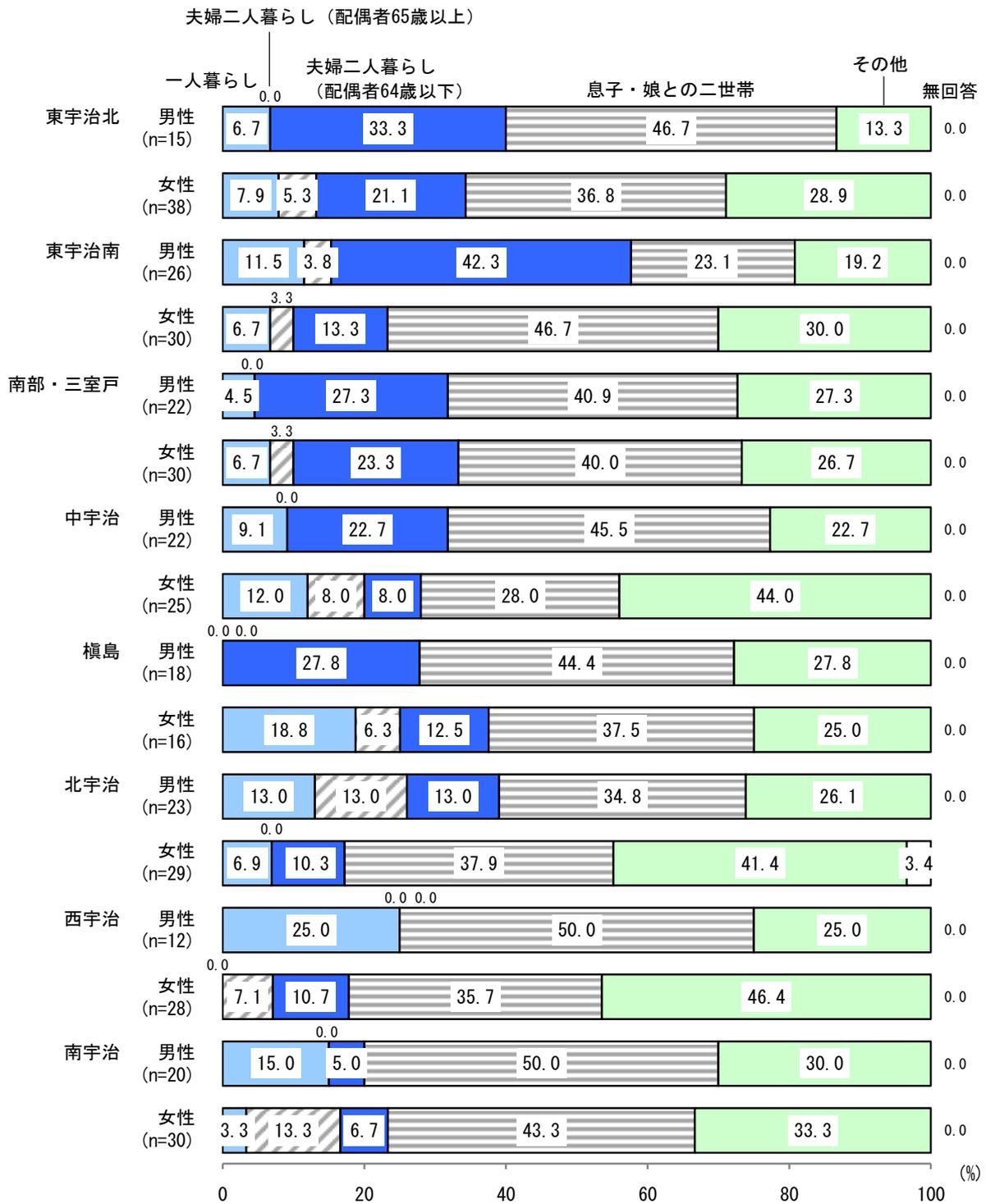
年齢については、【第2号】は「60～64歳」(23.3%)、【第1号】は「70～74歳」(31.2%)、【要支援・総合】は「80～84歳」(28.3%)、【要介護】は「85～89歳」(26.0%)が最も多くなっています。

問4 家族構成を教えてください。



家族構成について、【要支援・総合】は「一人暮らし」(33.8%)の割合が他と比べて高く30%を越えています。次いで【要介護】が19.1%となっています。

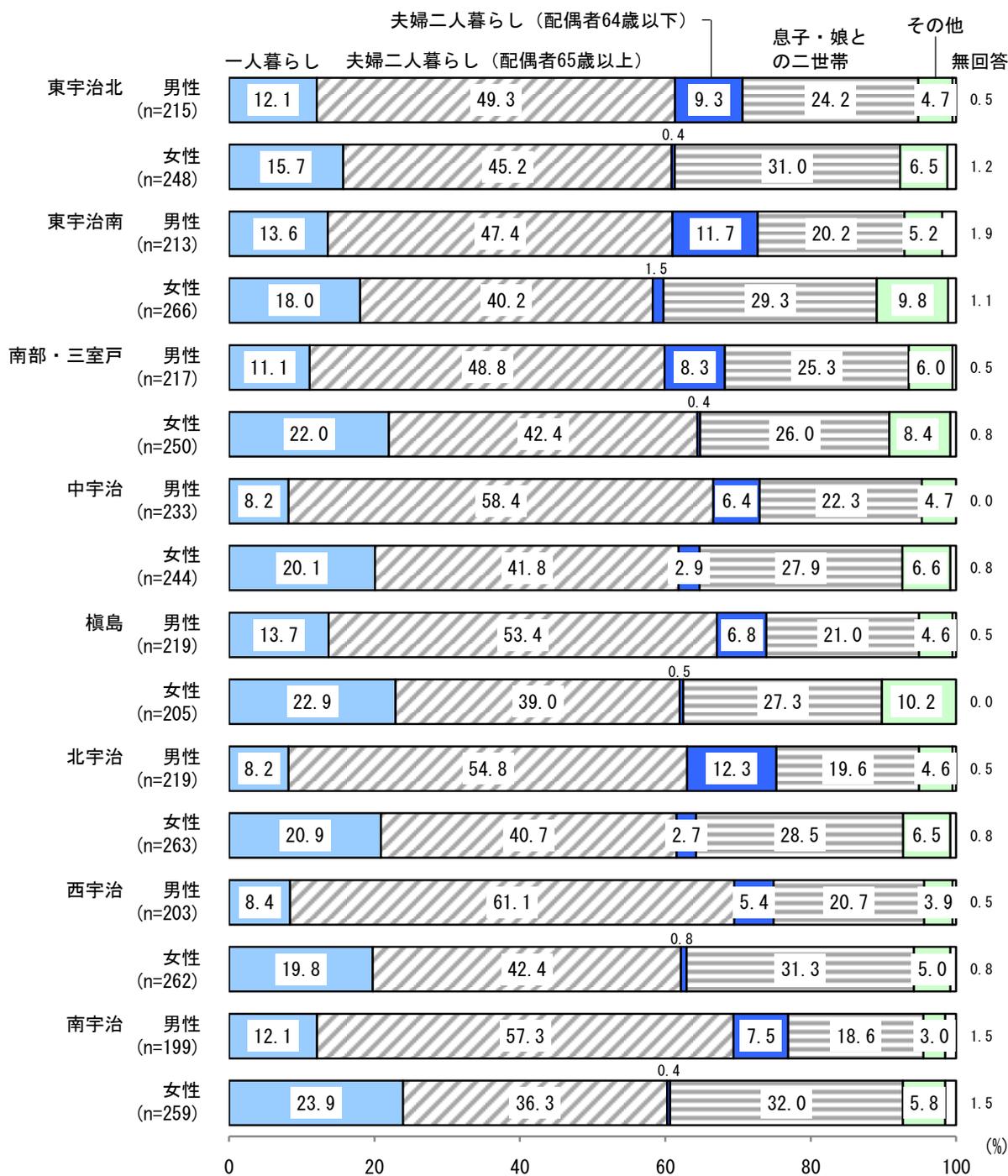
<日常生活圏域・性別> 家族構成【第2号】



【第2号】の日常生活圏域・性別で見ると、東宇治南、北宇治、西宇治、南宇治は「一人暮らし」について、女性より男性の割合が高くなっています。

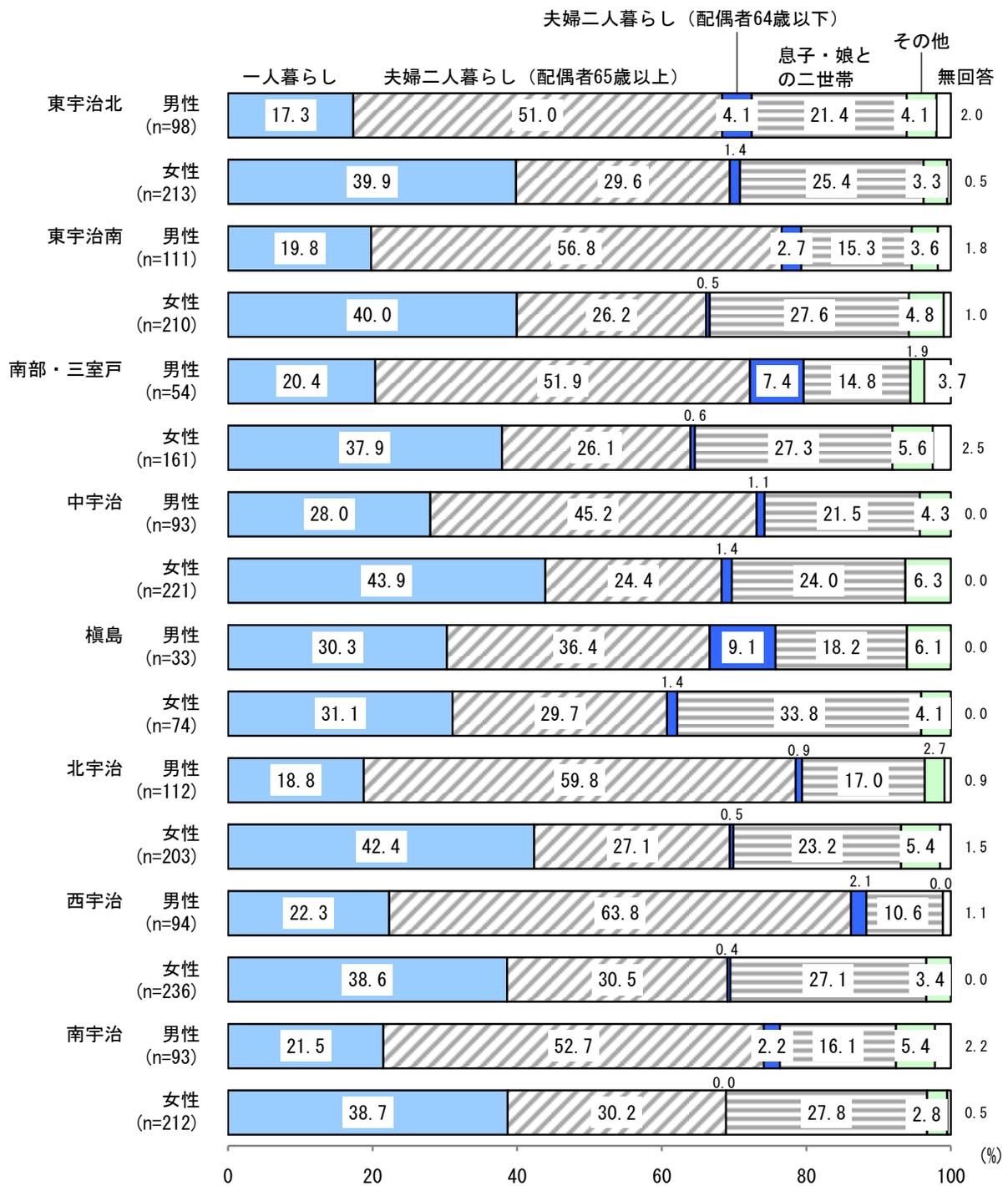
第1章 あなた自身のことやあなたの世帯について

<日常生活圏域・性別> 家族構成【第1号】



【第1号】の日常生活圏域・性別で見ると、「一人暮らし」についてはいずれの圏域も、男性より女性の割合が高くなっています。

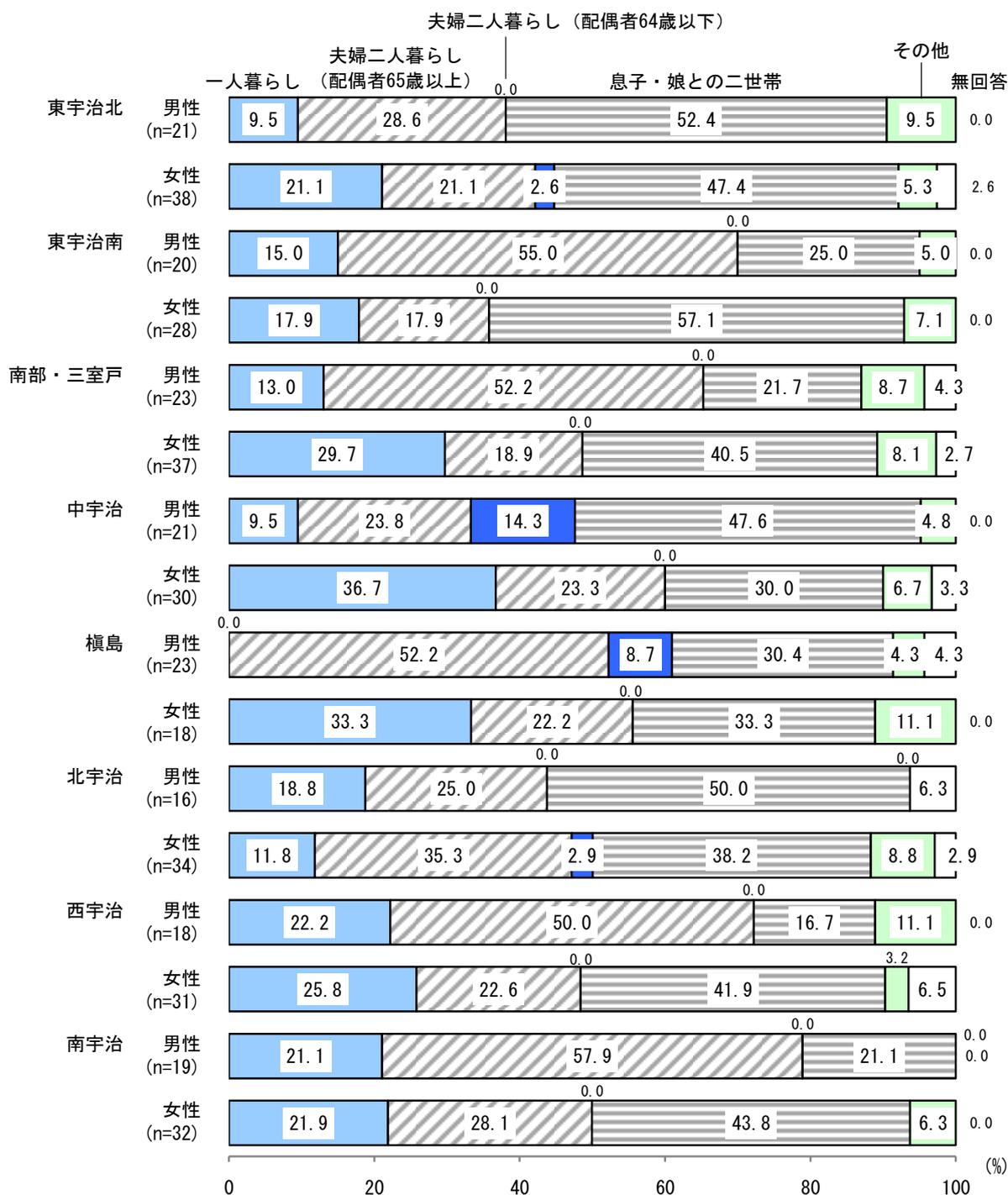
<日常生活圏域・性別> 家族構成【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域・性別で見ると、いずれの圏域も、「一人暮らし」は男性より女性の割合が高く、東宇治南、中宇治、北宇治の女性では40%を越えています。

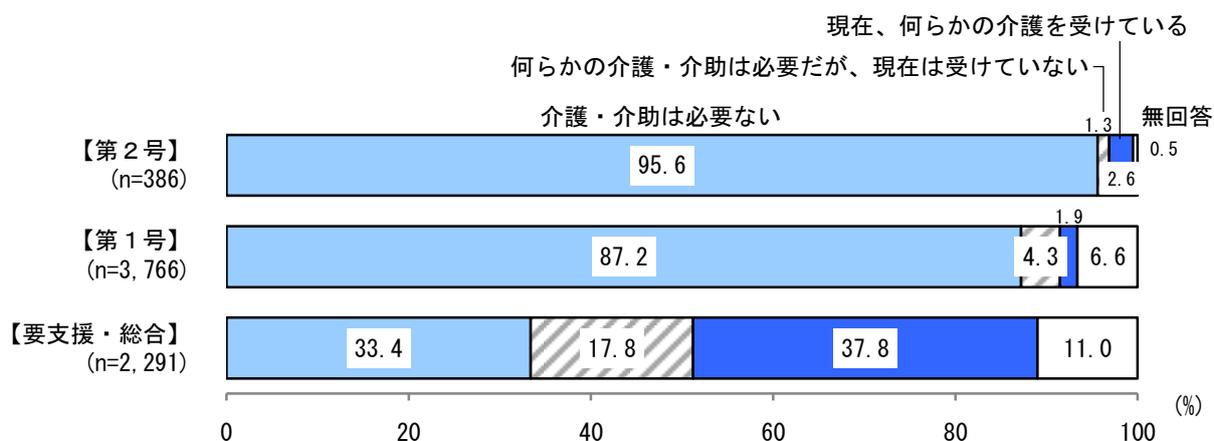
第1章 あなた自身のことやあなたの世帯について

<日常生活圏域・性別> 家族構成【要介護】



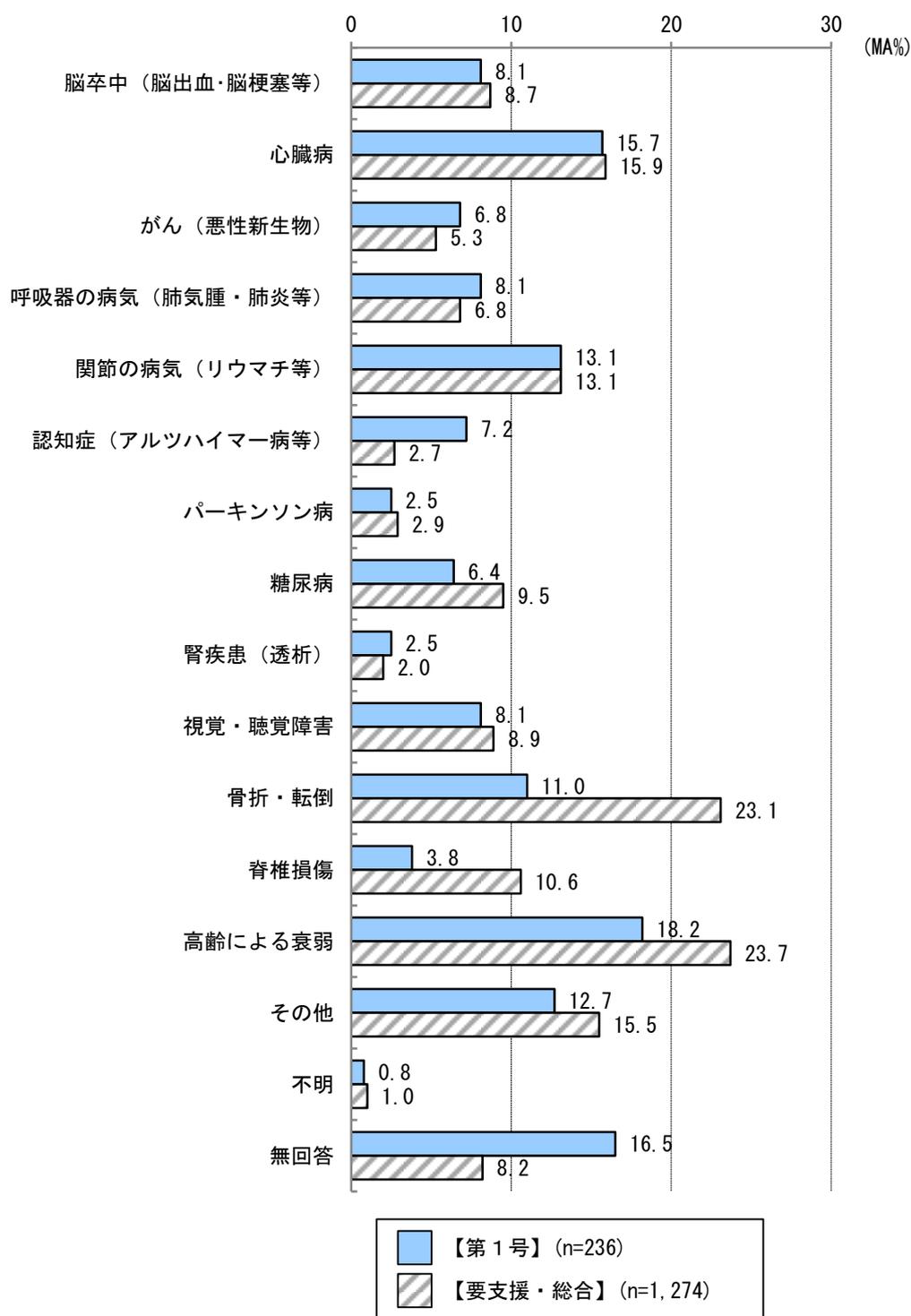
【要介護】の日常生活圏域・性別で見ると、「一人暮らし」について、北宇治は女性より男性の割合が高くなっていますが、それ以外の圏域は女性のほうが高くなっています。

問5 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。



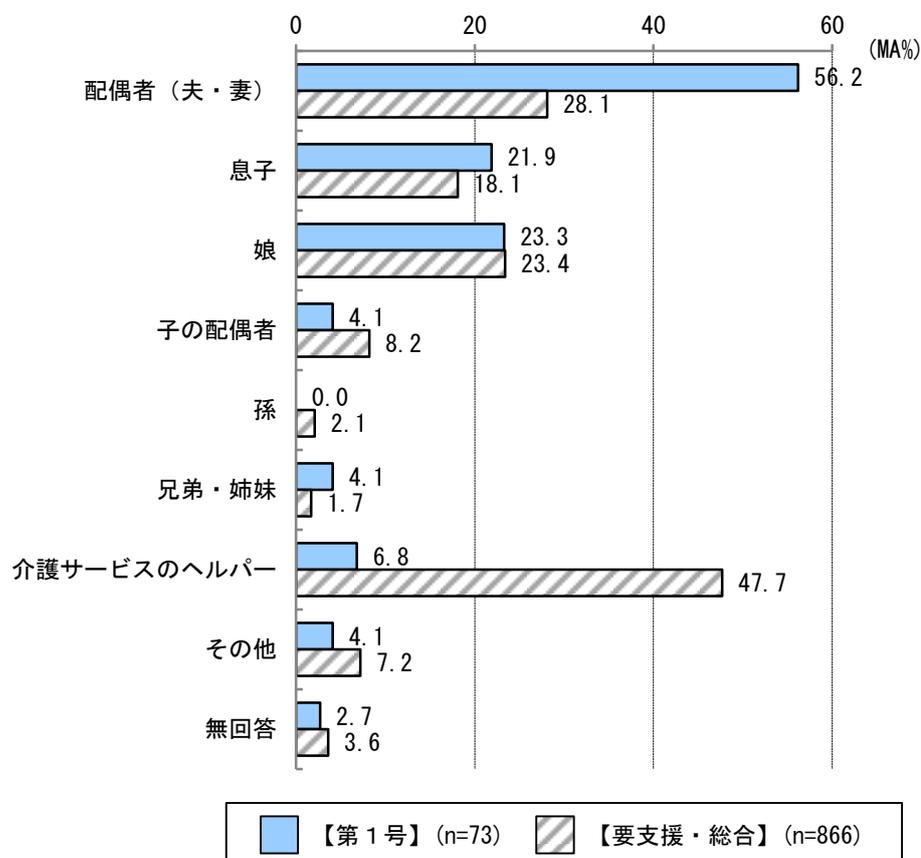
介護・介助の必要性については、【第2号】、【第1号】は「介護・介助は必要ない」がいずれも80%を越えており、【第2号】は95.6%を占めています。一方、「現在、何らかの介護を受けている」は【要支援・総合】が37.8%で最も高くなっています。

問5-1 問5で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」を回答した方におたずねします。
 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。



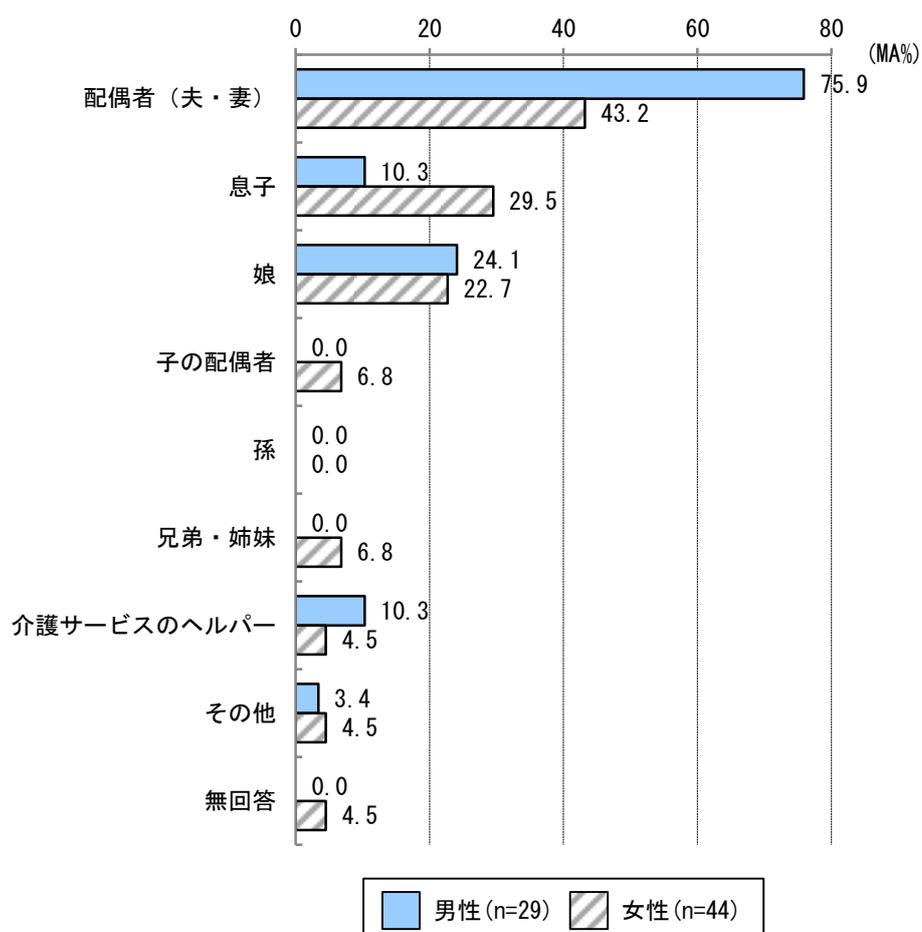
何らかの介護・介助が必要を回答した方に、介護・介助が必要になった原因についてたずねると、いずれも「高齢による衰弱」（【第1号】18.2%、【要支援・総合】23.7%）が最も多く、次いで【第1号】は「心臓病」（15.7%）、【要支援・総合】は「骨折・転倒」（23.1%）となっています。

問5-2 問5で「現在、何らかの介護を受けている」を回答した方のみにおたずねします。
主にどなたの介護、介助を受けていますか。



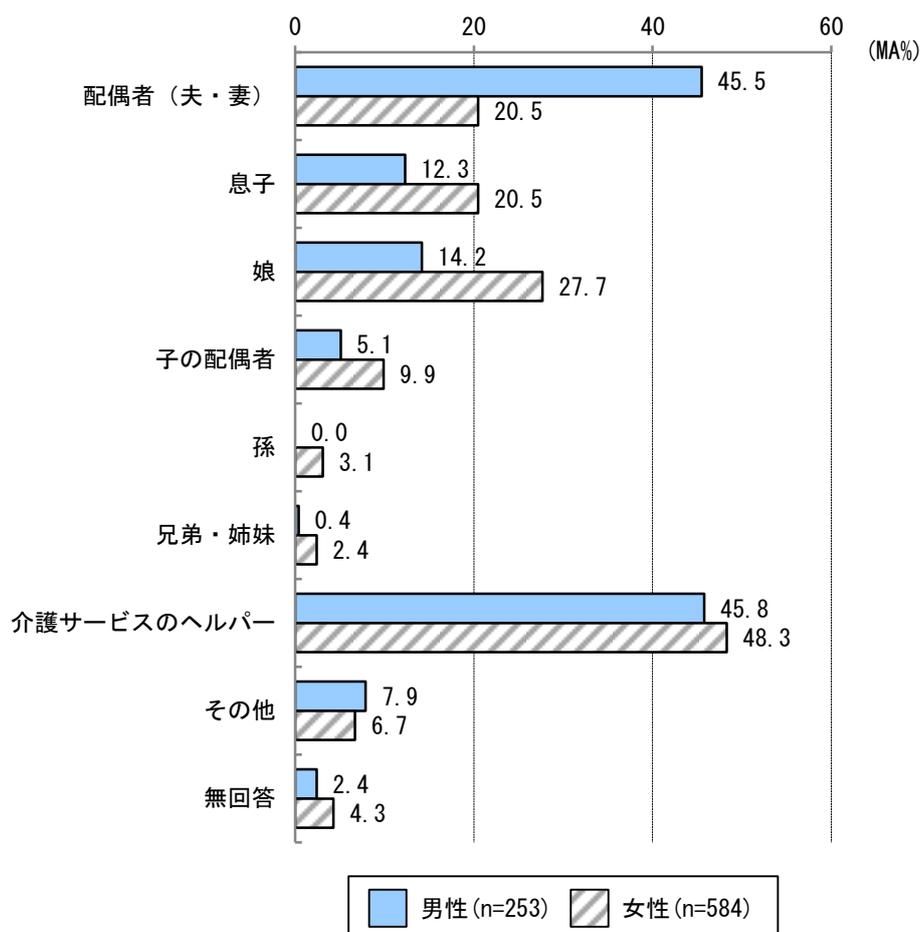
何らかの介護・介助が必要を回答した方に、主な介護者・介助者をたずねると、【第1号】は「配偶者（夫・妻）」（56.2%）、【要支援・総合】は「介護サービスのヘルパー」（47.7%）が最も多くなっています。

＜性別＞主な介護者・介助者【第1号】



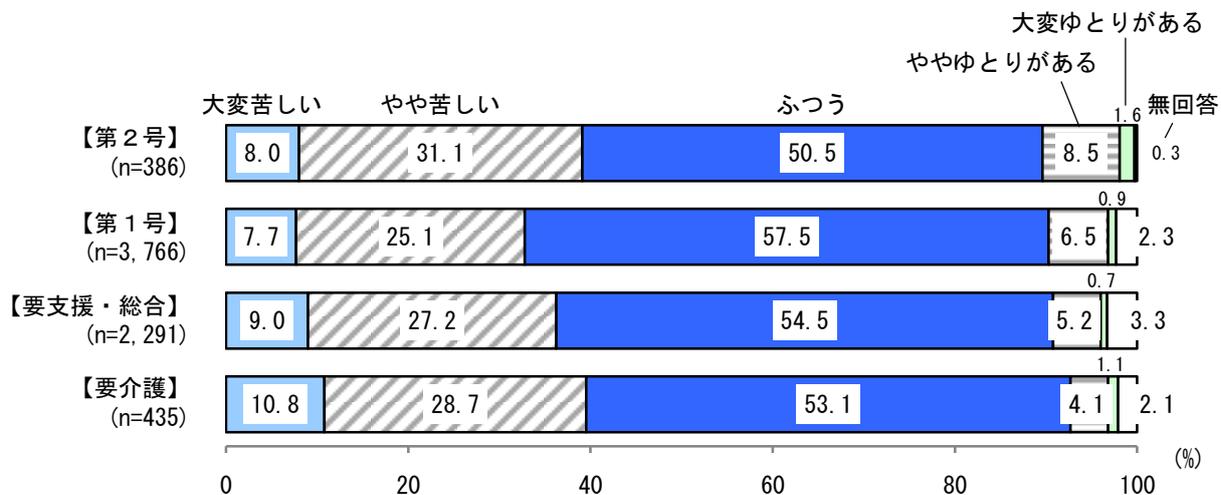
【第1号】の性別で見ると、男女とも「配偶者 (夫・妻)」が最も多く、男性が75.9%に対して女性は43.2%で、男性のほうが主な介護者・介助者として配偶者と回答する割合が高くなっています。

<性別>主な介護者・介助者【要支援・総合】



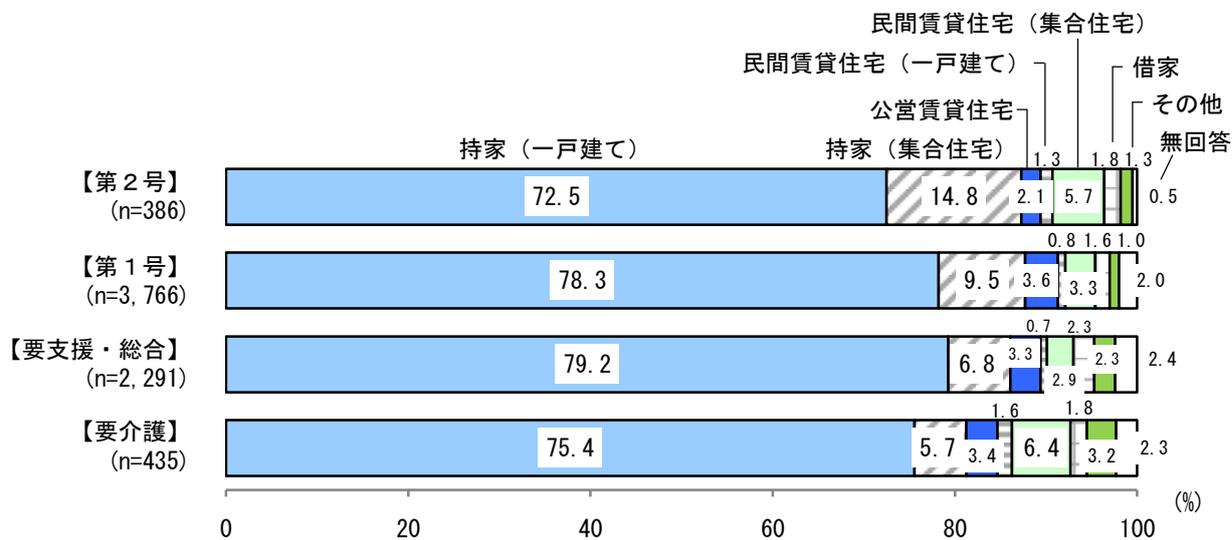
【要支援・総合】の性別で見ると、男女とも「介護サービスのヘルパー」が40%台で最も多く、「配偶者 (夫・妻)」は男性が45.5%に対して女性は20.5%で、男性のほうが主な介護者・介助者として配偶者と回答する割合が高くなっています。

問6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。



経済的にみた現在の暮らしの状況については、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせると、いずれも40%以下となっており、「ふつう」が最も多くなっています。

問7 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

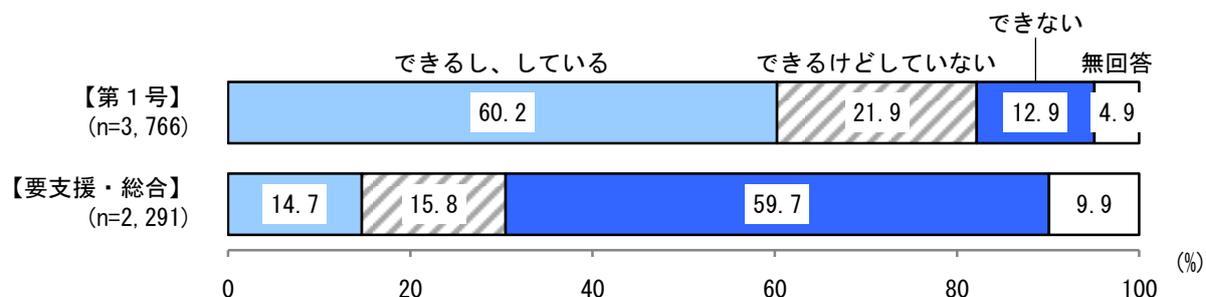


いずれの対象者も「持家（一戸建て）」が最も多く、なかでも【要支援・総合】が79.2%で最も高くなっています。

第2章 心身の状況について

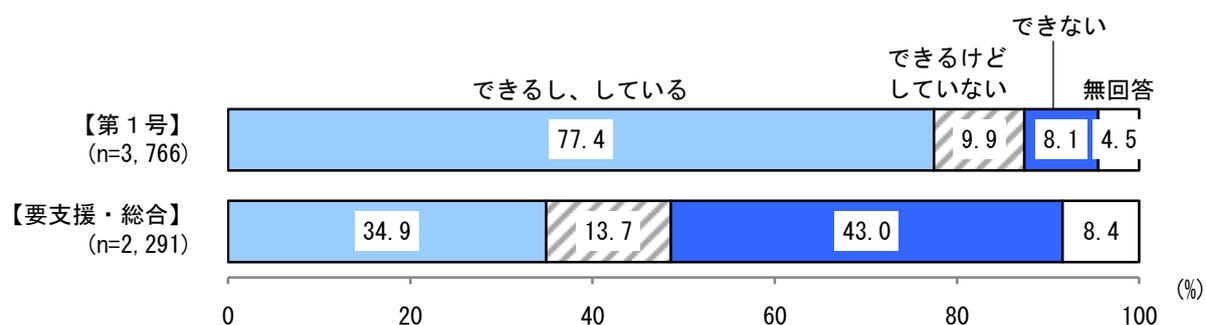
問8 からだを動かすことについての状況を教えてください。

①階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか



階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかでは、「できない」は【要支援・総合】で59.7%となっています。

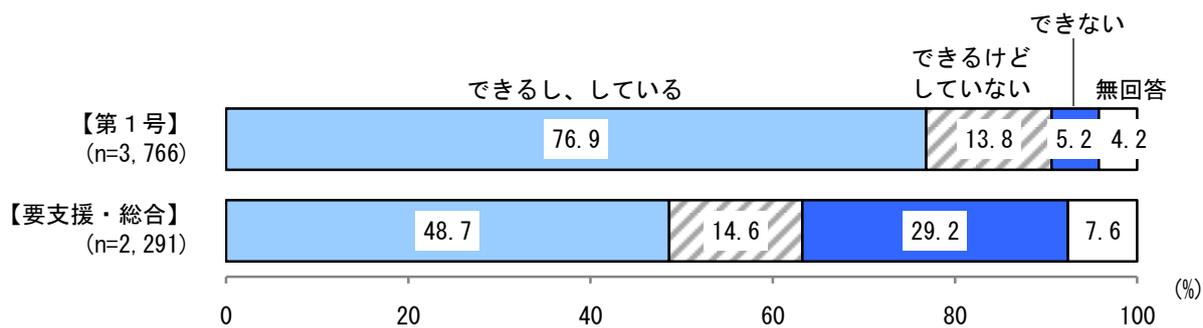
②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか



椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかでは、「できない」が【要支援・総合】で43.0%となっています。

第2章 心身の状況について

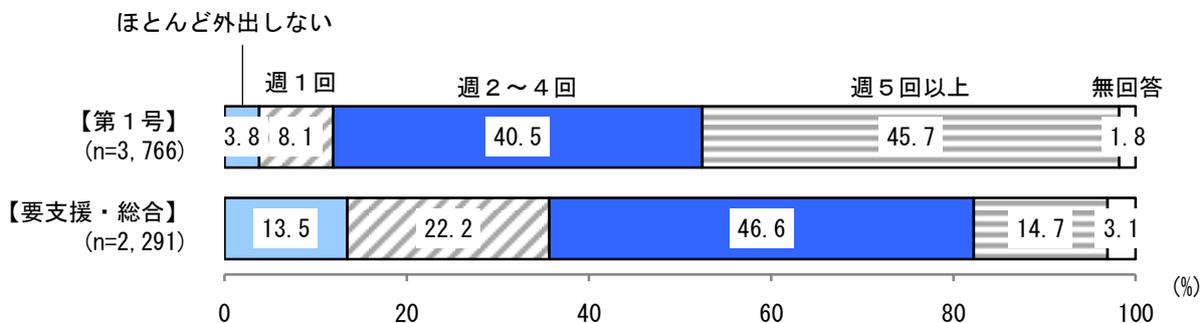
③15分位続けて歩いているか



15分位続けて歩いているかでは、「できない」が【要支援・総合】で29.2%となっています。

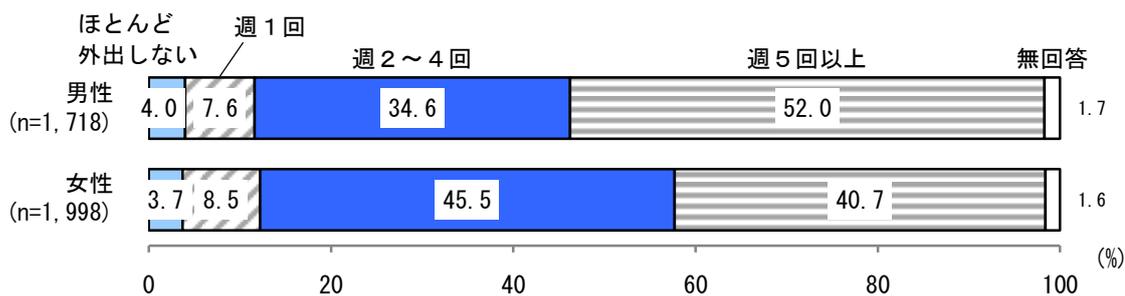
問9 外出について教えてください。

①週に1回以上は外出しているか



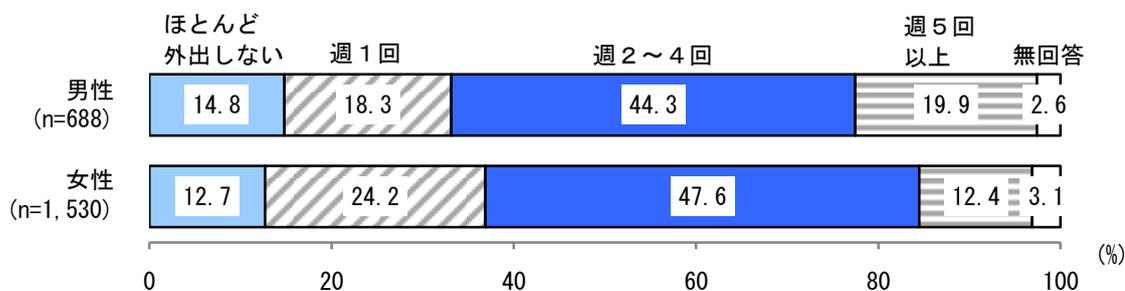
週に1回以上は外出しているかでは、「ほとんど外出しない」が【要支援・総合】で13.5%となっています。

<性別>週に1回以上は外出しているか【第1号】



【第1号】の性別で見ると、男性は「週5回以上」が52.0%で最も多く、女性では、「週2～4回」が45.5%で最も多くなっています。

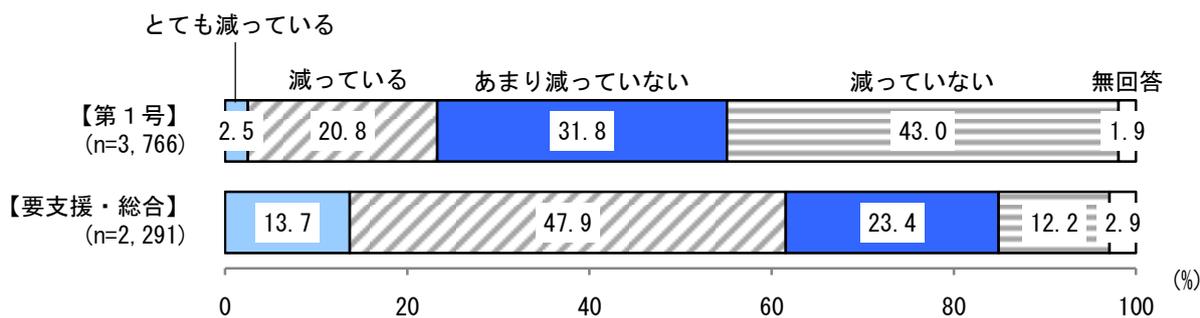
<性別>週に1回以上は外出しているか【要支援・総合】



【要支援・総合】の性別で見ると、男女とも「週2～4回」が最も多くなっています。

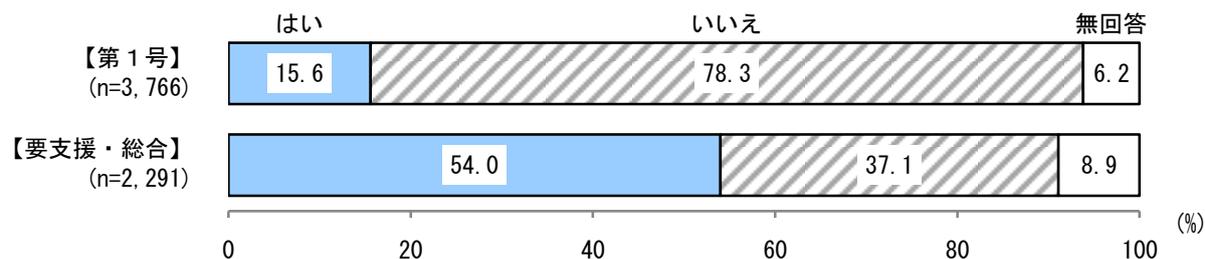
第2章 心身の状況について

②昨年と比べて外出の回数が減っているか



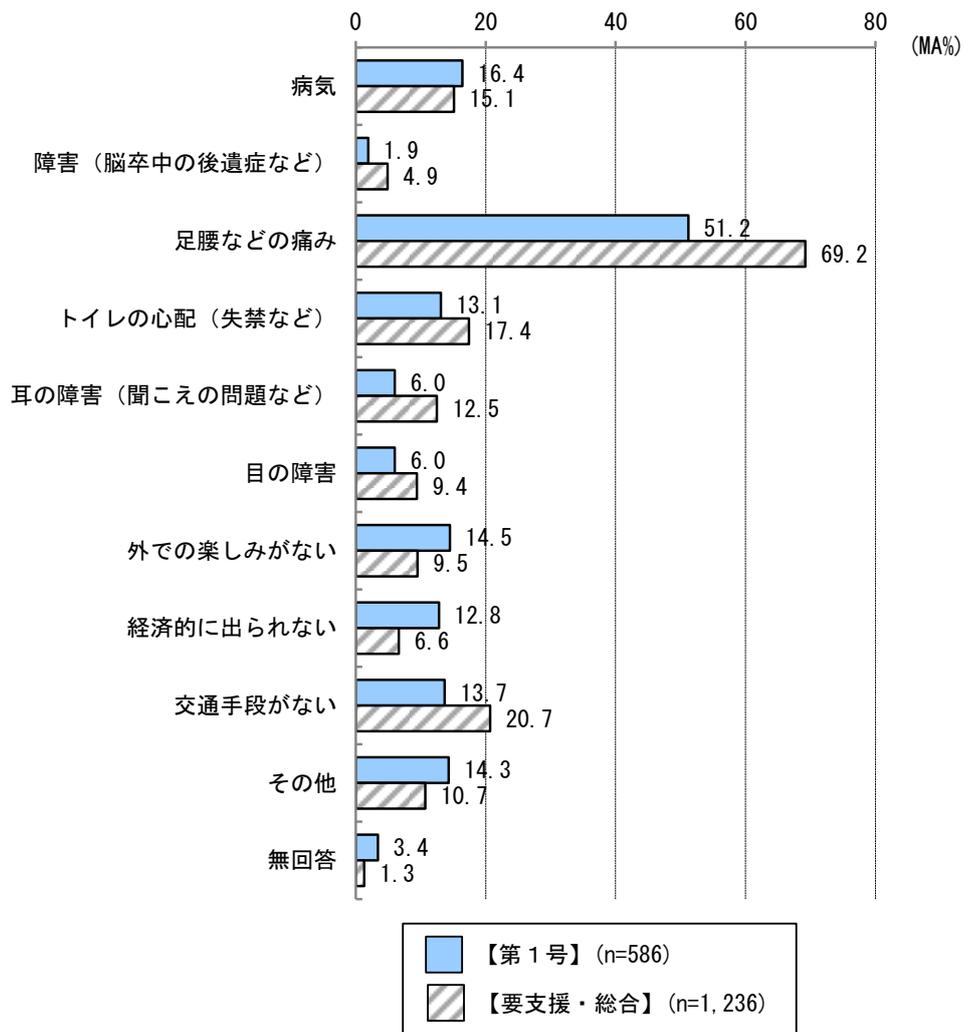
昨年と比べて外出の回数が減っているかでは、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』の割合は【第1号】が23.3%、【要支援・総合】で61.6%となっています。

③外出を控えているか



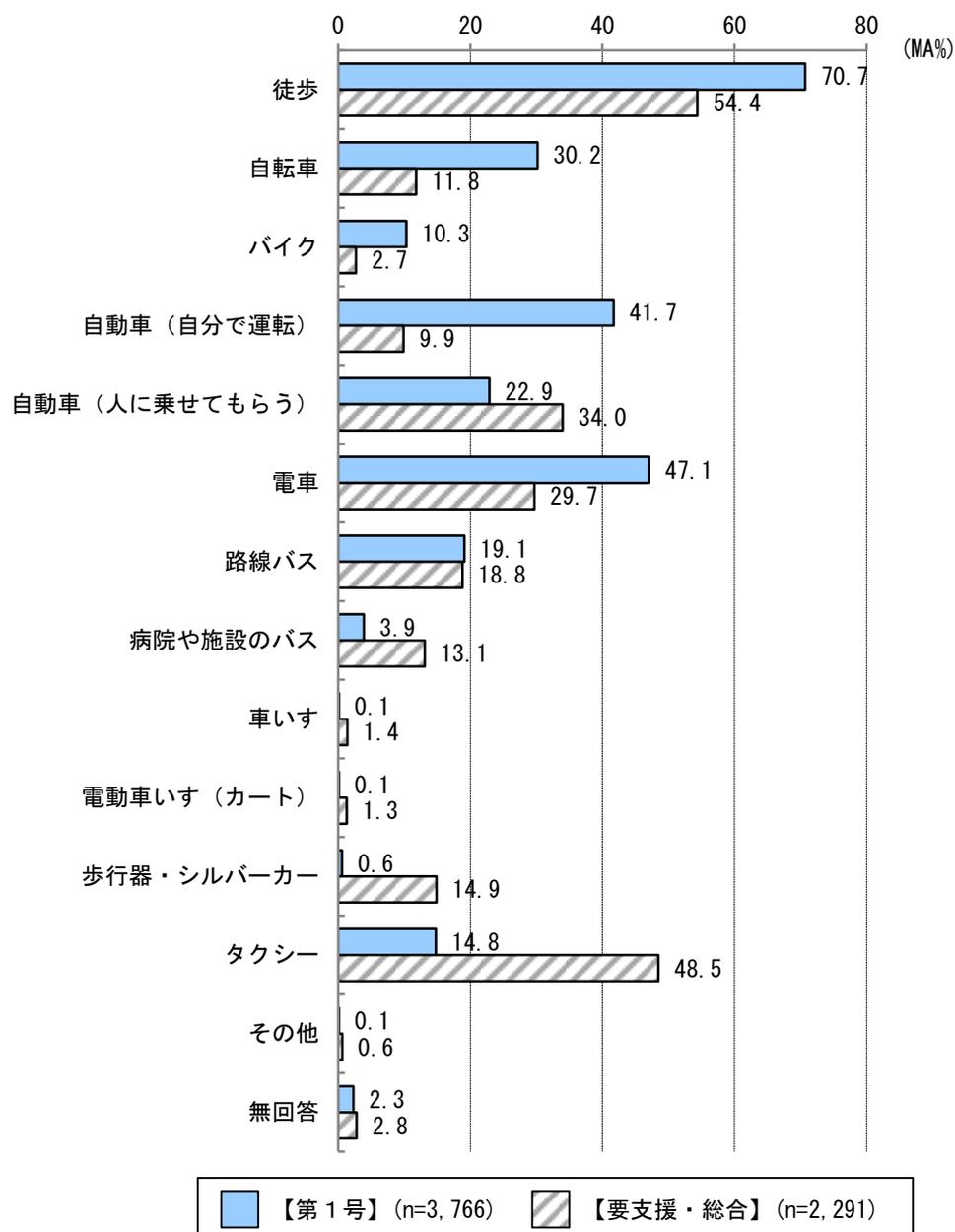
外出を控えているかについては、「はい」が【要支援・総合】で54.0%となっています。

③-1 外出を控えている理由は、次のどれか



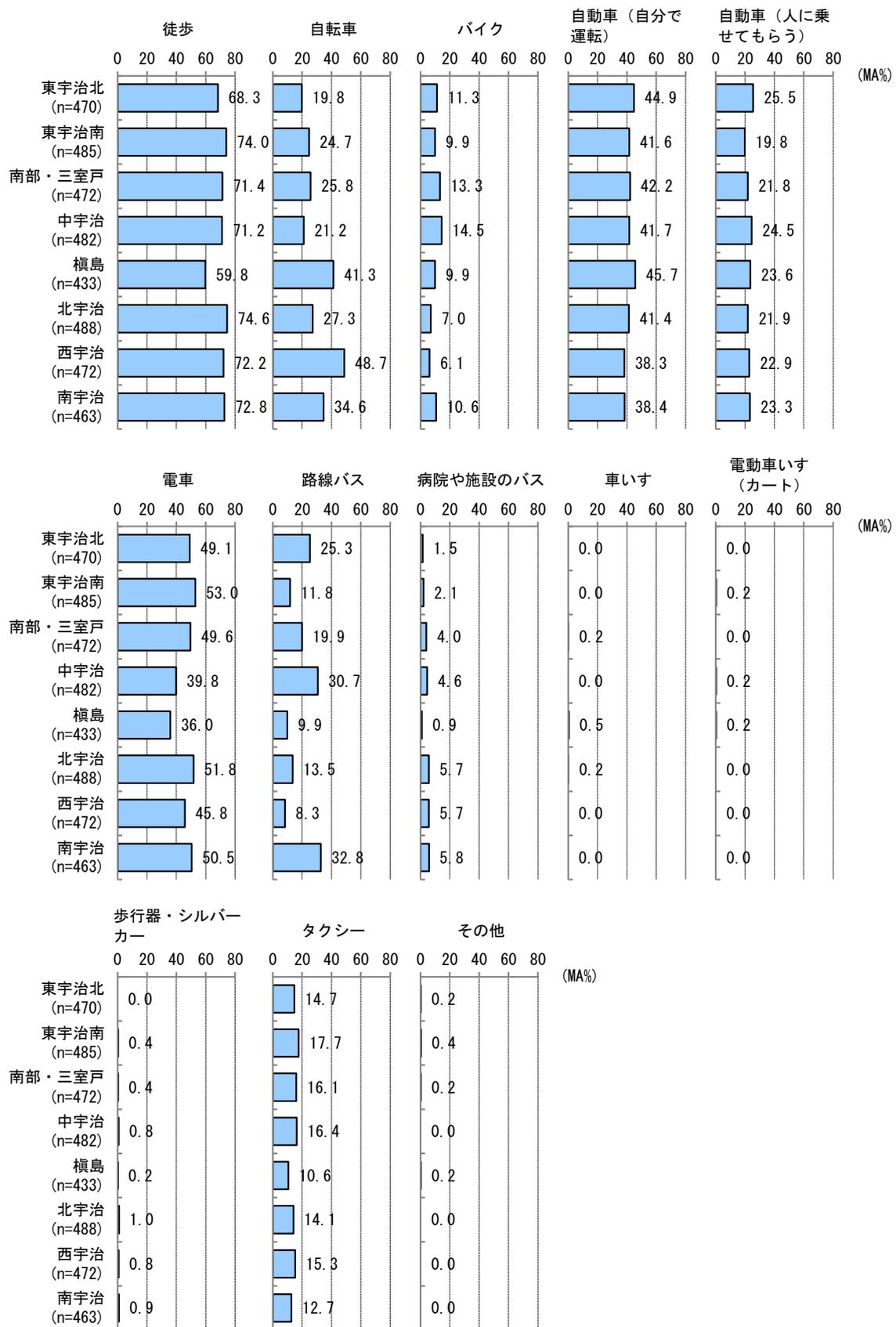
外出を控えているを回答した方に、その理由をたずねると、いずれも「足腰などの痛み」が最も多くなっています。

④外出する際の移動手段は何か



外出する際の移動手段については、いずれも「徒歩」が最も多く、次いで【第1号】は「電車」(47.1%)、【要支援・総合】は「タクシー」(48.5%) となっています。

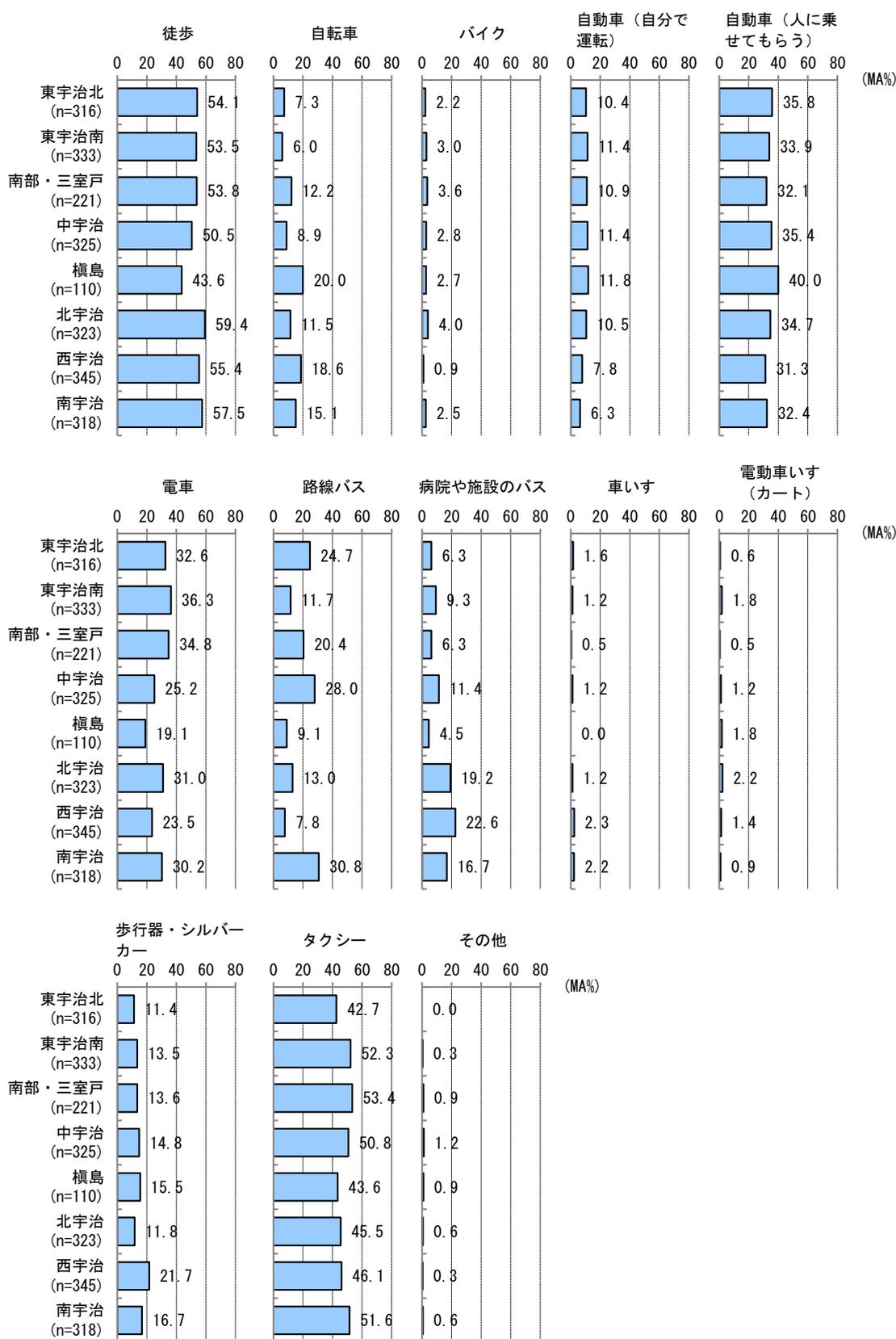
＜日常生活圏域別＞外出する際の移動手段は何か【第1号】



【第1号】の日常生活圏域別で見ると、いずれの圏域も「徒歩」が最も多くなっています。

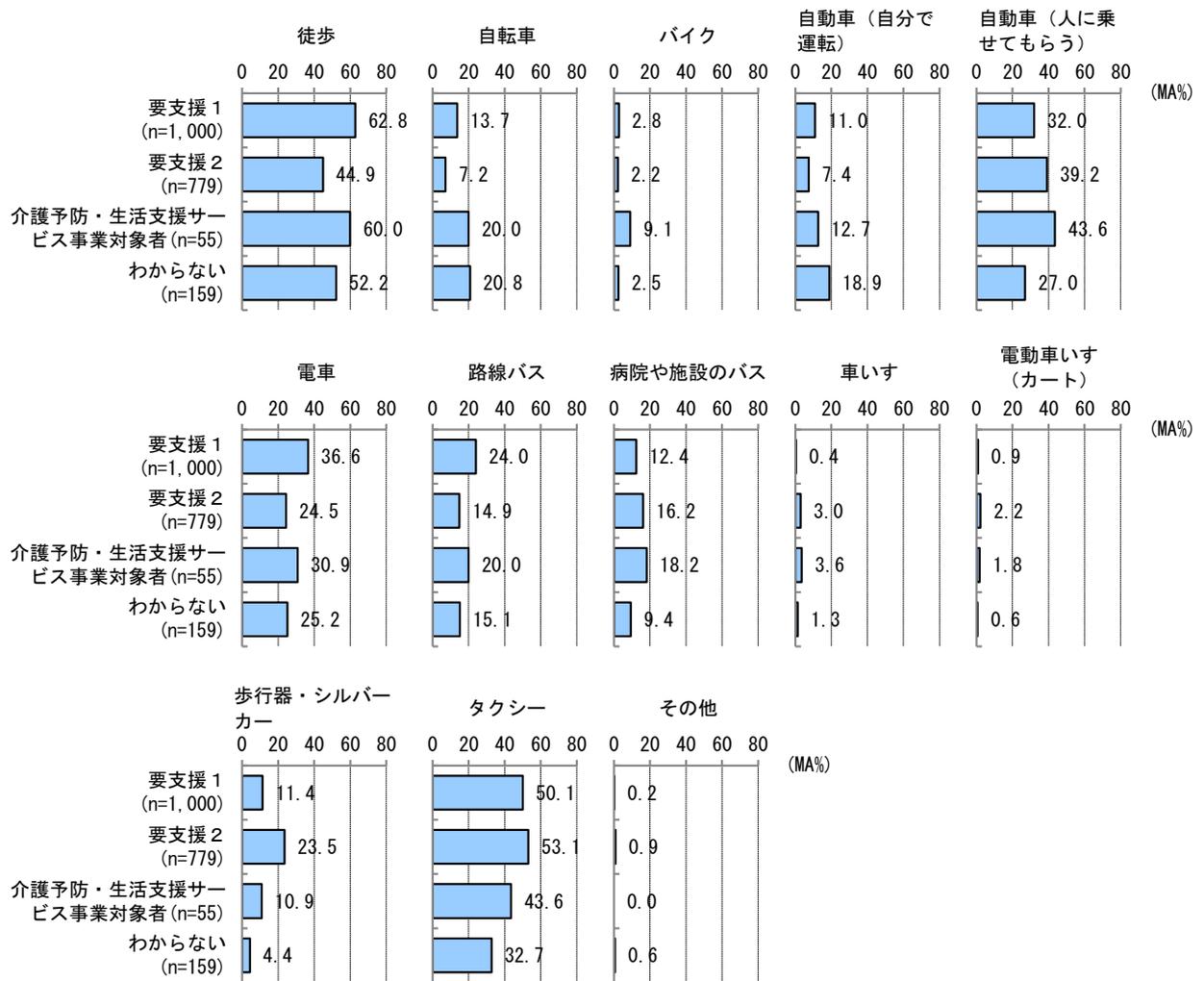
第2章 心身の状況について

<日常生活圏域別>外出する際の移動手段は何か【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域別で見ると、中宇治圏域は「タクシー」（50.8%）が最も多く、榎島圏域は「徒歩」と「タクシー」がともに43.6%で最も多くなっています。

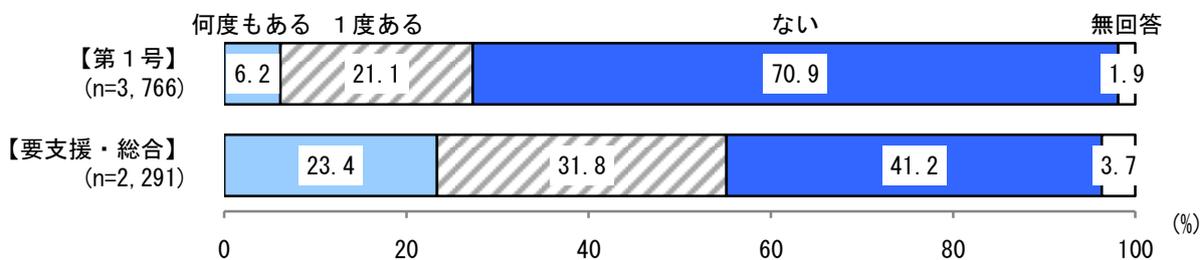
＜要支援認定度別＞外出する際の移動手段は何か【要支援・総合】



【要支援・総合】の要支援認定度別で見ると、要支援2では「タクシー」が最も多いですが、それ以外は「徒歩」が最も多くなっています。

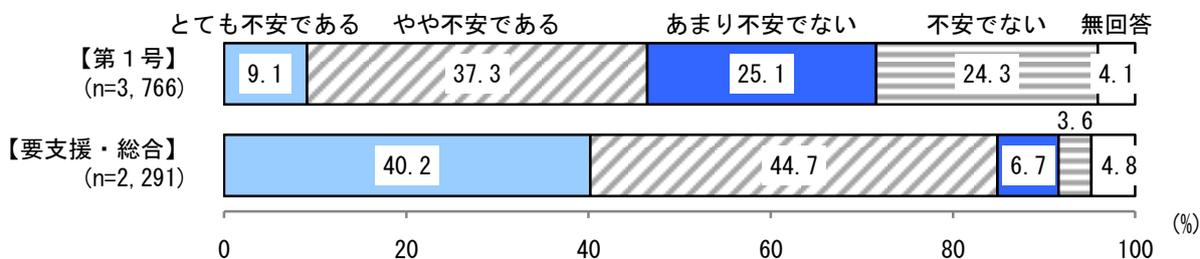
問10 転倒について教えてください。

①過去1年間に転んだ経験があるか



過去1年間に転んだ経験があるかでは、「何度もある」が【要支援・総合】で23.4%、「1度ある」が【要支援・総合】で31.8%と、【第1号】より高くなっています。

②転倒に対する不安は大きいか

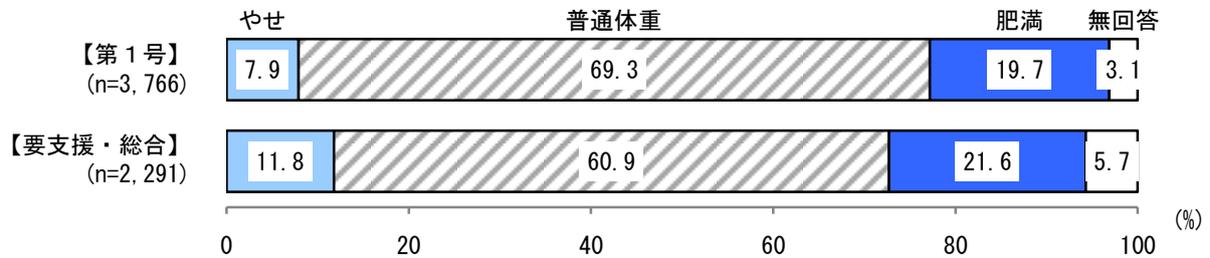


転倒に対する不安が大きいかでは、「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた『不安である』の割合は【第1号】で46.4%、【要支援・総合】で84.9%となっています。

問11 身長と体重について教えてください。

※記入された身長と体重からBMIを算出し判定しています

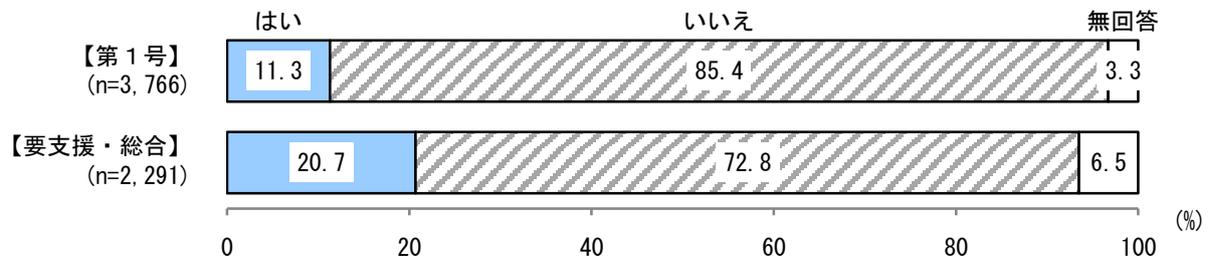
①BMI



※BMI = 体重(kg) ÷ (身長(m) × 身長(m))
 18.5未満「やせ」、18.5～25.0未満「標準」、25.0以上「肥満」

BMI判定では、「やせ」は【第1号】が7.9%、【要支援・総合】が11.8%となっており、「肥満」はいずれも20%前後となっています。

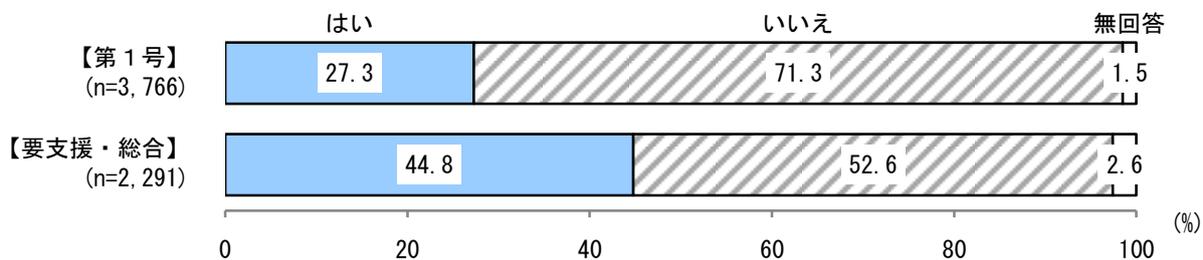
②6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか



6か月間で2～3kgの体重減少があったかでは、「はい」が【要支援・総合】で20.7%となっています。

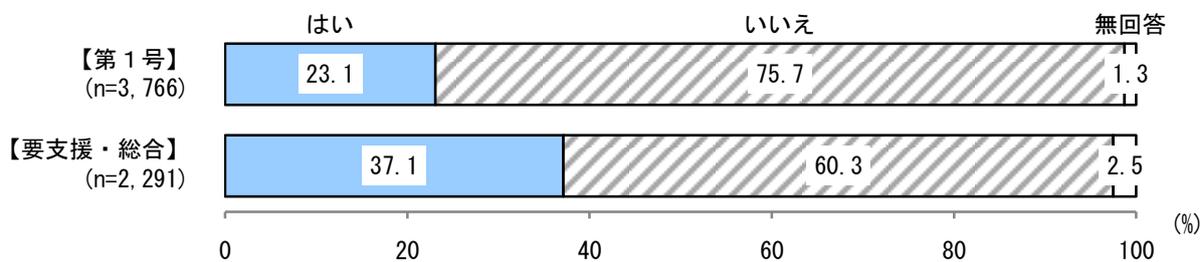
問12 お口の状態について教えてください。

①半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



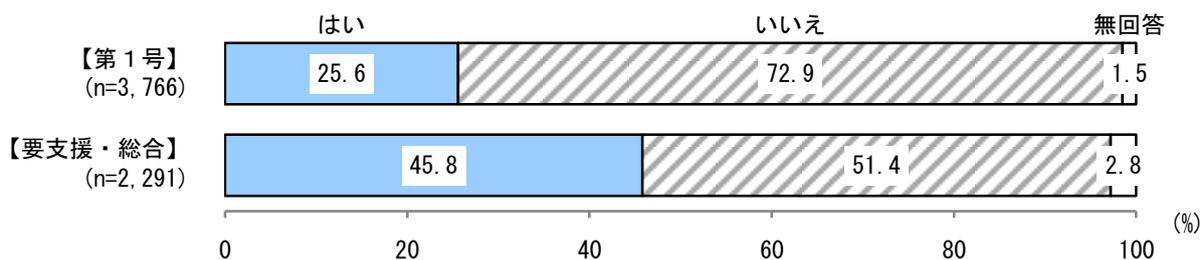
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかでは、「はい」が【第1号】で27.3%、【要支援・総合】で44.8%となっています。

②お茶や汁物等でむせることがあるか



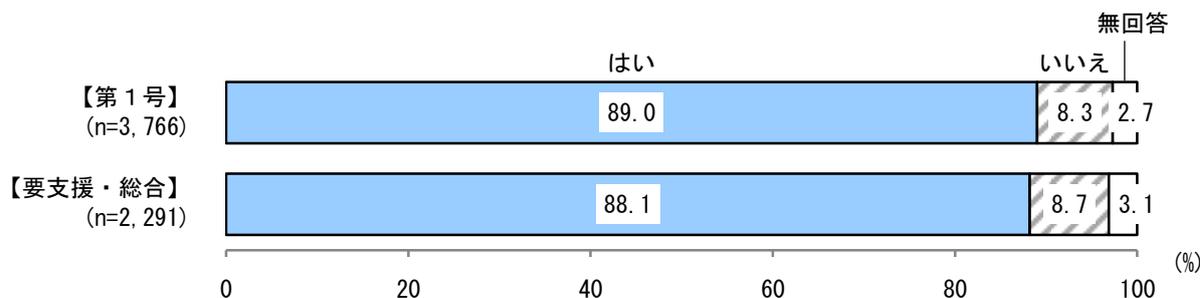
お茶や汁物等でむせることがあるかでは、「はい」が【第1号】で23.1%、【要支援・総合】で37.1%となっています。

③口の渇きが気になるか



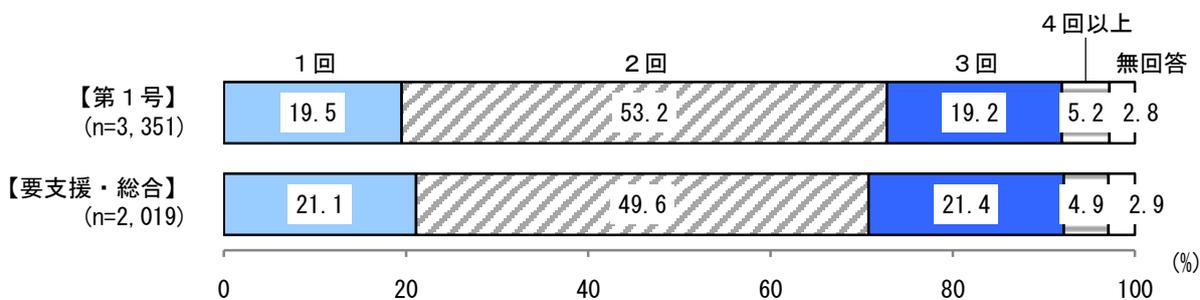
口の渇きが気になるかでは、「はい」が【第1号】で25.6%、【要支援・総合】で45.8%となっています。

④歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日しているか



歯磨きを毎日しているかでは、「いいえ」が【第1号】で8.3%、【要支援・総合】で8.7%となっています。

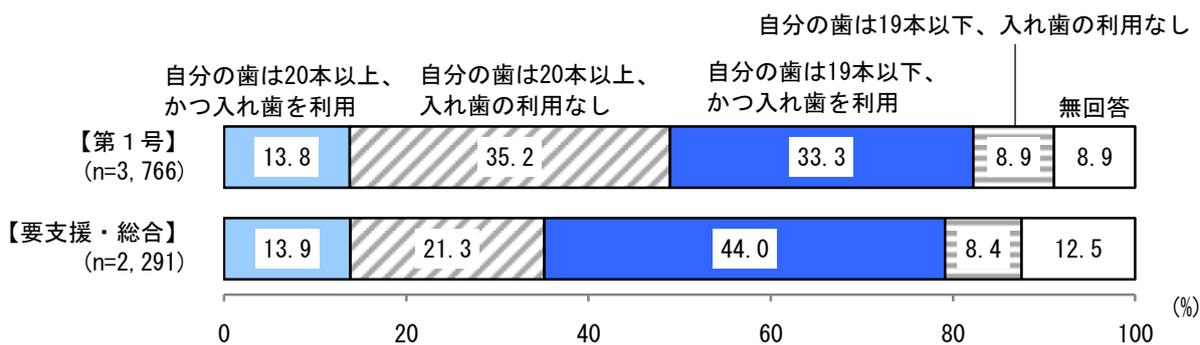
④-1 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を1日何回しているか



歯磨きを毎日しているを回答した方に、1日何回しているかをたずねると、いずれも「2回」が最も多く、【第1号】で53.2%、【要支援・総合】で49.6%となっています。

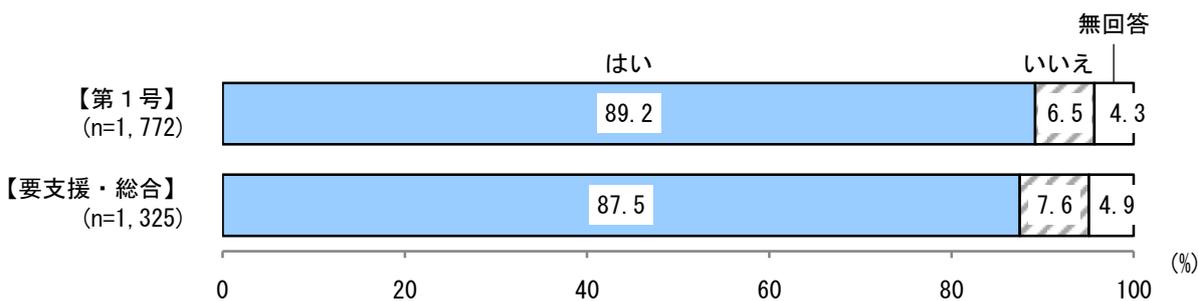
第2章 心身の状況について

⑤歯の数と入れ歯の利用状況



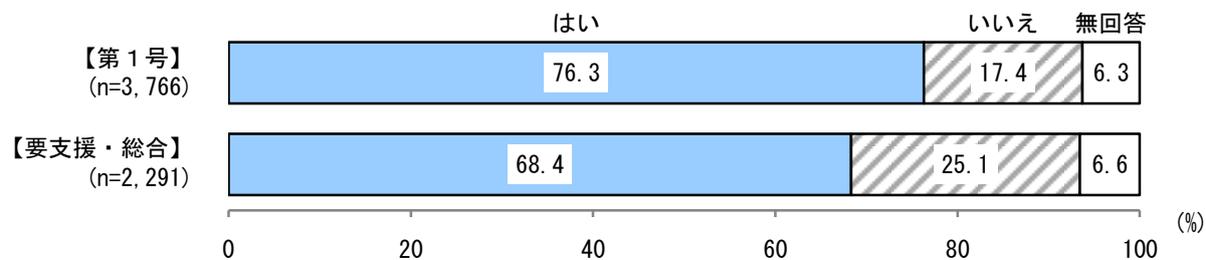
歯の数と入れ歯の利用状況については、【第1号】は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(35.2%)が最も多く、【要支援・総合】は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(44.0%)が最も多くなっています。

⑤-1 毎日入れ歯の手入れをしているか



入れ歯を利用を回答した方に、毎日入れ歯の手入れをしているかについてたずねると、いずれも「はい」(【第1号】89.2%、【要支援・総合】87.5%)が80%以上となっています。

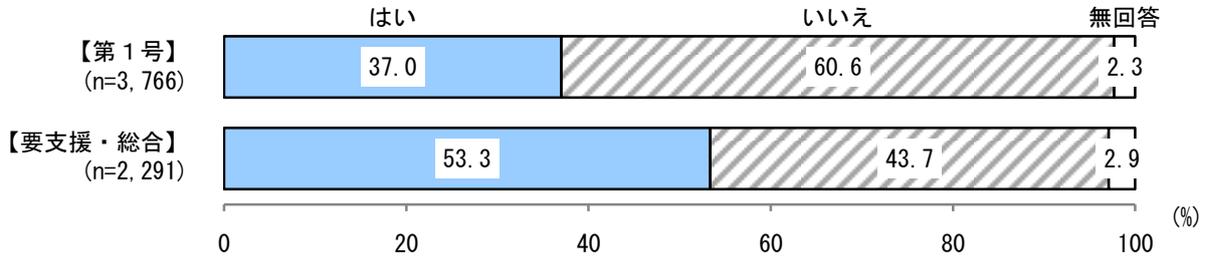
⑥噛み合わせは良いか



噛み合わせは良いかでは、「いいえ」が【要支援・総合】で25.1%となっています。

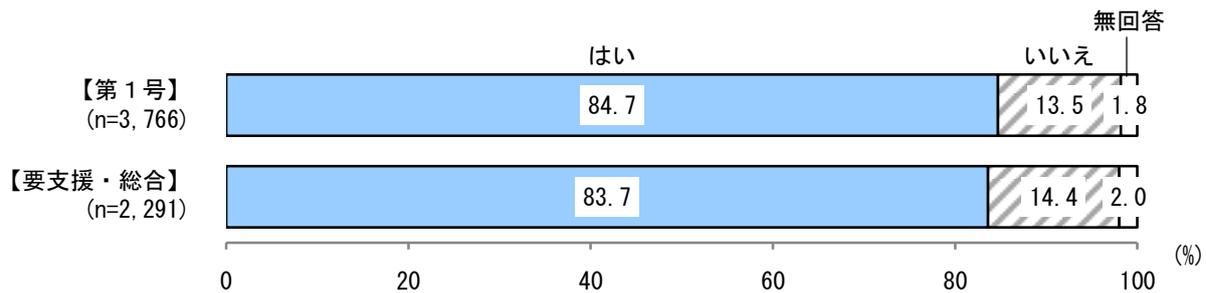
問13 物忘れの状況について教えてください。

①物忘れが多いと感じるか



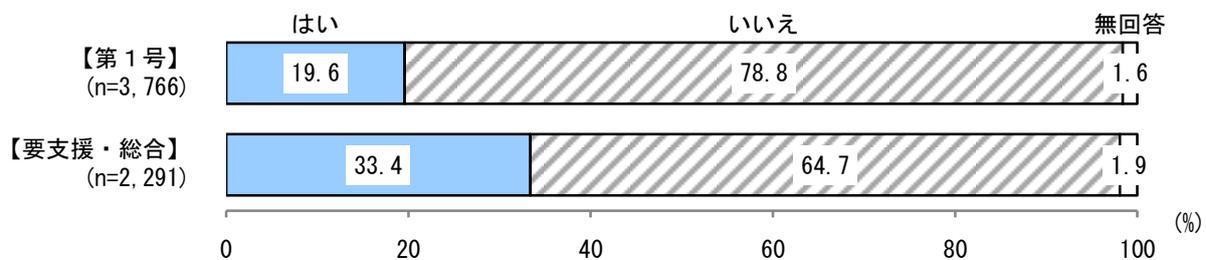
物忘れが多いと感じるかでは、「はい」は【第1号】で37.0%、【要支援・総合】で53.3%となっています。

②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか



自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかでは、「いいえ」は【第1号】で13.5%、【要支援・総合】で14.4%となっています。

③今日が何月何日かわからない時があるか

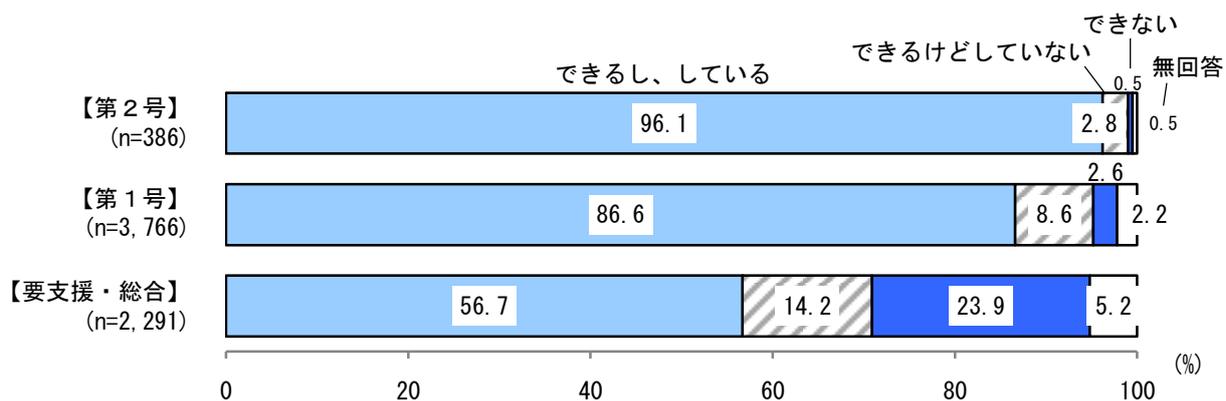


今日が何月何日かわからない時があるかでは、「はい」は【第1号】で19.6%、【要支援・総合】で33.4%となっています。

第3章 日常生活の状況について

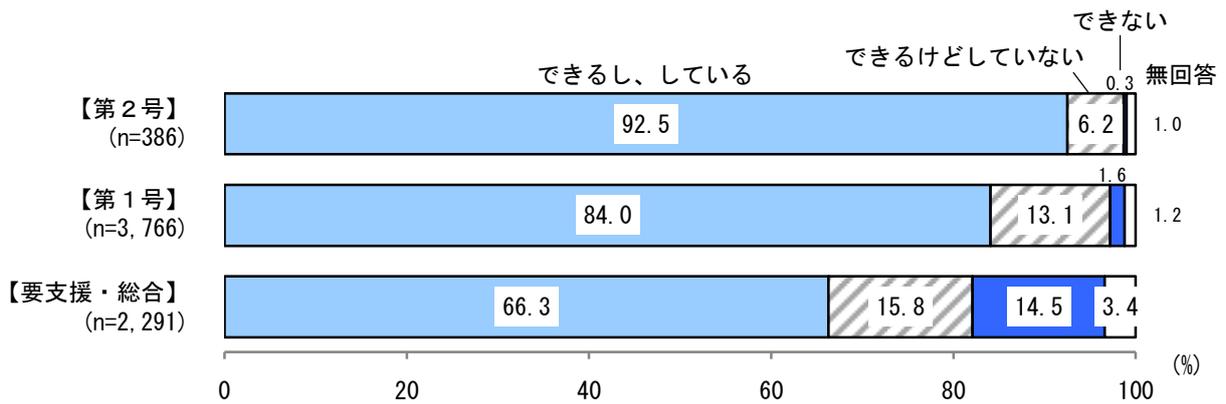
問14 生活の状況について教えてください。

①バスや電車を使って1人で外出しているか（自家用車でも可）



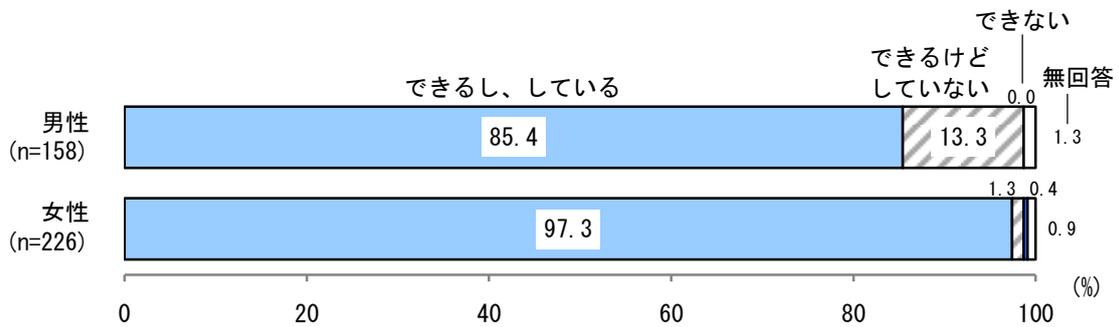
バス、電車で1人で外出しているかでは、「できない」は【要支援・総合】が23.9%で最も高くなっています。

②自分で食品・日用品の買物をしているか



自分で食品・日用品の買物をしているかでは、「できない」は【要支援・総合】が14.5%で最も高くなっています。

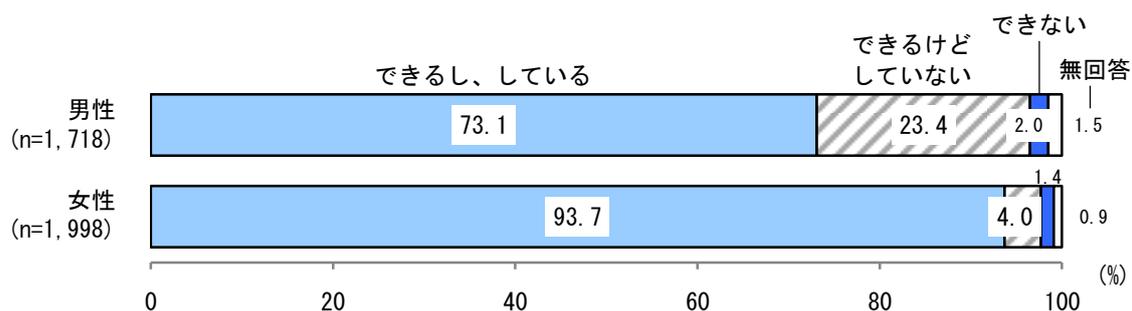
<性別> 自分で食品・日用品の買物をしているか【第2号】



【第2号】の性別で見ると、「できるけどしていない」は女性（1.3%）より男性（13.3%）のほうが12.0ポイント高くなっています。

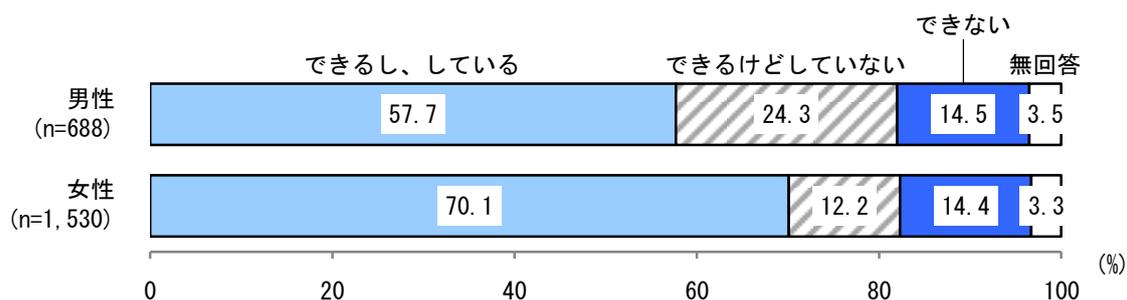
第3章 日常生活の状況について

<性別> 自分で食品・日用品の買物をしているか【第1号】



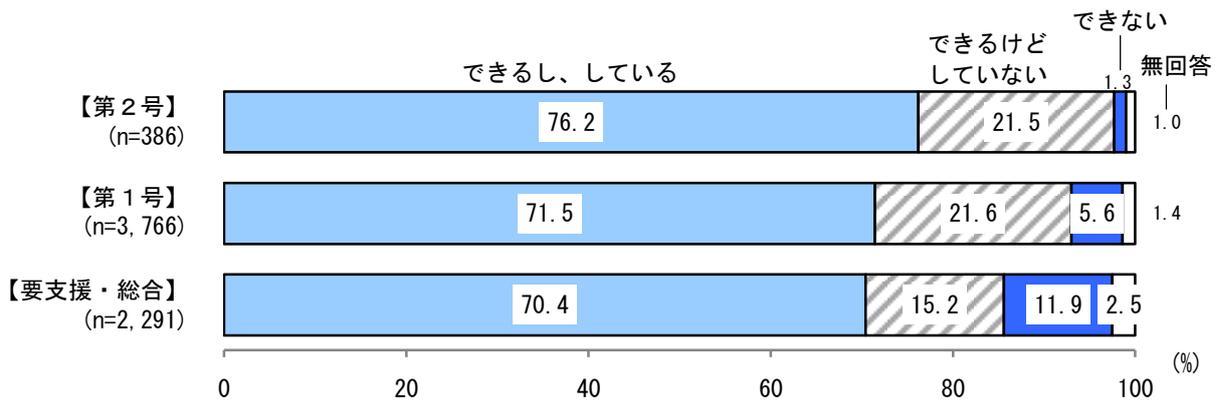
【第1号】の性別で見ると、「できるけどしていない」は女性（4.0%）より男性（23.4%）のほうが19.4ポイント高くなっています。

<性別> 自分で食品・日用品の買物をしているか【要支援・総合】



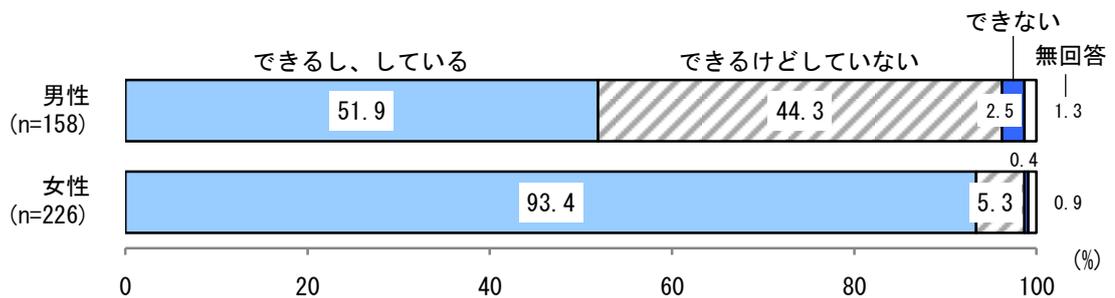
【要支援・総合】の性別で見ると、「できない」は男性で14.5%、女性で14.4%となっています。

③自分で食事の用意をしているか



自分で食事の用意をしているかでは、「できない」は【要支援・総合】が11.9%と最も高くなっています。

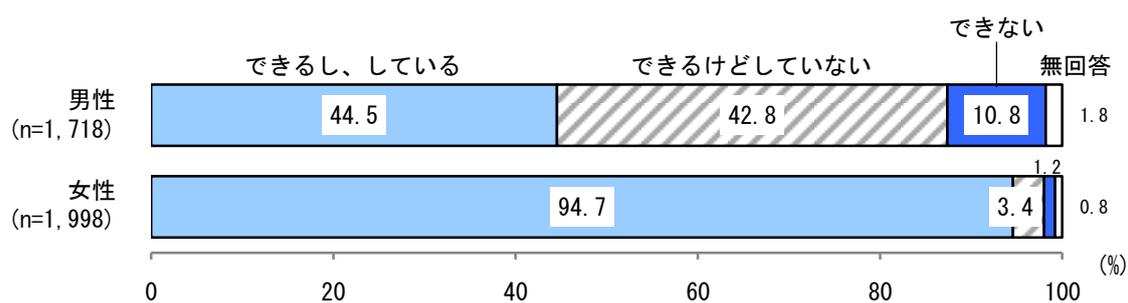
<性別> 自分で食事の用意をしているか【第2号】



【第2号】の性別で見ると、「できない」は女性より男性のほうが高くなっています。

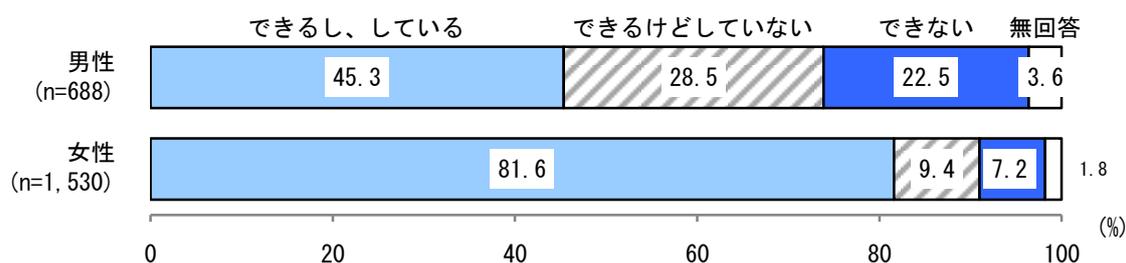
第3章 日常生活の状況について

<性別> 自分で食事の用意をしているか【第1号】



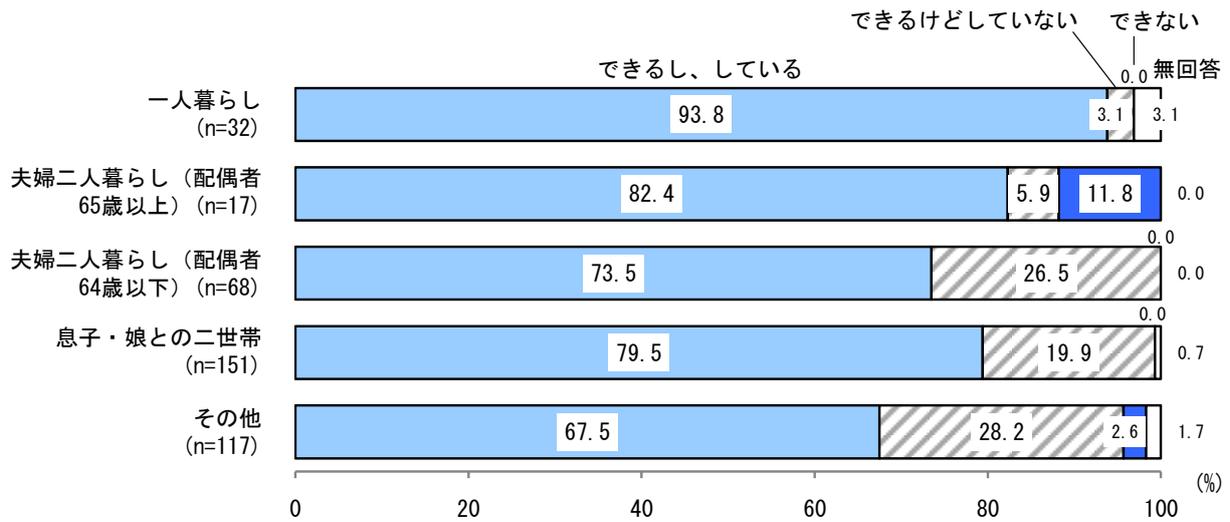
【第1号】の性別でみると、「できない」は女性（1.2%）より男性（10.8%）のほうが9.6ポイント高くなっています。

<性別> 自分で食事の用意をしているか【要支援・総合】



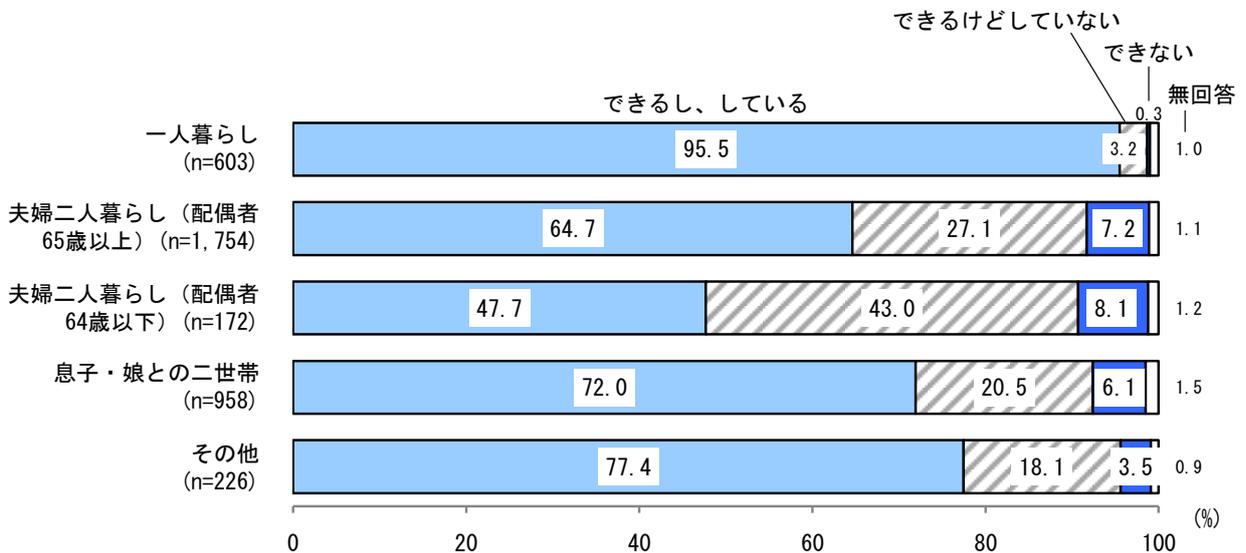
【要支援・総合】の性別でみると、「できない」は女性（7.2%）より男性（22.5%）のほうが15.3ポイント高くなっています。

<家族構成別> 自分で食事の用意をしているか【第2号】



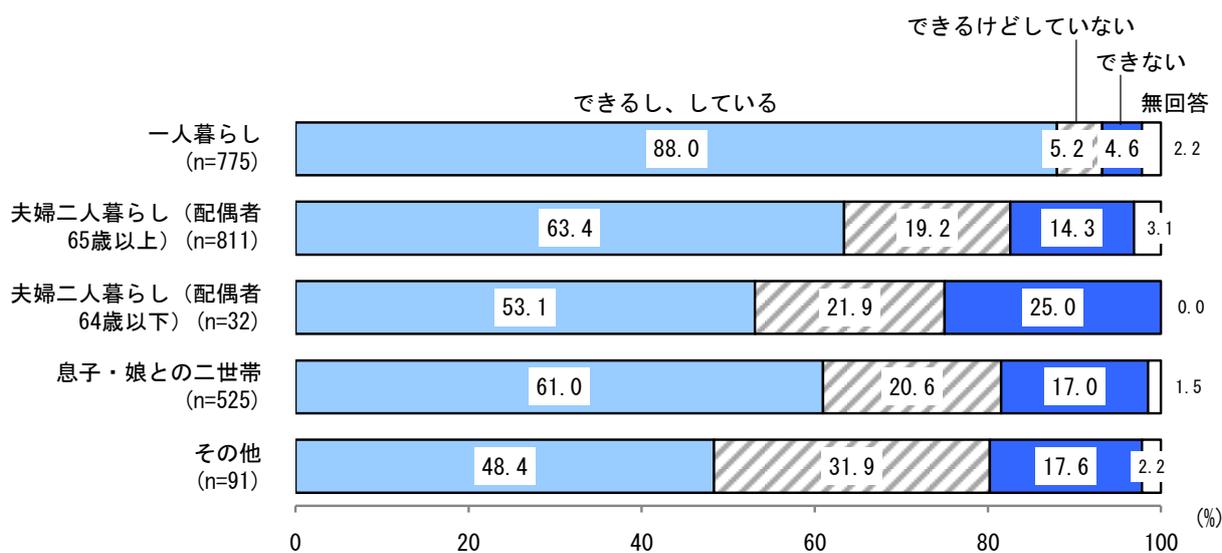
【第2号】の家族構成別で見ると、「できるけどしていない」はその他の世帯が28.2%で最も高くなっています。

<家族構成別> 自分で食事の用意をしているか【第1号】



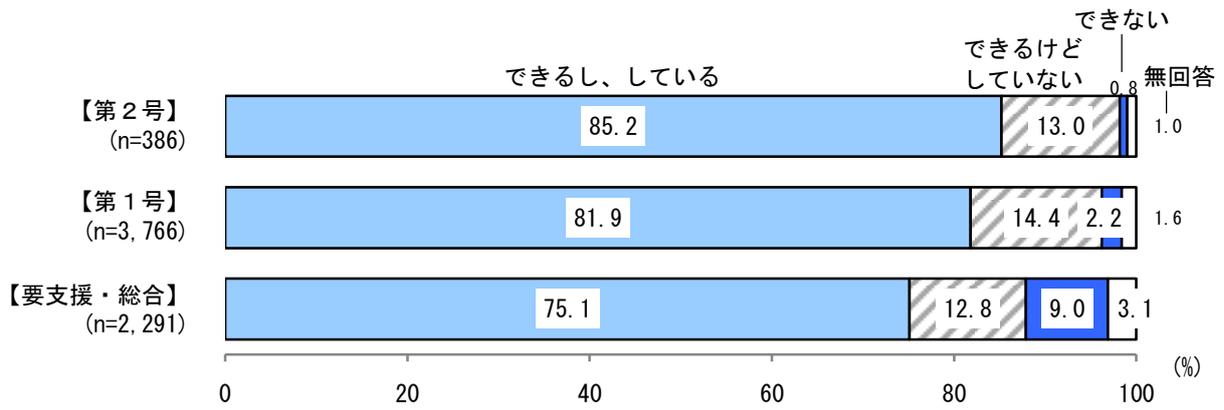
【第1号】の家族構成別で見ると、「できるけどしていない」は夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) が43.0%で最も高くなっています。

<家族構成別> 自分で食事の用意をしているか【要支援・総合】



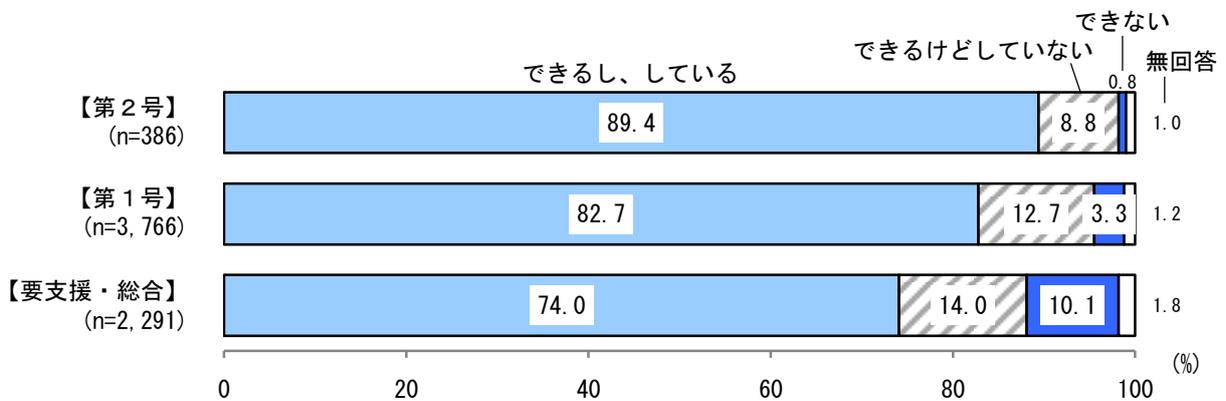
【要支援・総合】の家族構成別で見ると、「できるけどしていない」はその他の世帯が31.9%で最も高くなっています。

④自分で請求書の支払いをしているか



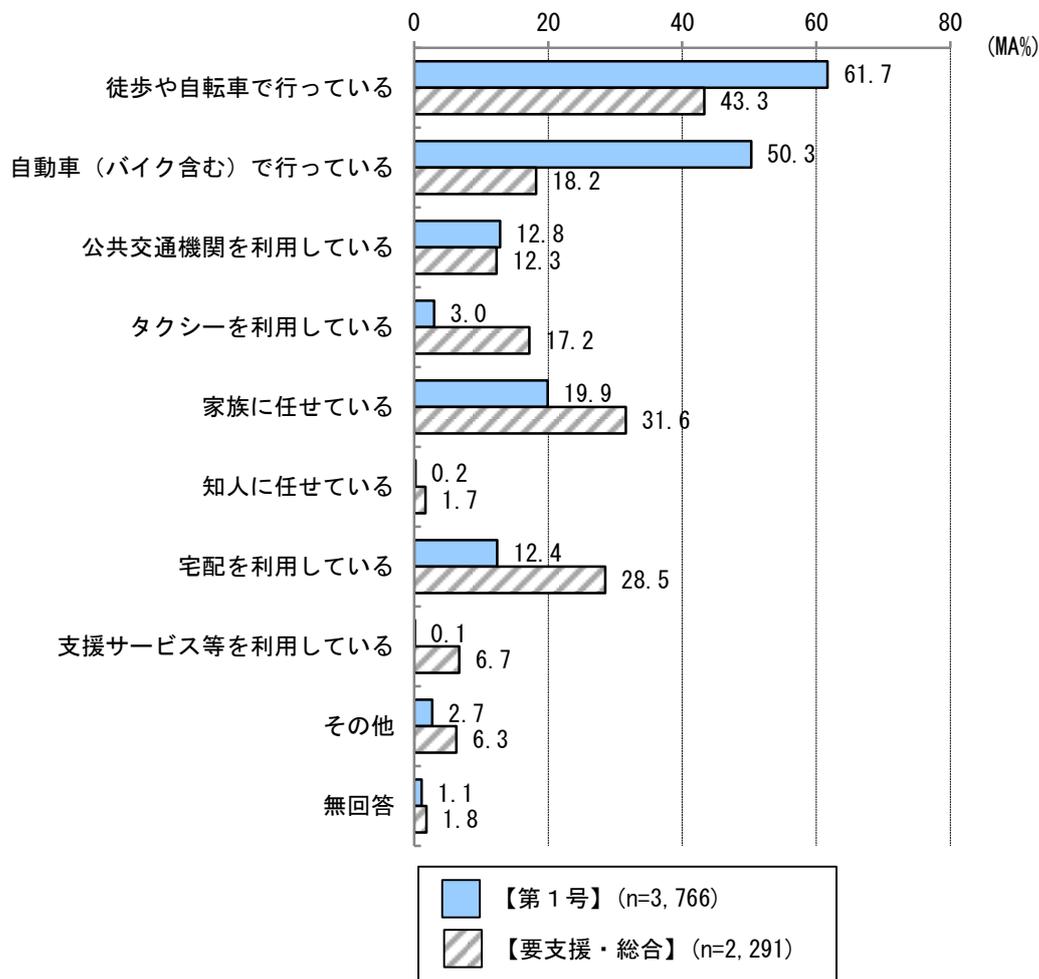
自分で公共料金等の請求書の支払いをしているかでは、「できない」は【要支援・総合】で9.0%と最も高くなっています。

⑤自分で預貯金の出し入れをしているか



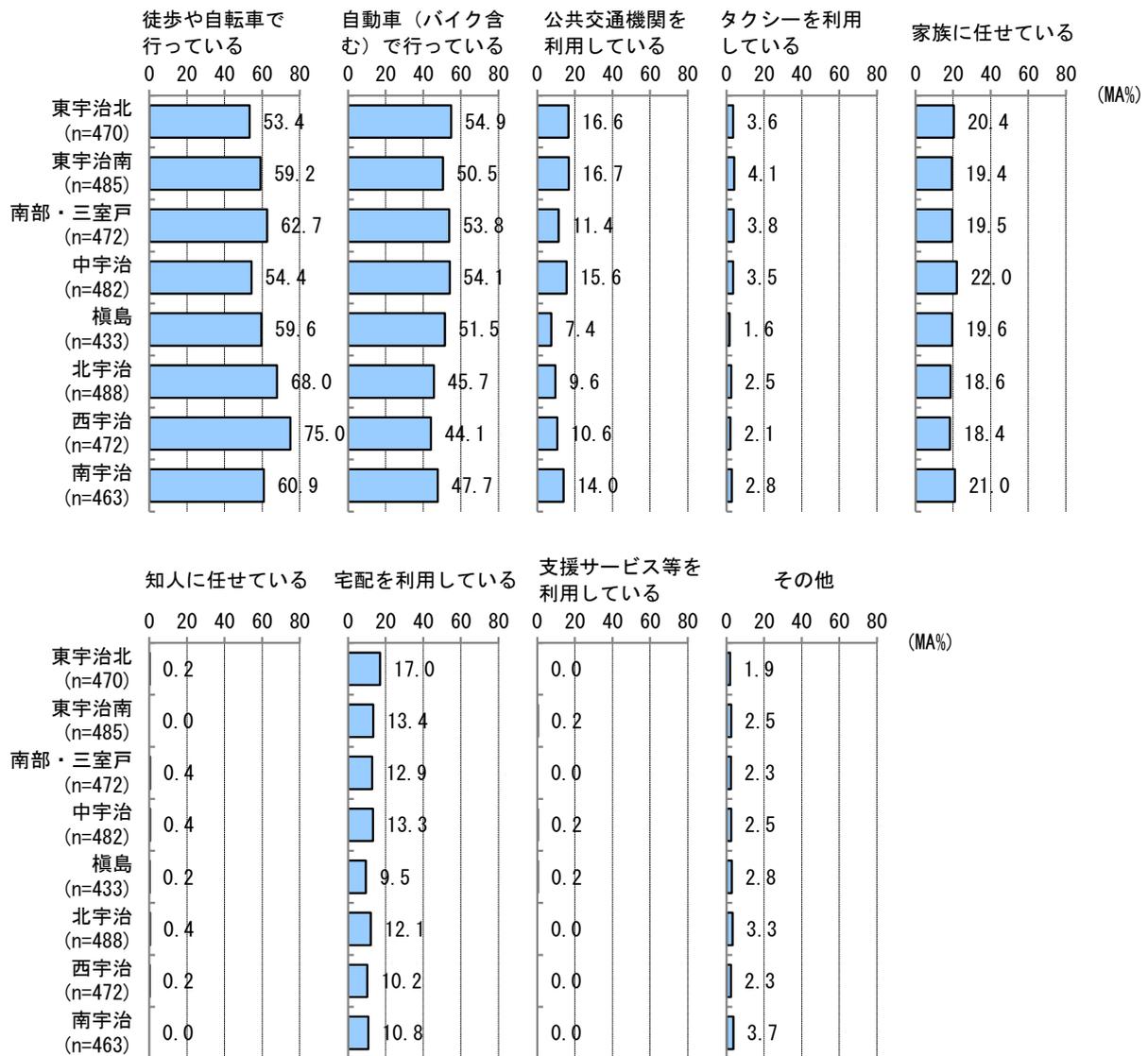
自分で預貯金の出し入れをしているかでは、「できない」は【要支援・総合】が10.1%で最も高くなっています。

問15 食品・日用品の買物はどうしていますか。



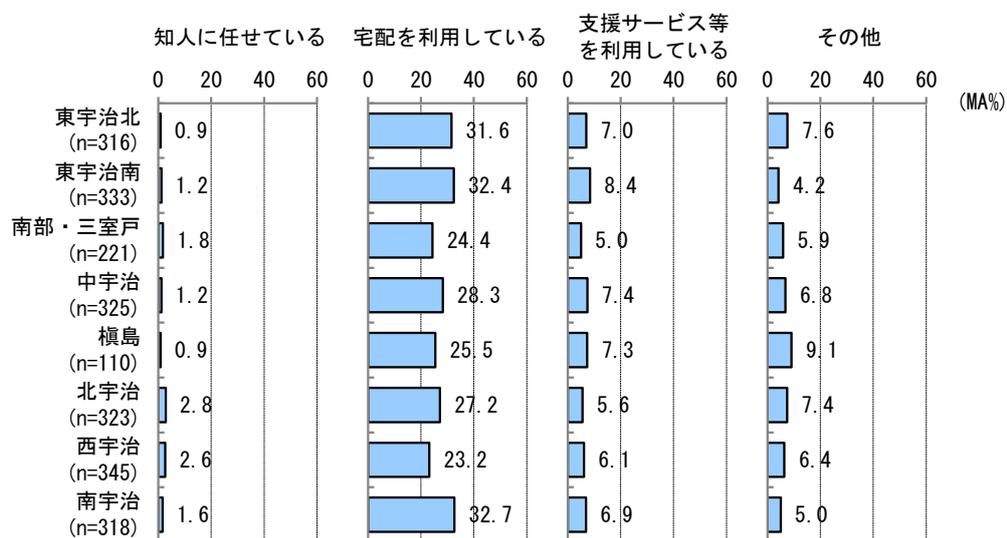
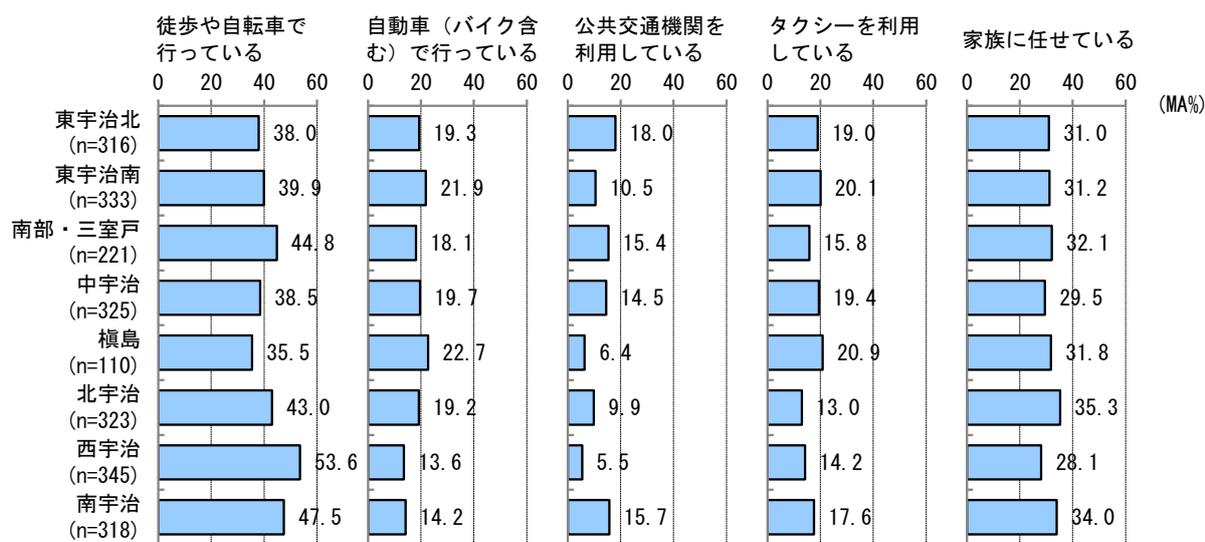
食品・日用品の買物はどうしているかについては、【第1号】は「徒歩や自転車で行っている」が61.7%で最も多く、次いで「自動車（バイク含む）で行っている」が50.3%となっています。【要支援・総合】は「徒歩や自転車で行っている」が43.3%で最も多く、次いで「家族に任せている」が31.6%となっています。

＜日常生活圏域別＞食品・日用品の買物はどうしているか【第1号】



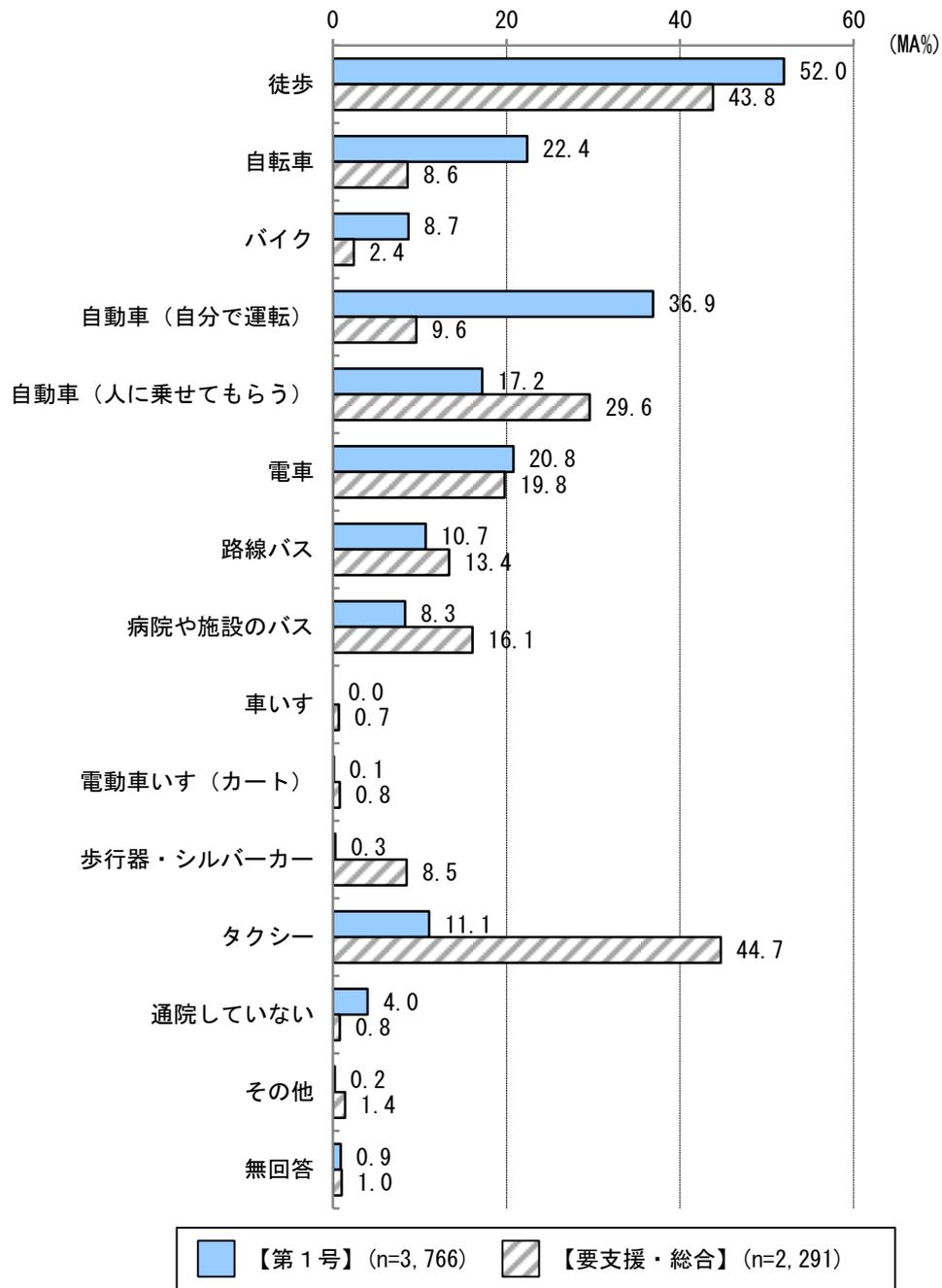
【第1号】の日常生活圏域別でみると、東宇治北は「自動車（バイク含む）で行っている」が54.9%で最も多いですが、それ以外の圏域は「徒歩や自転車で歩いている」が最も多くなっています。

<日常生活圏域別>食品・日用品の買物はどうしているか【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域別でみると、いずれの圏域も「徒歩や自転車で
行っている」が最も多く、なかでも西宇治が53.6%で最も高い割合となっています。

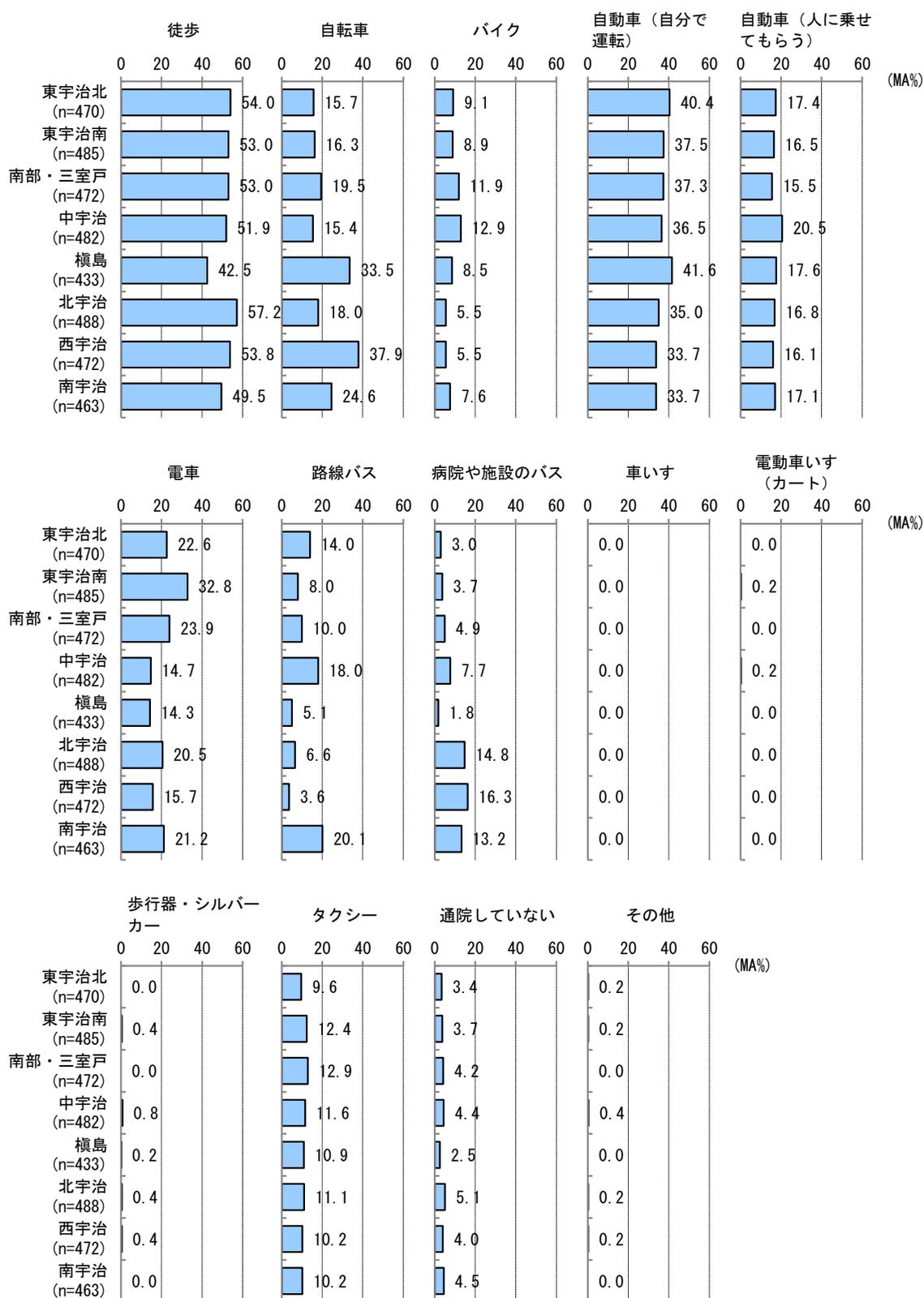
問16 通院する際の移動手段は何ですか。



通院する際の移動手段については、【第1号】は、「徒歩」が52.0%で最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」が36.9%、【要支援・総合】は、「タクシー」が44.7%で最も多く、次いで「徒歩」が43.8%となっています。

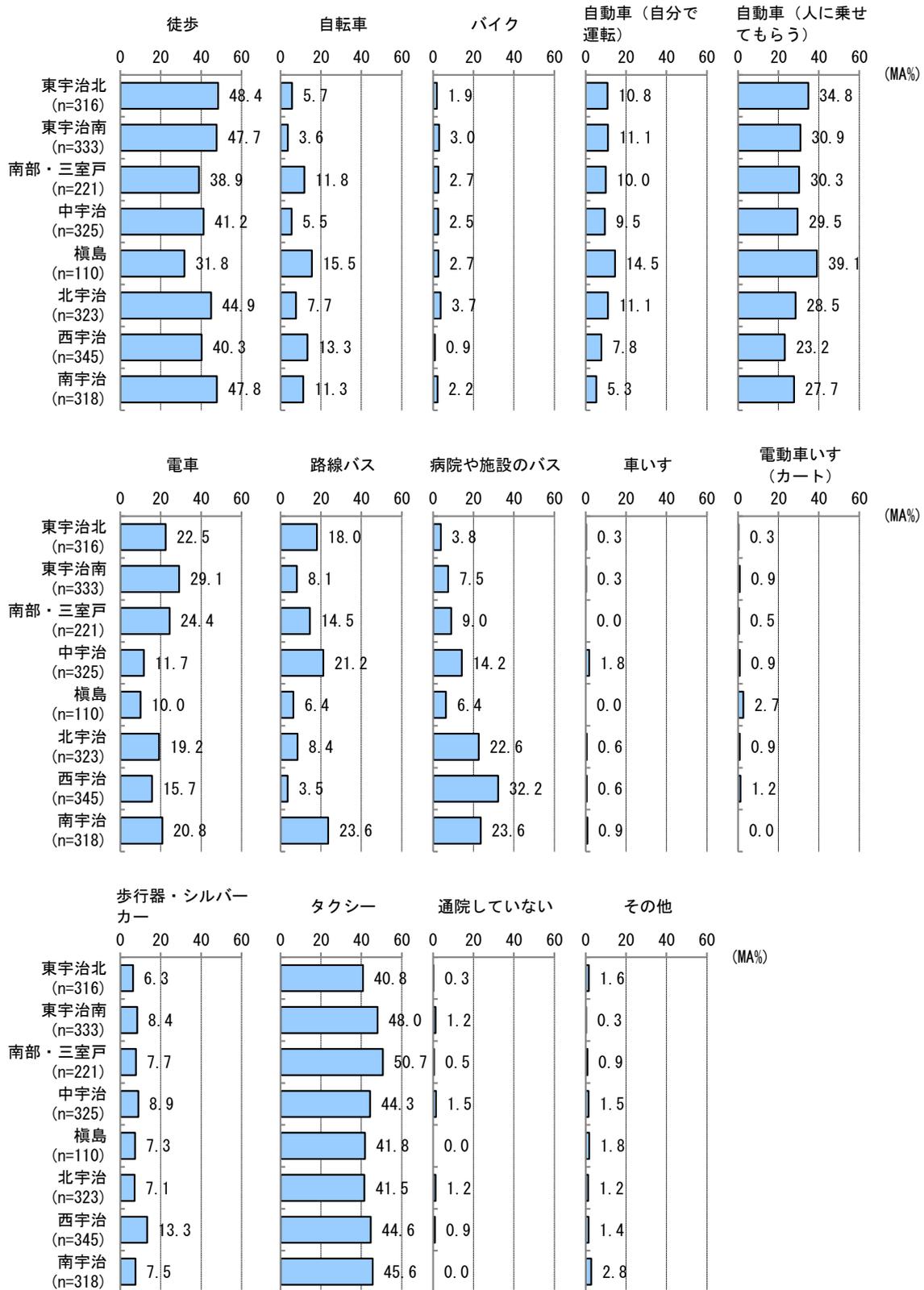
第3章 日常生活の状況について

＜日常生活圏域別＞通院する際の移動手段【第1号】



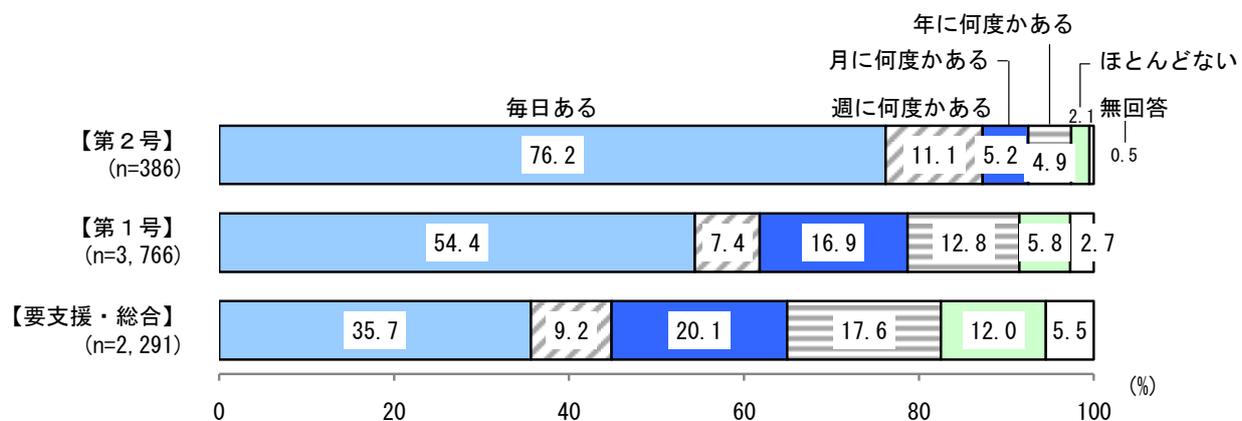
【第1号】の日常生活圏域別で見ると、いずれの圏域も「徒歩」が最も多く、なかでも北宇治が57.2%で最も高い割合となっています。

<日常生活圏域別>通院する際の移動手段【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域別で見ると、東宇治北、北宇治、南宇治では「徒歩」が最も多く、東宇治南、南部・三室戸、中宇治、槇島、西宇治では「タクシー」が最も多くなっています。

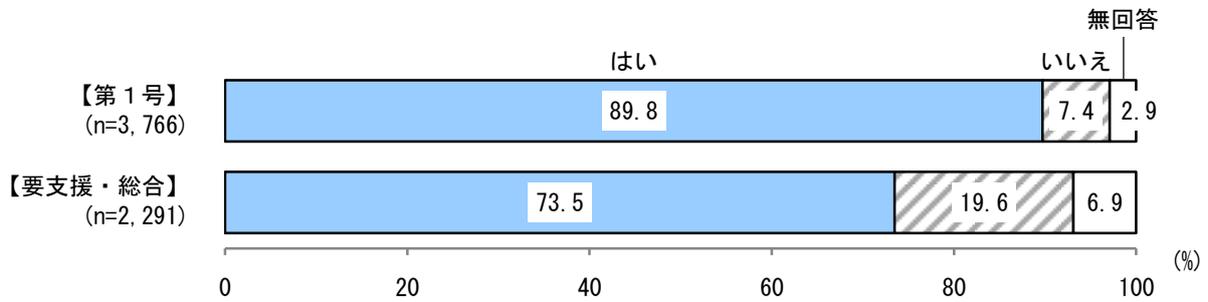
問17 どなたかと食事をとる機会がありますか。



誰かと食事をとる機会については、「ほとんどない」は【要支援・総合】が12.0%で最も高くなっています。

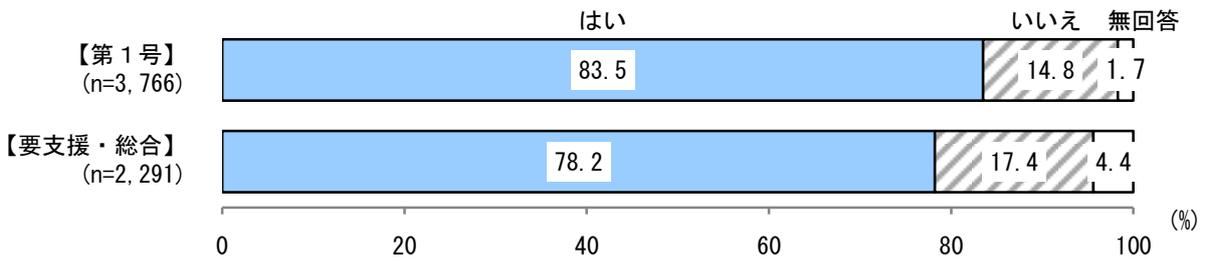
問18 ふだん、次のことを行っていますか（できますか）。

①年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか



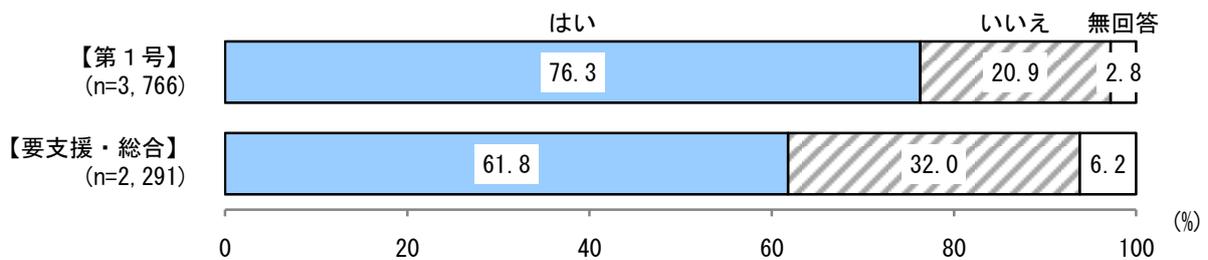
年金などの書類が書けるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が19.6%となっています。

②新聞を読んでいるか



新聞を読んでいるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が17.4%となっています。

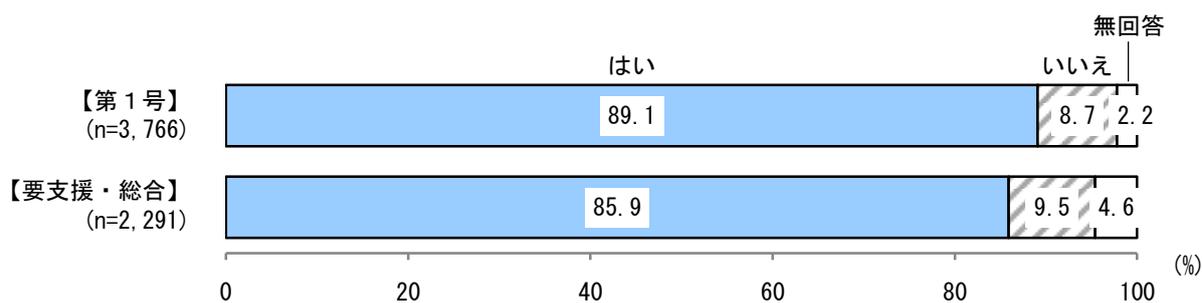
③本や雑誌を読んでいるか



本や雑誌を読んでいるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が32.0%となっています。

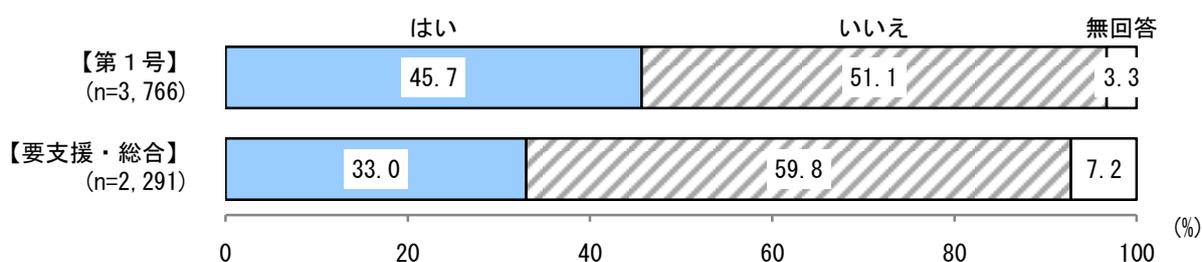
第3章 日常生活の状況について

④健康についての記事や番組に関心があるか



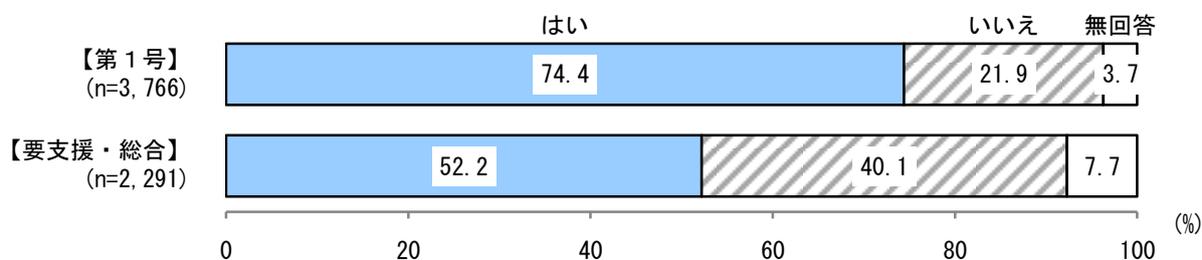
健康についての記事や番組に関心があるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が9.5%となっています。

⑤友人の家を訪ねているか



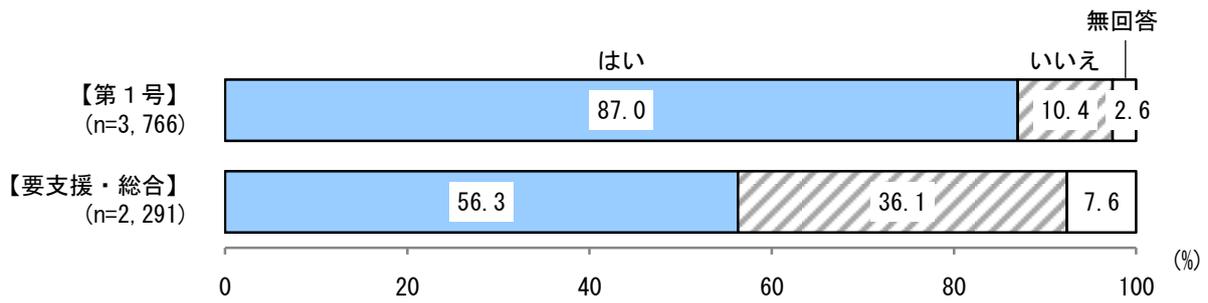
友人の家を訪ねているかでは、「いいえ」は【第1号】が51.1%、【要支援・総合】が59.8%となっています。

⑥家族や友人の相談にのっているか



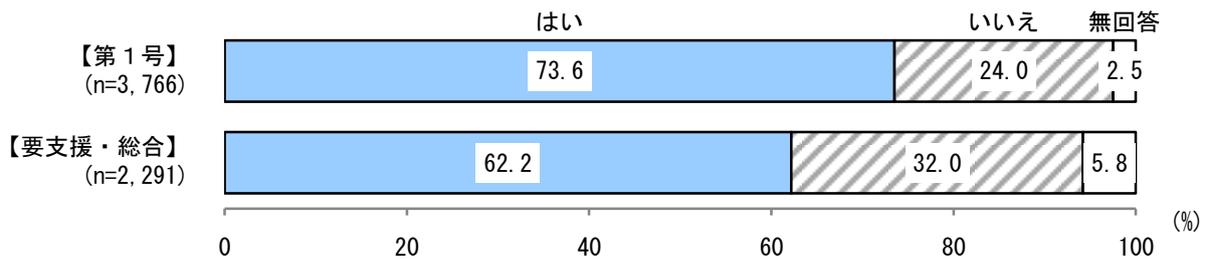
家族や友人の相談にのっているかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が40.1%となっています。

⑦病人を見舞うことができるか



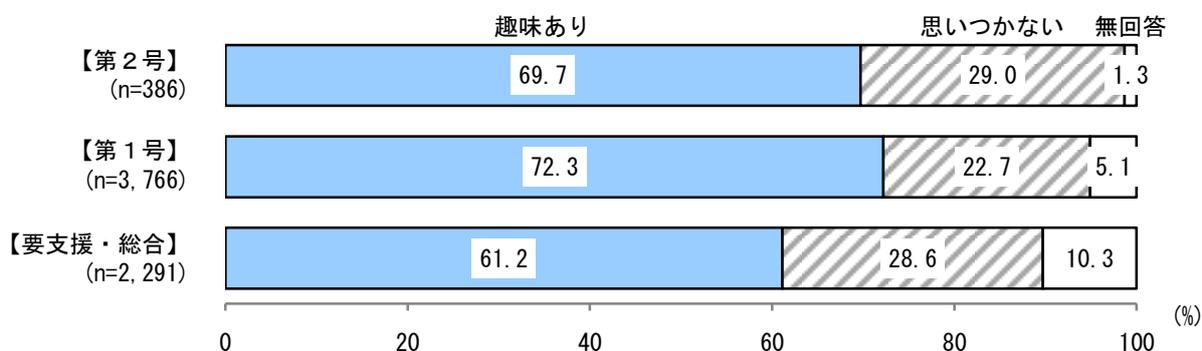
病人を見舞うことができるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が36.1%となっています。

⑧若い人に自分から話しかけることがあるか



若い人に自分から話しかけることがあるかでは、「いいえ」は【要支援・総合】が32.0%となっています。

問19 趣味はありますか。



趣味はあるかでは、「趣味あり」は【要支援・総合】が61.2%で最も低くなっています。

具体的な趣味【第2号】

【第2号（回答=252）】

内容	件数	内容	件数
スポーツ	102	コンサート、ライブ	5
読書	35	仕事	5
旅行	28	パチンコ、競馬	5
音楽、CD	25	ゲーム	4
手芸	20	語学	4
ドライブ、バイク	18	模型、工作、小物づくり	4
映画、映画鑑賞	13	歌う	4
登山、ハイキング	10	書道	4
テレビ・ビデオ	10	絵画、絵画鑑賞	4
食べる（食事、外食、食べ歩き）	9	茶道	3
料理	8	サークル	2
楽器	7	写真	2
自転車	6	犬	2
釣り	6	菓子、パンづくり	2
買い物	6	農業、家庭菜園	2
スポーツ観戦	5	習い事	2
パソコン、インターネット	5	家族と過ごす	2
ガーデニング、園芸	5	その他	13
		延件数	387

具体的な趣味【第1号】【要支援・総合】

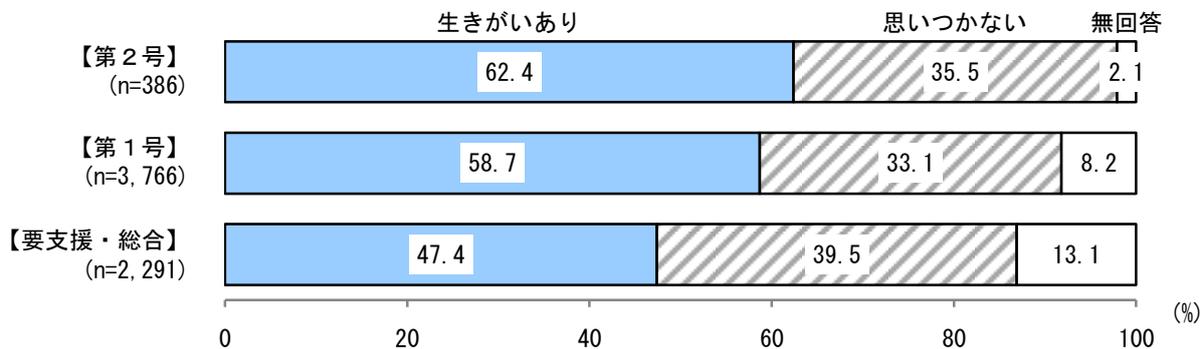
【第1号（回答=2,528）】

内容	件数
スポーツ	903
読書、本	356
手芸	324
ガーデニング、園芸、盆栽	253
歌う	231
旅行	182
農業、家庭菜園、畑	142
音楽	131
楽器演奏	131
絵画	129
釣り	95
登山、ハイキング	88
インターネット	84
模型、工作、彫刻、小物づくり	81
将棋、囲碁	79
映画	76
写真撮影	72
書道	72
脳トレ	67
車・ドライブ	65
料理、菓子、パンづくり	65
パチンコ、競馬、ギャンブル	59
テレビ、DVD	50
スポーツ観戦	48
生け花、華道、フラワーアレンジメント	43
麻雀	42
美術鑑賞、美術館、博物館	37
俳句、短歌、川柳、詩	36
神社仏閣巡り、史跡巡り	34
学習・語学	32
ゲーム	28
陶芸	27
茶道	23
手紙、絵手紙	23
D. I. Y	22
自転車・サイクリング	20
食べる（食事、外食、食べ歩き）	20
おりがみ	20
友人と飲み会、おしゃべり	18
コンサート、ライブ	17
民謡・詩吟	17
観劇、落語	16
ウィンドーショッピング、買い物	16
ボランティア	12
バイク・ツーリング	10
ペット	10
舞踊	7
植物観察、植物園、植物採集	7
飲酒	6
着付け	5
習いごと	2
その他	160
延件数	4,493

【要支援・総合（回答=1,292）】

内容	件数
スポーツ	219
手芸	218
歌う	210
読書、新聞	177
ガーデニング、園芸、盆栽	118
絵画鑑賞、絵画	76
音楽、CD	74
書道	60
楽器演奏	57
テレビ、DVD	56
俳句、短歌、川柳、詩	48
脳トレ	48
パソコン、インターネット	45
将棋、囲碁	39
麻雀	37
農業、家庭菜園、畑	31
写真撮影、カメラ	30
スポーツ観戦	29
旅行	28
料理、菓子、パンづくり	27
生け花、華道、フラワーアレンジメント	25
民謡・詩吟	21
映画	20
手紙、絵手紙	19
模型、木工、彫刻、小物づくり	18
友人と食事、おしゃべり	16
茶道	14
パチンコ、競馬、ギャンブル	11
観劇、歌舞伎、落語	10
釣り	9
ゲーム	9
コンサート、ライブ	9
おりがみ	9
美術鑑賞、美術館、博物館	8
ラジオ	8
ドライブ、自動車	7
食べる（食事、外食、食べ歩き）	7
ペット	6
陶芸	6
手仕事	5
ウィンドーショッピング、買い物	5
勉強、研究	5
登山、ハイキング	4
学習・語学	4
文章を書く、日記	4
サークル活動	4
D. I. Y	3
仕事	3
バードウォッチング	3
切手・記念硬貨等収集	3
株	3
写経	3
バイク・自転車	2
珈琲を飲む	2
ボランティア	2
着物、着付け	2
ドローン、ラジコン	2
天体観測	2
風呂	2
掃除	2
その他	26
延件数	1,950

問20 生きがいがありますか。



生きがいがあるかでは、「生きがいあり」は【要支援・総合】が47.4%で最も低くなっています。

具体的な生きがい【第2号】

【第2号（回答=210）】

内容	件数
家族、子ども、孫	122
仕事	48
趣味	16
スポーツ	13
コンサート、ライブ	6
旅行	6
音楽、CD	4
友人と食事、人付き合い	4
食べる（食事、外食、食べ歩き）	3
オートバイ	2
ゲーム	2
子どものスポーツ応援	2
釣り	2
株、投資	2
介護	2
ペット	2
将来の夢	2
人を笑顔にすること、役に立つこと	2
その他	21
延件数	261

具体的な生きがい【第1号】

【第1号（回答=1,873）】

内容	件数	内容	件数
家族、子ども、孫	697	目標を達成する	6
仕事、収入を得る	193	パチンコ等ギャンブル	5
スポーツ	144	日々を大切に	5
旅行	143	コンサート、ライブ	4
友人付き合い、人との交流	115	株、投資	4
健康	101	麻雀	4
趣味	99	語学	4
ボランティア	57	温泉、銭湯	4
家庭菜園、畑	52	おしゃれ、ファッション	4
喜老会、サークル活動、地域活動	49	現状維持	4
食べる（食事、外食、食べ歩き）	47	スポーツ観戦	3
ガーデニング、園芸、盆栽	43	子どものスポーツ応援	3
歌う	36	美術鑑賞	3
毎日を楽しむ、楽しい人生を送る	35	脳トレ	3
料理	31	講演会	3
ペット	26	整理	3
楽器演奏	22	終活	3
読書、新聞	22	人に教えること	3
手芸	21	規則正しい生活	3
絵画	20	一人で生活する	3
信仰	18	自由に生きる	3
寺社仏閣、札所、史跡巡り	16	ゲーム	2
模型、工作、彫刻、小物づくり、日曜大工	15	観劇	2
写真・動画撮影、カメラ	15	手紙、絵手紙	2
登山、ハイキング、キャンプ	17	華道	2
日々の生活	14	将来の夢	2
買い物	14	展覧会、発表会	2
テレビ、ラジオ	14	陶芸	2
勉強、研究	14	小説、論文を書く	2
人を笑顔にすること、役に立つこと	14	遊ぶこと	2
音楽、CD	13	珈琲	2
介護	13	詩吟、民謡	2
好きなことをやる	13	アマチュア無線	2
家事、雑用	12	生け花、フラワーアレンジメント	2
外出	12	お稽古事	2
長生き	12	墓守、仏壇の守り、墓参り	2
書道	11	少しでも若くいること	2
釣り	11	今までできなかったことをやる	2
将棋、囲碁	11	今日より明日に少しでも進歩	2
生きていること	10	自己の成長、自己啓発	2
ドライブ、車いじり	9	人生を全うする	2
短歌、俳句	9	人生前向きに	2
自分のことは自分でする、出来ることをやる	7	その他	56
飲酒	6	延件数	2,434
パソコン、インターネット	6		

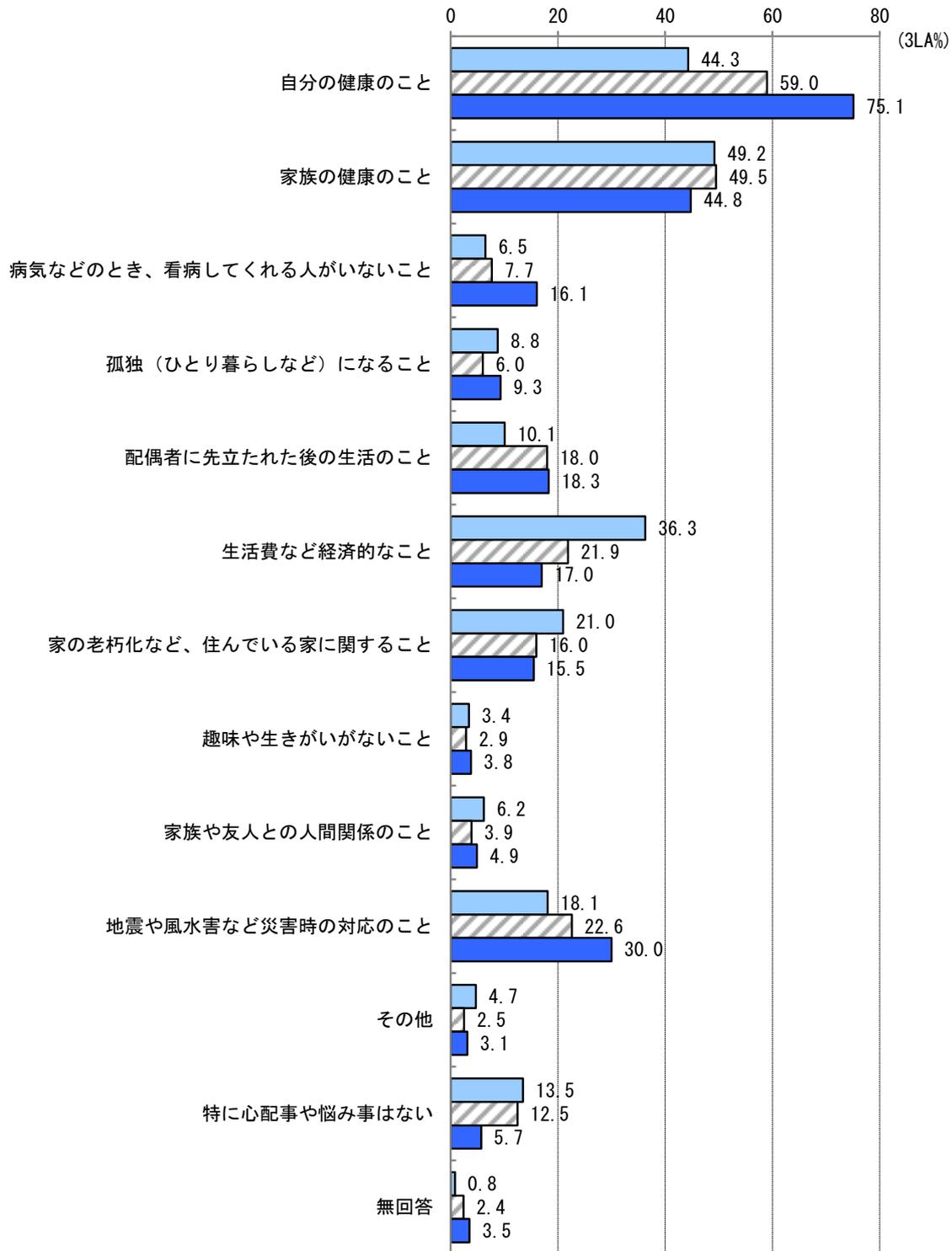
第3章 日常生活の状況について

具体的な生きがい【要支援・総合】

【要支援・総合（回答=906）】

内容	件数	内容	件数
家族、子ども・孫	281	家事	4
友人付き合い、人との交流	100	作品づくり	4
スポーツ	46	寺社仏閣、札所、史跡巡り	4
健康	39	麻雀	4
趣味	36	日記、自分史	4
旅行	28	病気を治す	4
食べる（食事、外食、食べ歩き）	23	人に喜んでもらう、役に立つこと	4
ガーデニング、植物、園芸	22	生きていること	4
読書、新聞	22	絵画	3
歌う	20	茶道	3
長生き	20	手仕事	3
毎日を楽しむ、楽しい人生を送る	20	現状維持	3
手芸	19	毎日感謝して過ごしている	3
ペット	19	人の世話をする	3
信仰	19	普通に暮らせること	3
喜老会、サークル活動、地域活動	19	人生前向きに	3
自分のことは自分でする、出来ることをやる	17	手紙、絵手紙	2
仕事、収入を得る	16	掃除	2
ボランティア	15	酒	2
テレビ、DVD	14	競馬	2
通所サービス	13	講演会	2
料理	12	温泉、銭湯	2
パソコン、インターネット	12	鉄道	2
家庭菜園、畑	11	規則正しい生活	2
音楽、CD	10	一人で生活する	2
外出	10	思うとおりに行動できること	2
日々の生活	9	自由に生きる	2
エッセイ、執筆	8	その他	66
介護	7	延件数	1,097
短歌、俳句、川柳	7		
好きなことができる	7		
日々を大切に	7		
楽器演奏	6		
将棋、囲碁	6		
買い物	6		
模型彫刻、小物づくり	6		
勉強、研究	6		
書道	5		
写真、カメラ	5		
ドライブ、車いじり	5		

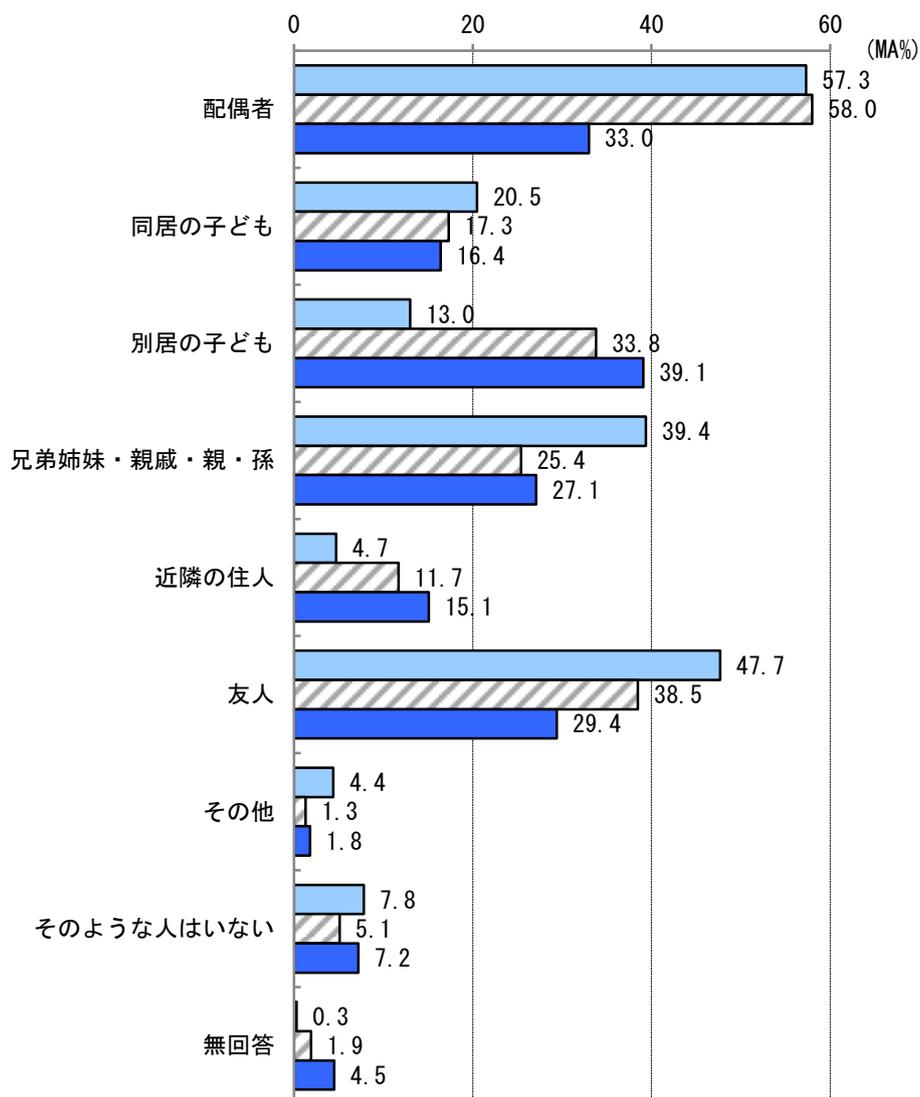
問21 あなたには心配事や悩み事がありますか。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

心配事や悩み事については、【第2号】では「家族の健康のこと」(49.2%)が最も多くなっていますが、【第1号】と【要支援・総合】では「自分の健康のこと」(【第1号】59.0%、【要支援・総合】75.1%)が最も多くなっています。

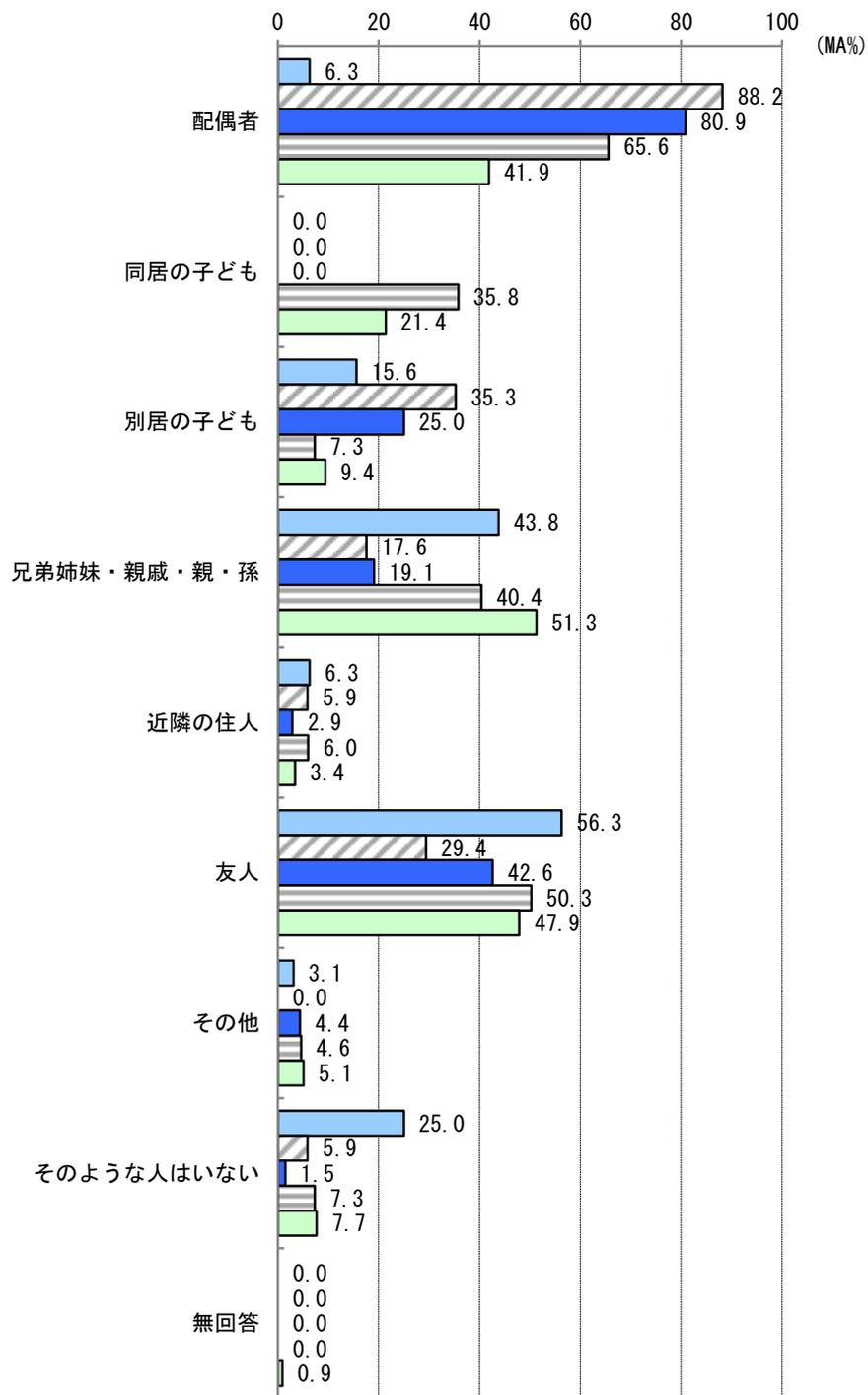
問22 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

心配事や愚痴を聞いてくれる人については、【第2号】と【第1号】は「配偶者」（【第2号】57.3%、【第1号】58.0%）が最も多くなっていますが、【要支援・総合】では「別居の子ども」（39.1%）が最も多くなっています。

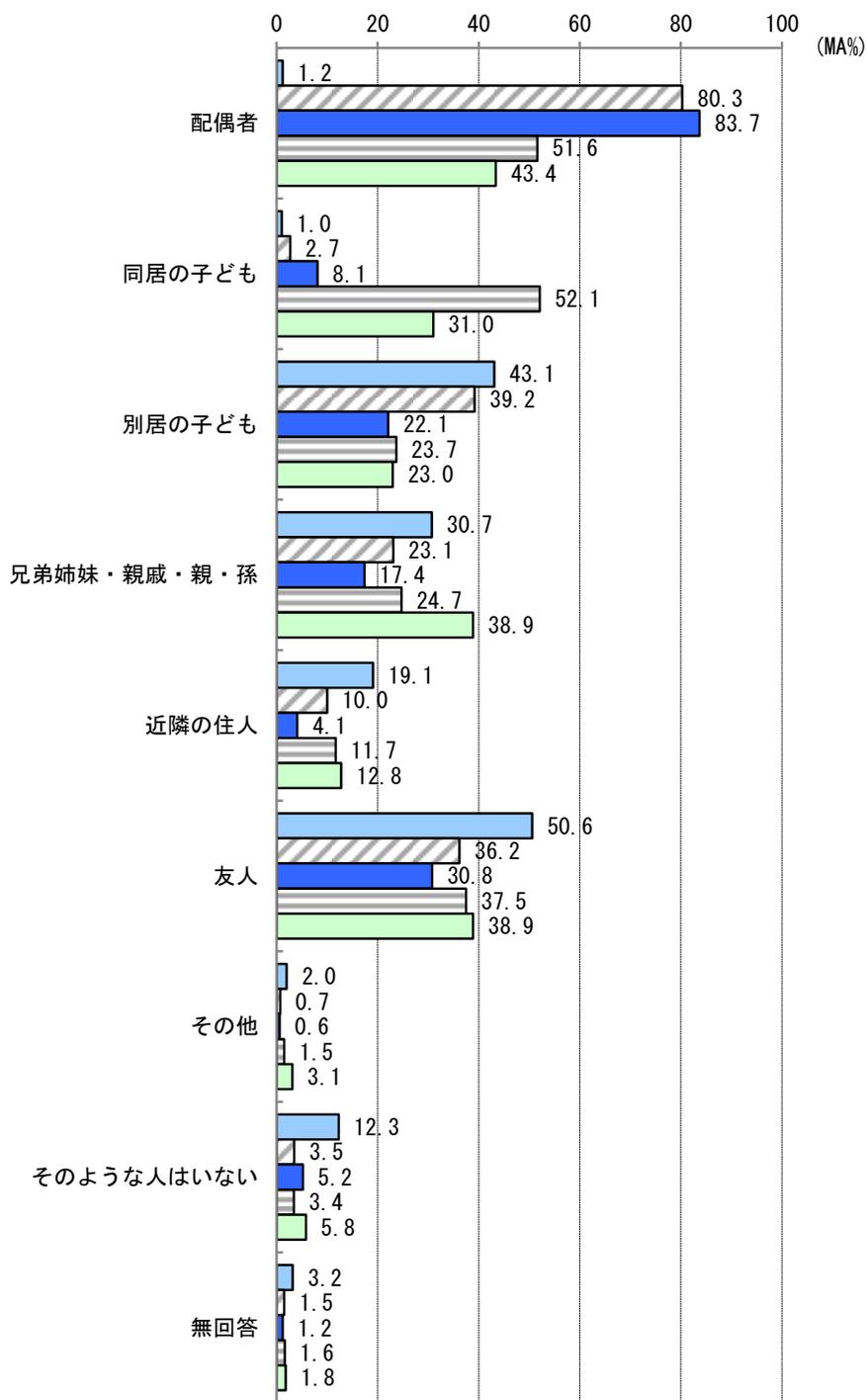
<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてくれる相手【第2号】



一人暮らし (n=32)
 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) (n=17)
 夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) (n=68)
 息子・娘との二世帯 (n=151)
 その他 (n=117)

【第2号】の家族構成別でみると、一人暮らしは「友人」(56.3%)、その他の世帯は「兄弟姉妹・親せき・親・孫」(51.3%)が最も多いが、それ以外の世帯では「配偶者」が最も多くなっています。

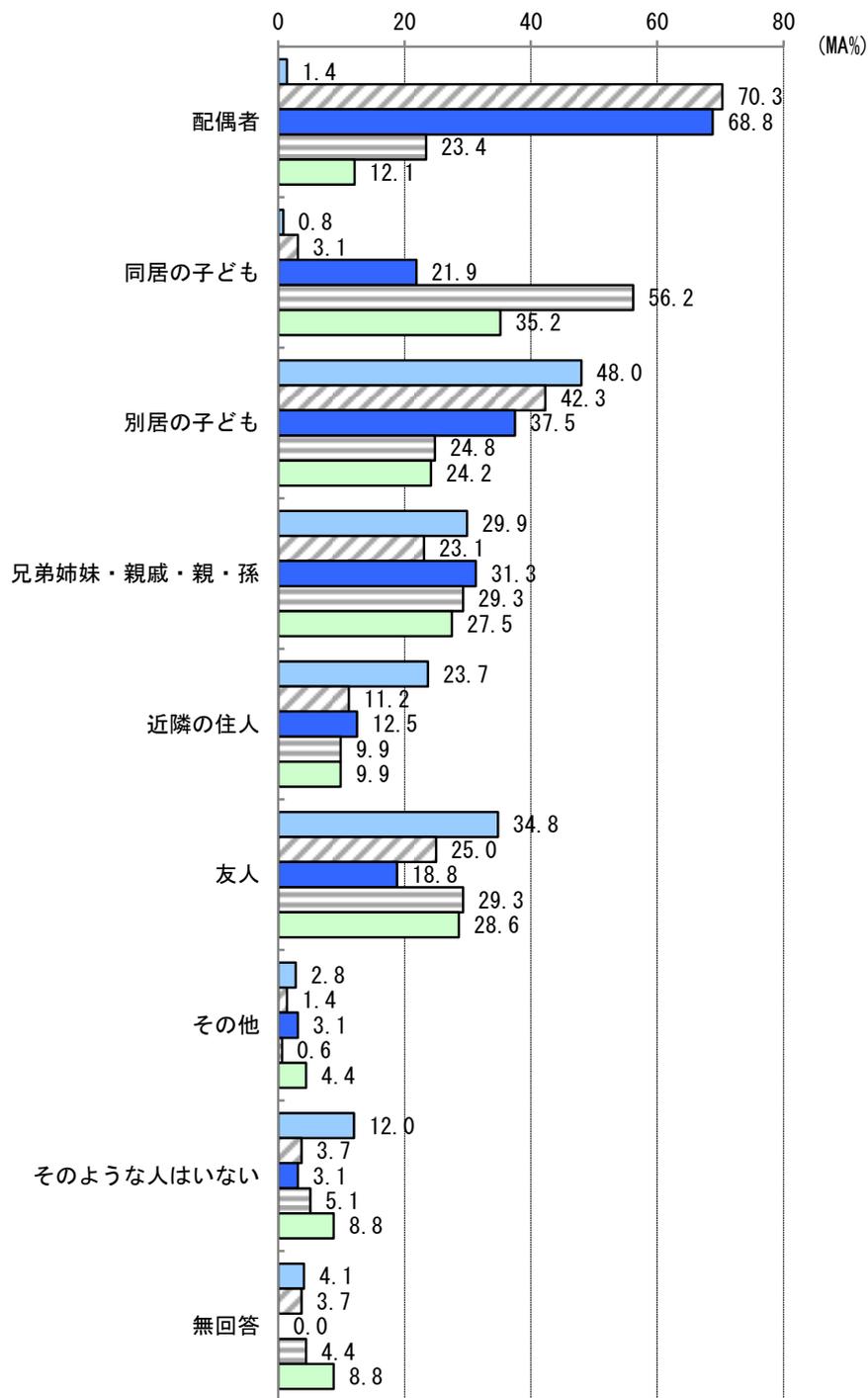
<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてくれる相手【第1号】



一人暮らし (n=603)
 夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) (n=172)
 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) (n=1,754)
 息子・娘との二世帯 (n=958)
 その他 (n=226)

【第1号】の家族構成別で見ると、一人暮らしは「友人」(50.6%)、息子・娘との二世帯は「同居の子ども」(52.1%)が最も多いが、それ以外の世帯では「配偶者」が最も多くなっています。

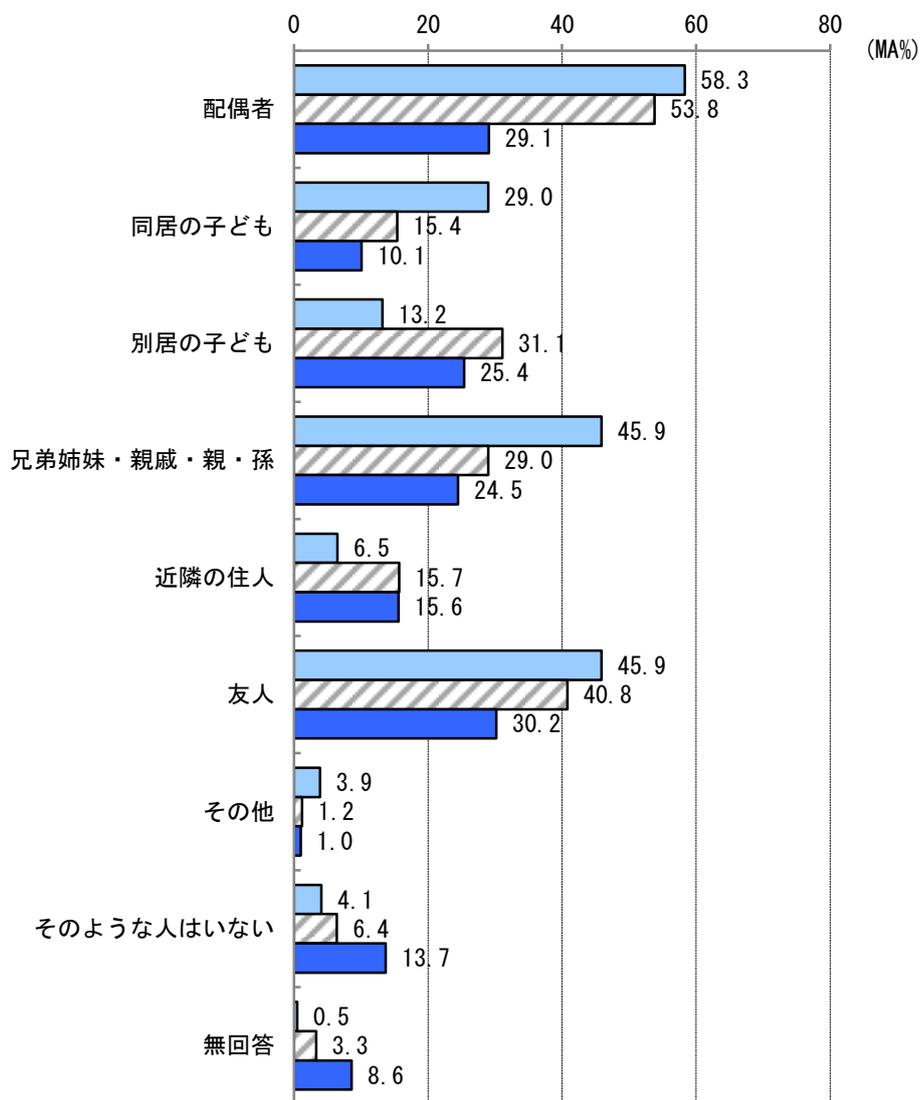
<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてくれる相手【要支援・総合】



■ 一人暮らし (n=775) ■ 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) (n=811)
■ 夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) (n=32) ■ 息子・娘との二世帯 (n=525)
■ その他 (n=91)

【要支援・総合】の家族構成別で見ると、一人暮らしは「別居の子ども」が48.0%で最も多く、夫婦二人暮らしでは「配偶者」が70%前後、息子・娘との二世帯とその他の世帯は「同居の子ども」が最も多くなっています。

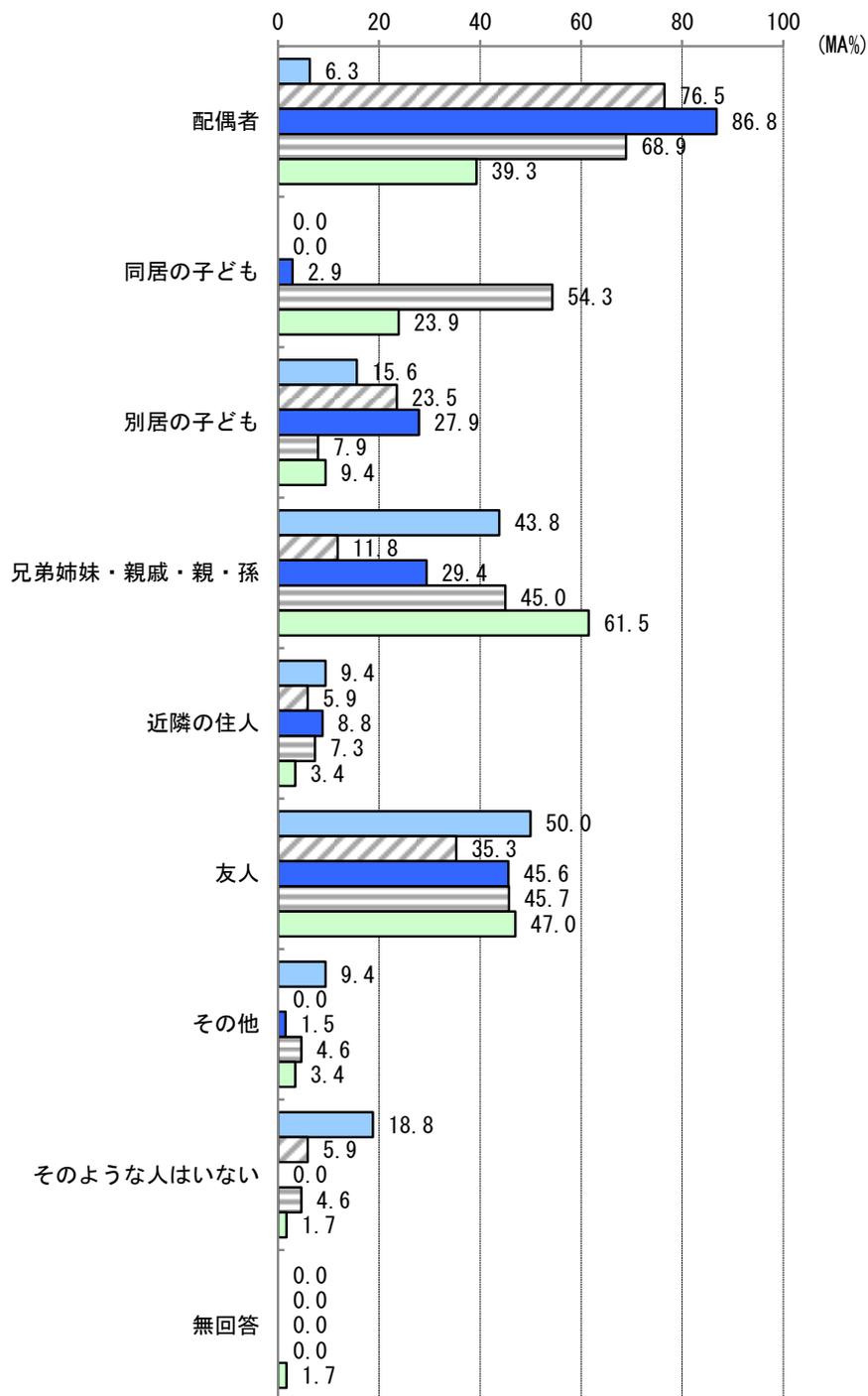
問23 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいますか。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

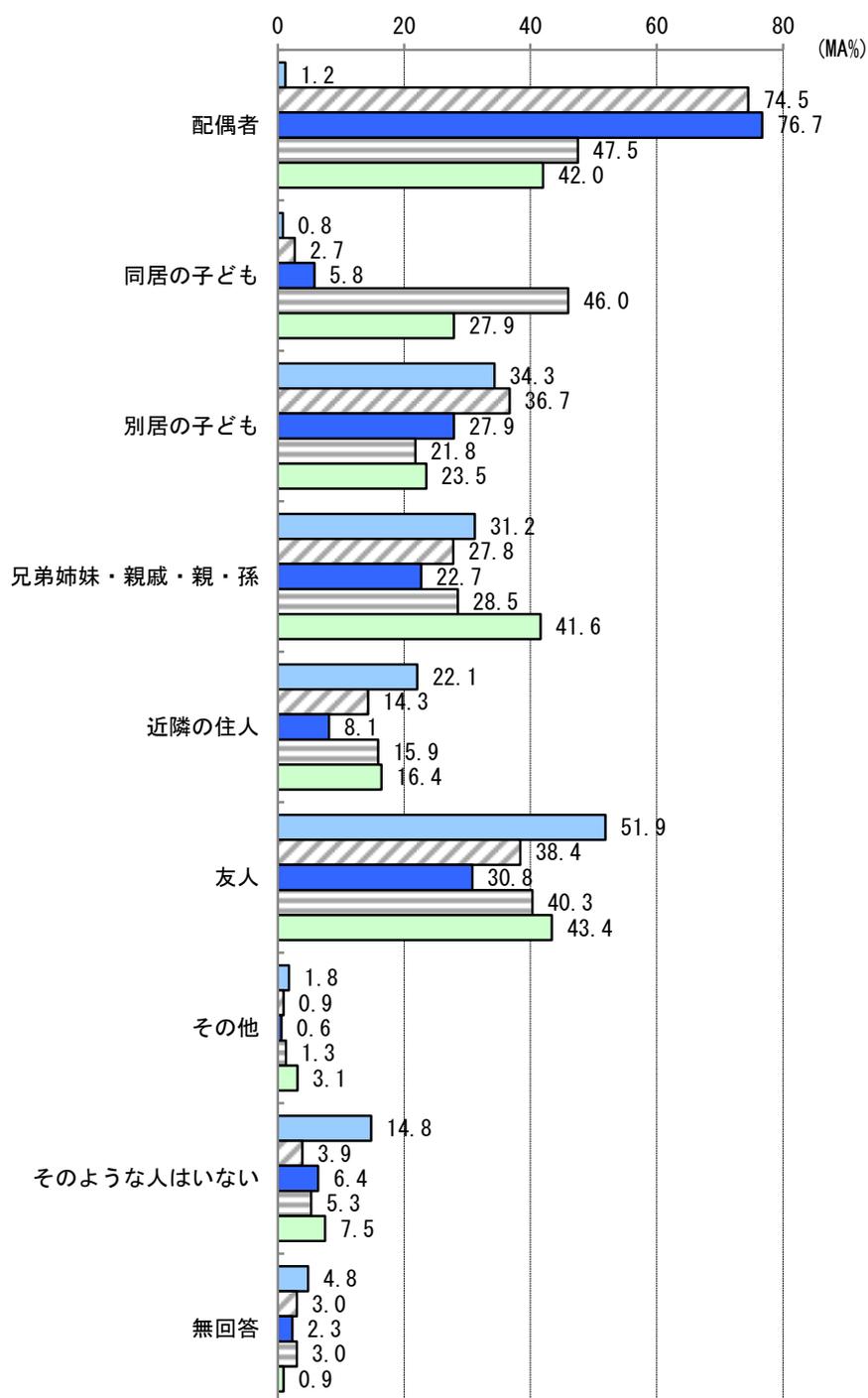
心配事や愚痴を聞いてあげる人については、【第2号】と【第1号】は「配偶者」（【第2号】58.3%、【第1号】53.8%）が最も多くなっていますが、【要支援・総合】では「友人」（30.2%）が最も多くなっています。

<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてあげる相手【第2号】



【第2号】の家族構成別でみると、一人暮らしは「友人」(50.0%)、その他の世帯は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(61.5%)が最も多いですが、それ以外の世帯では「配偶者」が最も多くなっています。

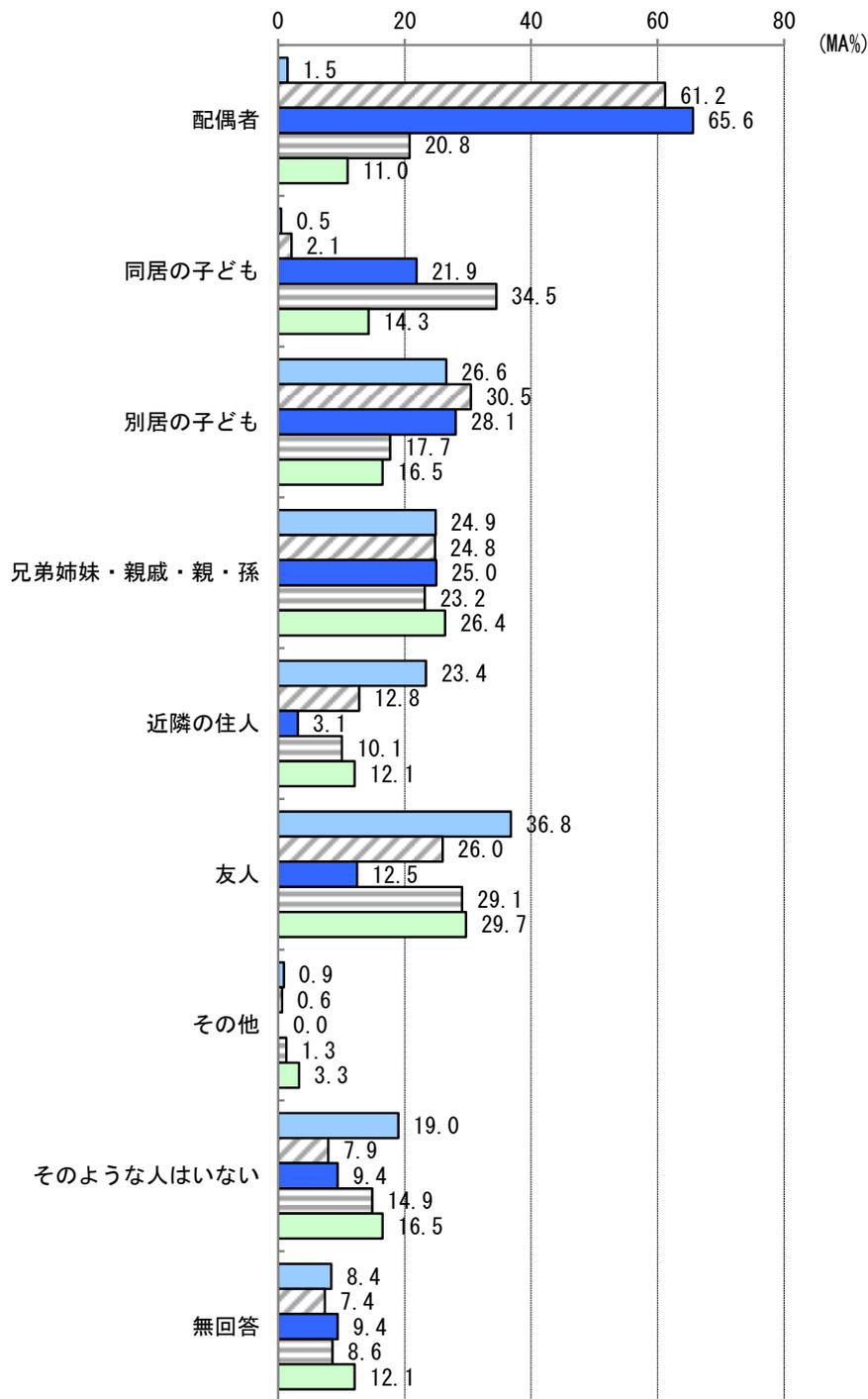
<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてあげる相手【第1号】



一人暮らし (n=603)
 夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) (n=172)
 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) (n=1,754)
 息子・娘との二世帯 (n=958)
 その他 (n=226)

【第1号】の家族構成別で見ると、一人暮らしとその他の世帯は「友人」が最も多く、夫婦二人暮らし、息子・娘との二世帯では「配偶者」が最も多くなっています。

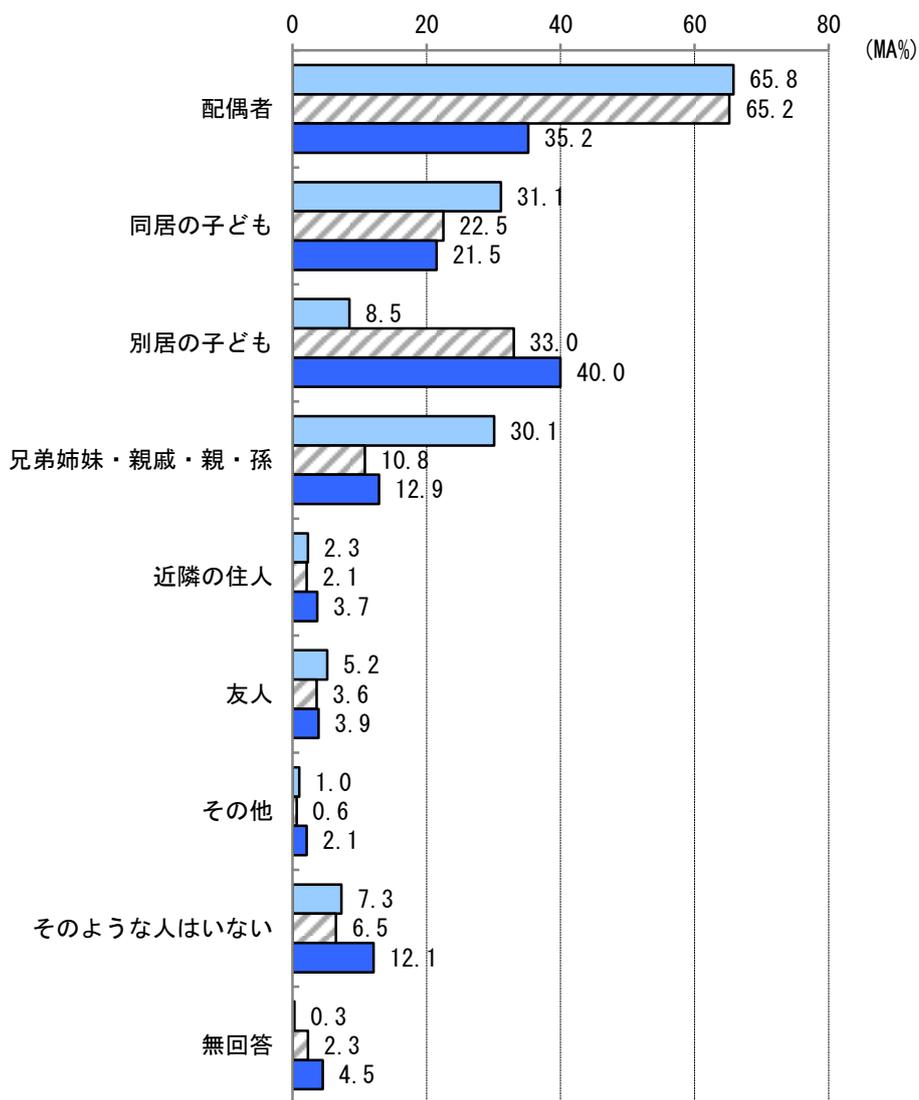
<家族構成別>心配事や愚痴を聞いてあげる相手【要支援・総合】



■ 一人暮らし (n=775) ■ 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) (n=811)
■ 夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) (n=32) ■ 息子・娘との二世帯 (n=525)
■ その他 (n=91)

【要支援・総合】の家族構成別で見ると、一人暮らしとその他の世帯は「友人」が最も多く、夫婦二人暮らしは「配偶者」、息子・娘の二世帯は「同居の子ども」が最も多くなっています。

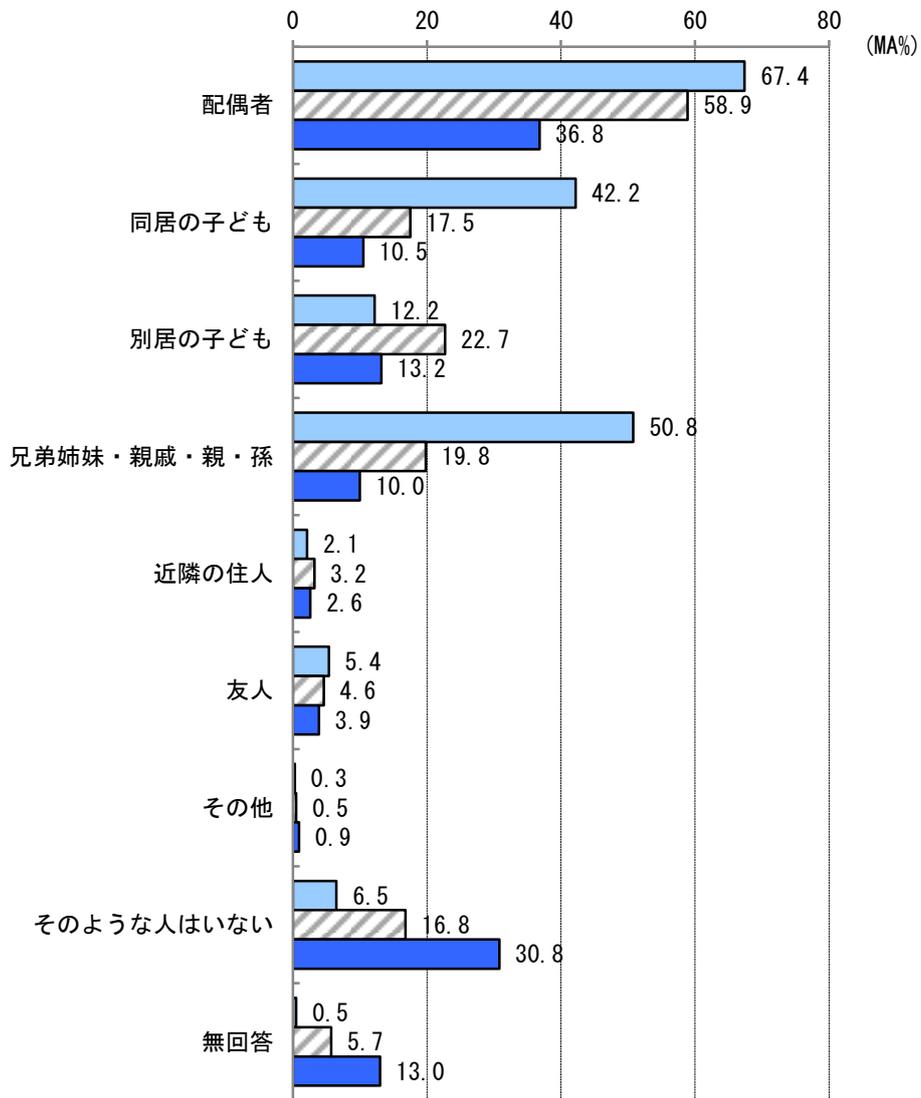
問24 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

看病や世話をしてくれる人については、【第2号】と【第1号】は「配偶者」（【第2号】65.8%、【第1号】65.2%）が最も多くなっていますが、【要支援・総合】では「別居の子ども」（40.0%）が最も多くなっています。

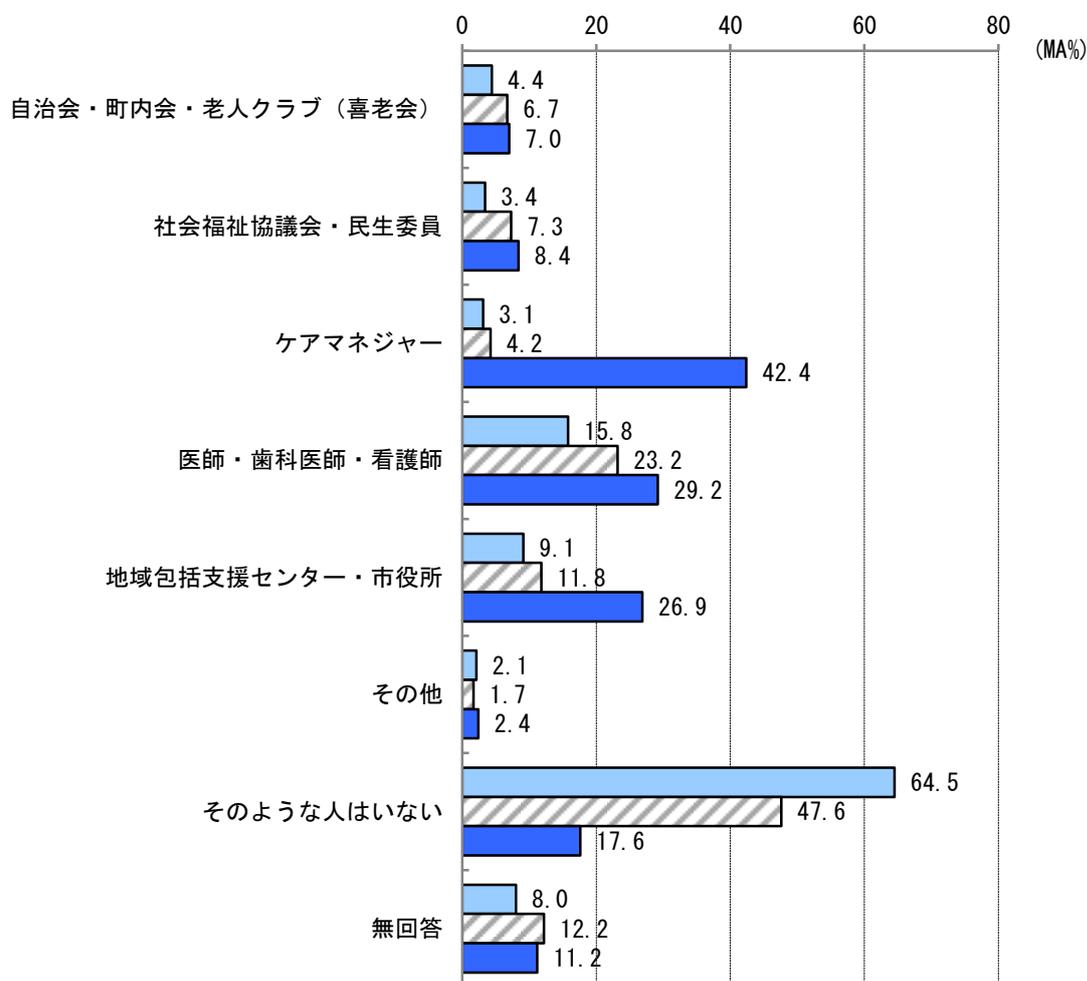
問25 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

看病や世話をしてあげる人については、いずれも「配偶者」が最も多く、次いで【第2号】では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が50.8%となっています。

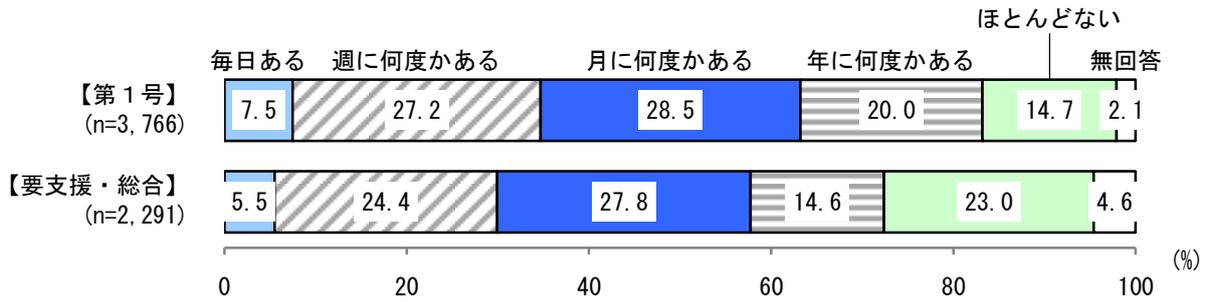
問26 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。



【第2号】 (n=386)
 【第1号】 (n=3,766)
 【要支援・総合】 (n=2,291)

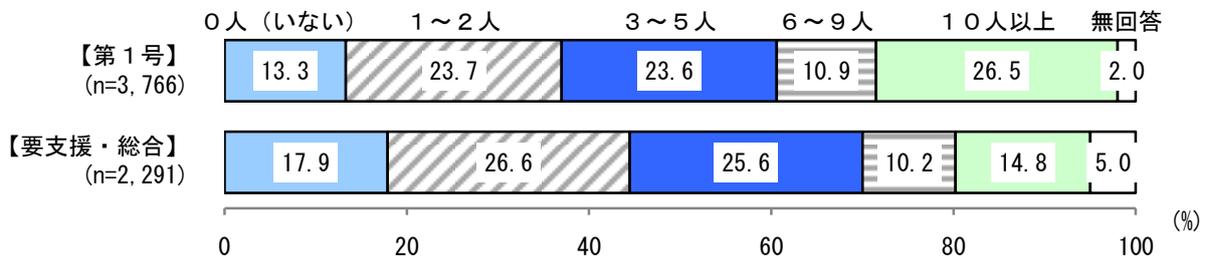
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、【第2号】と【第1号】では「そのような人はいない」（【第2号】64.5%、【第1号】47.6%）が最も多くなっていますが、相談相手がいる人では、いずれも「医師・歯科医師・看護師」（【第2号】15.8%、【第1号】23.2%）が最も多くなっています。【要支援・総合】では「ケアマネジャー」が42.4%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」（29.2%）となっています。

問27 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。



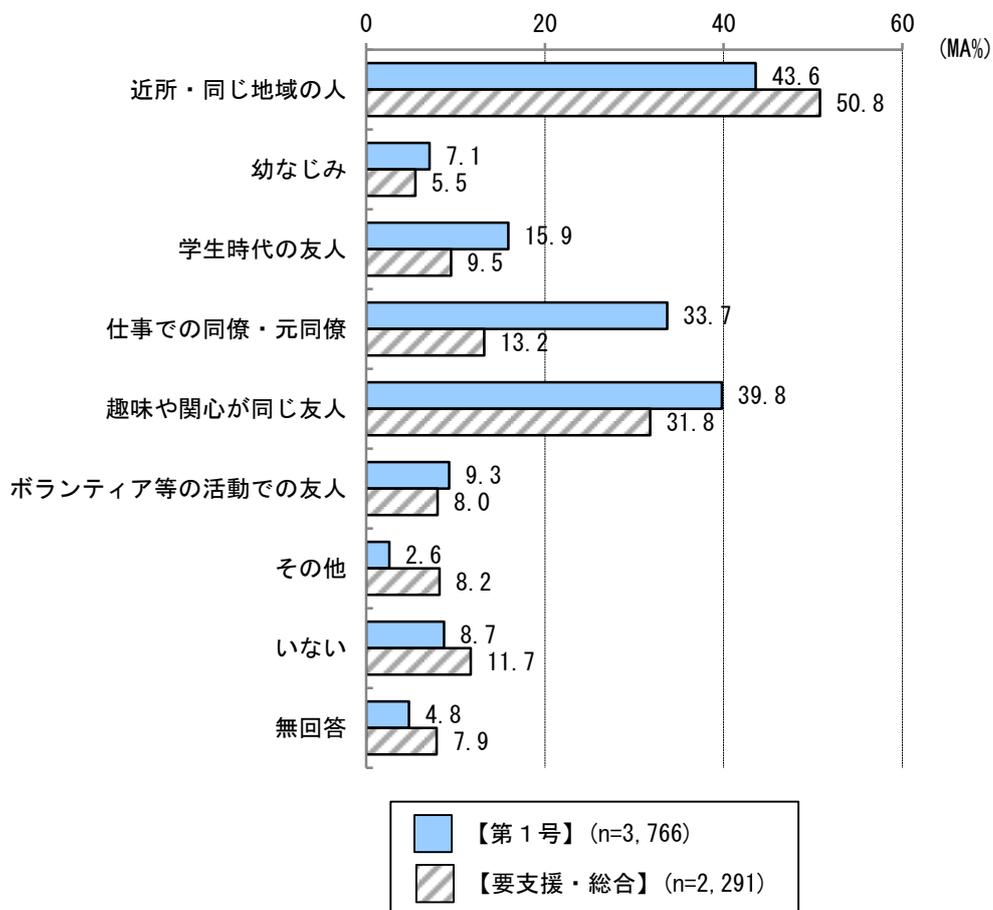
友人・知人と会う頻度については、「ほとんどない」は【第1号】が14.7%、【要支援・総合】が23.0%となっています。

問28 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。



この1か月間に会った友人の数については、【第1号】は「10人以上」が26.5%で最も多く、【要支援・総合】は「1~2人」が26.6%で最も多くなっています。「0人(いない)」は【要支援・総合】で17.9%となっています。

問29 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。

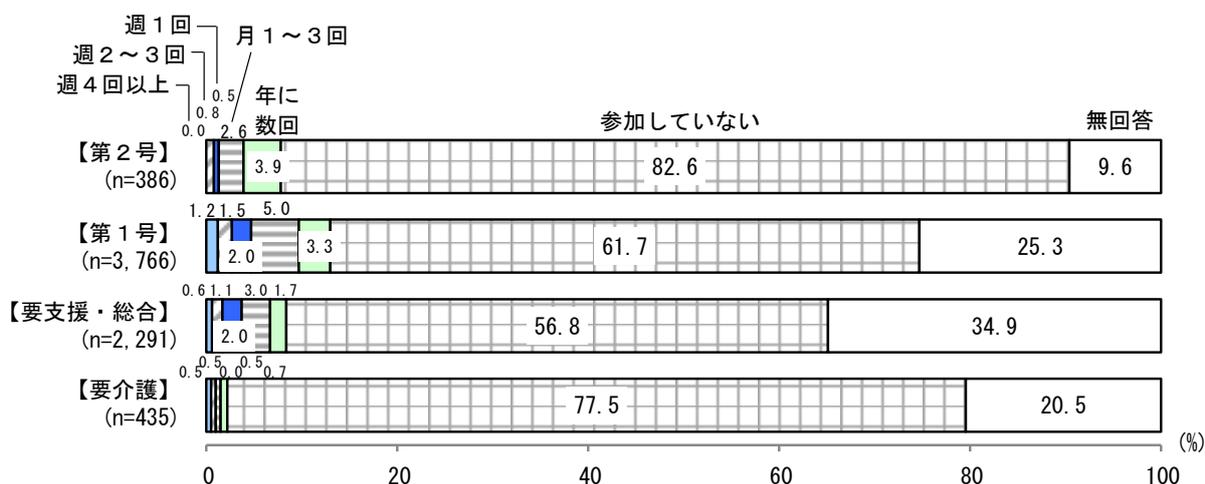


よく会う友人・知人との関係は、いずれも「近所・同じ地域の人」（【第1号】43.6%、【要支援・総合】50.8%）が最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」（【第1号】39.8%、【要支援・総合】31.8%）となっています。

第4章 社会参加について

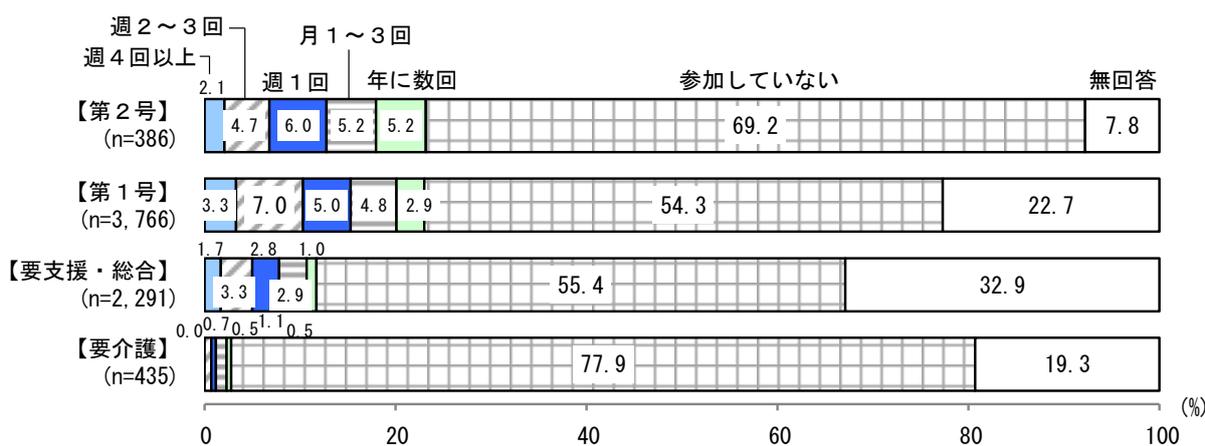
問30 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

①ボランティアのグループ



「参加していない」は【第2号】が82.6%で最も高く、いずれも過半数を占めています。

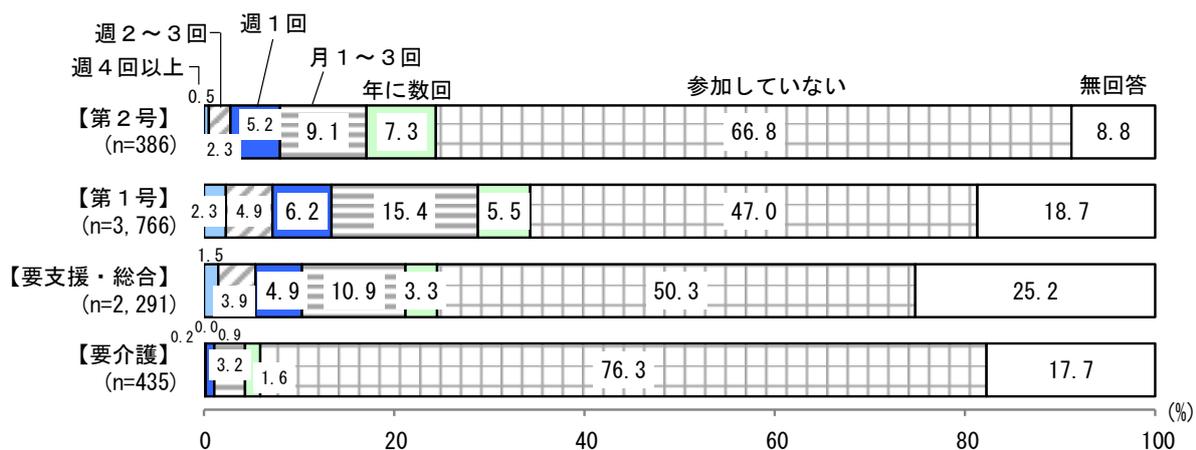
②スポーツ関係のグループやクラブ



「参加していない」は【要介護】が77.9%で最も高く、いずれも過半数を占めています。

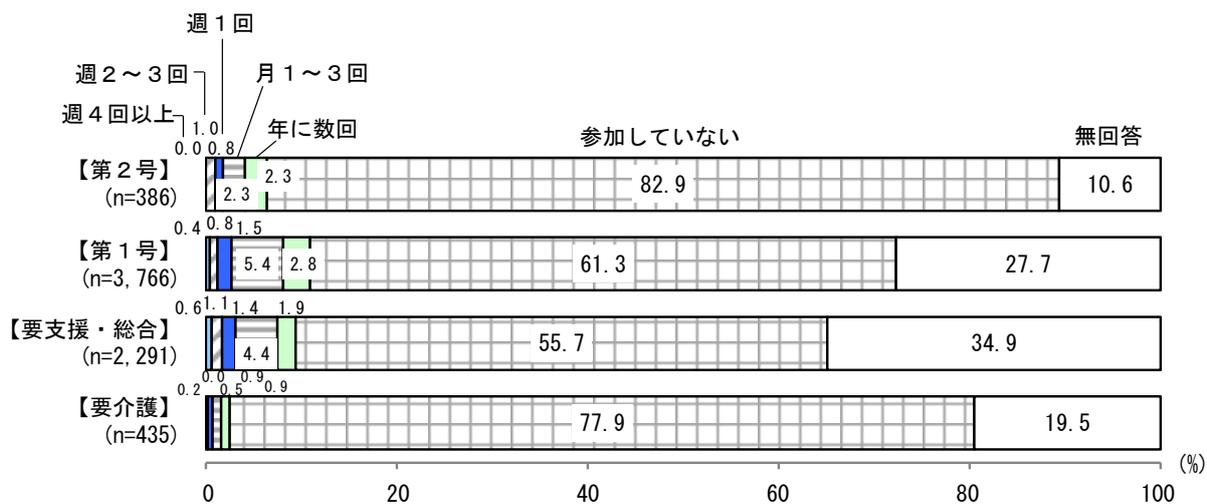
第4章 社会参加について

③趣味関係のグループ



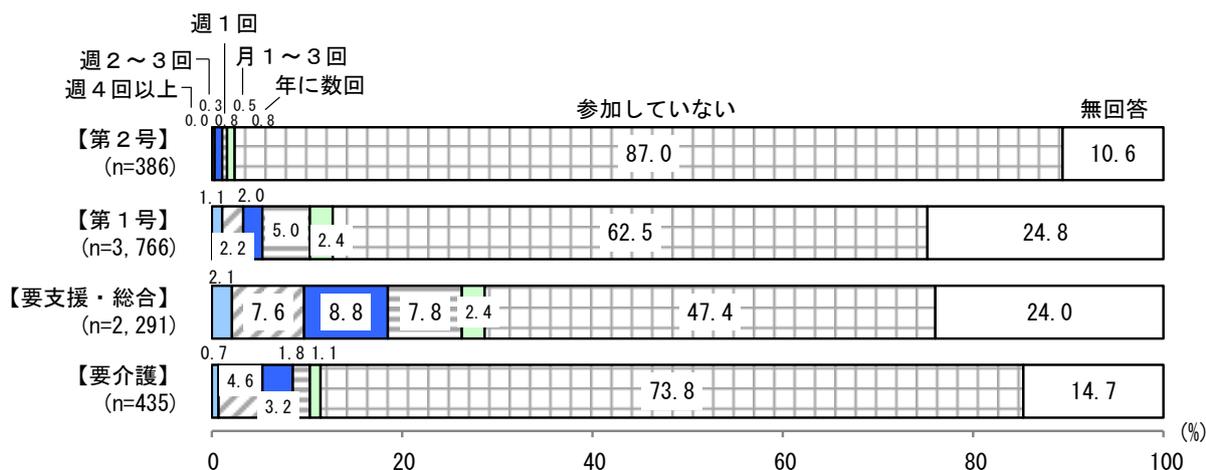
「参加していない」は【要介護】が76.3%で最も高くなっています。

④学習・教養サークル



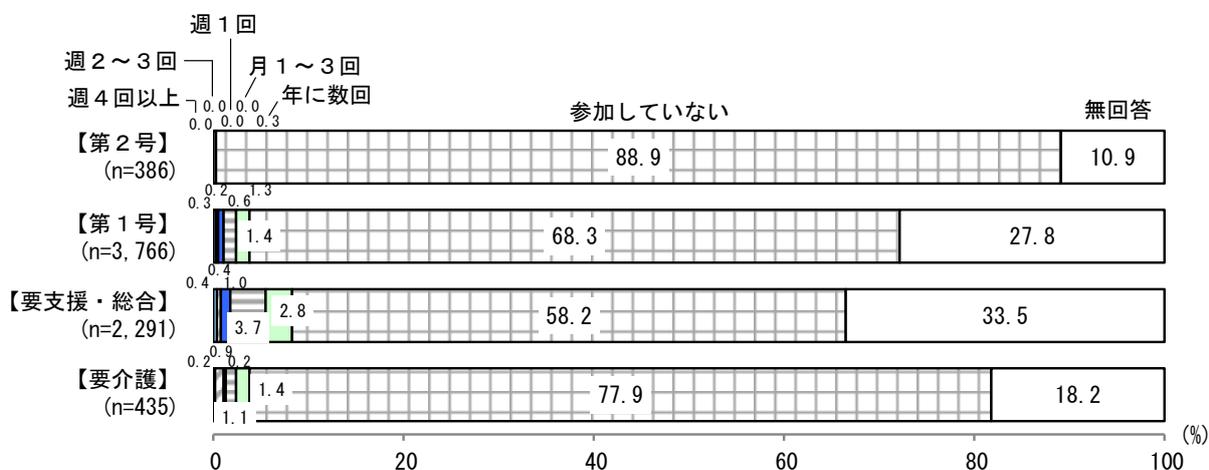
「参加していない」は【第2号】が82.9%で最も高く、いずれも過半数を占めています。

⑤サロン、茶話会、体操等の集いの場（介護予防のための通いの場）



「参加していない」は【第2号】が87.0%で最も高くなっています。

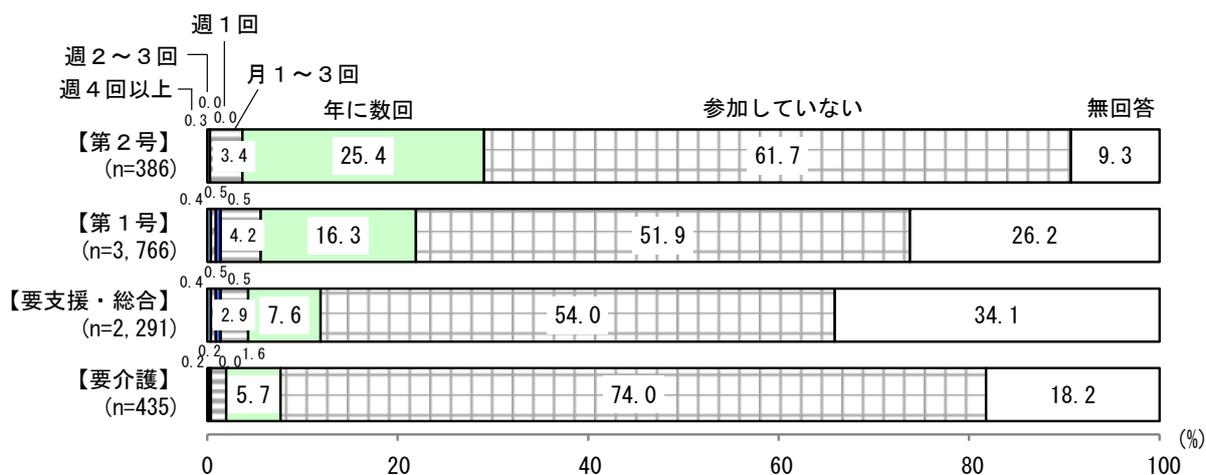
⑥老人クラブ（喜老会）



「参加していない」は【第2号】が88.9%で最も高く、いずれも過半数を占めています。

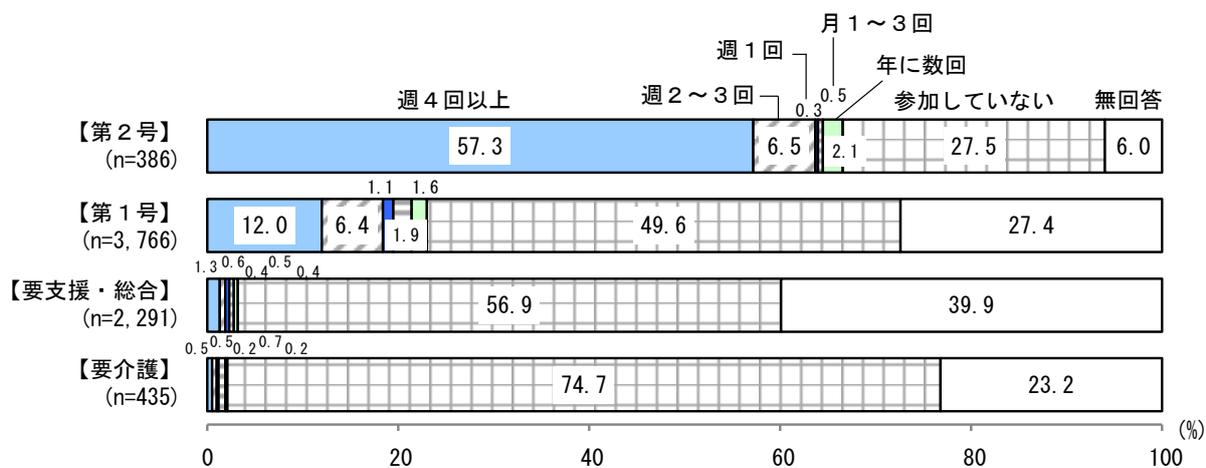
第4章 社会参加について

⑦町内会・自治会



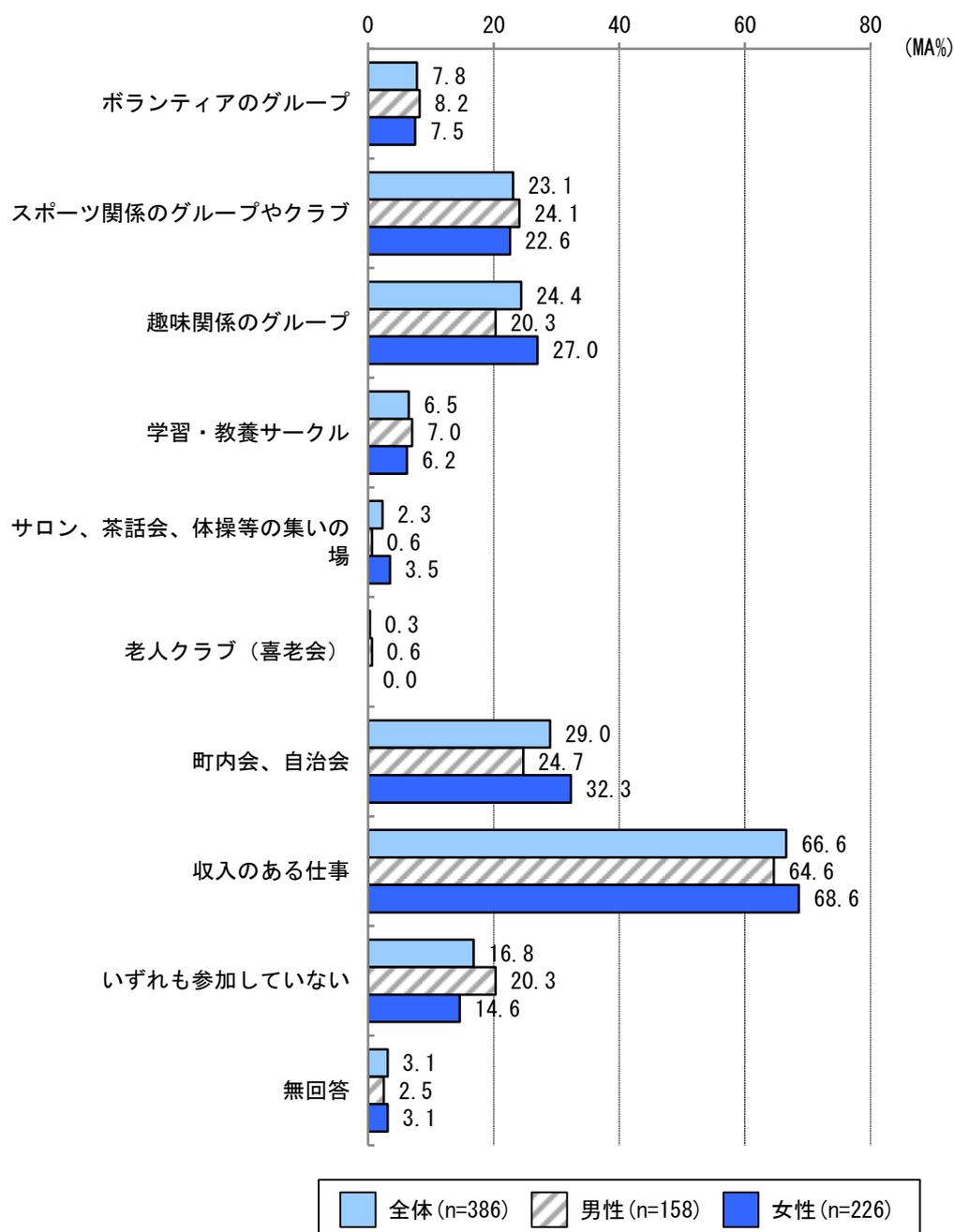
「参加していない」は【要介護】が74.0%で最も高く、「年に数回」は【第2号】が25.4%で最も高くなっています。

⑧収入のある仕事



「参加していない」は【要介護】が74.7%で最も高く、「週4回以上」は【第2号】が57.3%、【第1号】が12.0%となっています。

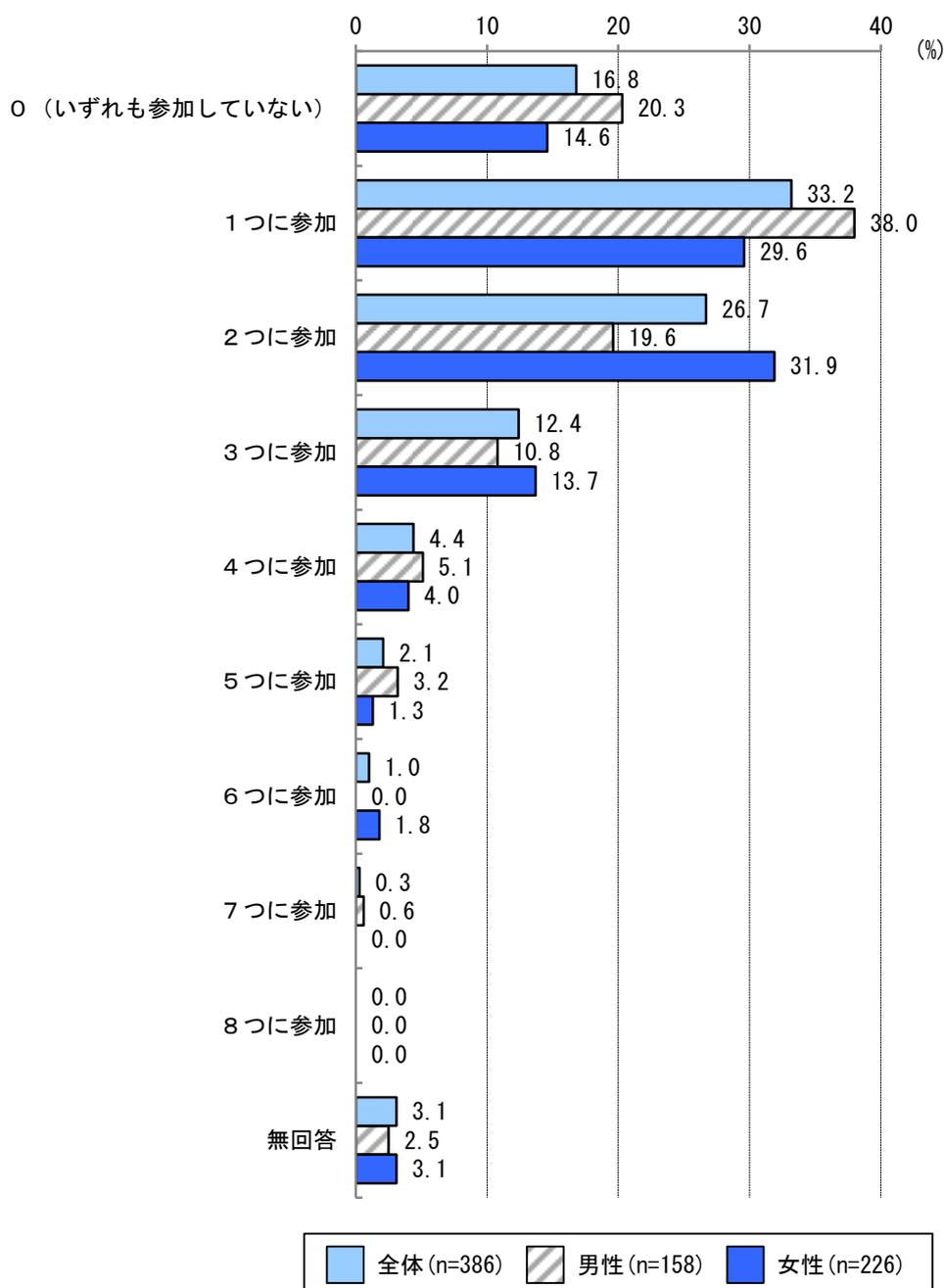
＜性別＞会・グループ等への参加割合【第2号】



【第2号】の会・グループ等への参加割合は、「収入のある仕事」が66.6%で最も多く、次いで「町内会、自治会」が29.0%となっています。

性別で見ると、男女とも「収入のある仕事」が最も多く、男性（64.6%）より女性（68.6%）のほうが4.0ポイント高くなっています。

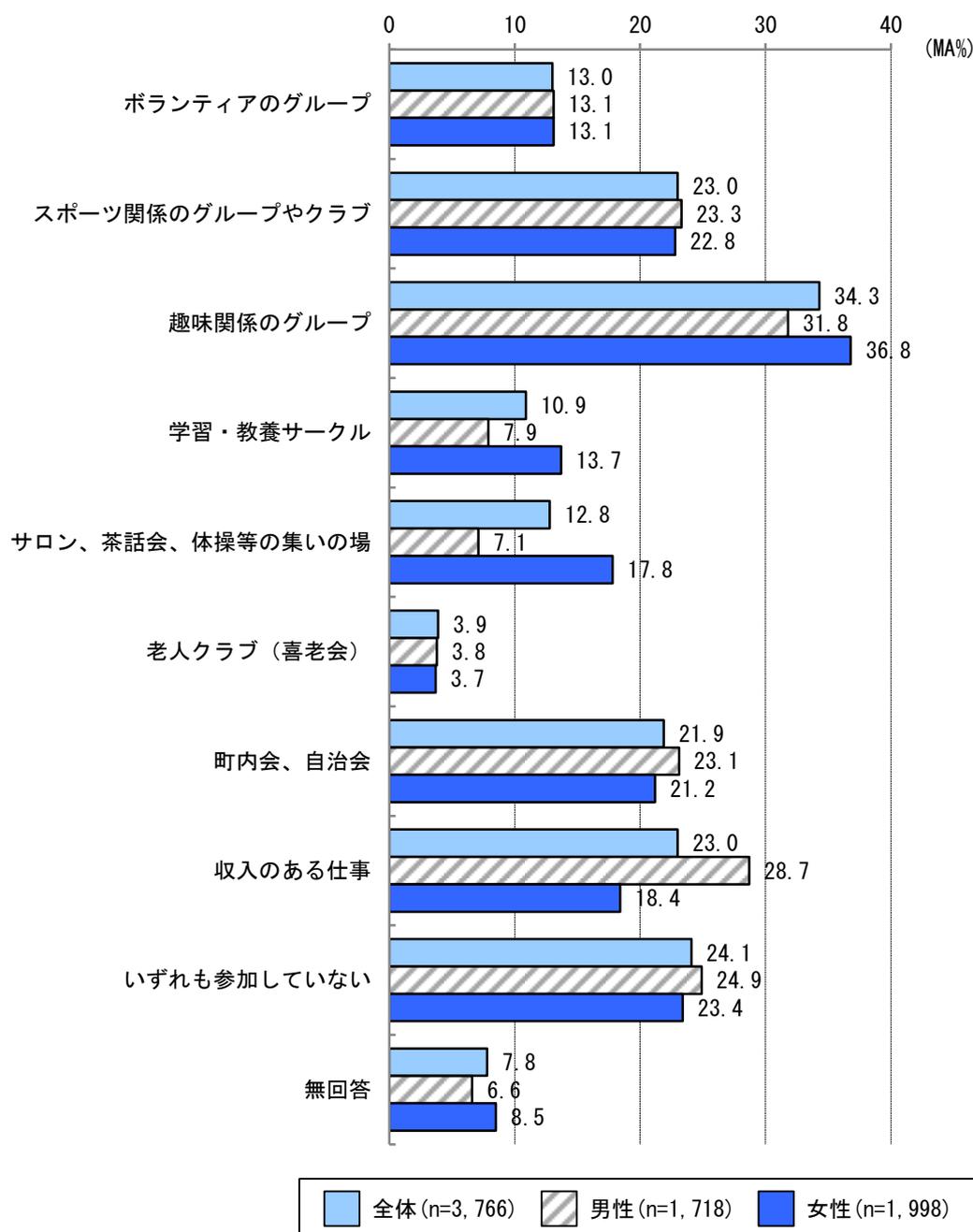
＜性別＞会・グループ等の参加数【第2号】



【第2号】の会・グループ等への参加数は、「1つに参加」が33.2%で最も多く、次いで「2つに参加」が26.7%となっています。

性別で見ると、男性は「1つに参加」(38.0%)が最も多く、女性は「2つに参加」(31.9%)が最も多くなっています。

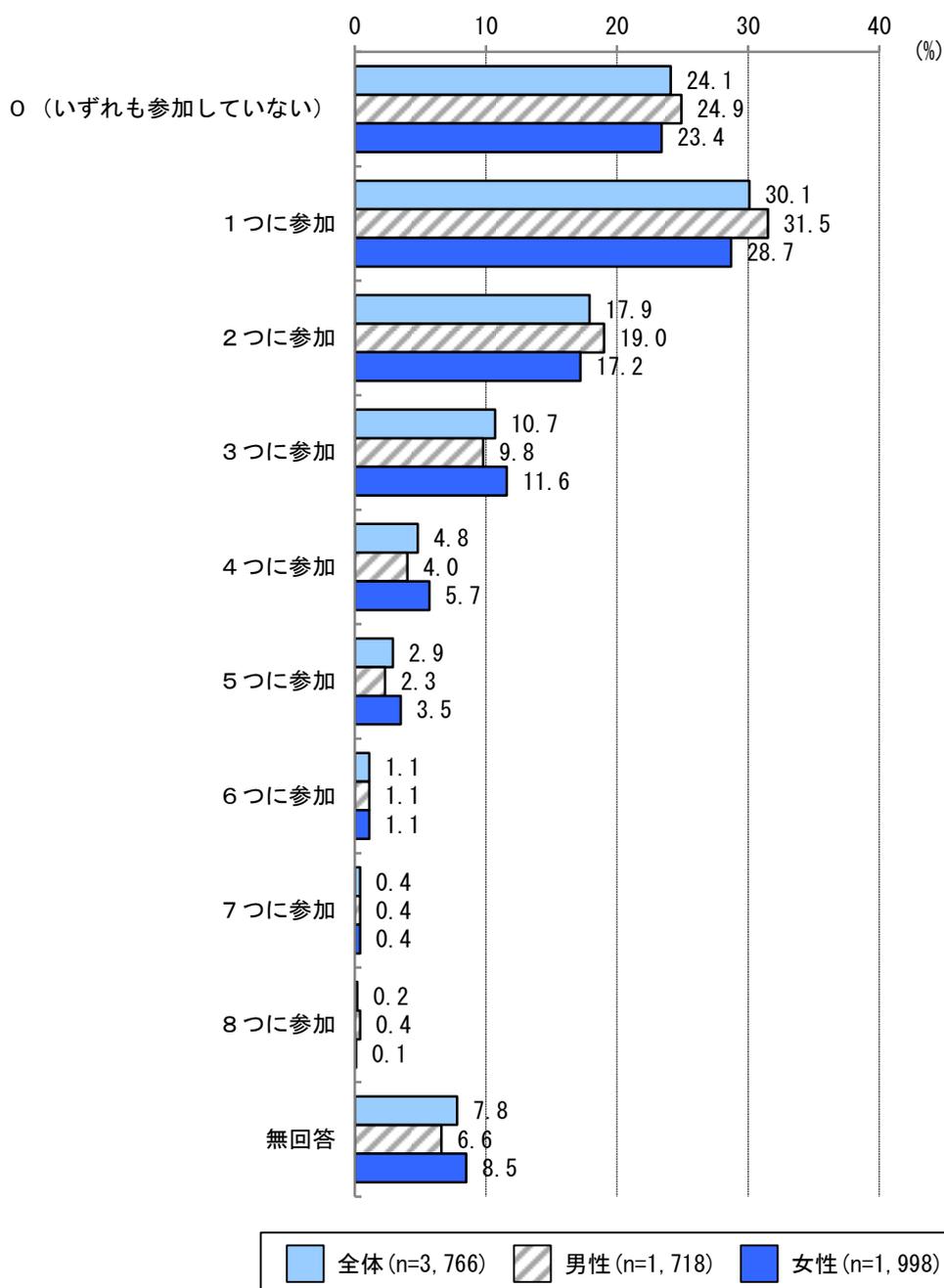
＜性別＞会・グループ等への参加割合【第1号】



【第1号】の会・グループ等への参加割合は、「趣味関係のグループ」が34.3%で最も多く、次いで「いずれも参加していない」が24.1%となっています。

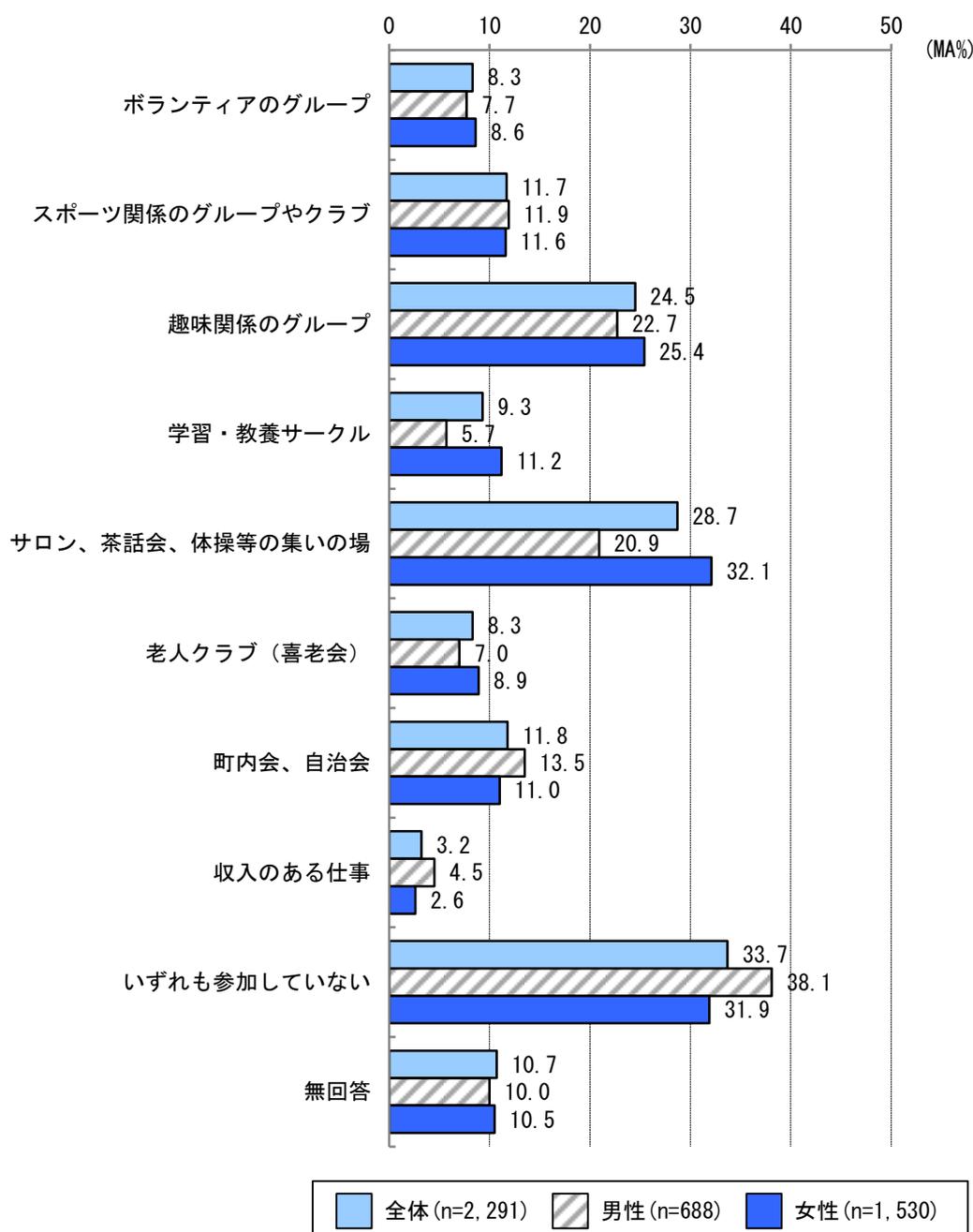
性別でみると、「趣味関係のグループ」は男性（31.8%）より女性（36.8%）のほうが5.0ポイント高く、「サロン、茶話会、体操等の集いの場」も男性（7.1%）より女性（17.8%）のほうが10.7ポイント高くなっています。

＜性別＞会・グループ等の参加数【第1号】



【第1号】の会・グループ等への参加数は、「1つに参加」が30.1%で最も多く、次いで「0 (いずれも参加していない)」が24.1%となっています。
性別でも、大きな差異はみられません。

<性別>会・グループ等への参加割合【要支援・総合】

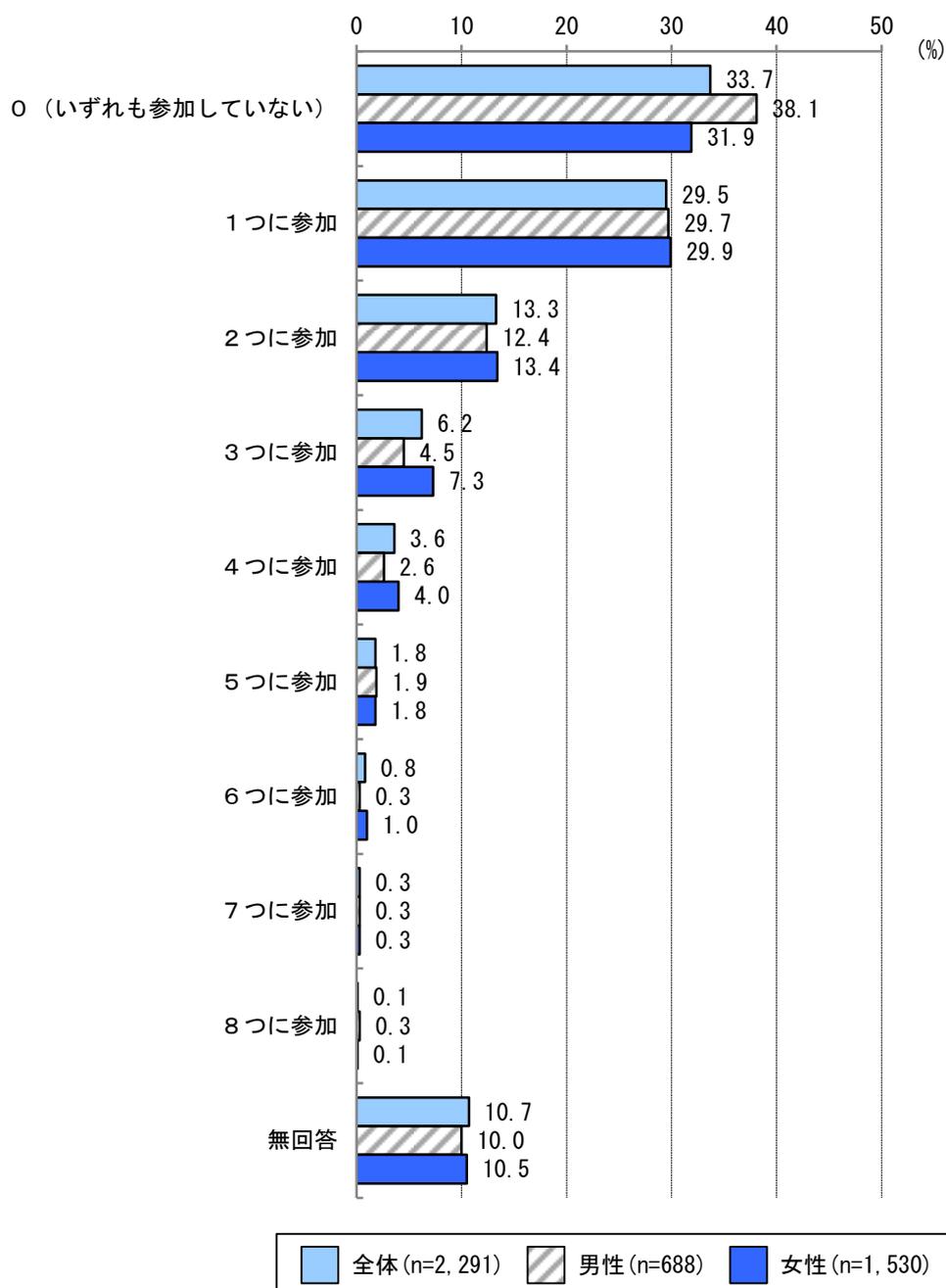


【要支援・総合】の会・グループ等への参加割合は、「いずれも参加していない」が33.7%で最も多く、次いで「サロン、茶話会、体操等の集いの場」が28.7%となっています。

性別で見ると、「サロン、茶話会、体操等の集いの場」は男性（20.9%）より女性（32.1%）のほうが11.2ポイント高くなっています。

第4章 社会参加について

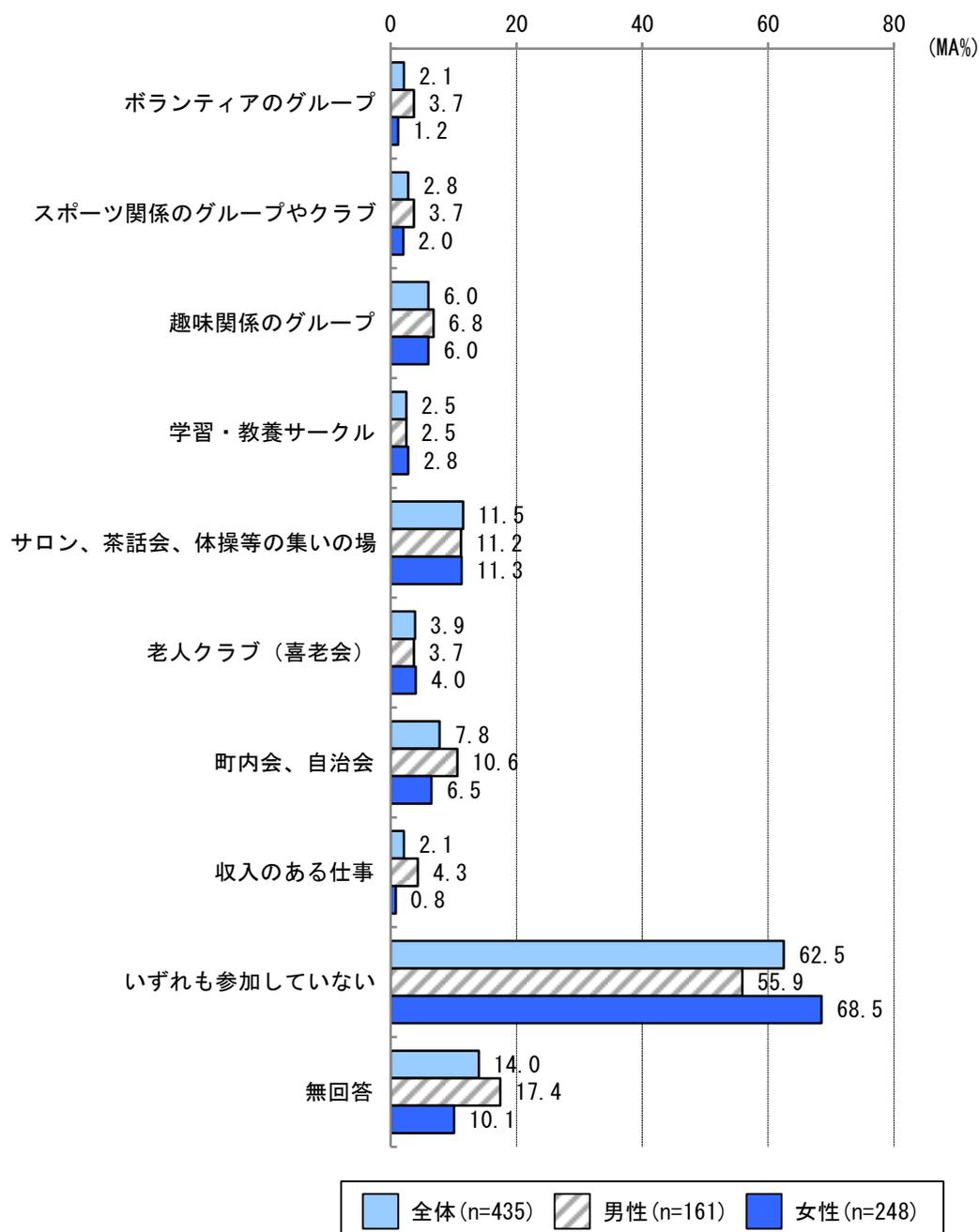
<性別>会・グループ等の参加数【要支援・総合】



【要支援・総合】の会・グループ等への参加数は、「0 (いずれも参加していない)」が33.7%で最も多く、次いで「1つに参加」が29.5%となっています。

性別で見ると、「0 (いずれも参加していない)」は女性 (31.9%) より男性 (38.1%) のほうが6.2ポイント高くなっています。

＜性別＞会・グループ等への参加割合【要介護】

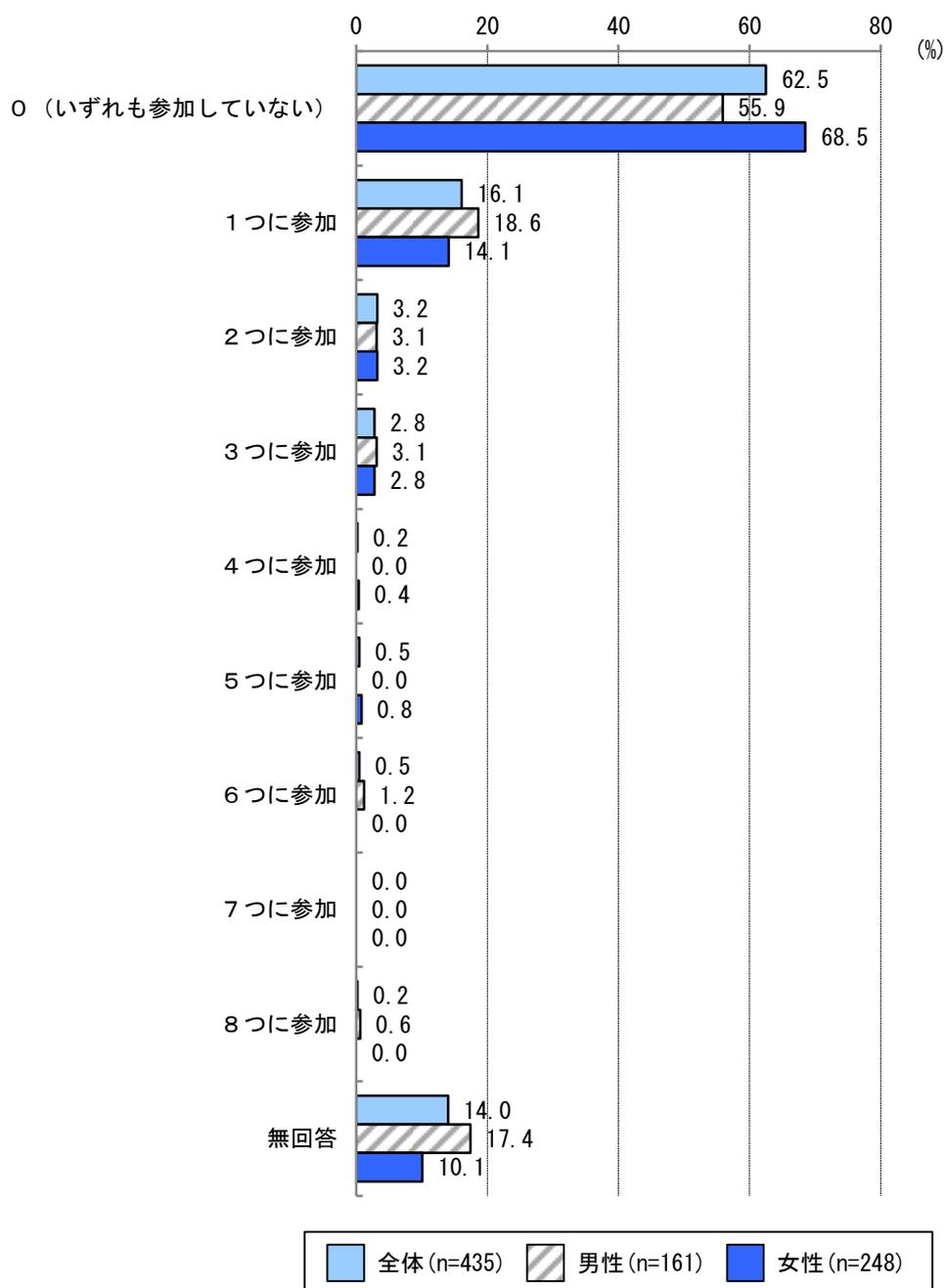


【要介護】の会・グループ等への参加割合は、「いずれも参加していない」が62.5%で最も多く、次いで「サロン、茶話会、体操等の集いの場」が11.5%となっています。

性別で見ると、「いずれも参加していない」は男性（55.9%）より女性（68.5%）のほうが12.6ポイント高くなっています。

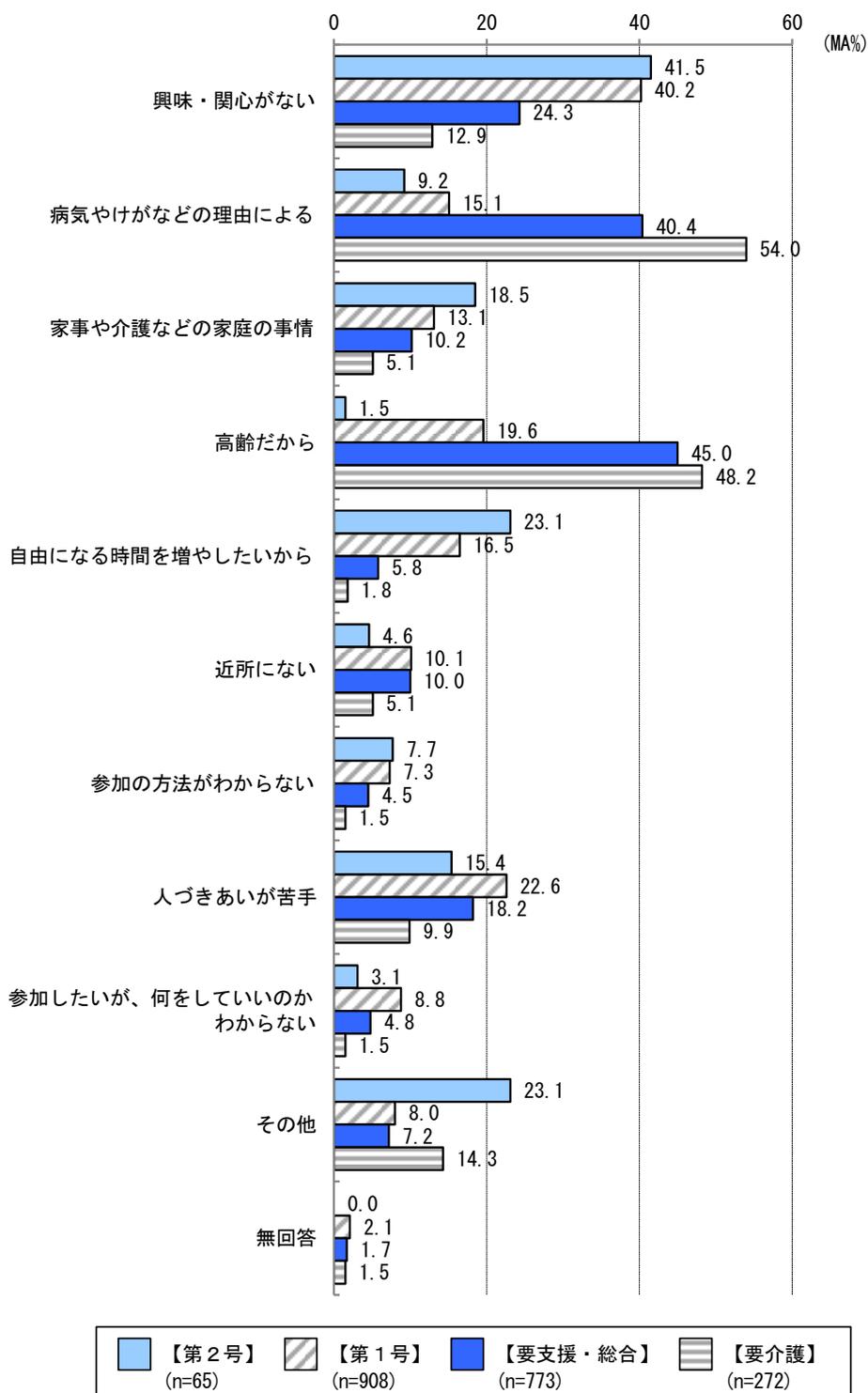
第4章 社会参加について

<性別>会・グループ等の参加数【要介護】



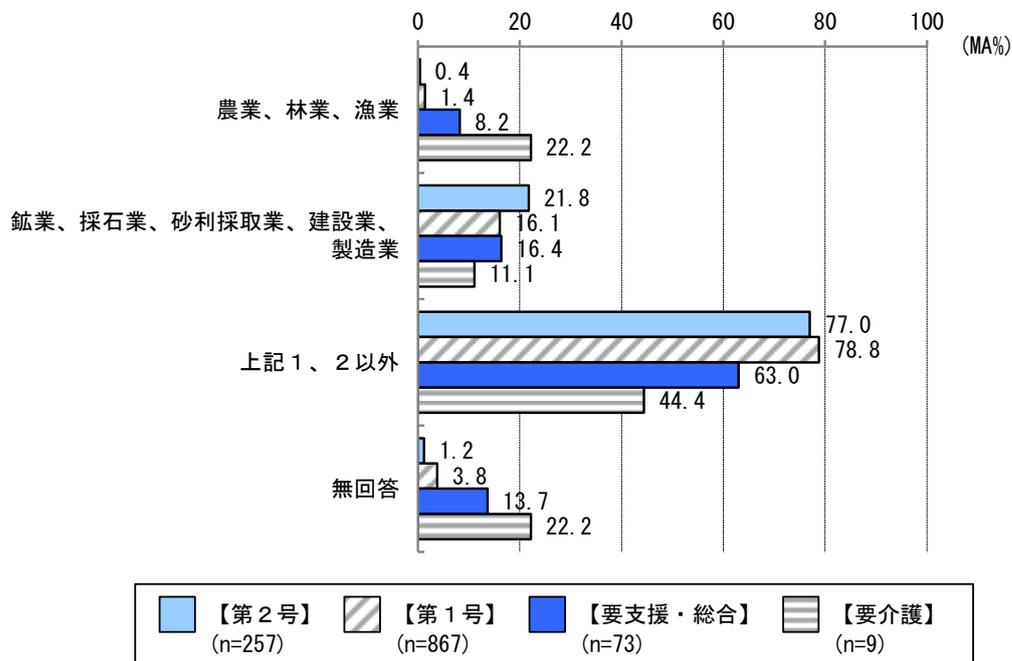
【要介護】の会・グループ等への参加数は、「0 (いずれも参加していない)」が62.5%で最も多く、次いで「1つに参加」が16.1%となっています。

問30-1 問30で「①ボランティアのグループ」から「⑧収入のある仕事」全てに「参加していない」を回答した方におたずねします。
参加していない理由は何ですか。



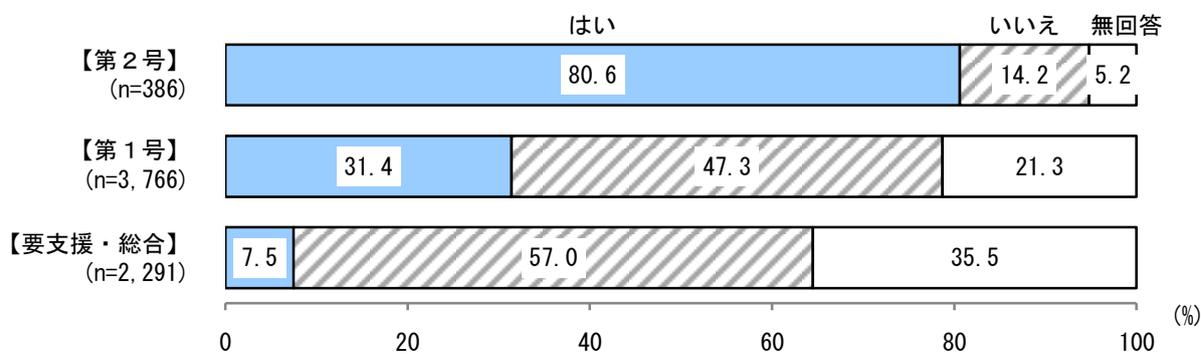
会やグループに参加していないを回答した方に、参加していない理由についてたずねると、【第2号】と【第1号】は「興味・関心がない」（【第2号】41.5%、【第1号】40.2%）が最も多く、【要支援・総合】は「高齢だから」が45.0%、【要介護】は「病気やけがなどの理由による」が54.0%で最も多くなっています。

問30-2 問30の⑧収入のある仕事で「週4回以上」から「年に数回」を回答した方におたずねします。
どのような産業の職種に就いていますか。



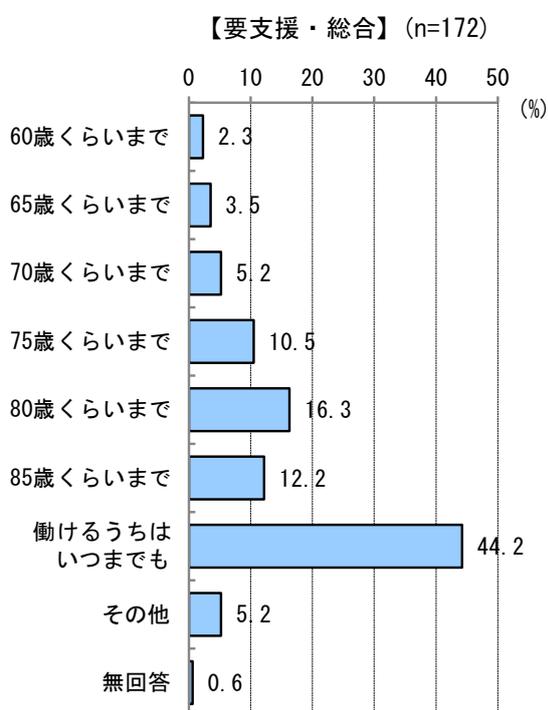
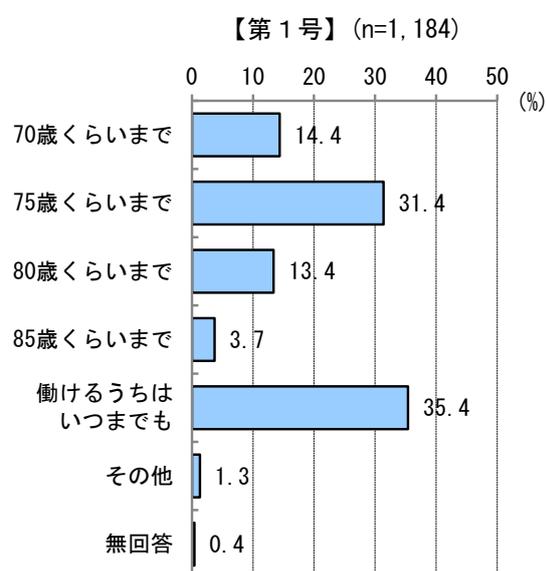
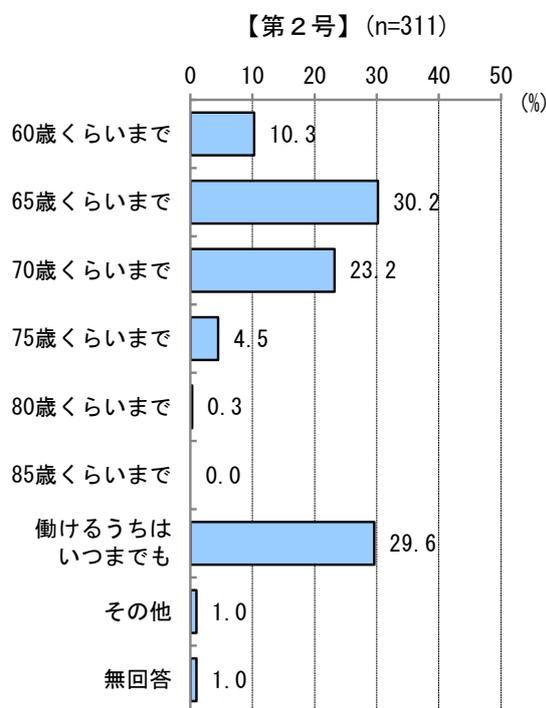
収入のある仕事をしているを回答した方に、どのような産業の職種に就いているかをたずねると、いずれも「上記1、2（農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業）以外」が最も多く、【第1号】が78.8%で最も高い割合となっています。

問31 今後も収入のある仕事（パート、有償ボランティアなどを含む）を続けたい、または新たに就きたいですか。



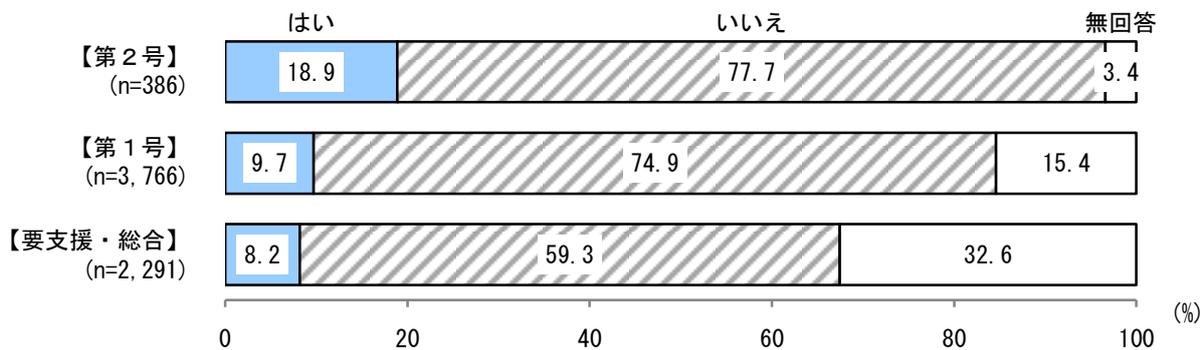
今後も収入のある仕事を続けたい、または新たに就きたいかについては、「はい」は【第2号】が80.6%、【第1号】が31.4%となっています。

問31-1 問31で「はい」を回答した方におたずねします。
何歳くらいまで働きたいですか。



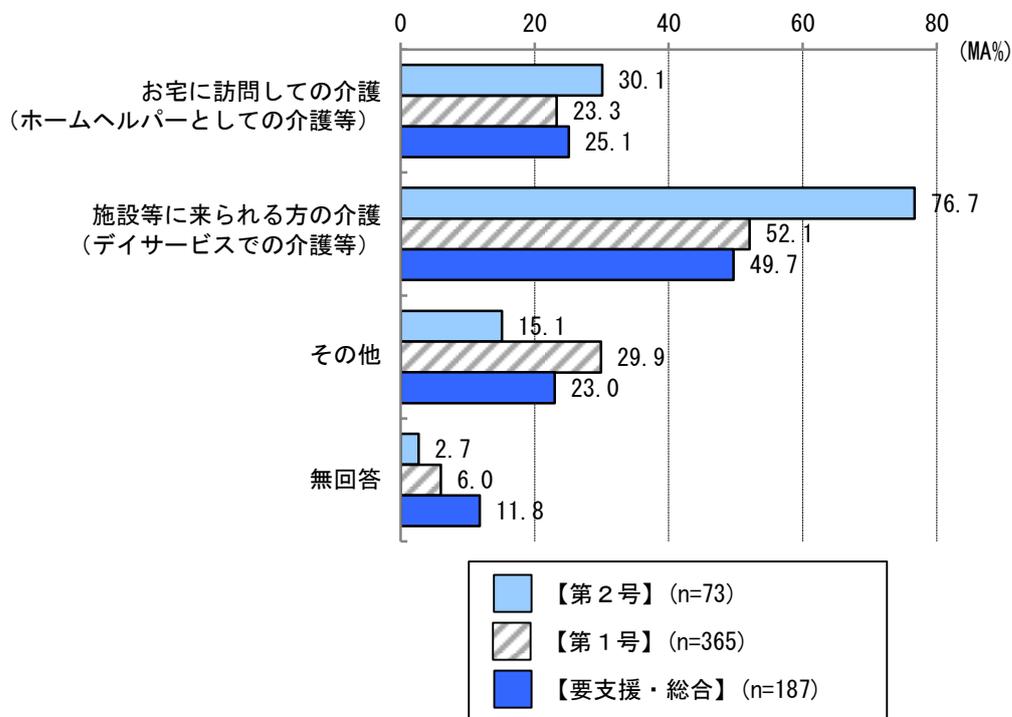
収入のある仕事をしているを回答した方に、何歳くらいまで働きたいかをたずねると、【第2号】は「65歳くらいまで」が30.2%で最も多く、【第1号】と【要支援・総合】は「働けるうちはいつまでも」（【第1号】35.4%、【要支援・総合】44.2%）が最も多くなっています。

問32 介護に関わる仕事に興味はありますか。



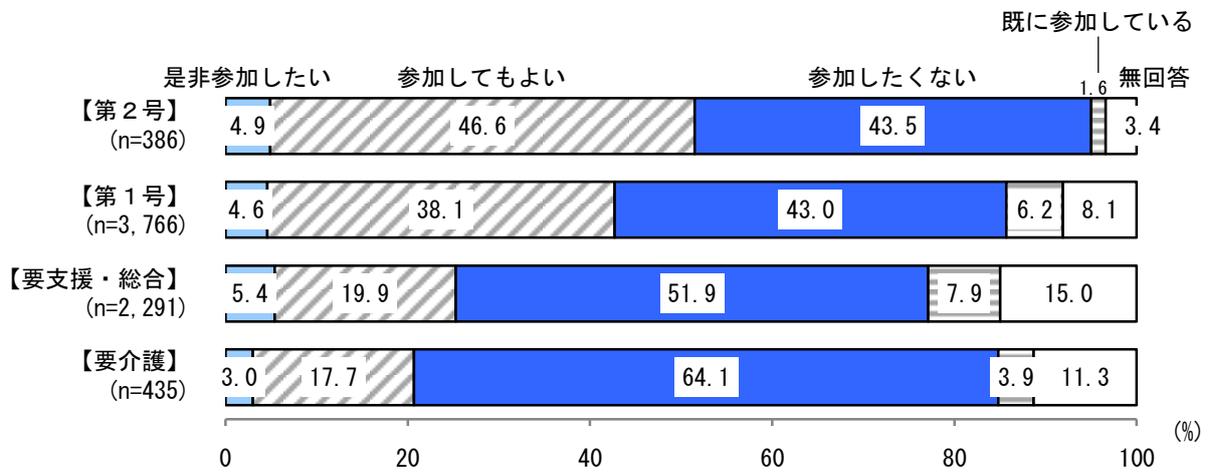
介護に関わる仕事に興味があるかについては、「はい」は【第2号】が18.9%、【第1号】が9.7%となっています。

**問32-1 問32で「はい」を回答した方におたずねします。
どのような種類の介護に関わる仕事に興味がありますか。**



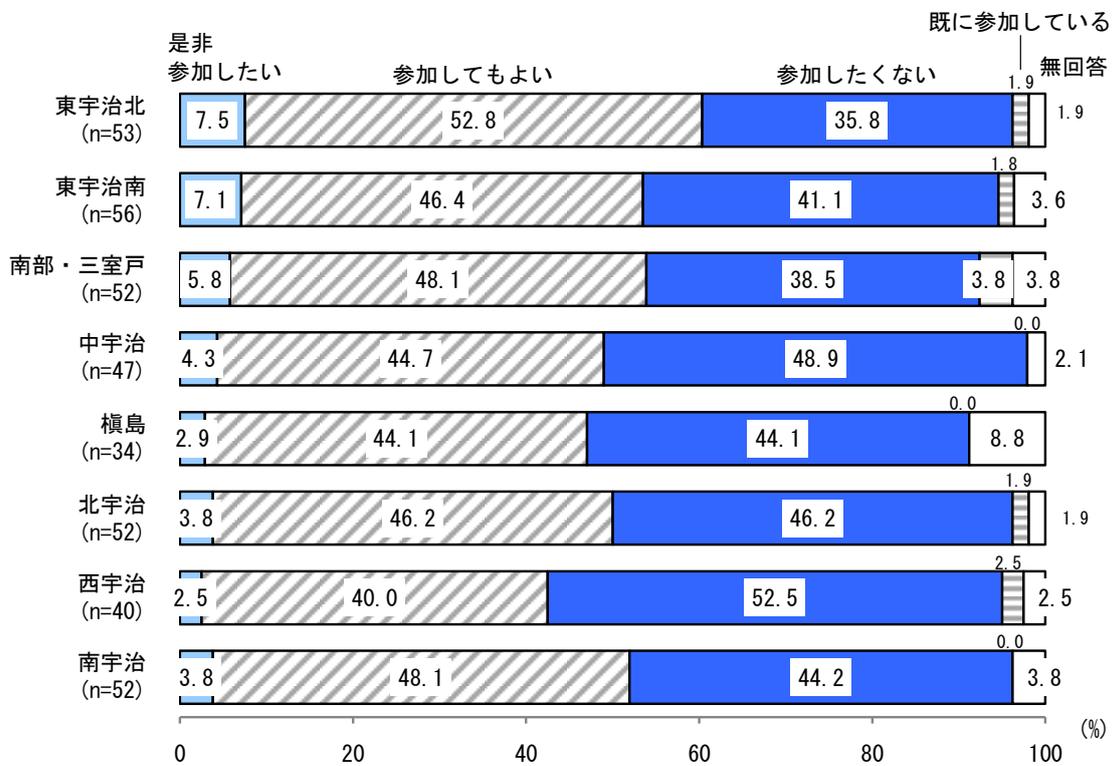
介護に関わる仕事に興味があるを回答した方に、どのような種類の仕事に興味があるかをたずねると、いずれも「施設等に來られる方の介護(デイサービスでの介護等)」が最も多く、【第2号】が76.7%で最も高くなっています。

問33 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。



地域づくり活動に参加者として参加したいかについては、「是非参加したい」、「参加してもよい」と「既に参加している」を合わせた『参加したい』の割合は【第2号】が53.1%で最も高く、次いで【第1号】が48.9%となっています。

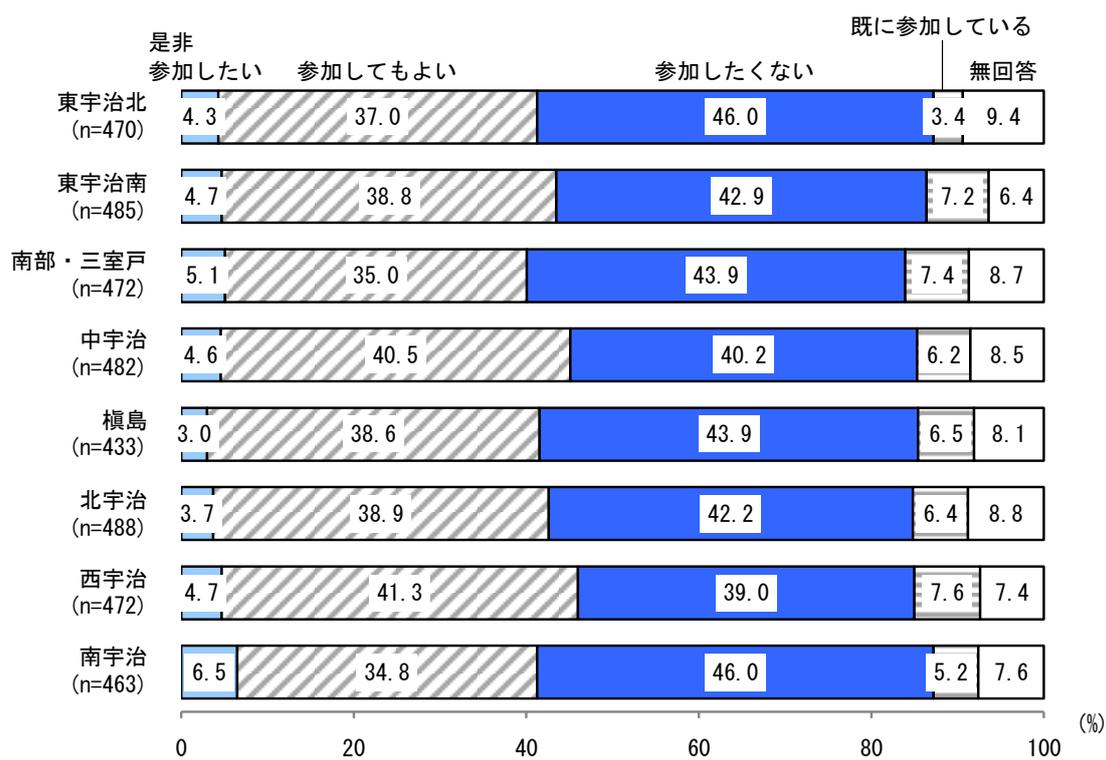
＜日常生活圏域別＞地域づくり活動に参加者として参加したいか【第2号】



【第2号】の日常生活圏域別でみると、『参加したい』の割合は東宇治北が62.2%で最も高くなっています。

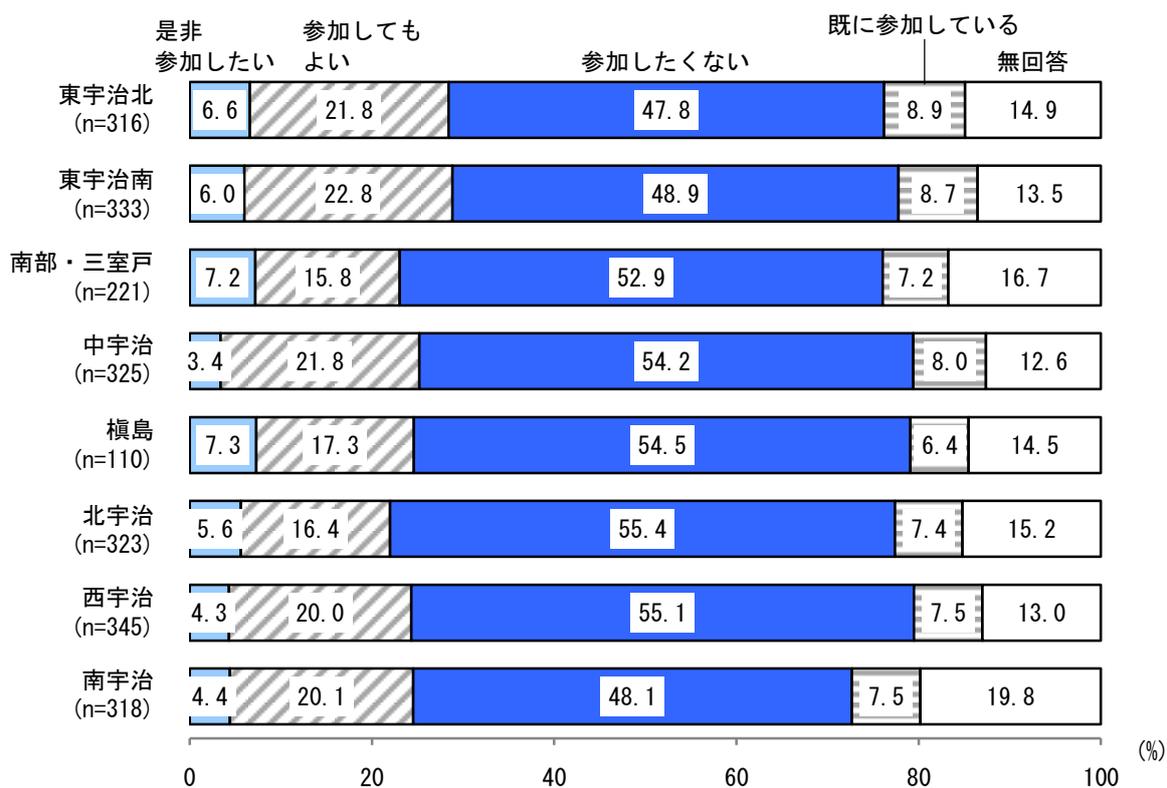
第4章 社会参加について

<日常生活圏域別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【第1号】



【第1号】の日常生活圏域別で見ると、『参加したい』の割合は西宇治が53.6%で最も高くなっています。

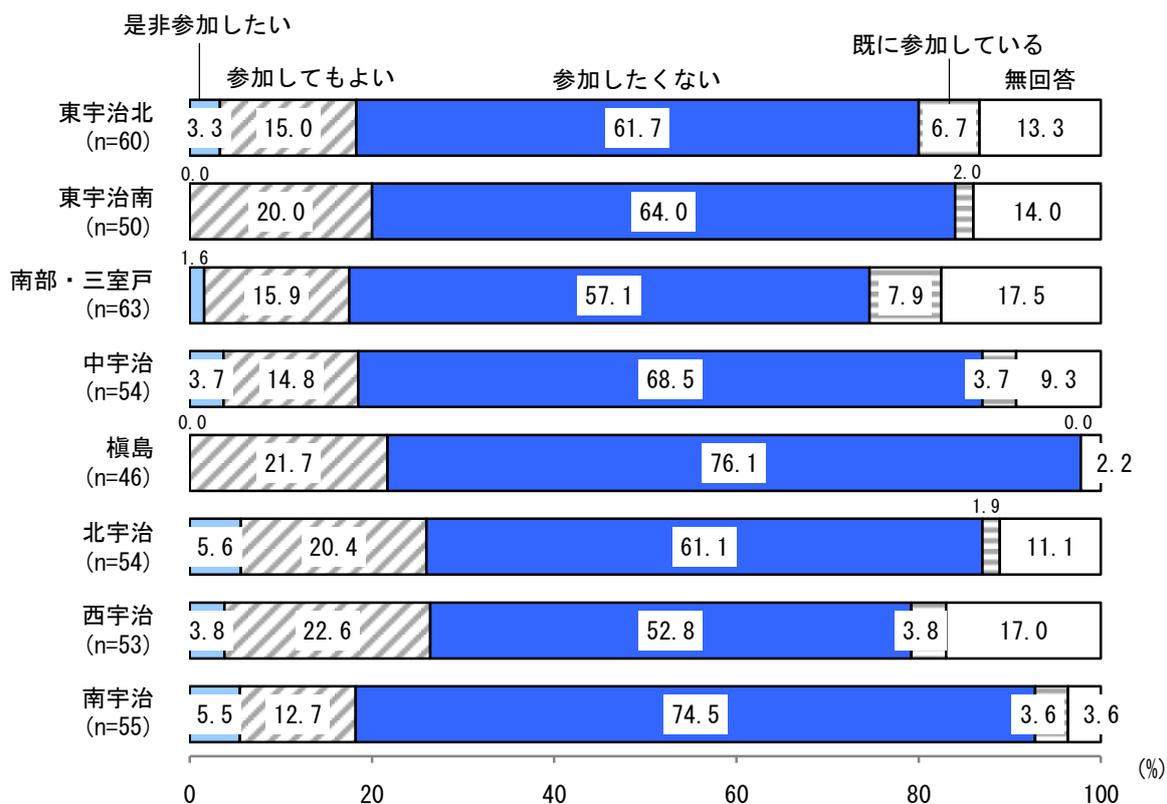
<日常生活圏域別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域別で見ると、『参加したい』の割合は東宇治南が37.5%で最も高くなっています。

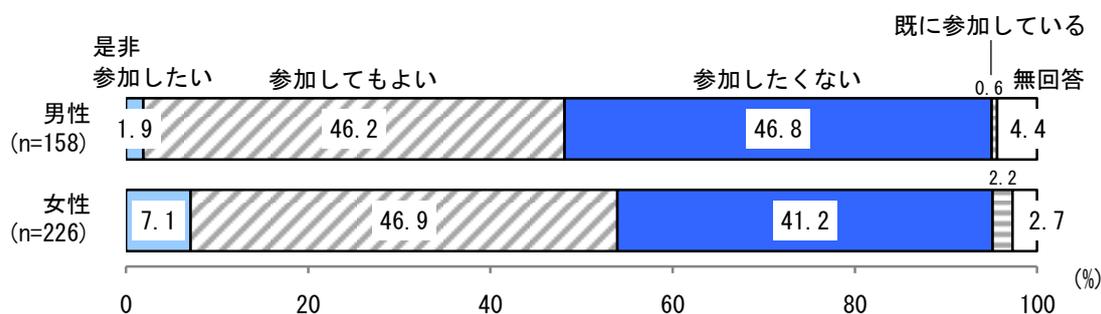
第4章 社会参加について

<日常生活圏域別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【要介護】



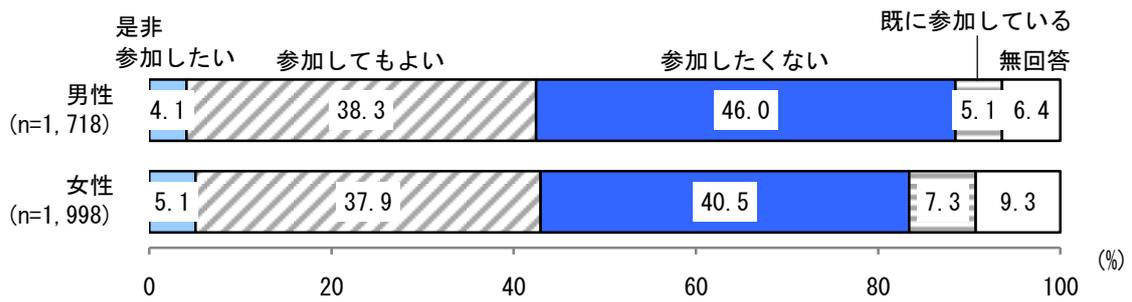
【要介護】の日常生活圏域別でみると、『参加したい』の割合は西宇治が30.2%で最も高くなっています。

<性別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【第2号】



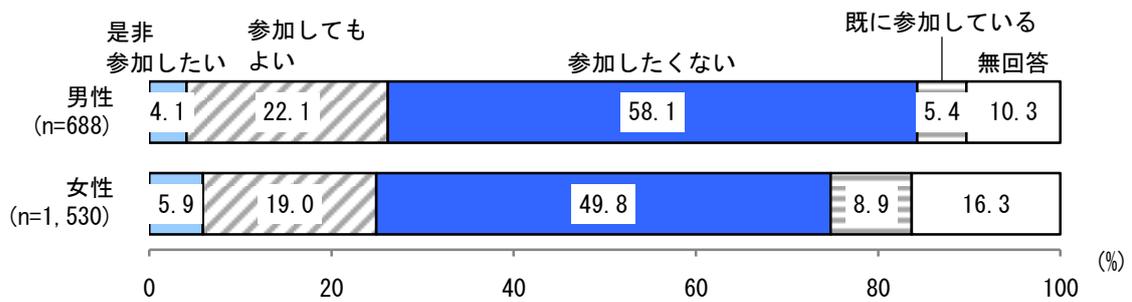
【第2号】の性別でみると、『参加したい』の割合は男性(48.7%)より女性(56.2%)のほうが7.5ポイント高くなっています。

<性別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【第1号】



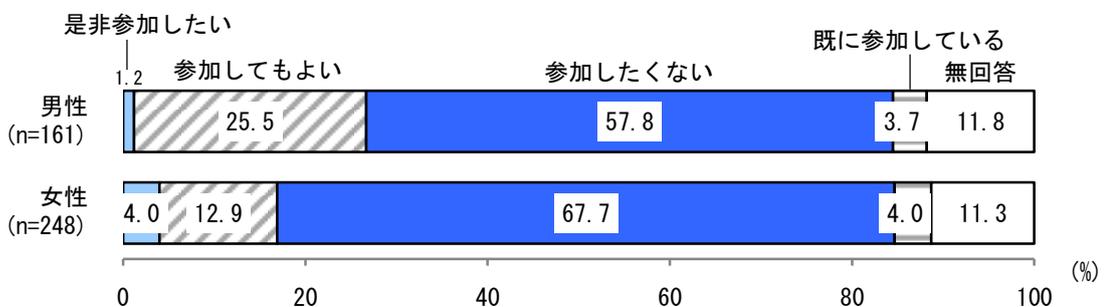
【第1号】の性別でも、大きな差異はみられません。

<性別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【要支援・総合】



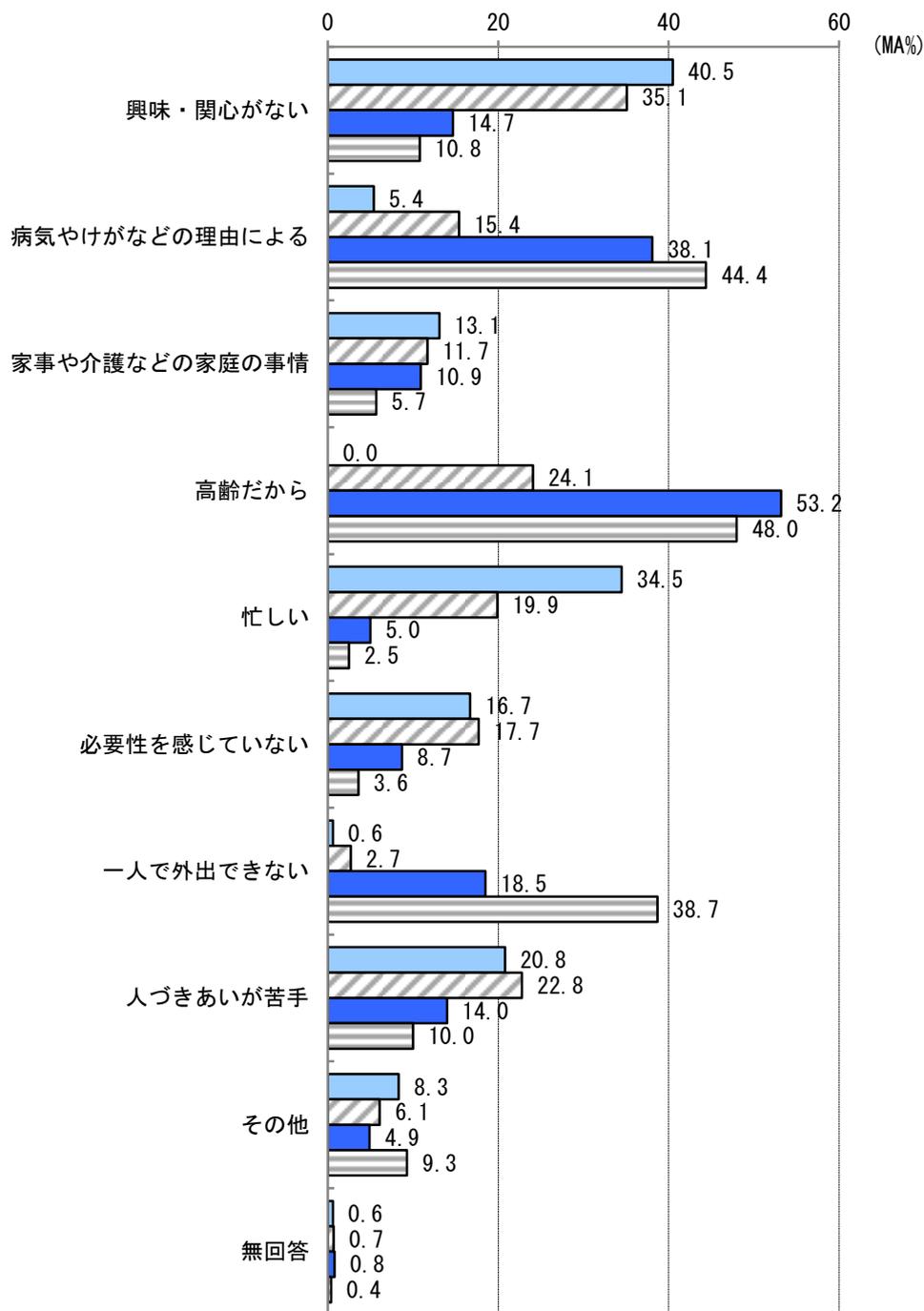
【要支援・総合】の性別で見ると、「参加したくない」は女性（49.8%）より男性（58.1%）のほうが8.3ポイント高くなっています。

<性別>地域づくり活動に参加者として参加したいか【要介護】



【要介護】の性別で見ると、『参加したい』の割合は女性（20.9%）より男性（30.4%）のほうが9.5ポイント高くなっています。

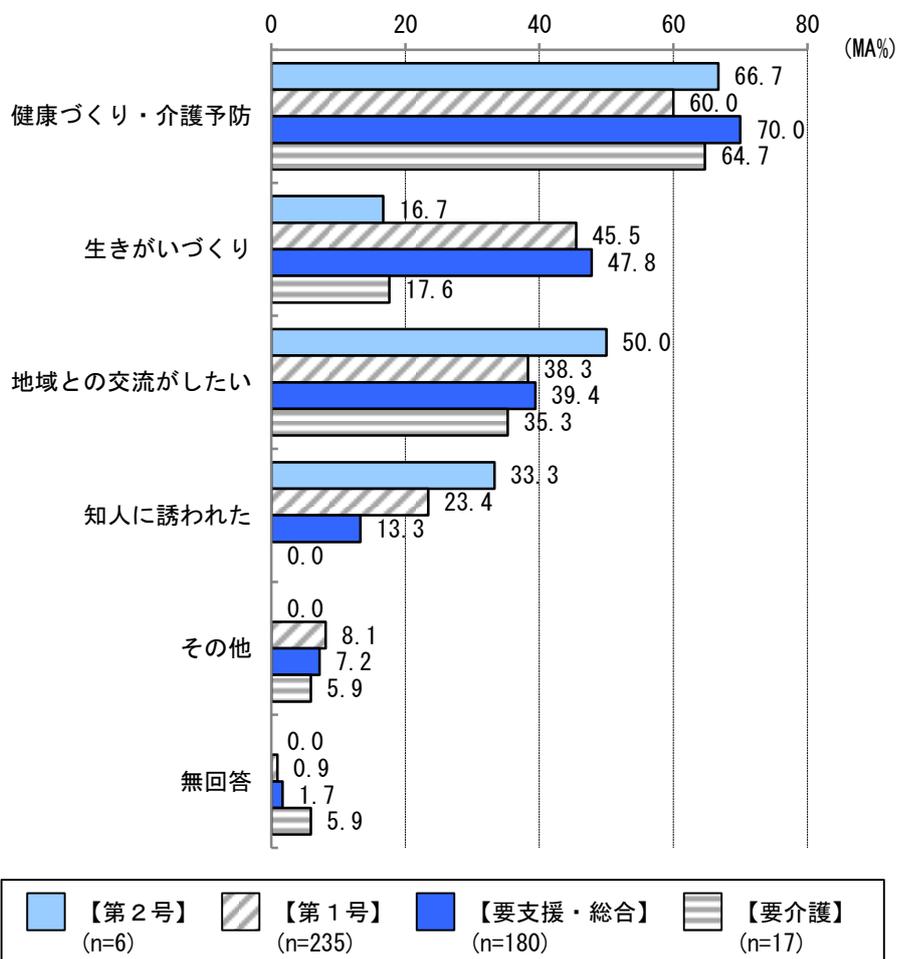
問33-1 問33で「参加したくない」を回答した方におたずねします。
参加したくない理由は何ですか。



【第2号】 (n=168)
 【第1号】 (n=1,619)
 【要支援・総合】 (n=1,189)
 【要介護】 (n=279)

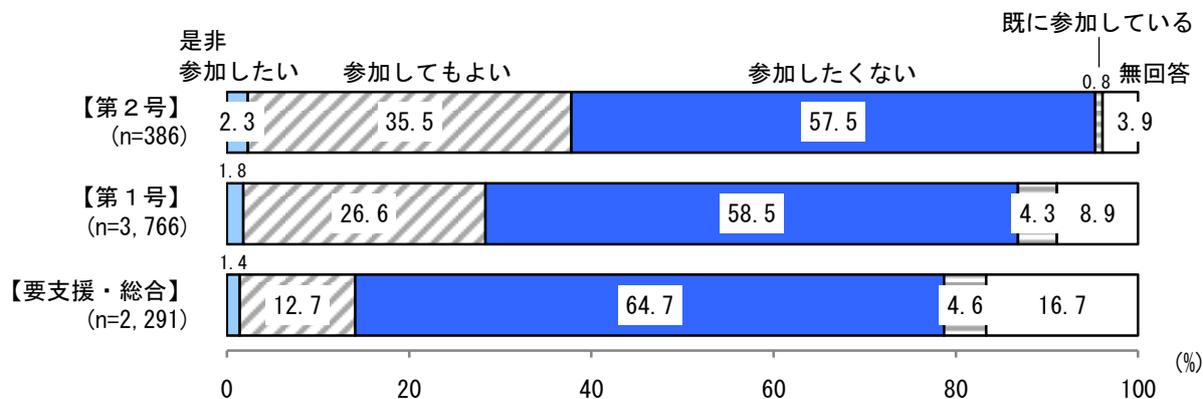
地域活動に参加者として参加したくないを回答した方に、その理由をたずねると、【第2号】と【第1号】は、「興味・関心がない」（【第2号】40.5%、【第1号】35.1%）が最も多いですが、【要支援・総合】と【要介護】は「高齢だから」（【要支援・総合】53.2%、【要介護】48.0%）が最も多くなっています。

問33-2 問33で「既に参加している」を回答した方におたずねします。
参加している理由は何ですか。



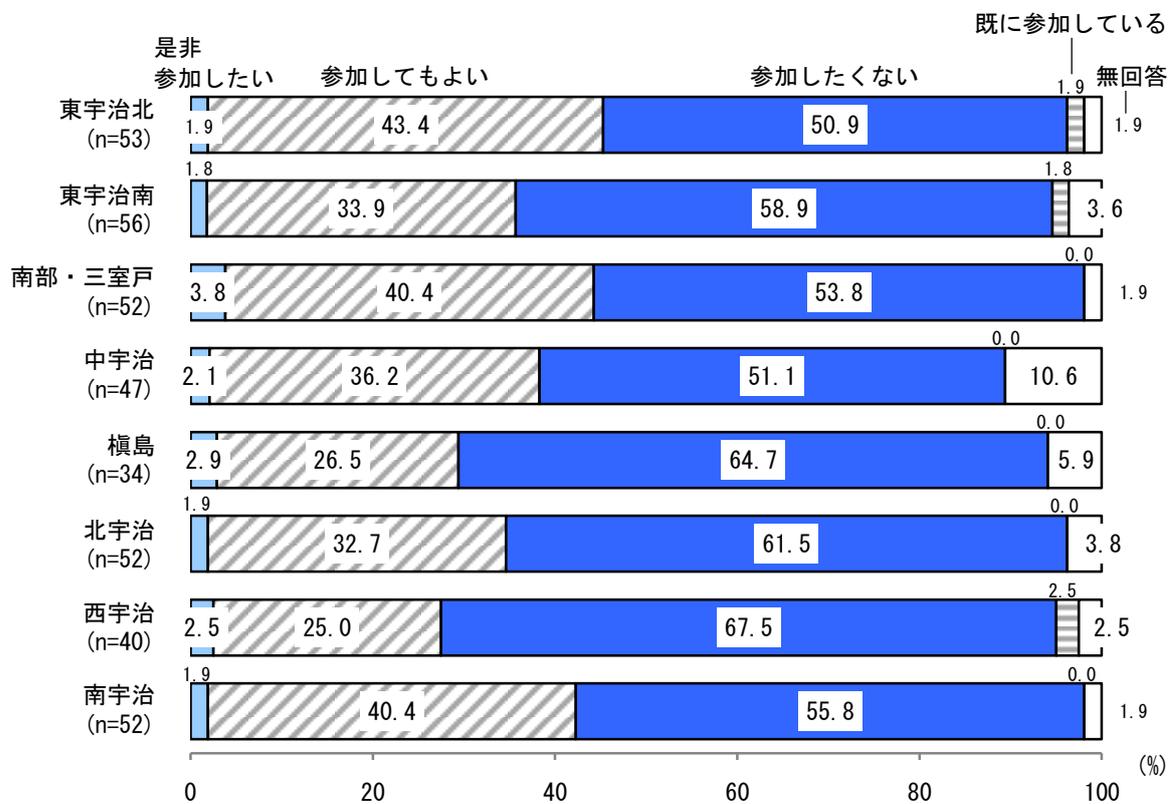
地域活動に参加者として既に参加しているを回答した方に、その理由をたずねると、いずれも「健康づくり・介護予防」が最も多く、【要支援・総合】が70.0%で最も高くなっています。

問34 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。



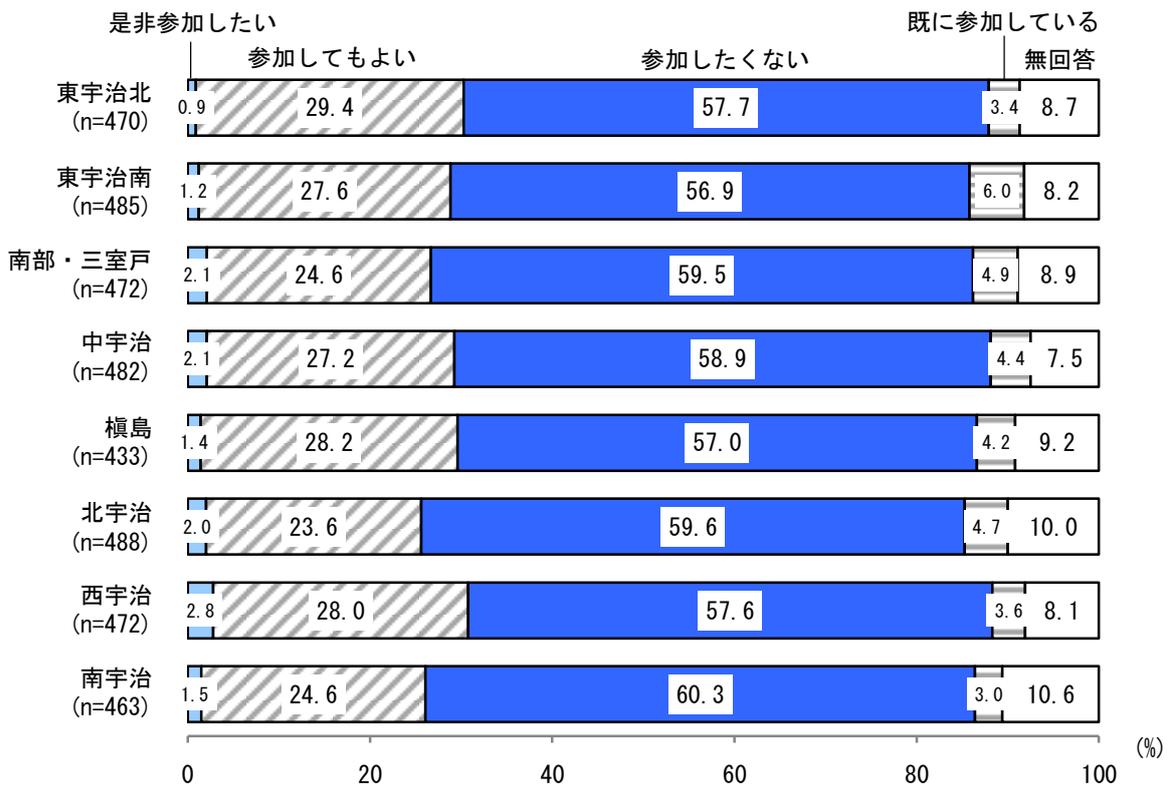
地域づくり活動に企画・運営として参加したいかについては、「是非参加したい」、「参加してもよい」と「既に参加している」を合わせた『参加したい』の割合は【第2号】が38.6%で最も高くなっています。

<日常生活圏域別>地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【第2号】



【第2号】の日常生活圏域別でみると、『参加したい』の割合は東宇治北が47.2%で最も高くなっています。

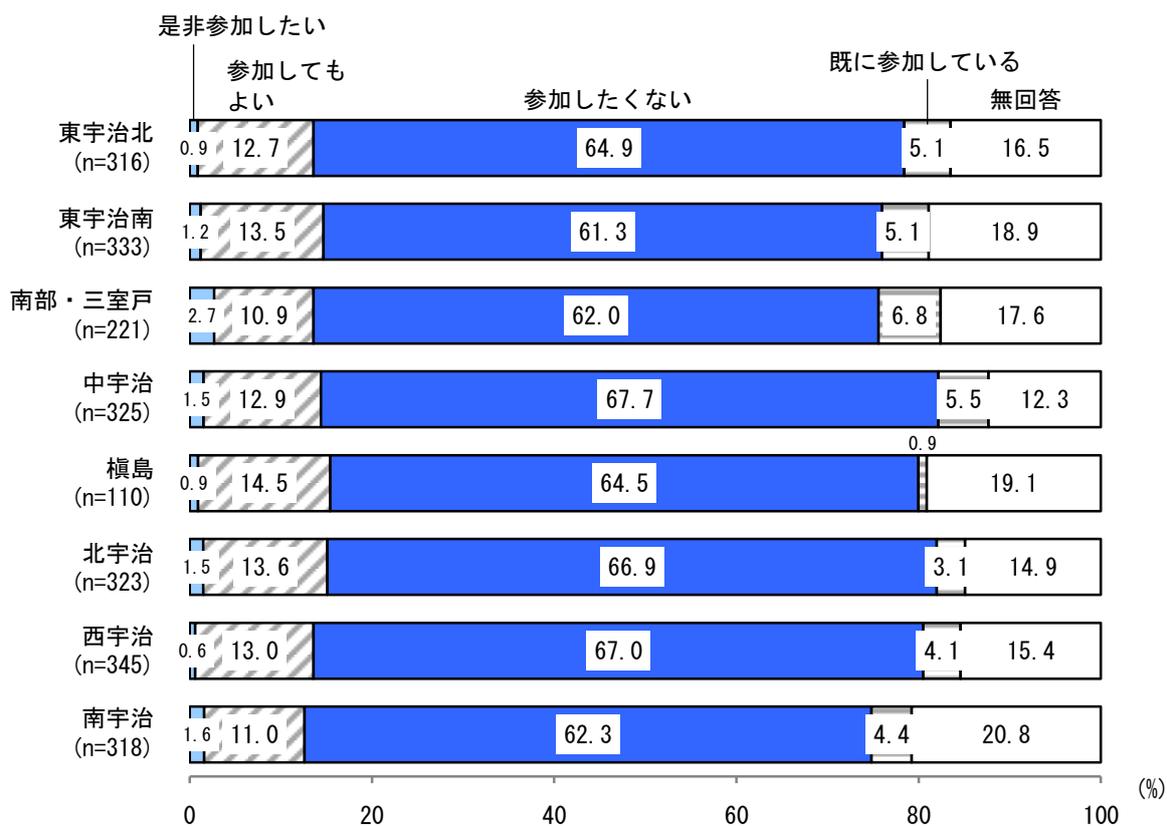
＜日常生活圏域別＞地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【第1号】



【第1号】の日常生活圏域別でみると、『参加したい』の割合は西宇治が34.4%で最も高くなっています。

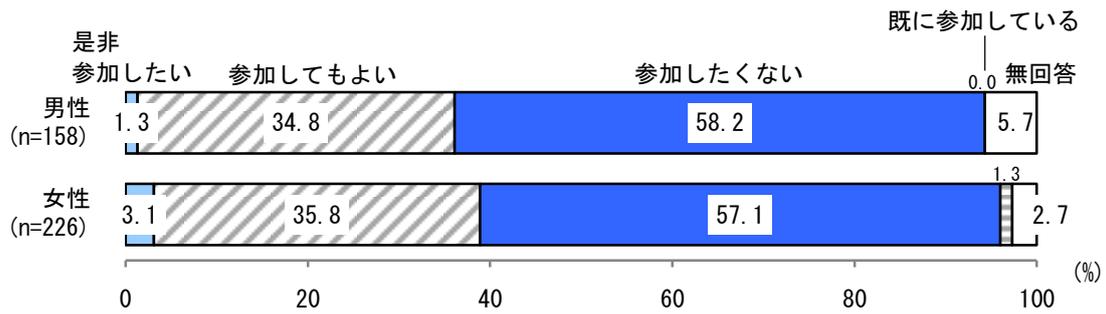
第4章 社会参加について

<日常生活圏域別>地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【要支援・総合】



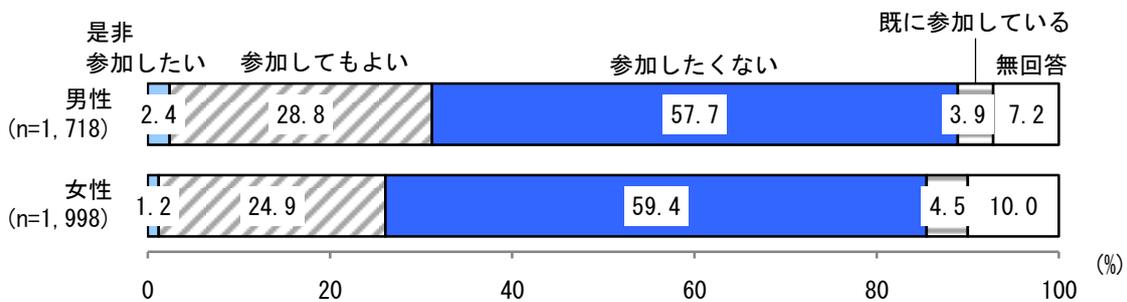
【要支援・総合】の日常生活圏域別で見ると、「参加したくない」は中宇治が67.7%で最も高くなっています。

<性別>地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【第2号】



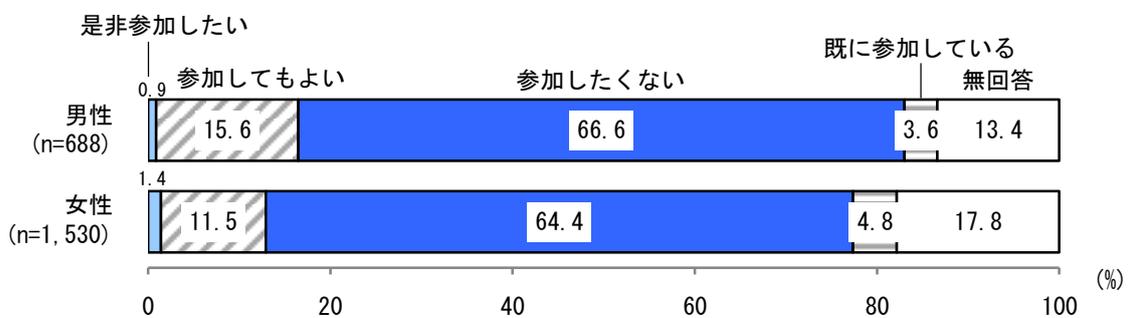
【第2号】の性別でも、大きな差異はみられません。

<性別>地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【第1号】



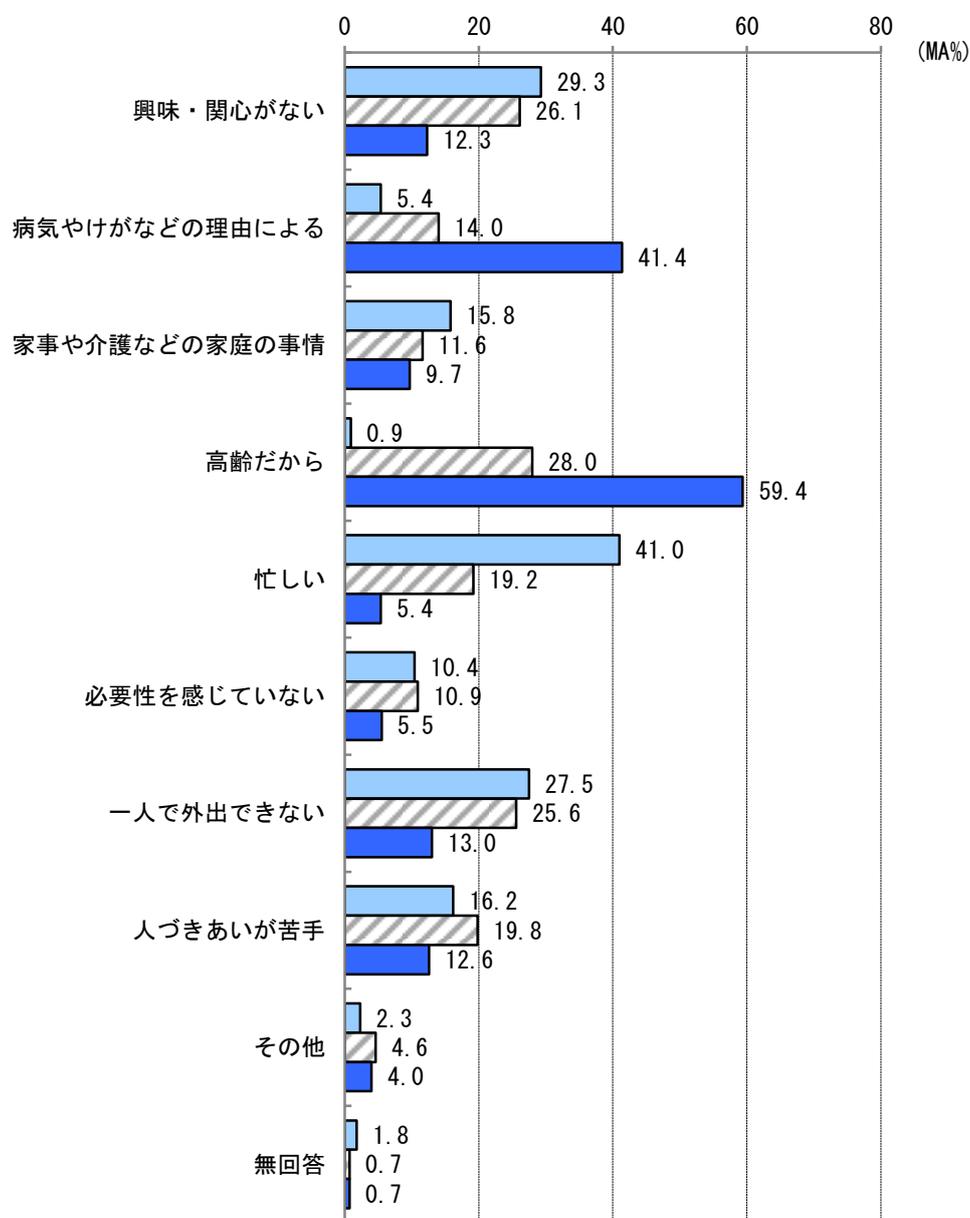
【第1号】の性別で見ると、『参加したい』の割合は女性より男性のほうが高くなっています。

<性別>地域づくり活動に企画・運営として参加したいか【要支援・総合】



【要支援・総合】の性別で見ると、『参加したい』の割合は女性より男性のほうが高くなっています。

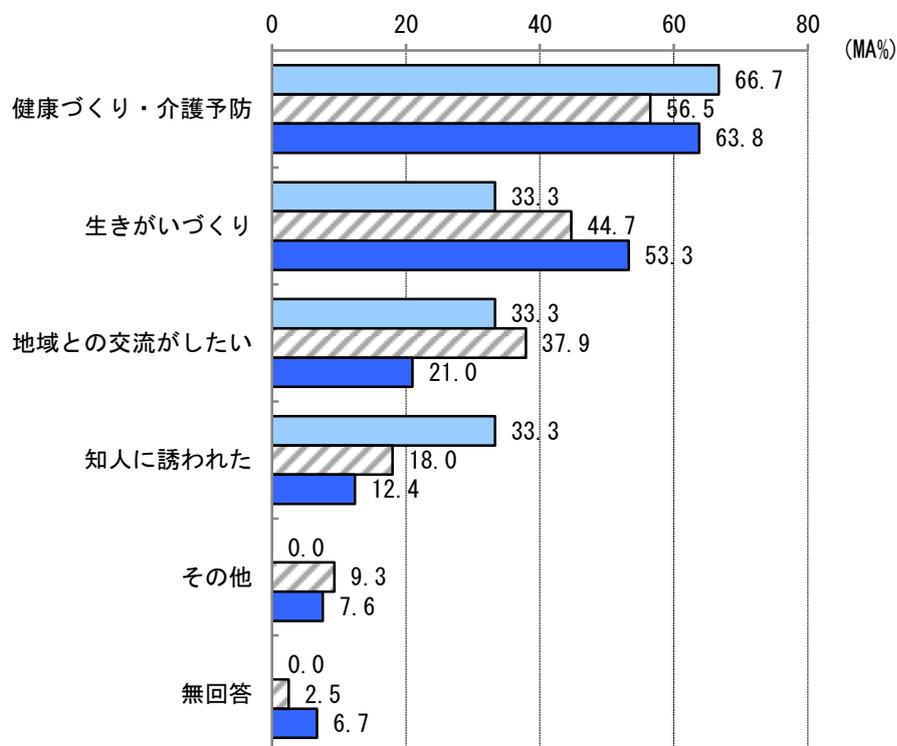
問34-1 問34で「参加したくない」を回答した方におたずねします。
参加したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



【第2号】 (n=222)
 【第1号】 (n=2,202)
 【要支援・総合】 (n=1,482)

地域活動に企画・運営として参加したくないを回答した方に、その理由をたずねると、【第2号】は「忙しい」が41.0%で最も多いですが、【第1号】と【要支援・総合】は「高齢だから」（【第1号】28.0%、【要支援・総合】59.4%）が最も高い割合となっています。

問34-2 問34で「既に参加している」を回答した方におたずねします。
参加している理由は何ですか。

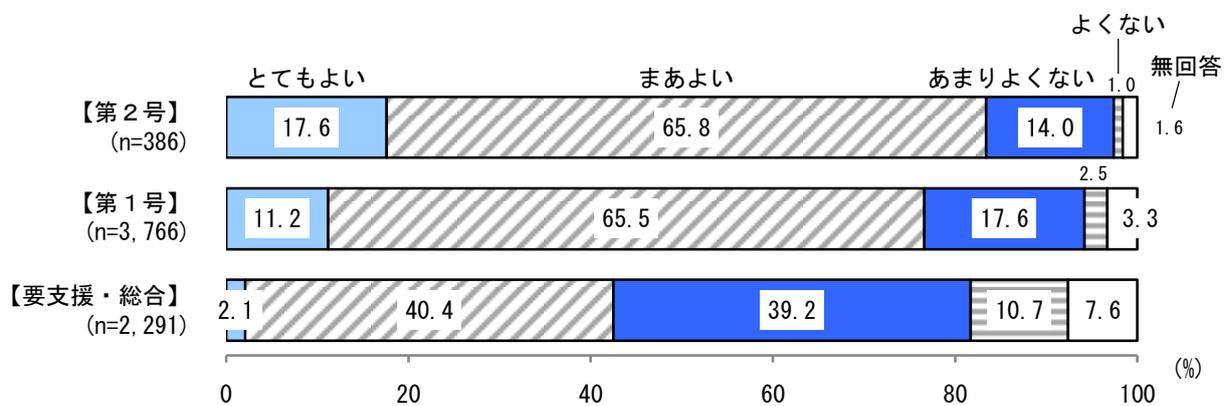


【第2号】(n=3) 【第1号】(n=161) 【要支援・総合】(n=105)

地域活動に企画・運営として既に参加しているを回答した方に、その理由をたずねると、いずれも「健康づくり・介護予防」が最も多く、【第2号】が66.7%で最も高い割合となっています。

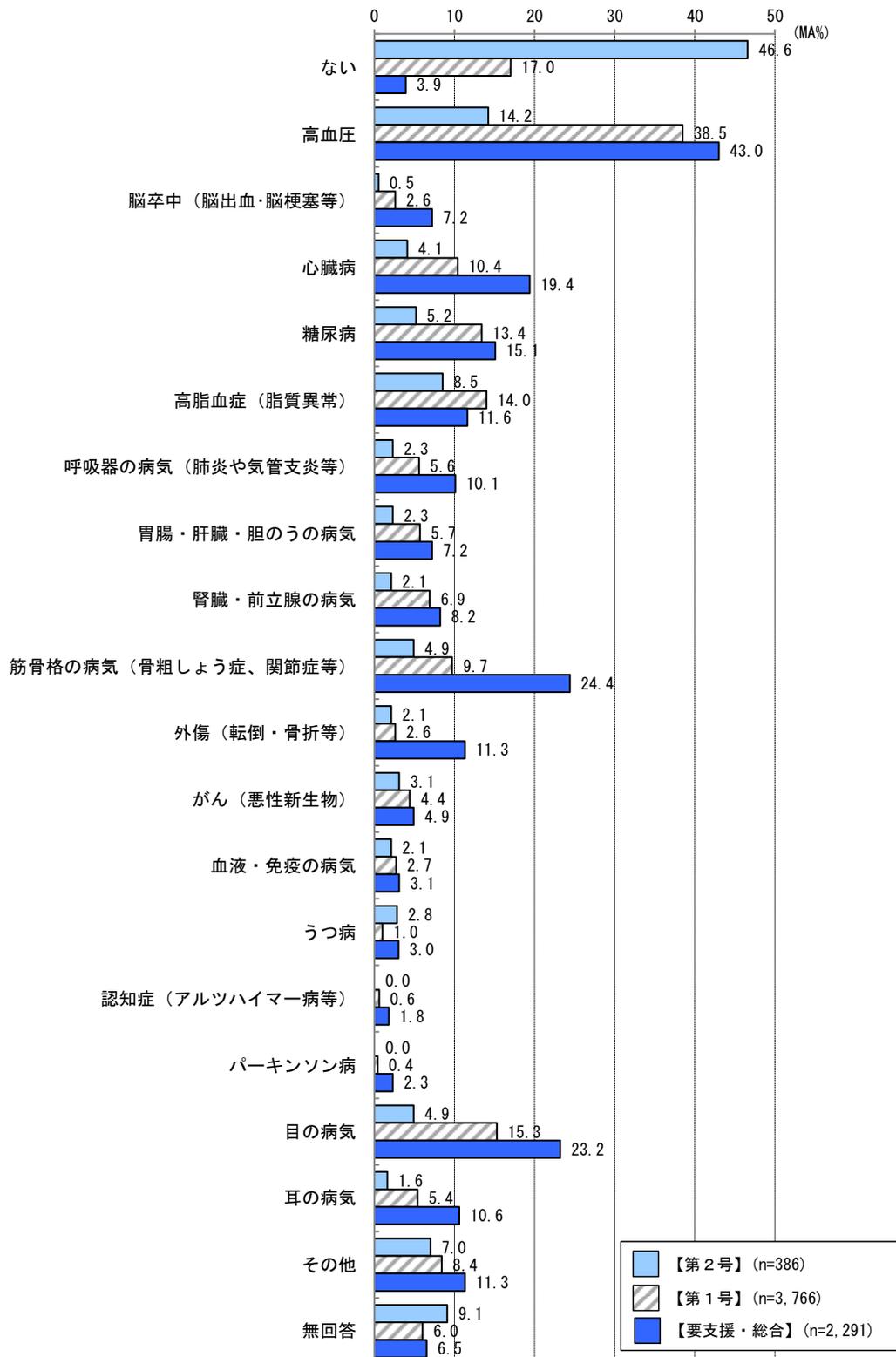
第5章 健康について

問35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。



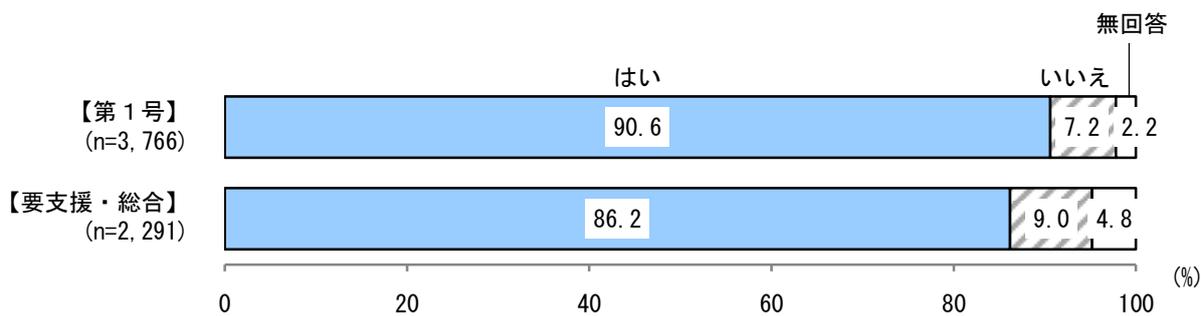
主観的健康観では、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』の割合は【要支援・総合】で49.9%となっています。

問36 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。



現在治療中、または後遺症のある病気については、【第2号】は「ない」が46.6%で最も多いですが、【第1号】と【要支援・総合】は「高血圧」（【第1号】38.5%、【要支援・総合】43.0%）が最も多くなっています。また、「高脂血症（脂質異常）」を除く病気ではいずれも【要支援・総合】が最も高い割合となっています。

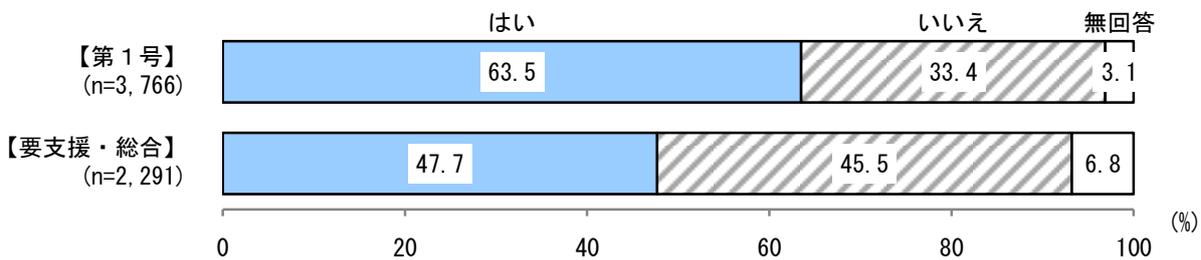
問37 1日3食きちんと食べていますか。



1日3食きちんと食べているかについては、「いいえ」は【第1号】が7.2%、【要支援・総合】が9.0%となっています。

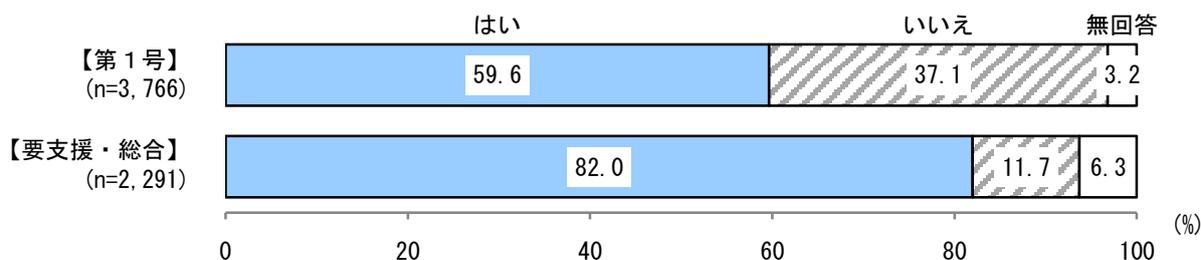
問38 運動について教えてください。

①ウォーキング等の運動を週に一回以上しているか



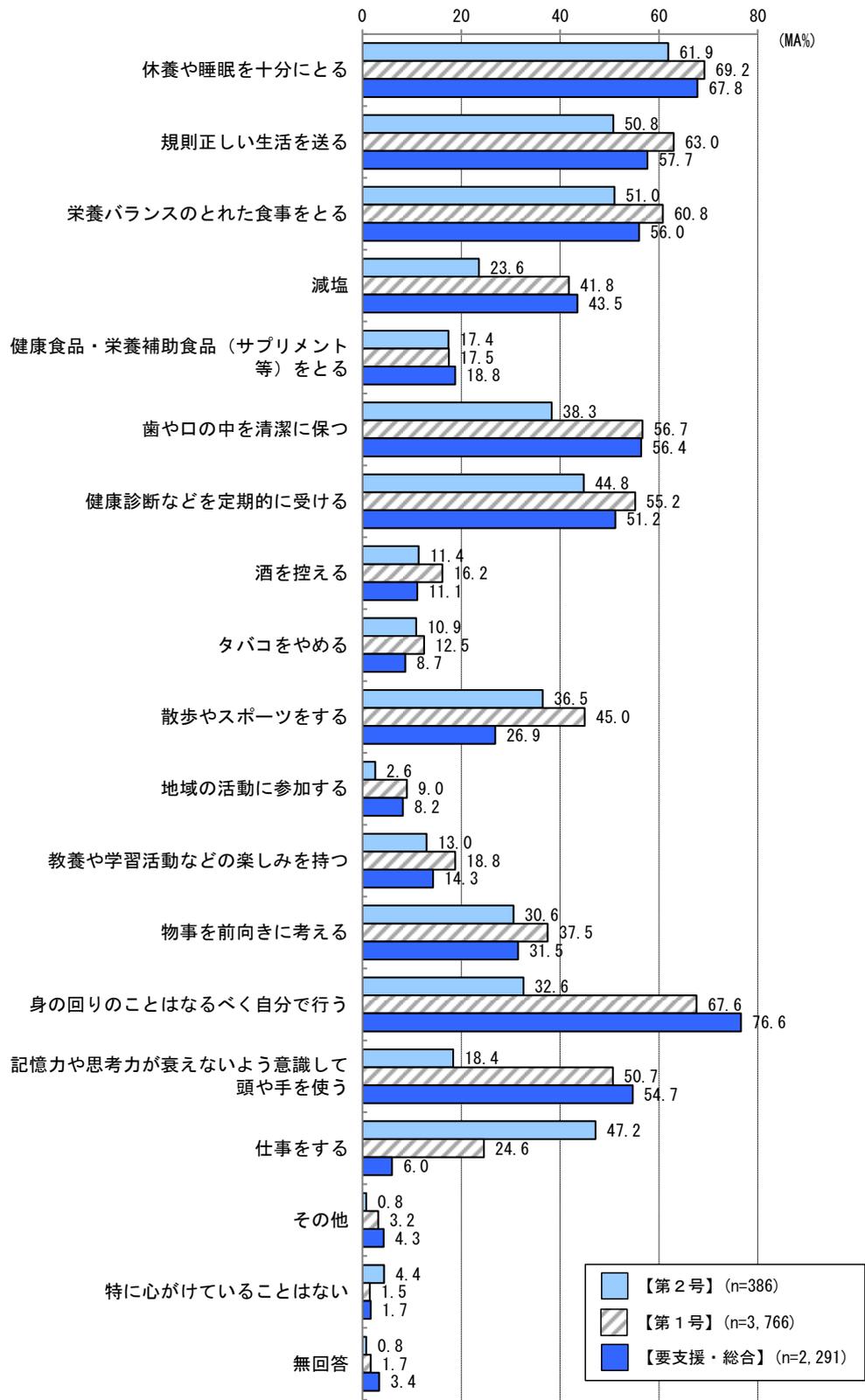
ウォーキング等の運動を週に一回以上しているかについて、「いいえ」は【第1号】が33.4%、【要支援・総合】が45.5%となっています。

②以前に比べて歩く速度が遅くなってきたか



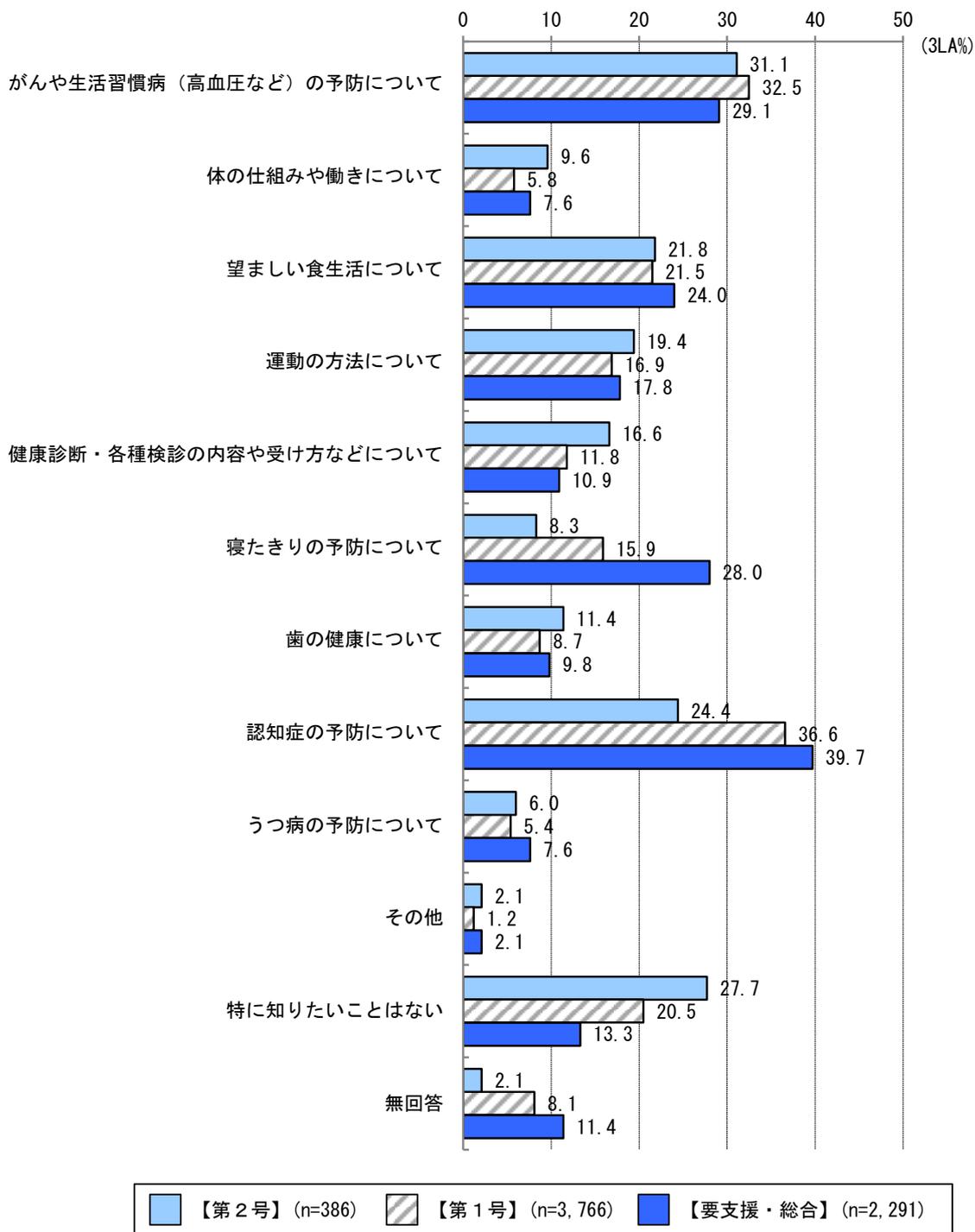
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うかについて、「はい」は【第1号】が59.6%、【要支援・総合】が82.0%となっています。

問39 あなたは自分の健康のためにどんなことを心がけていますか。



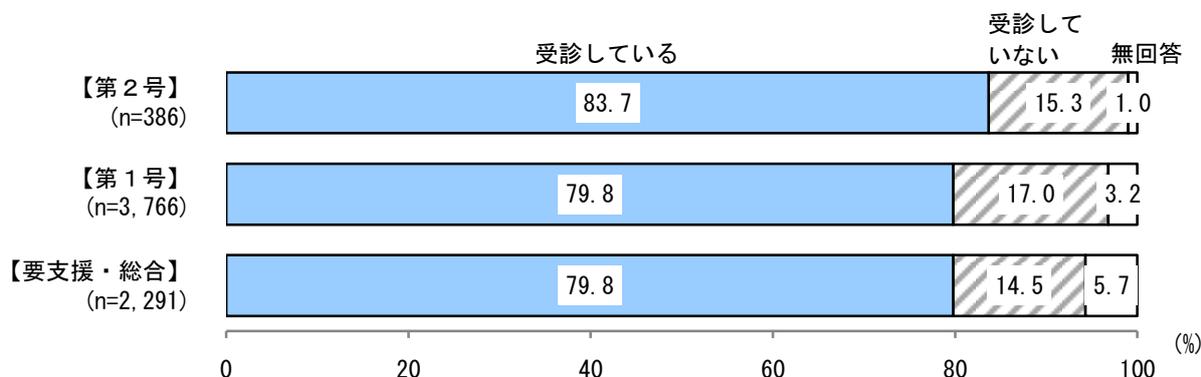
自分の健康に心がけていることでは、【第2号】と【第1号】は「休養や睡眠を十分にとる」（【第2号】61.9%、【第1号】69.2%）が最も多いですが、【要支援・総合】では「身の回りのことはなるべく自分で行う」が76.6%で最も多くなっています。

問40 あなたは健康についてどのようなことが知りたいですか。



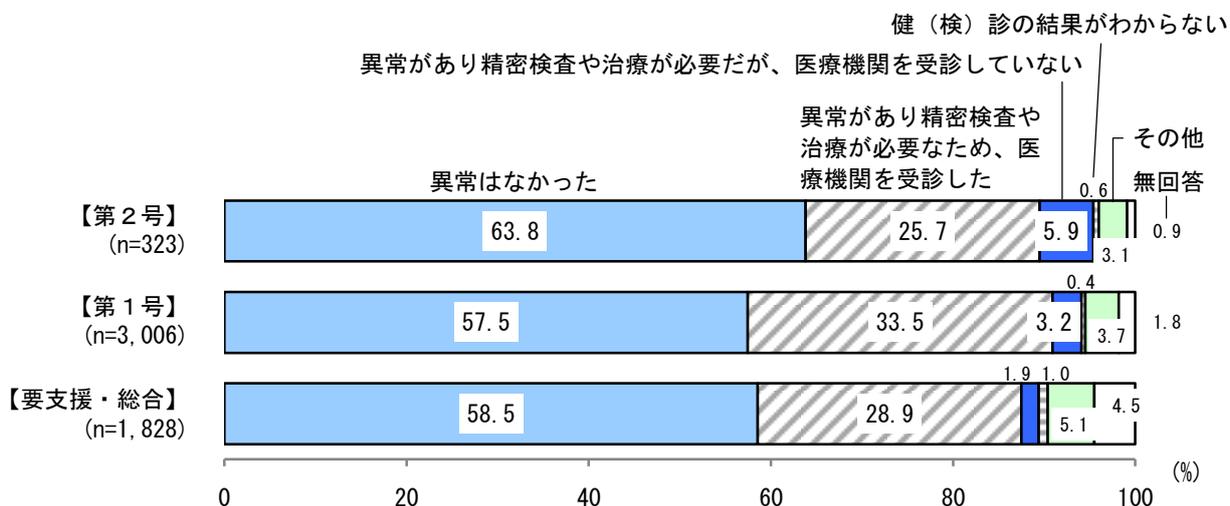
健康について知りたいことでは、【第2号】は「がんや生活習慣病（高血圧など）の予防について」が31.1%で最も多く、【第1号】と【要支援・総合】では「認知症の予防について」（【第1号】36.6%、【要支援・総合】39.7%）が最も多くなっています。

問41 あなたは、健康を維持するために健診（血液検査等）や各種がん検診等を受診していますか。



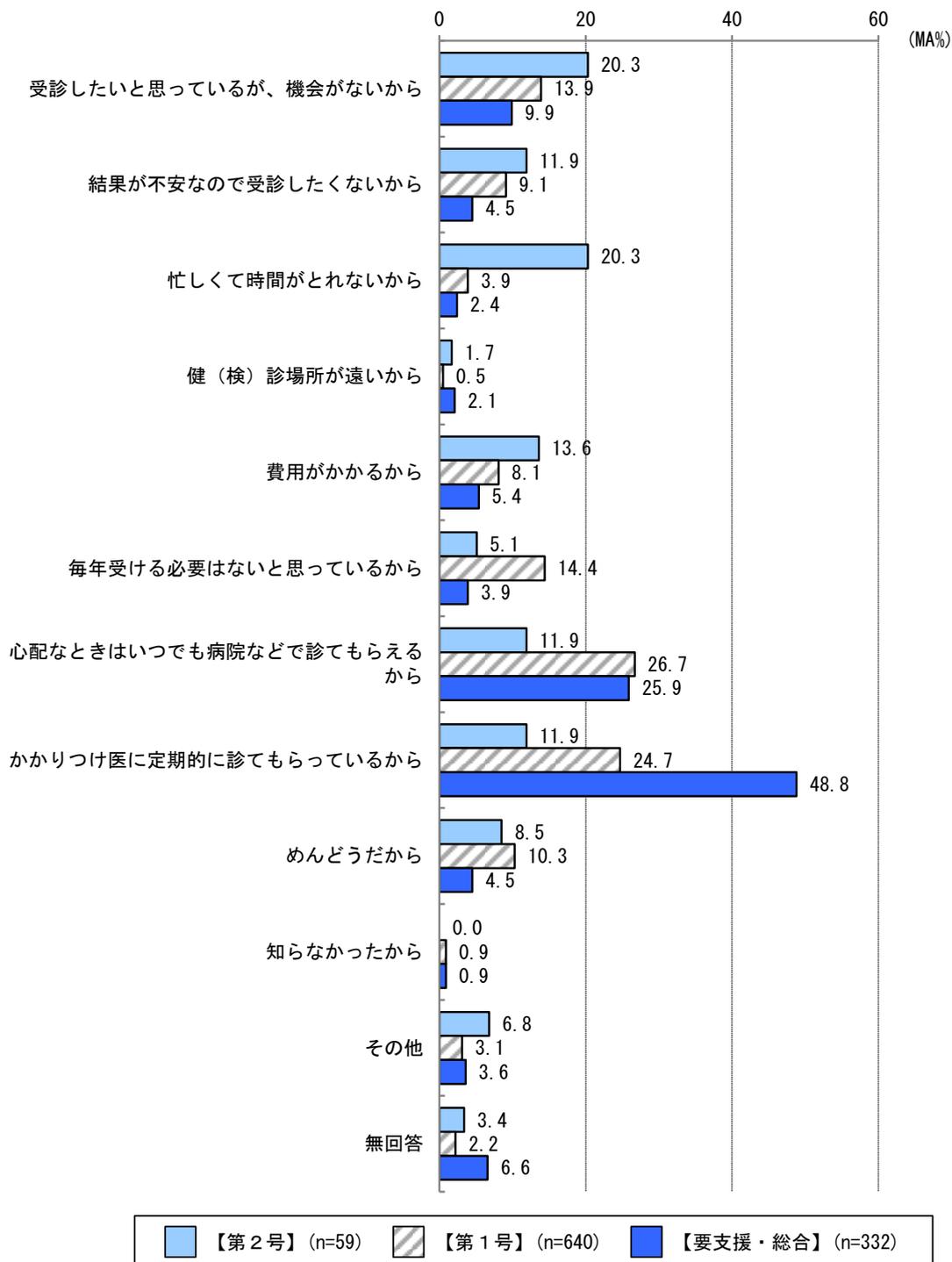
健診や各種がん検診等の受診の有無では、「受診していない」は【第1号】が17.0%で最も高く、次いで【第2号】が15.3%となっています。

問41-1 問41で「受診している」を回答した方におたずねします。
健（検）診を受診した結果、どうでしたか。



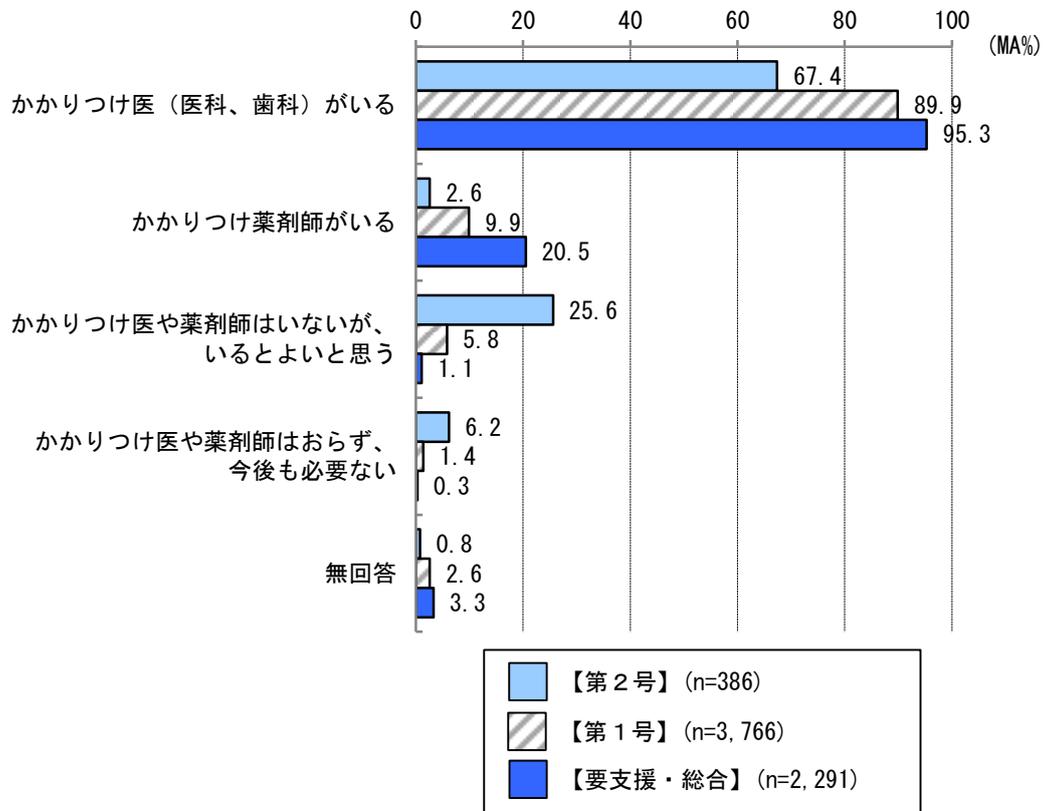
健診や各種がん検診等の受診をしているを回答した方に、受診結果の対応をたずねると、「異常があり精密検査や治療が必要だが、医療機関を受診していない」は【第2号】が5.9%で最も高くなっています。

問41-2 問41で「受診していない」を回答した方におたずねします。
健（検）診を受けない主な理由は何ですか。



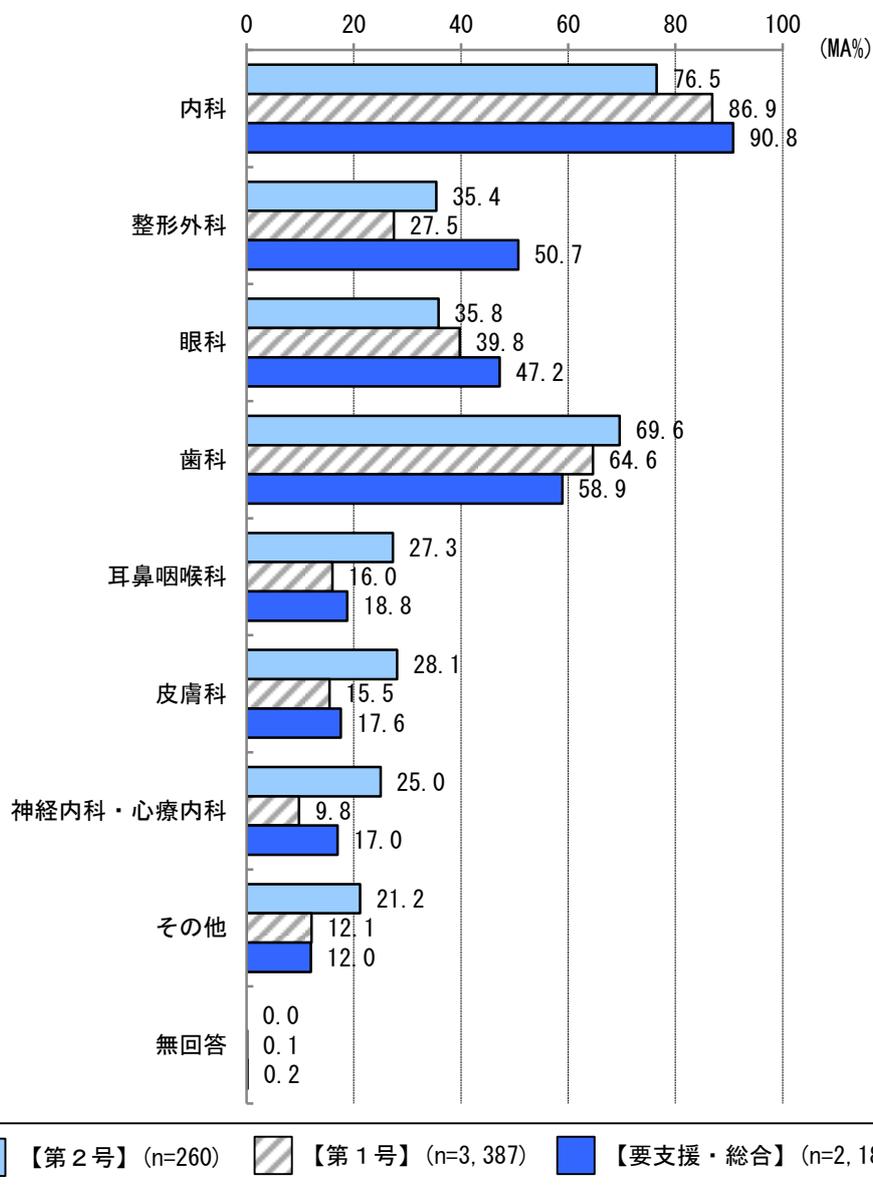
健診や各種がん検診等の受診をしていないを回答した方に、その理由をたずねると、【第2号】は「受診したいと思っているが、機会がないから」と「忙しくて時間がとれないから」がそれぞれ20.3%で最も多く、【第1号】では「心配なときはいつでも病院などで診てもらえるから」が26.7%、【要支援・総合】では「かかりつけ医に定期的に診てもらっているから」が48.8%で最も多くなっています。

問42 あなたには、かかりつけ医や薬剤師がいますか。



かかりつけ医や薬剤師の有無については、いずれも「かかりつけ医（医科、歯科）がいる」が60%以上となっています。

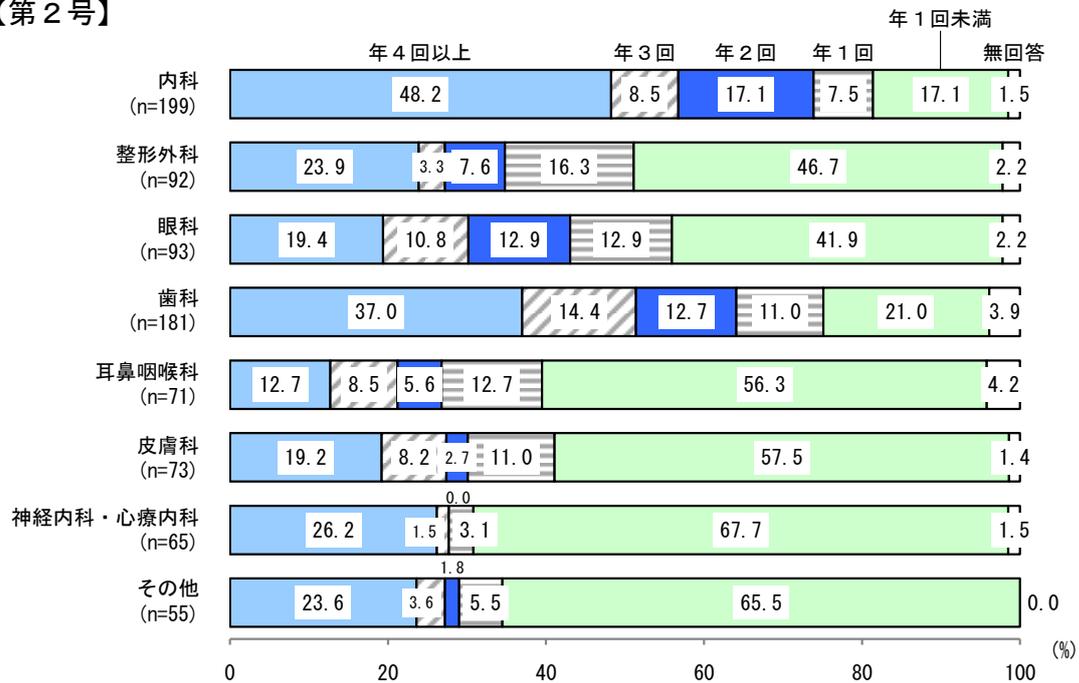
問42-1 問42で「かかりつけ医（医科、歯科）がいる」を回答した方におたずねします。
 かかりつけ医の診療科を教えてください。



かかりつけ医がいるを回答した方に、かかりつけ医の診療科をたずねると、いずれも「内科」が70%以上となっています。

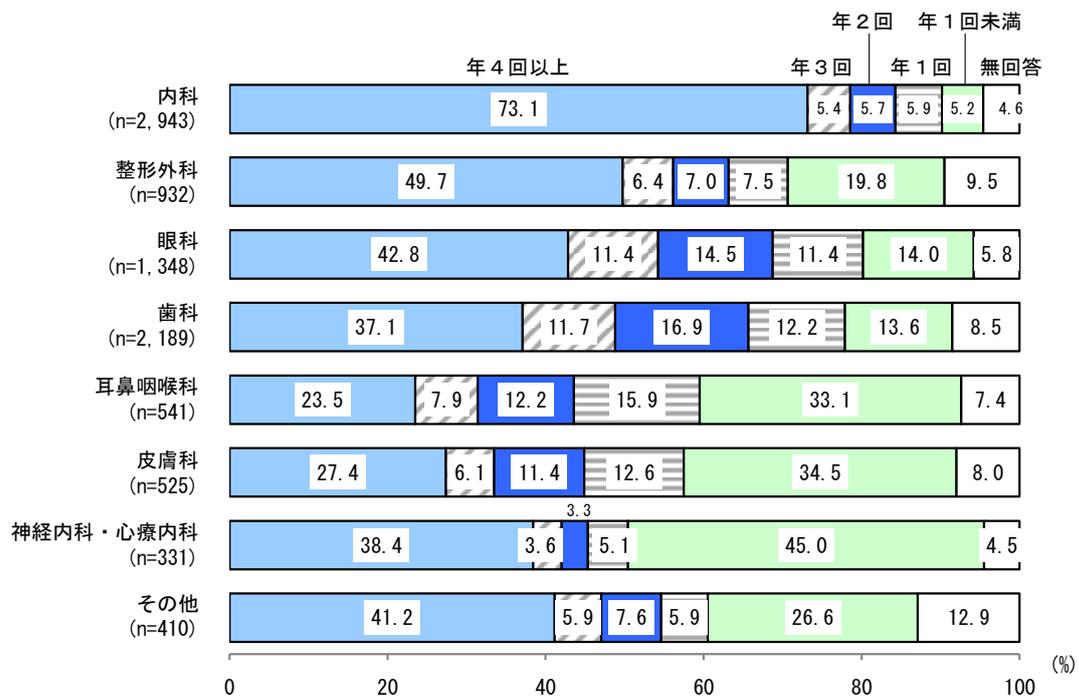
問42-2 問42で「かかりつけ医がいる」を回答した方におたずねします。
どのくらいの頻度でかかりつけ医に行きますか。

【第2号】



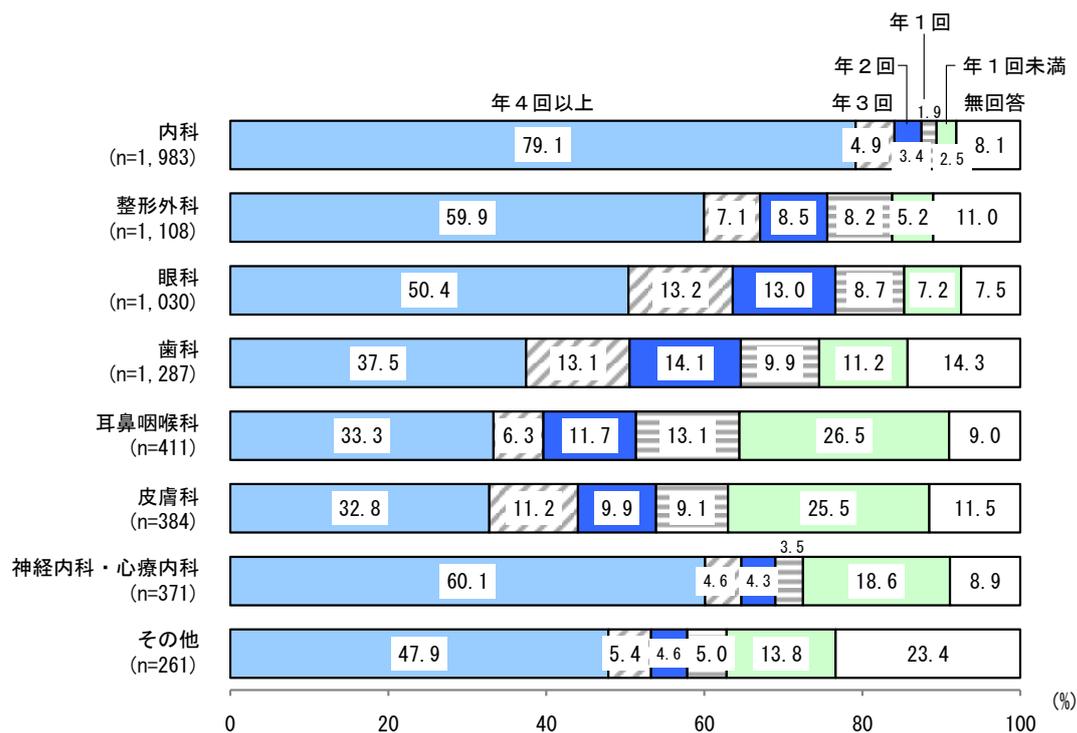
かかりつけ医がいるを回答した方に、かかりつけ医の受診頻度をたずねると、【第2号】では「年4回以上」は「内科」(48.2%)が最も高い割合となっています。

【第1号】



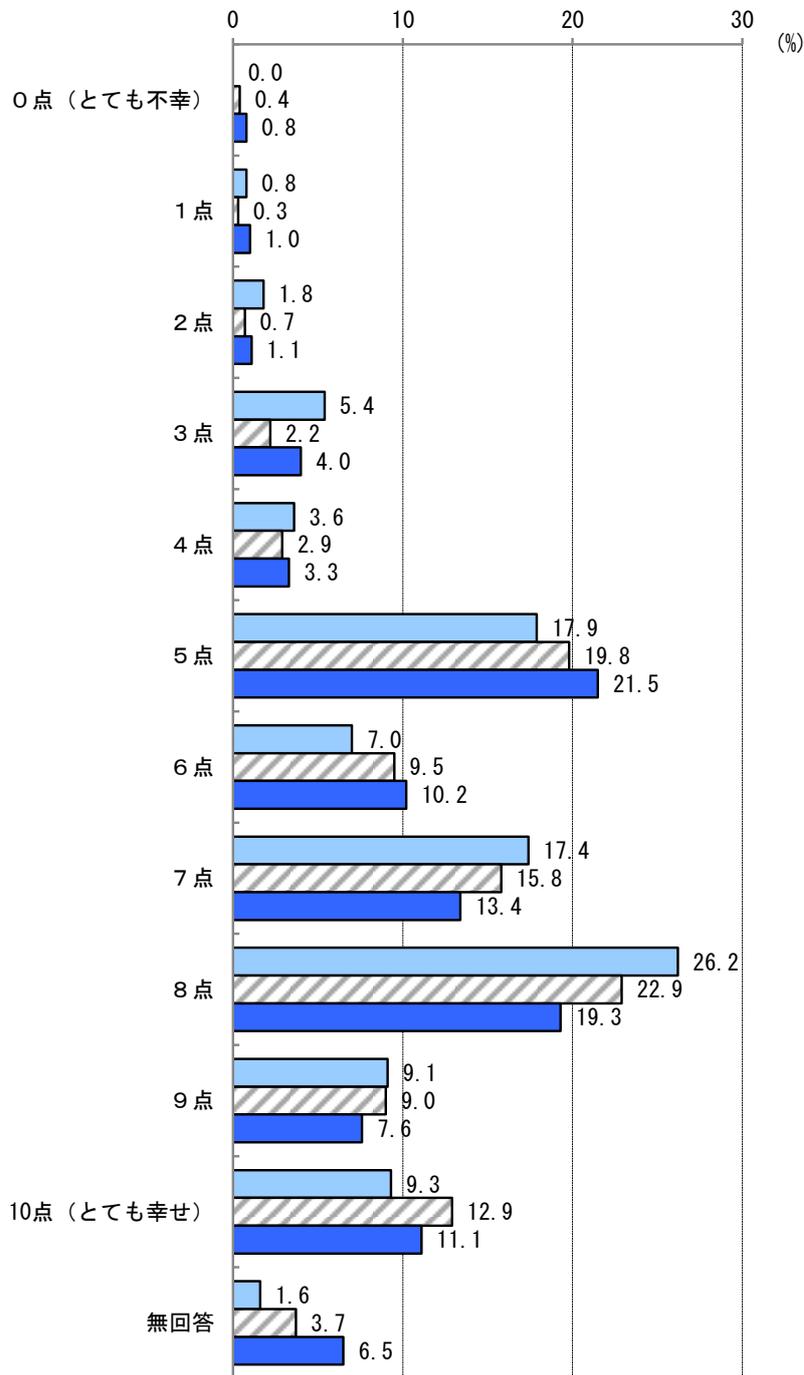
かかりつけ医がいるを回答した方に、かかりつけ医の受診頻度をたずねると、【第1号】では「年4回以上」は「内科」(73.1%)が最も高い割合となっています。

【要支援・総合】



かかりつけ医がいるを回答した方に、かかりつけ医の受診頻度をたずねると、【要支援・総合】では「年4回以上」は「内科」(79.1%)が最も高い割合となっています。

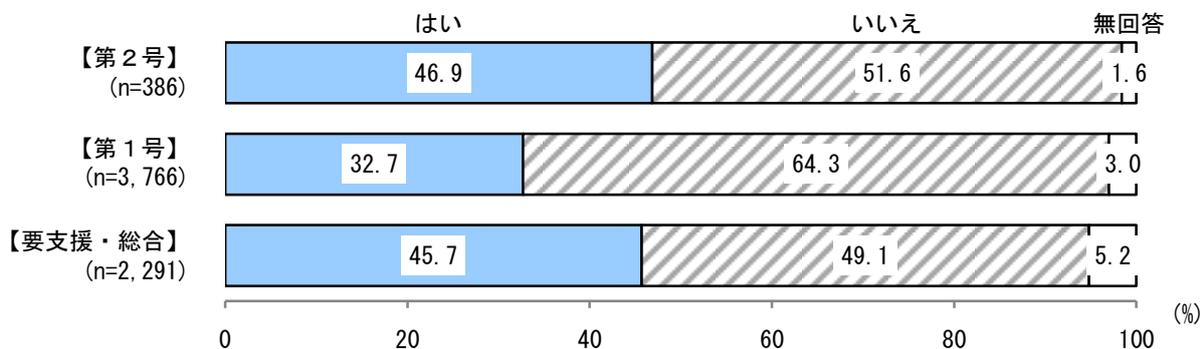
問43 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、該当する点数に○印をご記入ください）。



■ 【第2号】 (n=386) ▨ 【第1号】 (n=3,766) ■ 【要支援・総合】 (n=2,291)

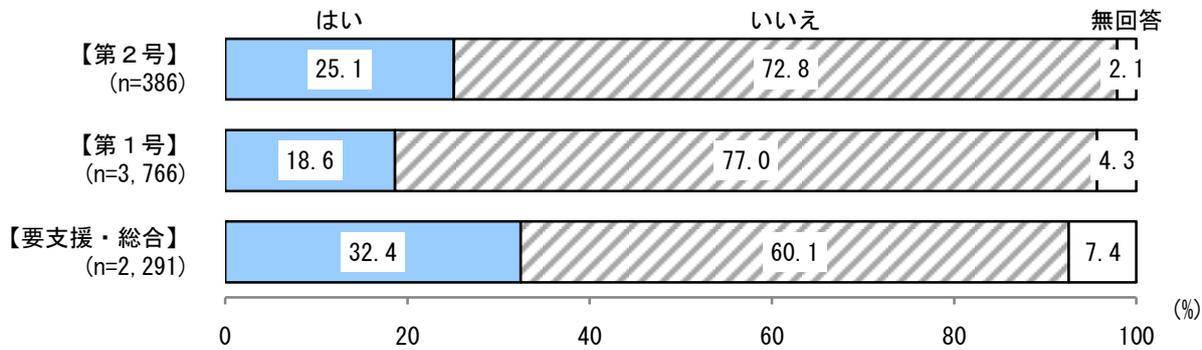
現在の幸福度は、【第2号】と【第1号】は「8点」（【第2号】26.2%、【第1号】22.9%）が最も多くなっていますが、【要支援・総合】は「5点」（21.5%）が最も多くなっています。

問44 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。



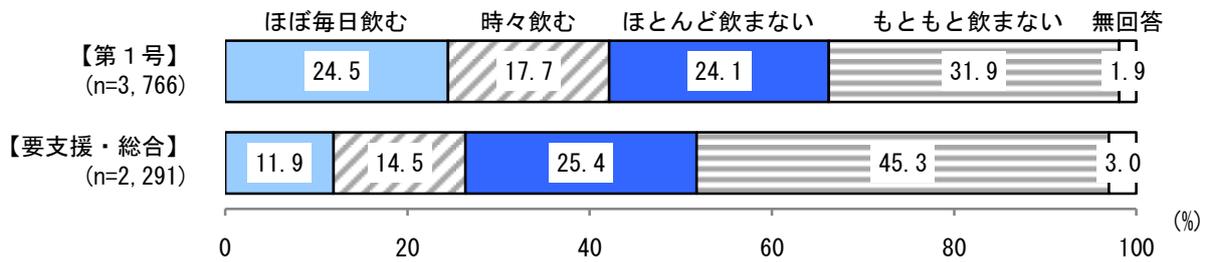
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたことがあったかでは、「はい」は【第2号】が46.9%で最も高くなっています。

問45 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。



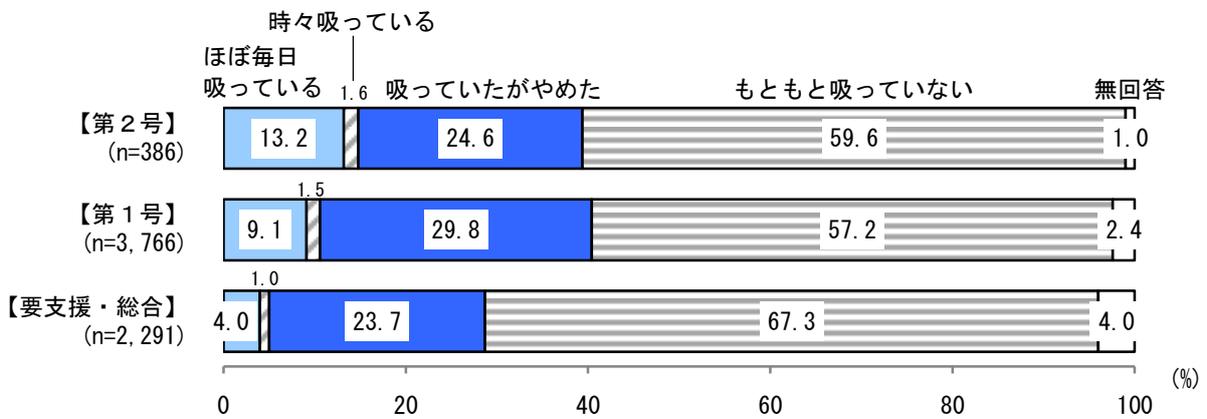
この1か月間、物事に対して興味がわかない、楽しめない感じがよくあったかでは、「はい」は【要支援・総合】が32.4%で最も高くなっています。

問46 お酒は飲みますか。



飲酒については、いずれも「もともと飲まない」が最も多く、「ほぼ毎日飲む」は【第1号】が24.5%となっています。

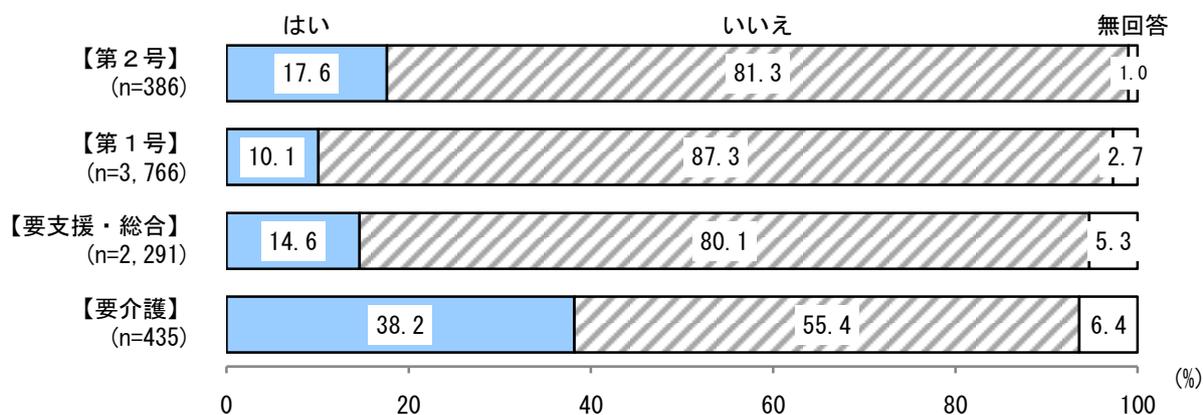
問47 タバコは吸っていますか。



喫煙については、いずれも「もともと吸っていない」が最も多く、過半数を占めています。「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』の割合は【第2号】(14.8%)で最も高くなっています。

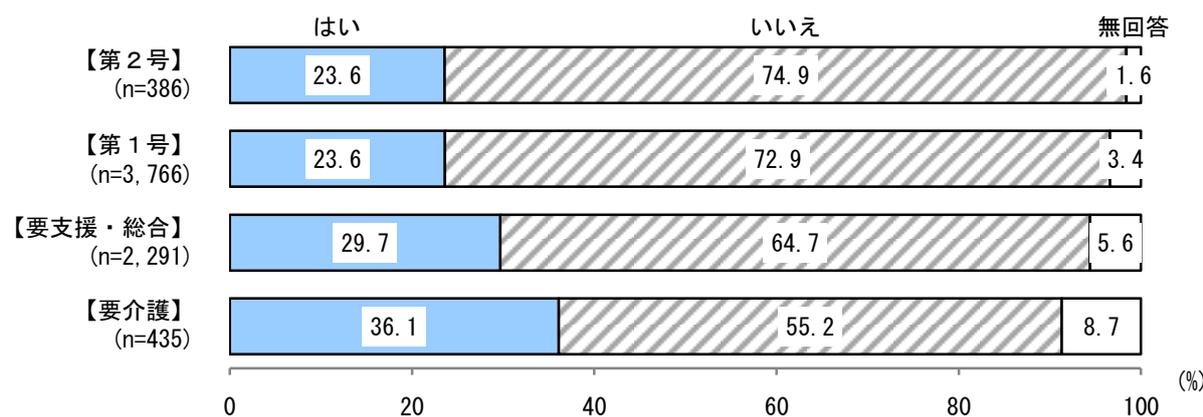
第6章 認知症について

問48 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。



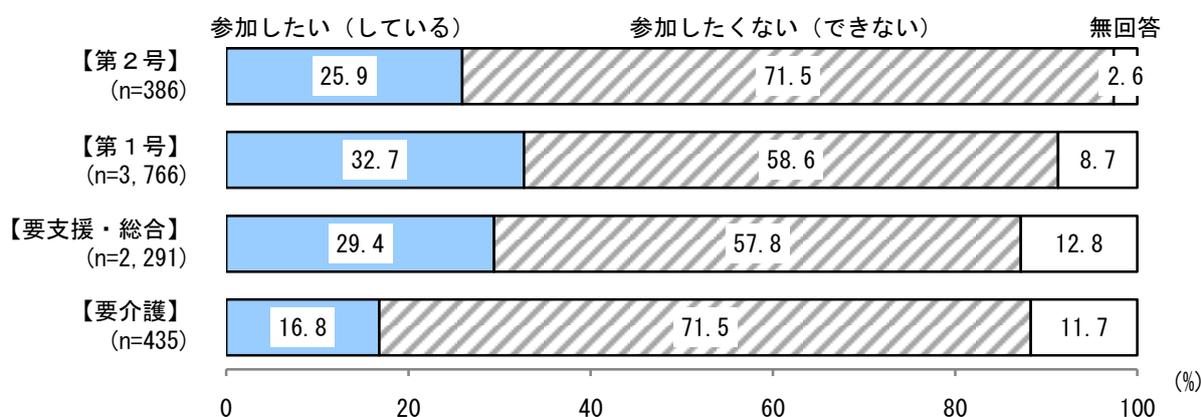
自身や家族に認知症の症状があるかについては、「はい」は【要介護】が38.2%で最も高く、次いで【第2号】(17.6%)となっています。

問49 認知症に関する相談窓口を知っていますか。



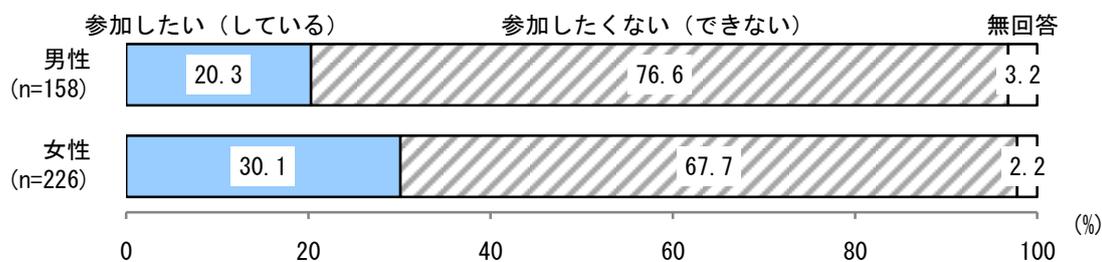
認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」は【要介護】が36.1%で最も高く、次いで【要支援・総合】(29.7%)となっています。

問50 宇治市では、認知症について正しく理解をするための認知症に関する事業を行っています。認知症に関する事業に参加したいですか。



認知症に関する事業への参加意向については、「参加したくない (できない)」がいずれも過半数を占めており、【第2号】と【要介護】がともに71.5%で最も高くなっています。

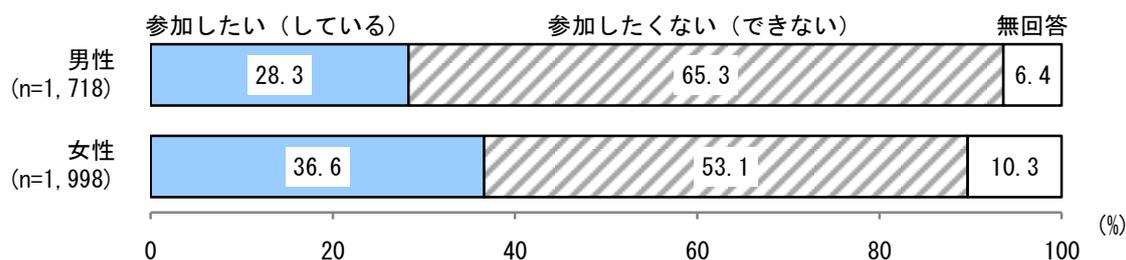
<性別> 認知症に関する事業の参加意向【第2号】



【第2号】の性別で見ると、「参加したくない (できない)」は女性 (67.7%) より男性 (76.6%) のほうが8.9ポイント高くなっています。

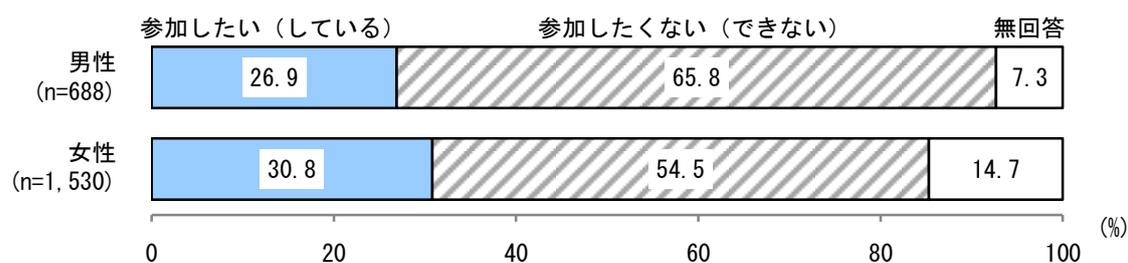
第6章 認知症について

<性別>認知症に関する事業の参加意向【第1号】



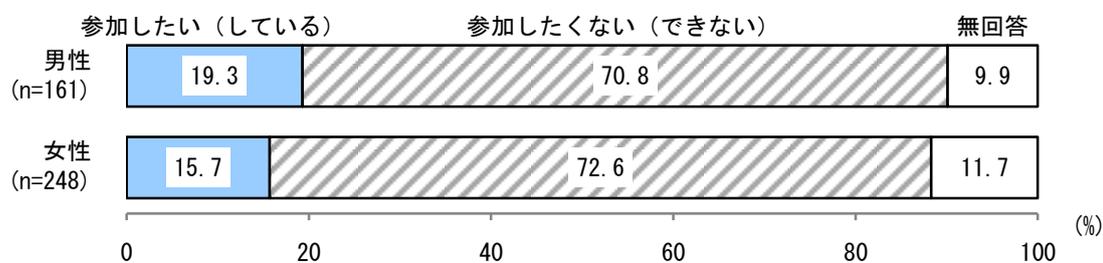
【第1号】の性別で見ると、「参加したくない (できない)」は女性 (53.1%) より男性 (65.3%) のほうが12.2ポイント高くなっています。

<性別>認知症に関する事業の参加意向【要支援・総合】



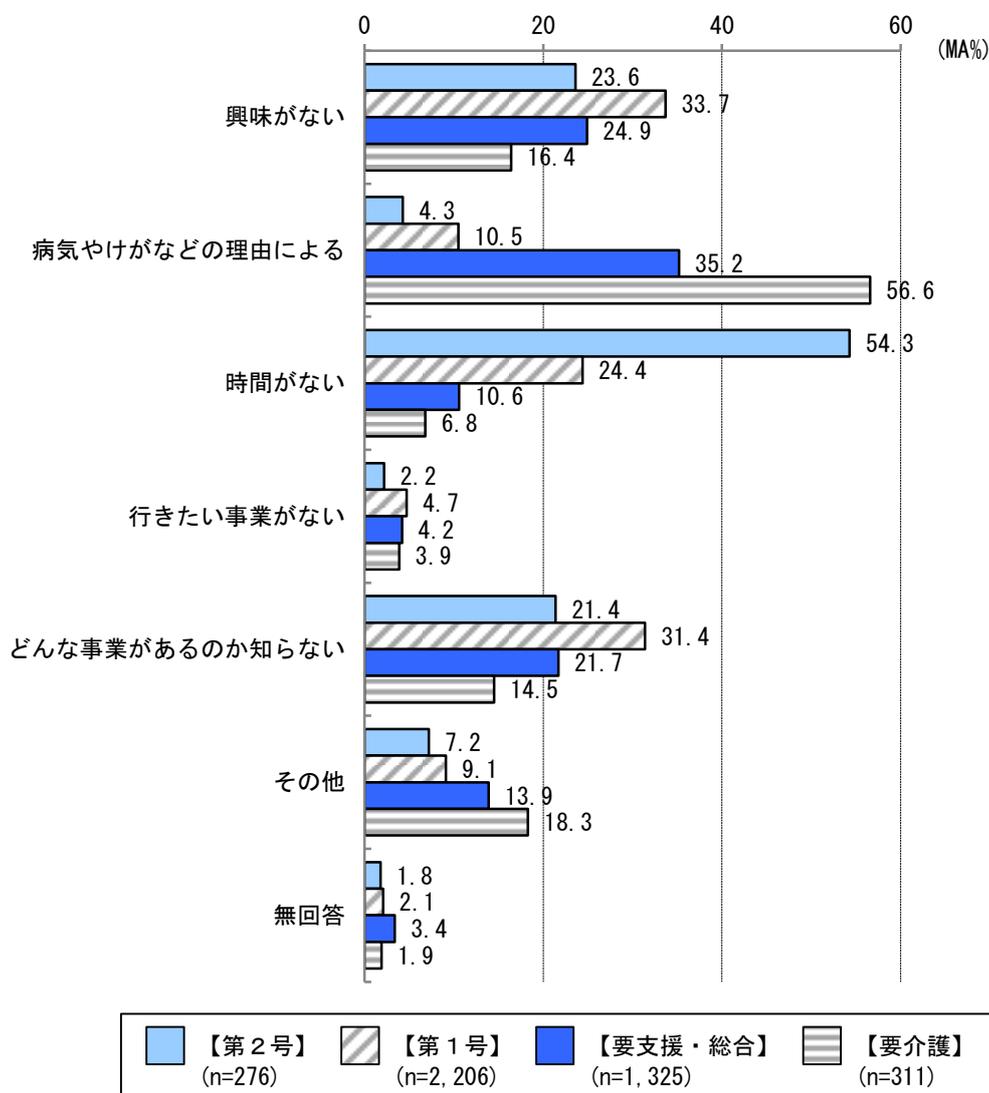
【要支援・総合】の性別で見ると、「参加したくない (できない)」は女性 (54.5%) より男性 (65.8%) のほうが11.3ポイント高くなっています。

<性別>認知症に関する事業の参加意向【要介護】



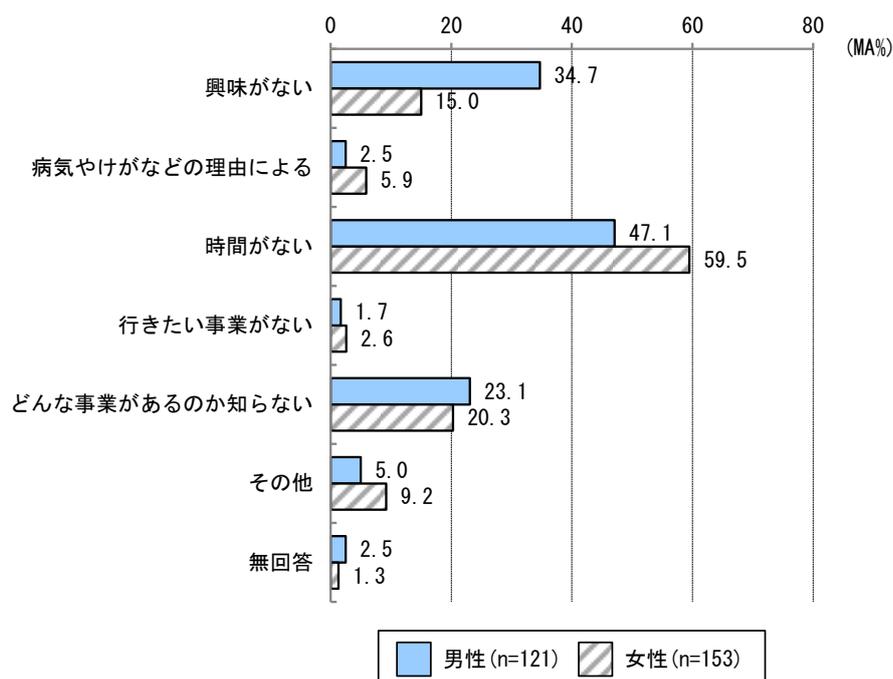
【要介護】の性別で見ると、大きな差異はみられません。

問50-1 問50で「参加したくない（できない）」を回答した方におたずねします。
 参加したくない（できない）主な理由は何ですか。



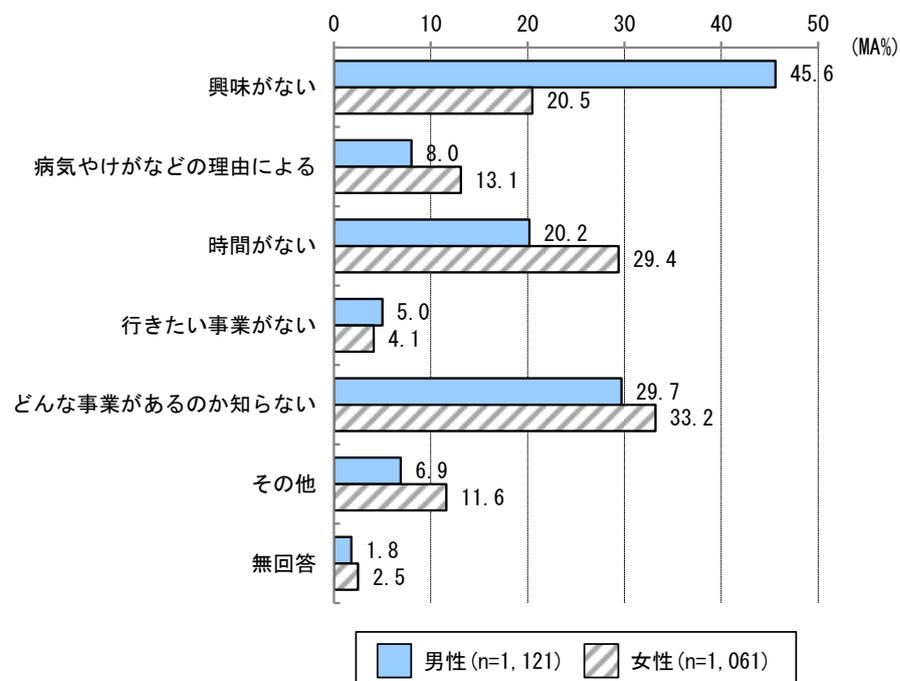
認知症に関する事業に参加したくないを回答した方に、その理由をたずねると、【第2号】は「時間がない」が54.3%で最も多いですが、【第1号】は、「興味がない」が33.7%、【要支援・総合】と【要介護】は、「病気やけがなどの理由による」（【要支援・総合】35.2%、【要介護】56.6%）が最も多くなっています。

＜性別＞参加したくない理由【第2号】



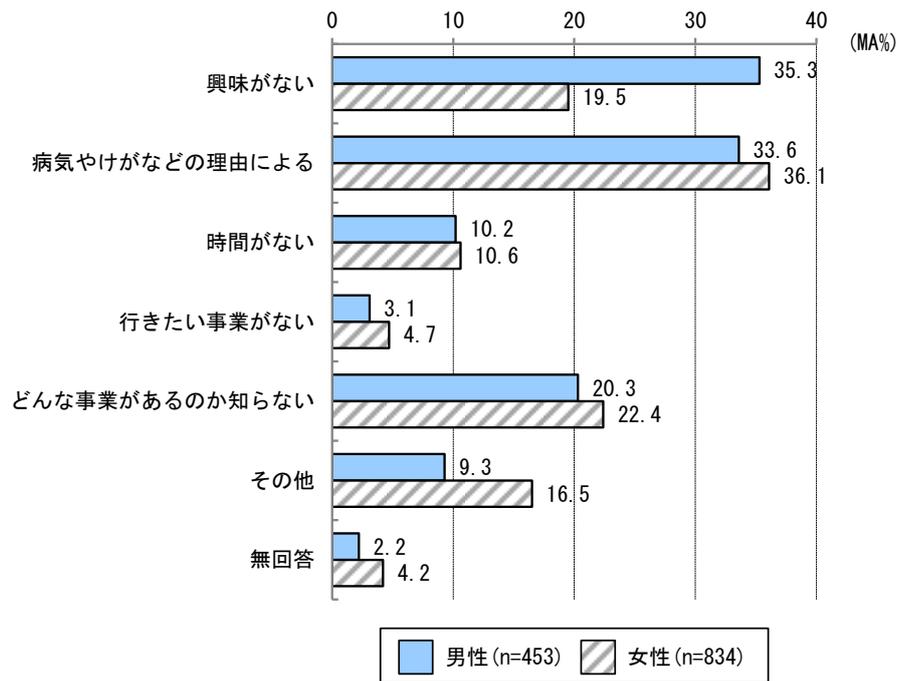
【第2号】の性別で見ると、男女とも「時間がない」が最も多く、男性（47.1%）より女性（59.5%）のほうが12.4ポイント高くなっています。

＜性別＞参加したくない理由【第1号】



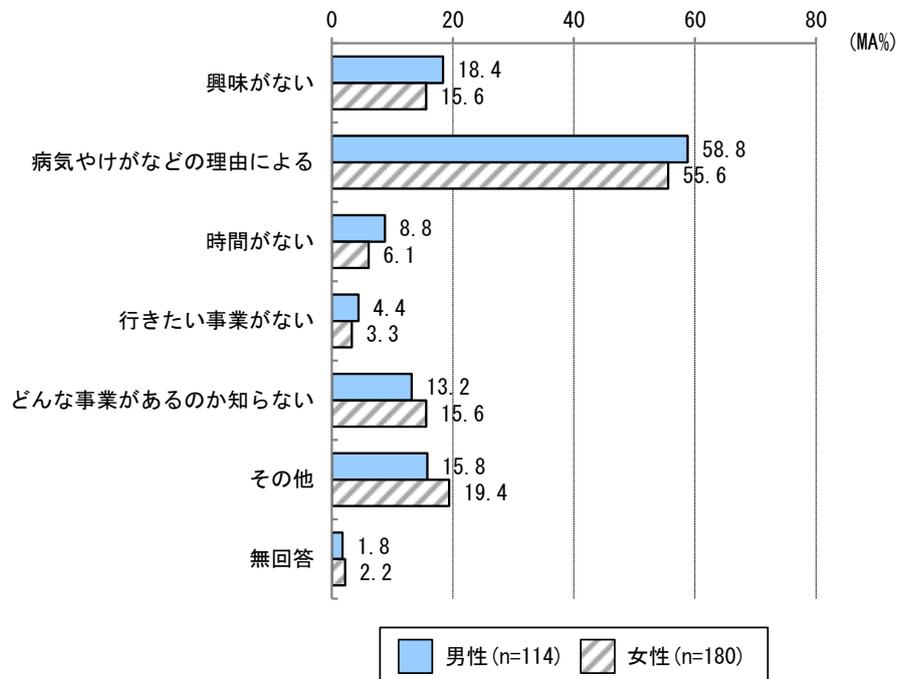
【第1号】の性別で見ると、男性は「興味がない」が45.6%で最も多く、女性は「どんな事業があるのか知らない」が33.2%で最も多くなっています。

<性別>参加したくない理由【要支援・総合】



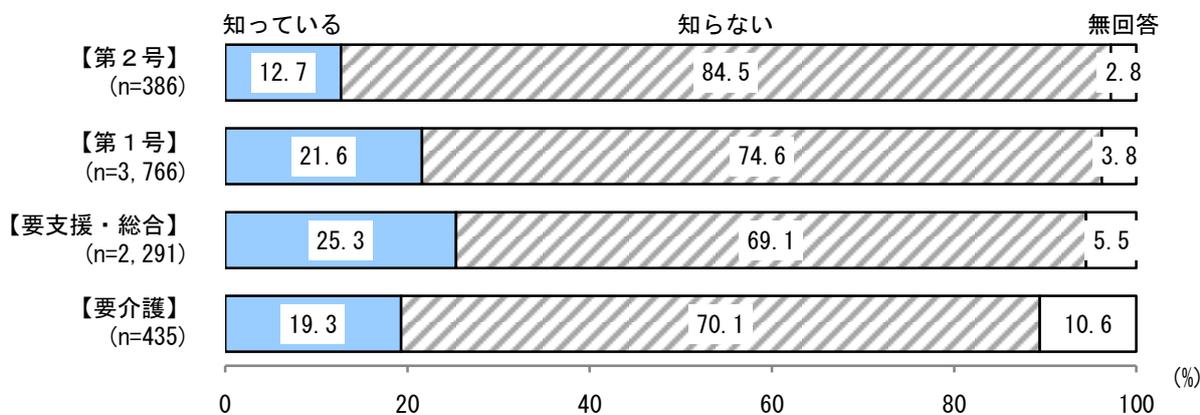
【要支援・総合】の性別で見ると、男性は「興味がない」が35.3%で最も多く、女性は「病気やけがなどの理由による」が36.1%で最も多くなっています。

<性別>参加したくない理由【要介護】



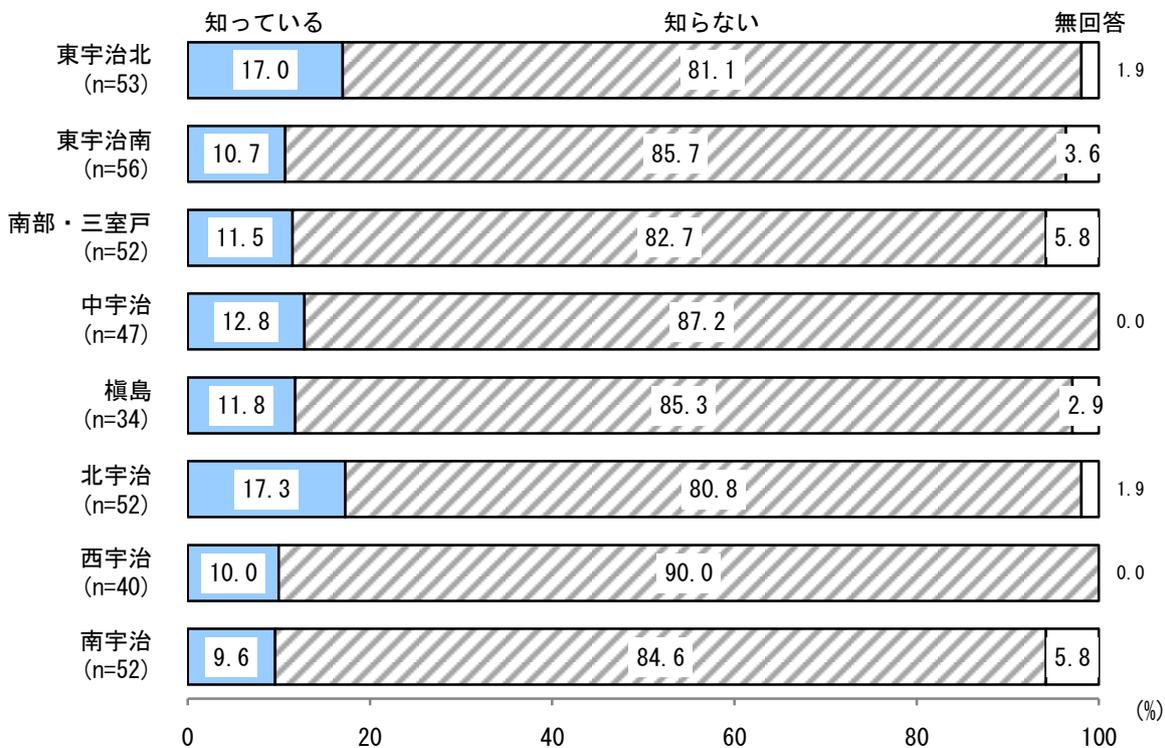
【要介護】の性別で見ると、男女とも「病気やけがなどの理由による」が最も多くなっています。

問51 あなたは、宇治市が平成27年3月21日に、全国の自治体として初めて「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことを知っていますか。



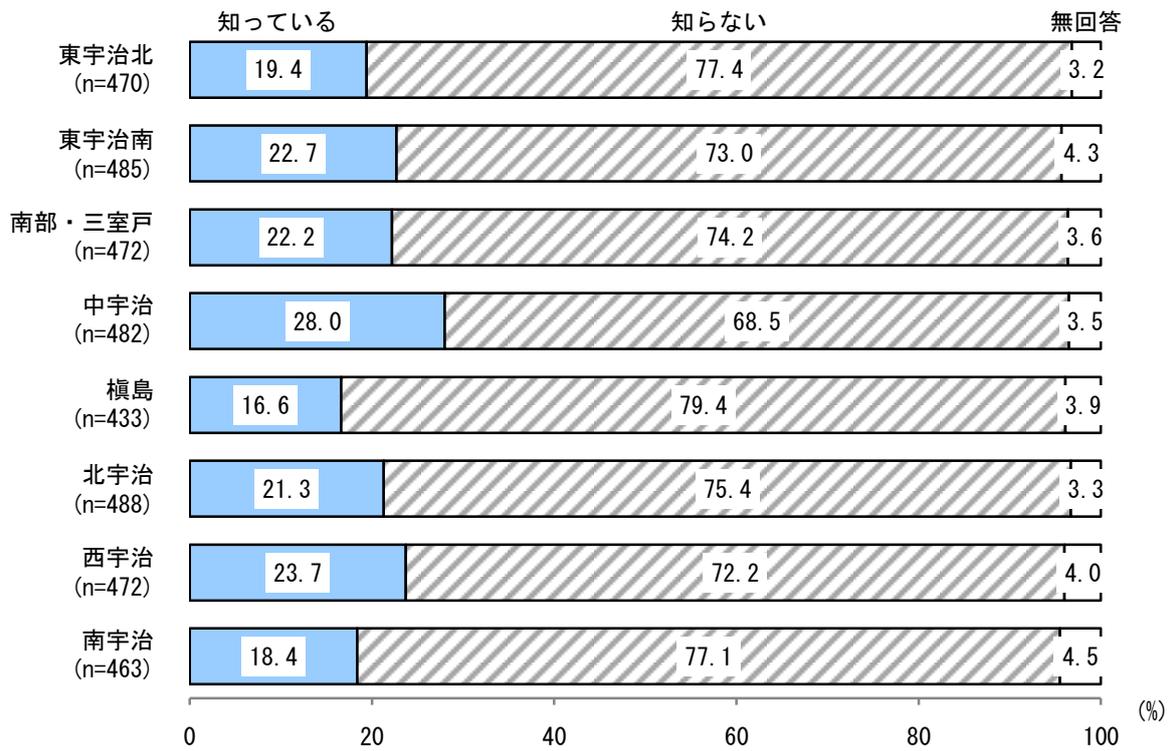
「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知度については、「知っている」は【要支援・総合】が25.3%で最も高く、次いで【第1号】が21.6%となっています。

<日常生活圏域別>「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【第2号】



【第2号】の日常生活圏域別でみると、「知っている」は北宇治が17.3%で最も高く、次いで東宇治北が17.0%となっています。

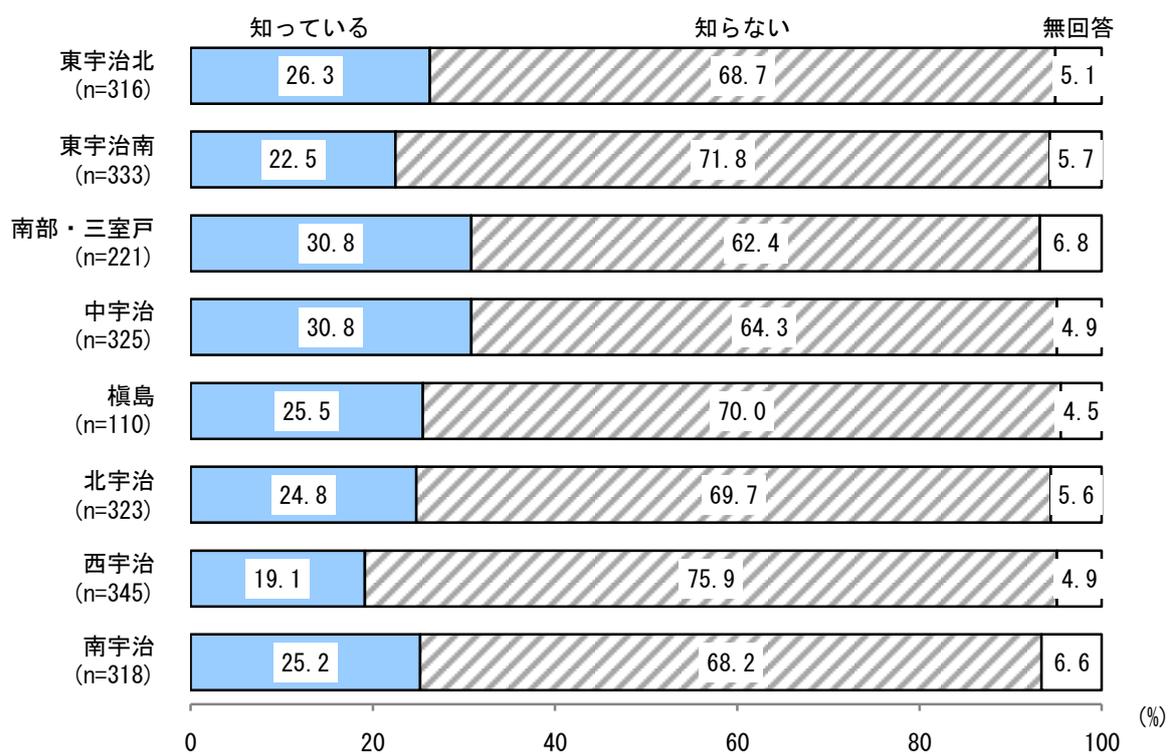
<日常生活圏域別>「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【第1号】



【第1号】の日常生活圏域別で見ると、「知っている」は中宇治が28.0%で最も高く、次いで西宇治が23.7%となっています。

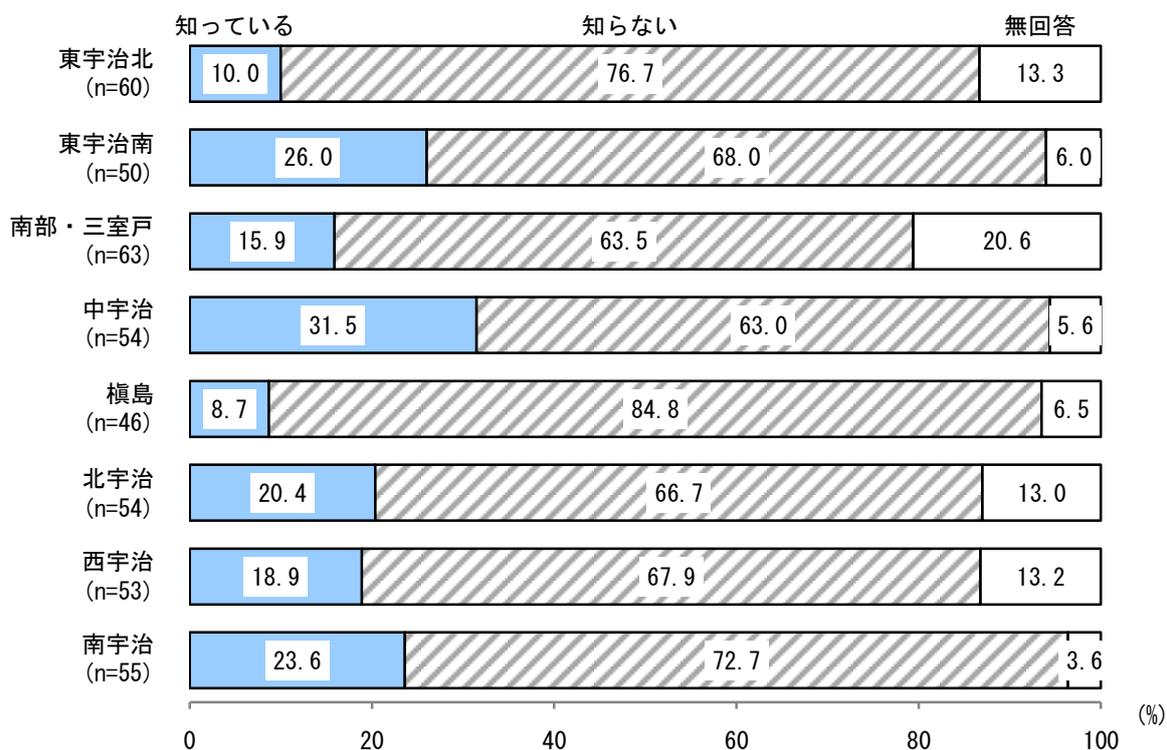
第6章 認知症について

<日常生活圏域別>「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【要支援・総合】



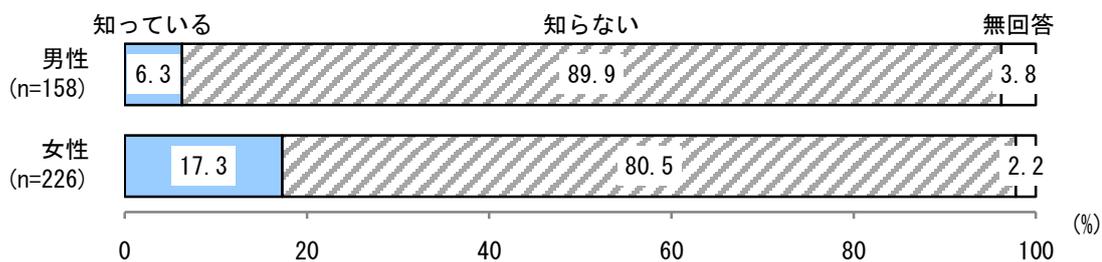
【要支援・総合】の日常生活圏域別で見ると、「知っている」は南部・三室戸と中宇治が30.8%で最も高く、次いで東宇治北が26.3%となっています。

<日常生活圏域別>「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【要介護】



【要介護】の日常生活圏域別でみると、「知っている」は中宇治が31.5%で最も高く、次いで東宇治南が26.0%となっています。

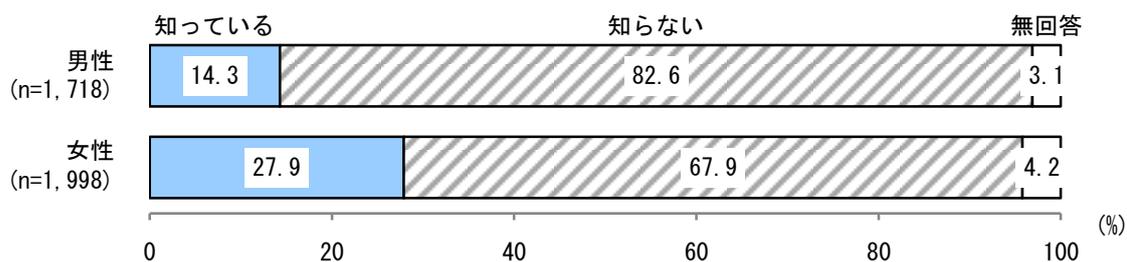
<性別>「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【第2号】



【第2号】の性別でみると、「知っている」は男性（6.3%）より女性（17.3%）のほうが11.0ポイント高くなっています。

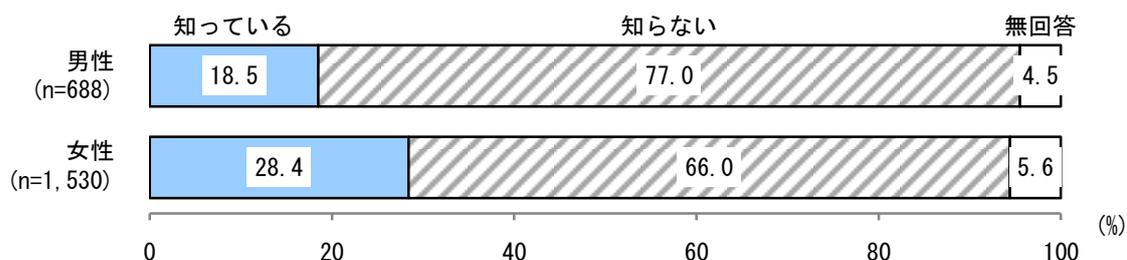
第6章 認知症について

<性別> 「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【第1号】



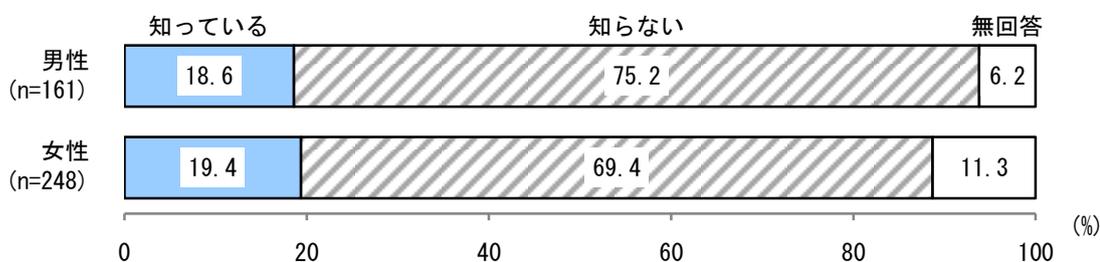
【第1号】の性別で見ると、「知っている」は男性（14.3%）より女性（27.9%）のほうが13.6ポイント高くなっています。

<性別> 「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【要支援・総合】



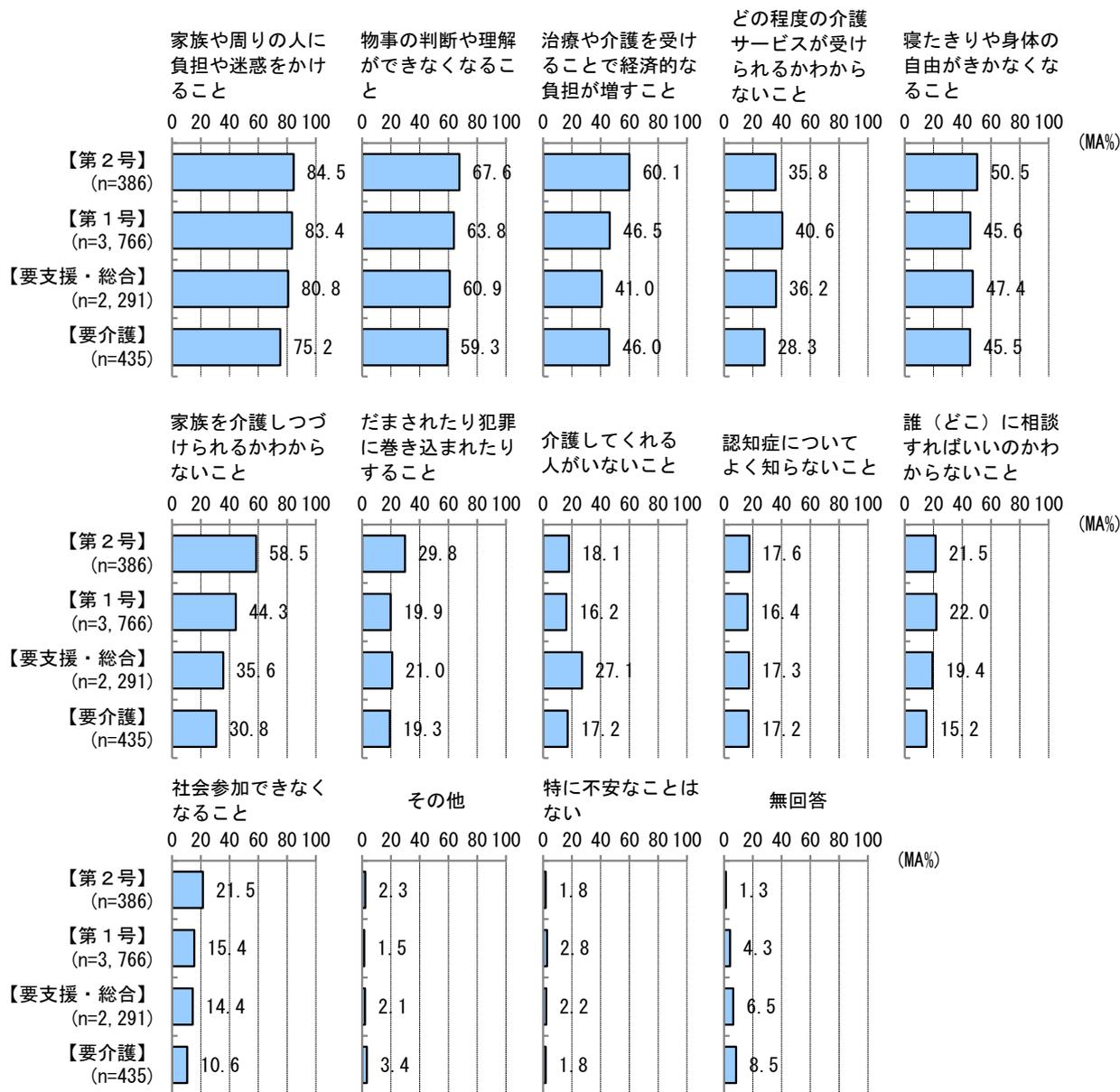
【要支援・総合】の性別で見ると、「知っている」は男性（18.5%）より女性（28.4%）のほうが9.9ポイント高くなっています。

<性別> 「認知症の人にやさしいまち・うじ」を宣言したことの認知【要介護】



【要介護】の性別で見ると、「知らない」は女性（69.4%）より男性（75.2%）のほうが5.8ポイント高くなっていますか。

問52 あなたやあなたの家族が認知症になったら不安なことは何ですか。

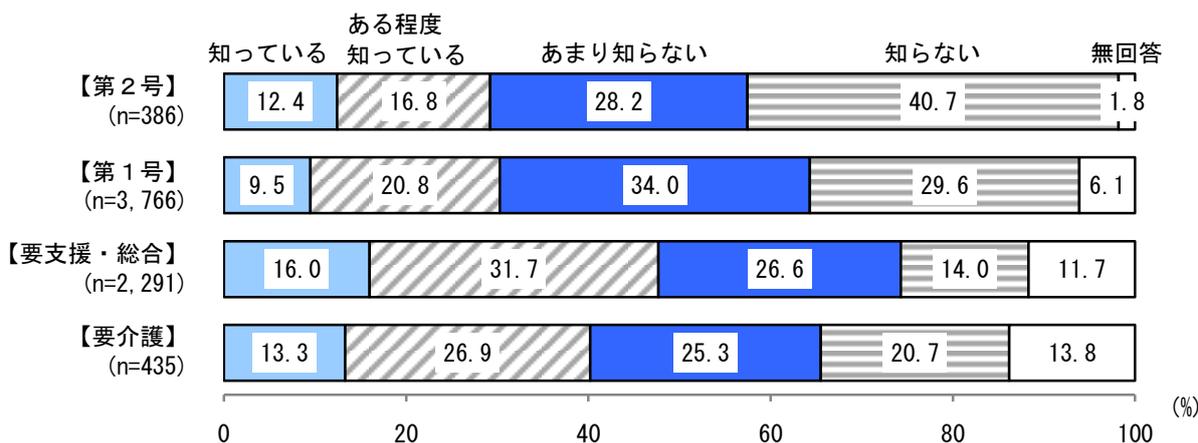


回答者自身や家族が認知症になったら不安なことについては、いずれも「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」が最も多く、次いで「物事の判断や理解ができなくなる」が続いています。

第7章 介護保険や保健福祉サービス、今後の暮らし方について

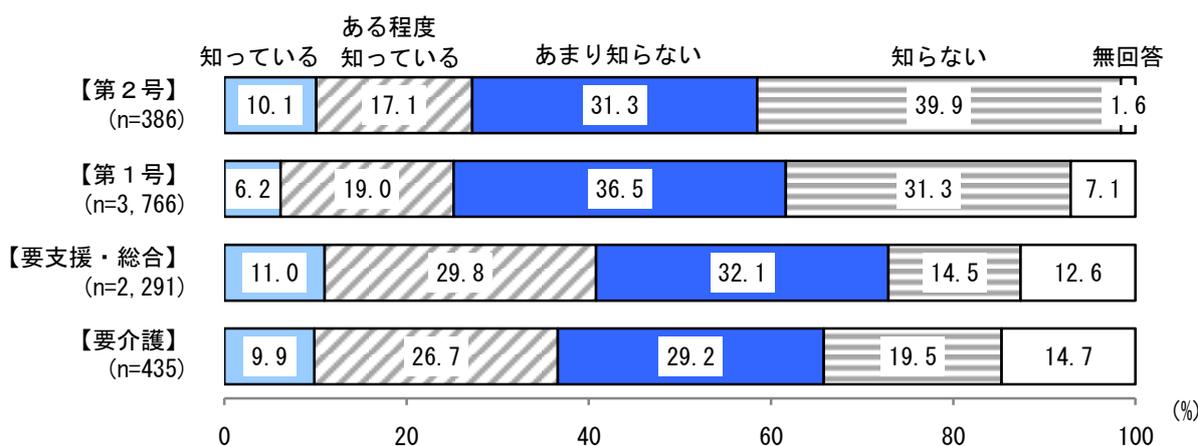
問53 あなたは、介護保険制度について、どの程度知っていますか。

①申請や手続きの方法



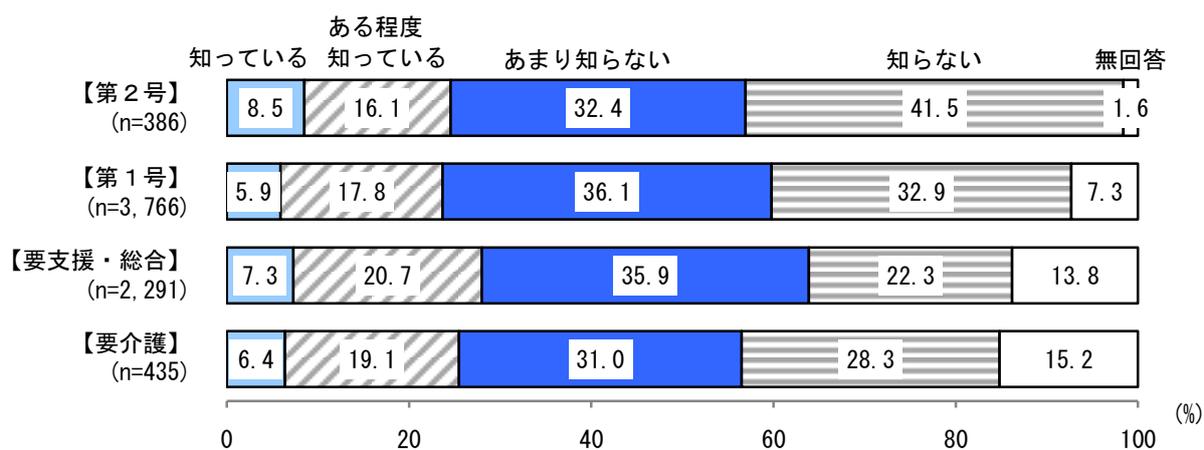
介護保険制度の認知度について、「知っている」と「ある程度知っている」を合わせた『知っている』の割合は、「①申請や手続きの方法」では【要支援・総合】が47.7%で最も高く、次いで【要介護】が40.2%となっています。

②受けられるサービス内容



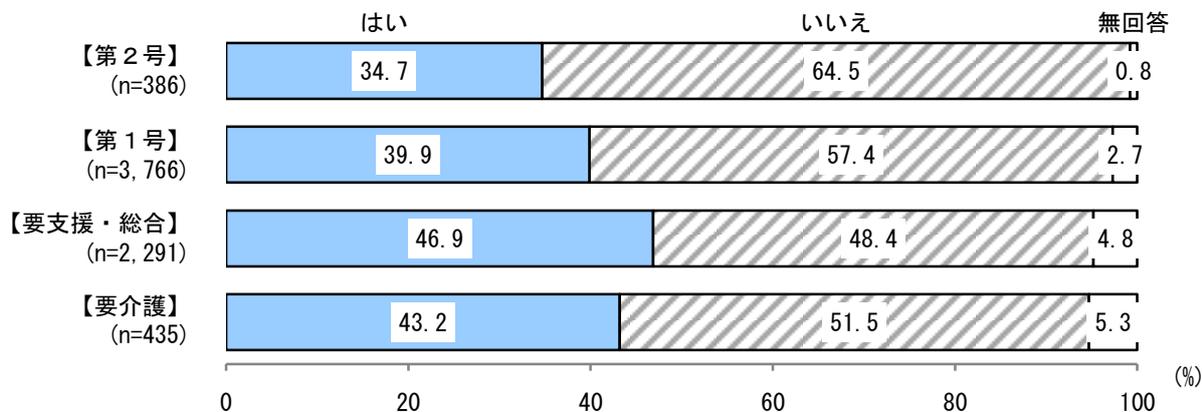
『知っている』の割合は、「②受けられるサービス内容」では【要支援・総合】が40.8%で最も高く、次いで【要介護】が36.6%となっています。

③保険料の仕組み



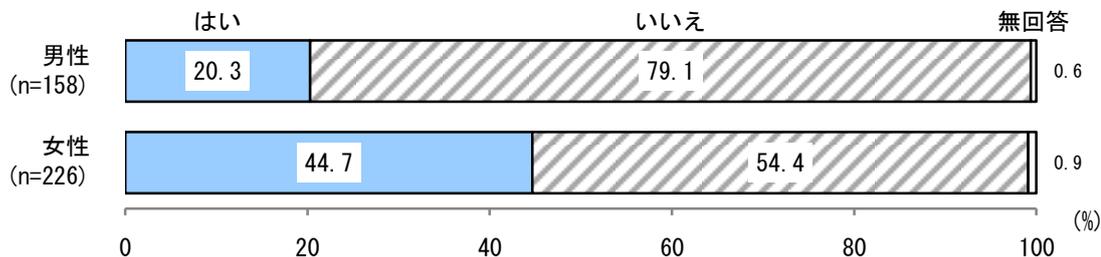
『知っている』の割合は、「③保険料の仕組み」では【要支援・総合】が28.0%で最も高く、次いで【要介護】が25.5%となっています。

問54 あなたは、介護した経験（現在介護中も含む）がありますか。



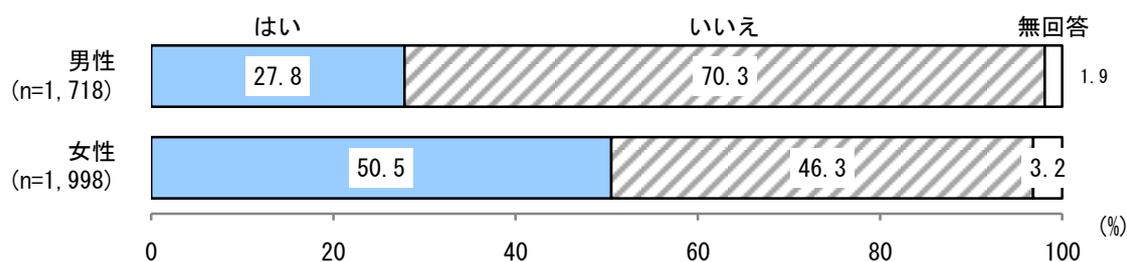
介護の経験はあるかでは、「はい」は【要支援・総合】が46.9%で最も高く、次いで【要介護】が43.2%となっています。

<性別>介護経験の有無【第2号】



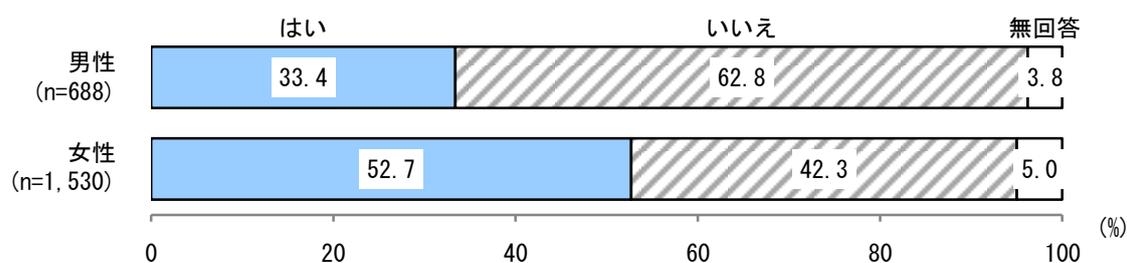
【第2号】の性別で見ると、「はい」は男性（20.3%）より女性（44.7%）のほうが24.4ポイント高くなっています。

<性別>介護経験の有無【第1号】



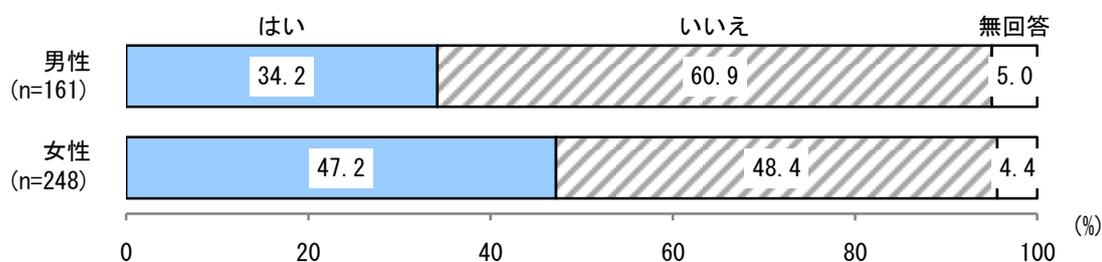
【第1号】の性別で見ると、「はい」は男性（27.8%）より女性（50.5%）のほうが22.7ポイント高くなっています。

<性別>介護経験の有無【要支援・総合】



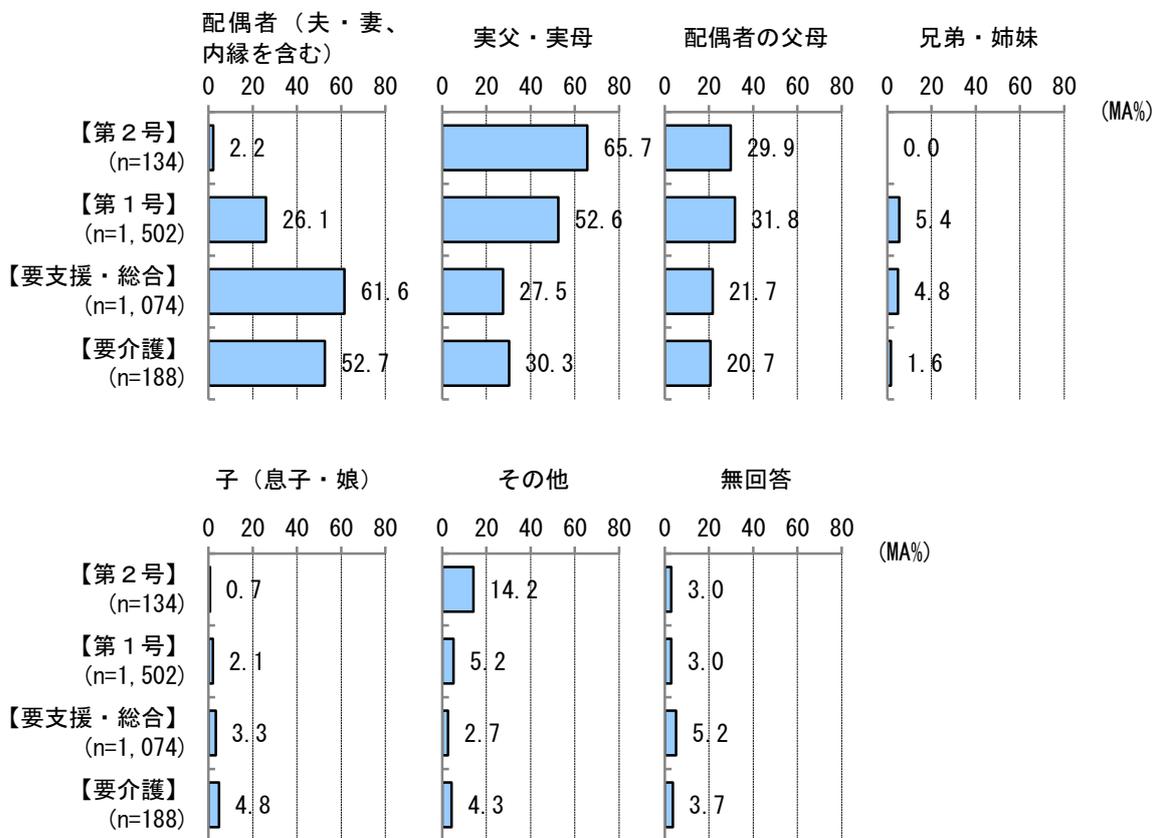
【要支援・総合】の性別で見ると、「はい」は男性（33.4%）より女性（52.7%）のほうが19.3ポイント高くなっています。

<性別>介護経験の有無【要介護】



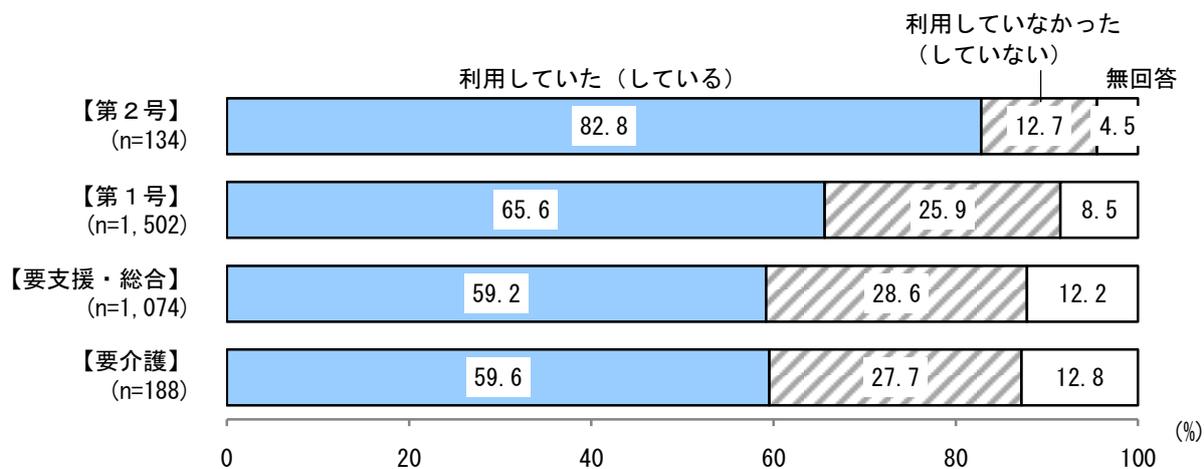
【要介護】の性別で見ると、「はい」は男性（34.2%）より女性（47.2%）のほうが13.0ポイント高くなっています。

**問54-1 問54で「はい」と回答した方におたずねします。
主に介護をした（している）方の続柄（あなたとの関係）について教えてください。**



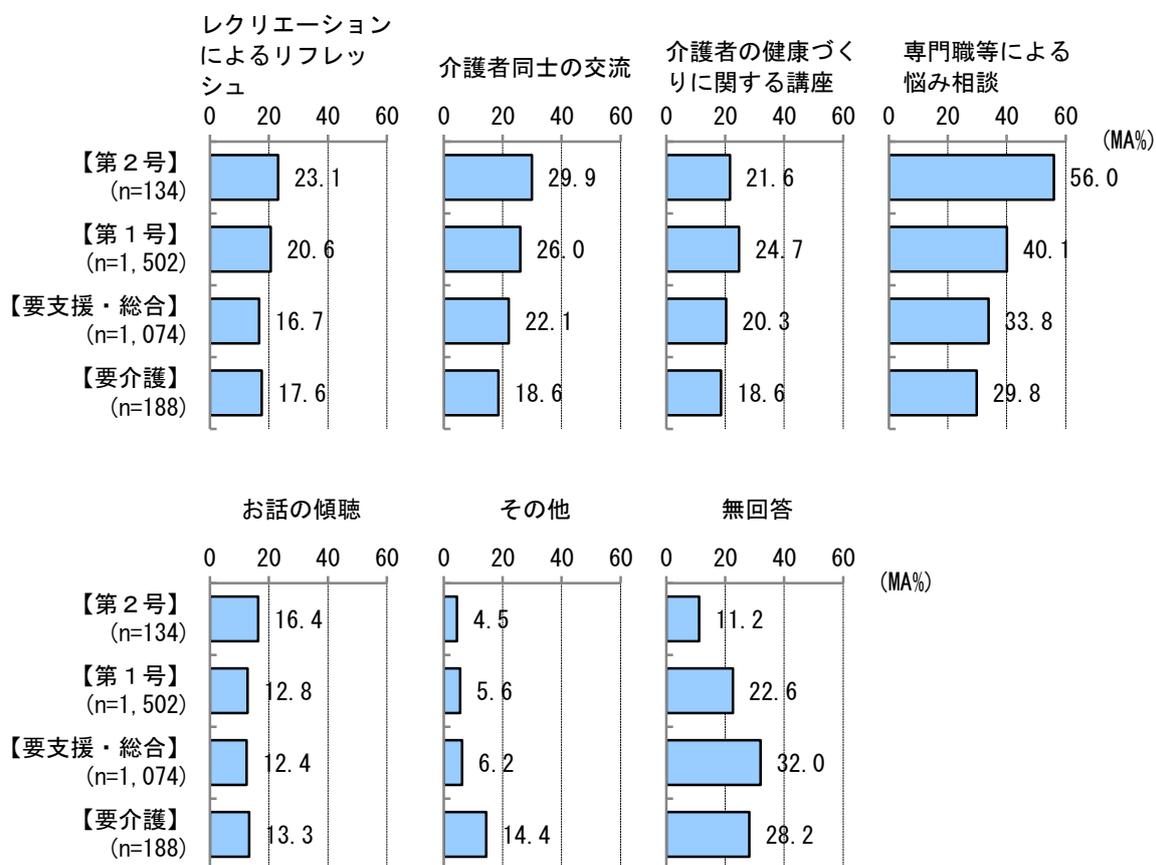
介護経験があるを回答した方に、主に介護をした（している）人の続柄をたずねると、【第2号】と【第1号】では「実父・実母」（【第2号】65.7%、【第1号】52.6%）、【要支援・総合】と【要介護】では「配偶者（夫・妻、内縁を含む）」（【要支援・総合】61.6%、【要介護】52.7%）が最も多くなっています。

問54-2 主に介護をした(している)方の介護保険サービスの利用状況を教えてください。



介護経験があるを回答した方に、介護サービスの利用状況をたずねると、「利用していた(している)」は【第2号】で82.8%と最も高くなっています。

問54-3 宇治市では、在宅で介護をしている方の肉体的・精神的負担の軽減を図ることを目的に、在宅高齢者介護者リフレッシュ事業を実施しています。今後、どのようなリフレッシュ事業を望んでいるかについて教えてください。



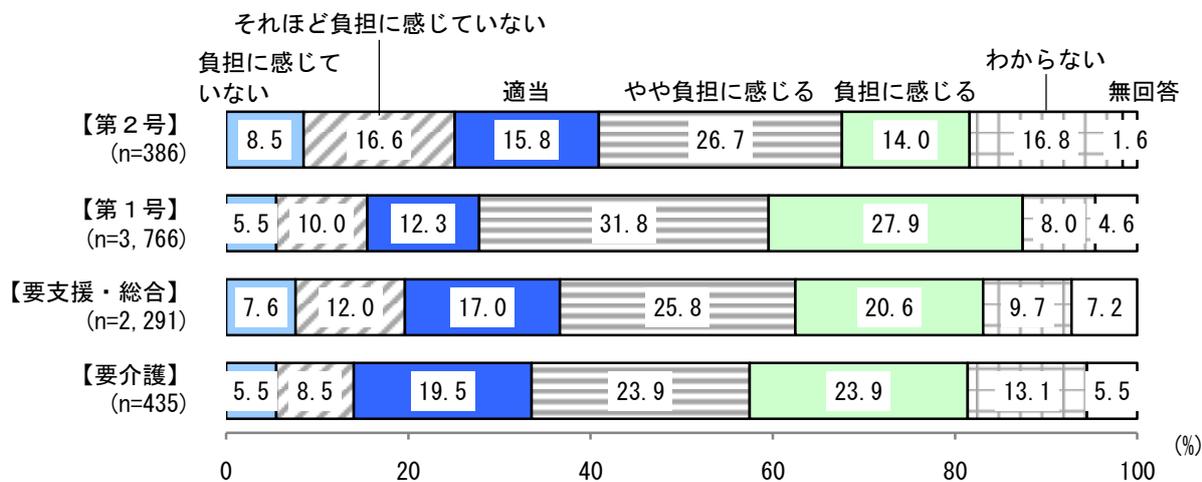
在宅高齢者介護者リフレッシュ事業に望むことについては、いずれも「専門職等による悩み相談」が最も多く、【第2号】で56.0%と最も高い割合となっています。

【第2号】の調査票
問40 あなたは、医療保険料とあわせて介護保険料を支払っていることを知っていますか。



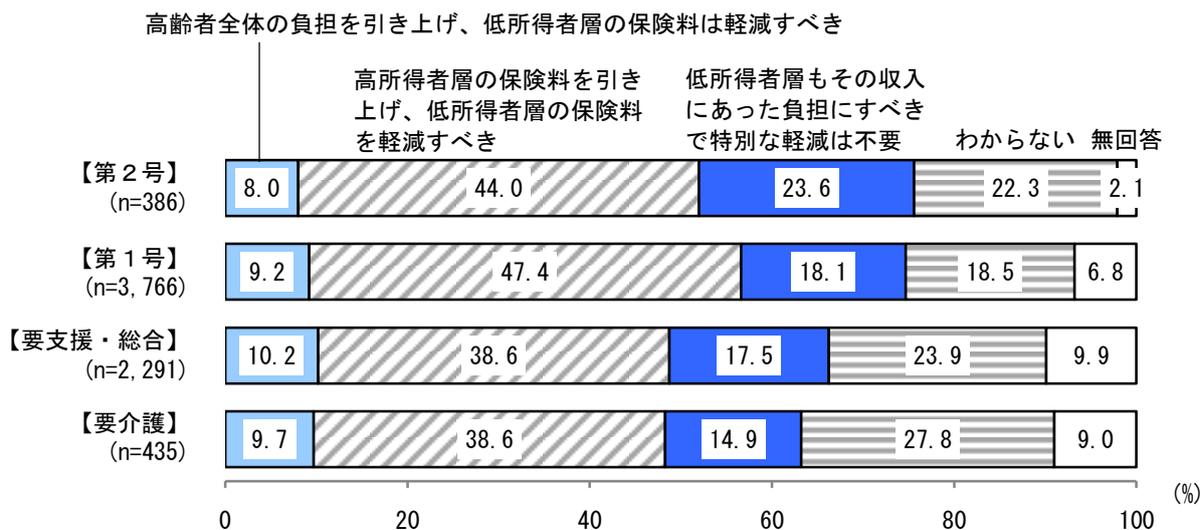
【第2号】に、介護保険料を支払っていることを知っているかをたずねると、「知っている」が83.9%となっています。

問55 あなたは、支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。



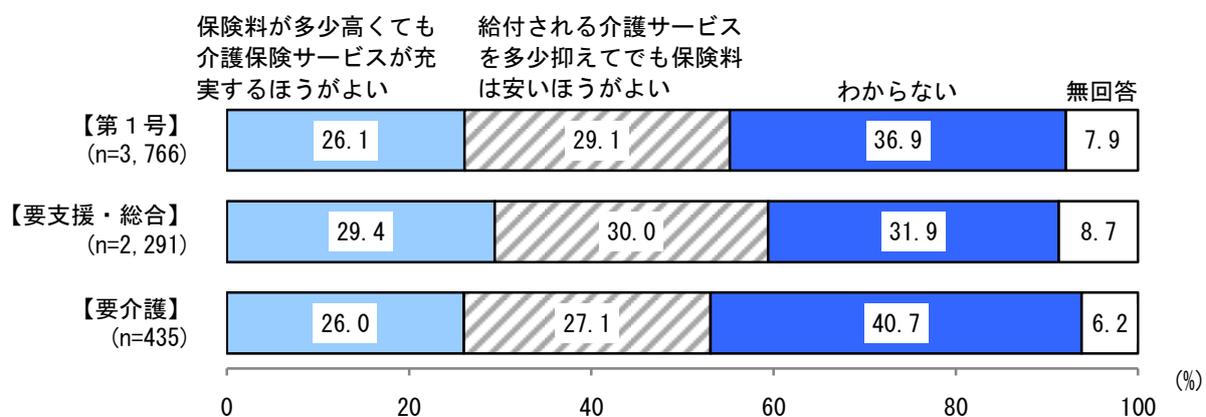
支払っている介護保険料の負担感については、「やや負担を感じる」と「負担を感じる」を合わせた『負担を感じる』の割合は、【第2号】が40.7%、【第1号】が59.7%、【要支援・総合】が46.4%、【要介護】が47.8%となっています。

問56 介護保険料は、宇治市の介護保険サービス費用がまかなえるように算出された「基準額」をもとに決められています。介護保険料について、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。



介護保険料の基準額に対する考えについては、いずれも「高所得者層の保険料を引き上げ、低所得者層の保険料を軽減すべき」が最も多く、【第2号】で44.0%、【第1号】で47.4%、【要支援・総合】で38.6%、【要介護】で38.6%となっています。

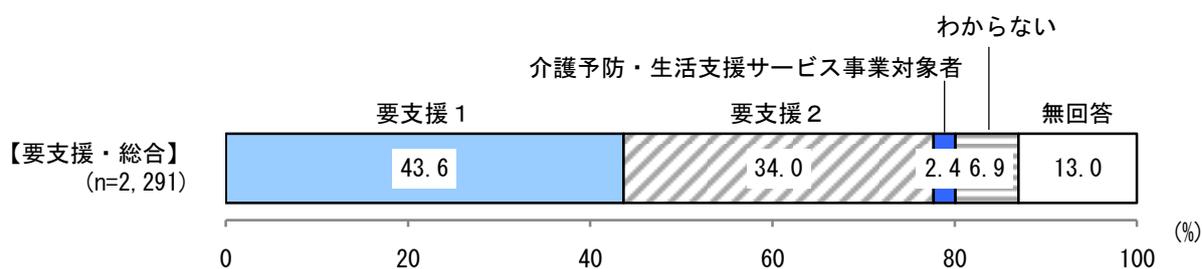
問57 介護保険料と介護保険サービスのあり方について、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。



介護保険料と介護保険サービスのあり方について、いずれも「わからない」が最も多く、次いで「給付される介護サービスを多少抑えてでも保険料は安いほうがよい」となっています。

【要支援・総合】の調査票

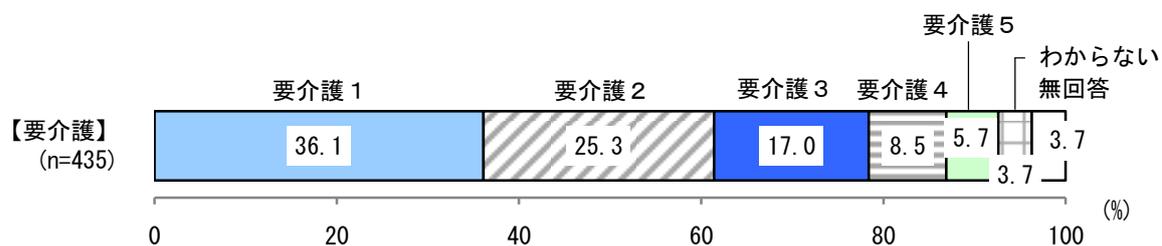
問58 あなたの要支援認定等（令和元年11月末時点）を教えてください。



【要支援・総合】に要支援認定の状況をたずねると、「要支援1」が43.6%で最も多く、次いで「要支援2」が34.0%となっています。

【要介護】の調査票

問19 あなたの要介護認定（令和元年11月末時点）を教えてください。

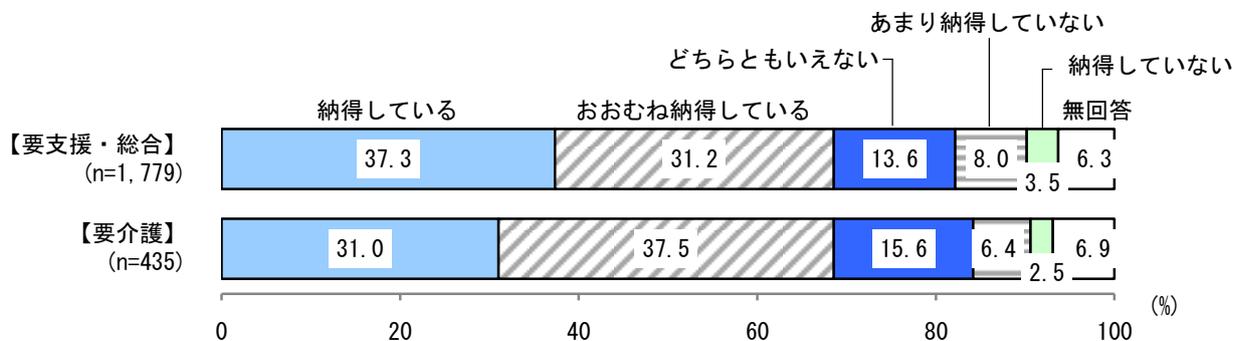


【要介護】に要介護度をたずねると、「要介護1」が36.1%で最も多く、次いで「要介護2」が25.3%となっています。

【要支援・総合】【要介護】の調査票

問58-1(問21) 問58で「要支援1」、「要支援2」を回答した方、または【要介護】の方におたずねします。

あなたは、現在の要支援・要介護認定の結果に納得していますか。

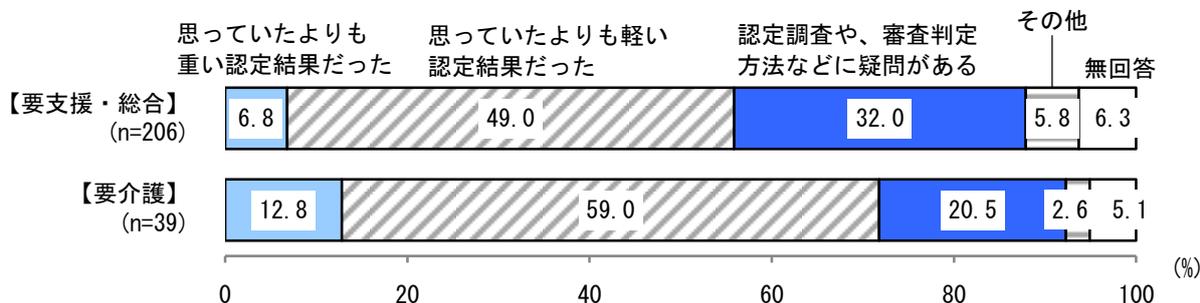


【要支援・総合】で「要支援1」または「要支援2」を回答した方と【要介護】に、現在の要支援認定の結果に納得しているかをたずねると、「納得している」と「おおむね納得している」を合わせた『納得している』の割合は、いずれも68.5%となっています。

【要支援・総合】【要介護】の調査票

問58-2(問21-1) 問58-1(問21)で「あまり納得していない」、または「納得していない」を回答した方におたずねします。

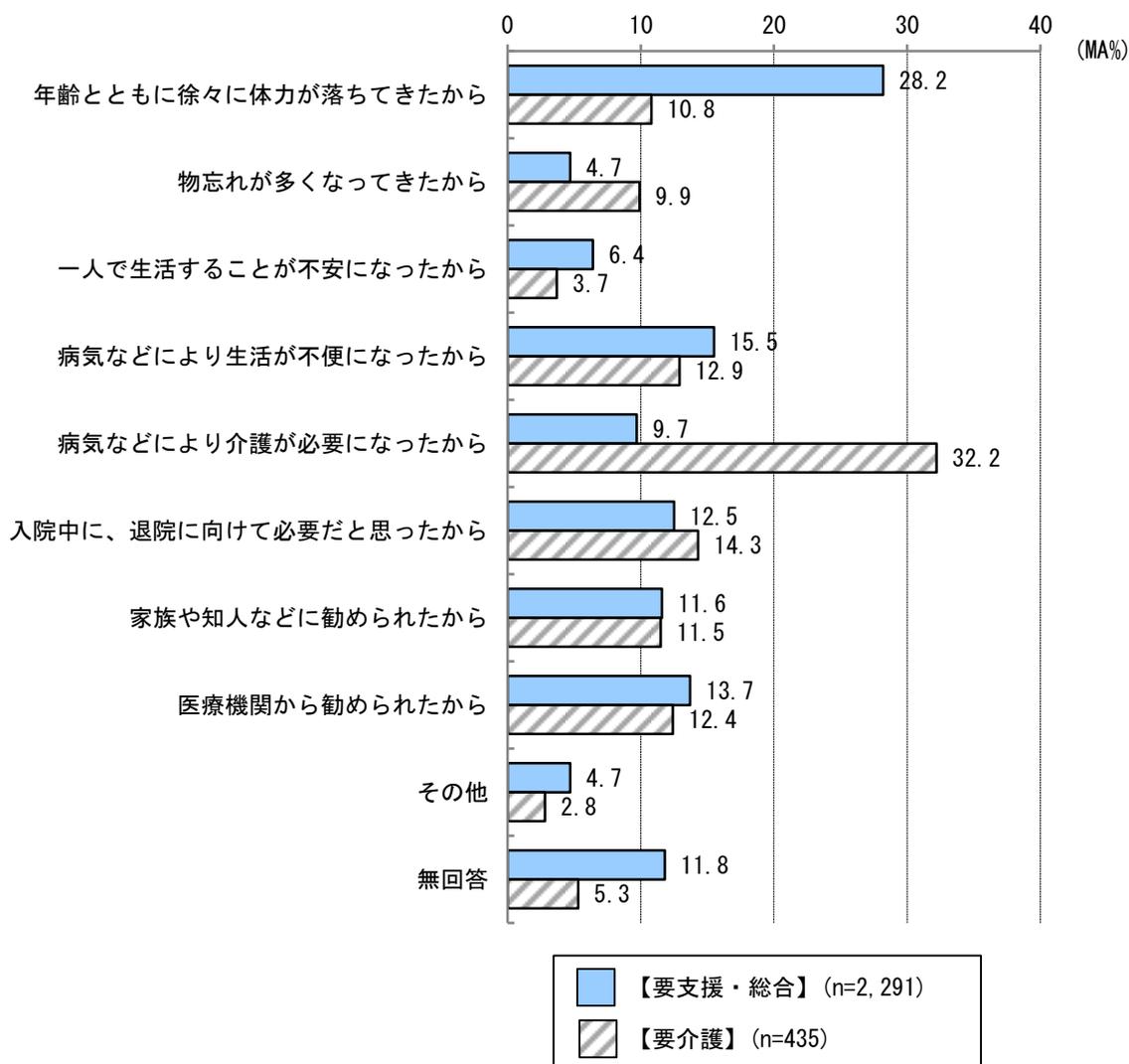
その主な理由は何ですか。



要支援・要介護認定の結果に納得していないを回答した方に、その理由をたずねると、【要支援・総合】、【要介護】とも「思っていたよりも軽い認定結果だった」(【要支援・総合】49.0%、【要介護】59.0%)が最も多く、次いで【要支援・総合】では「認定調査や、審査判定方法などに疑問がある」が32.0%と高い割合となっています。

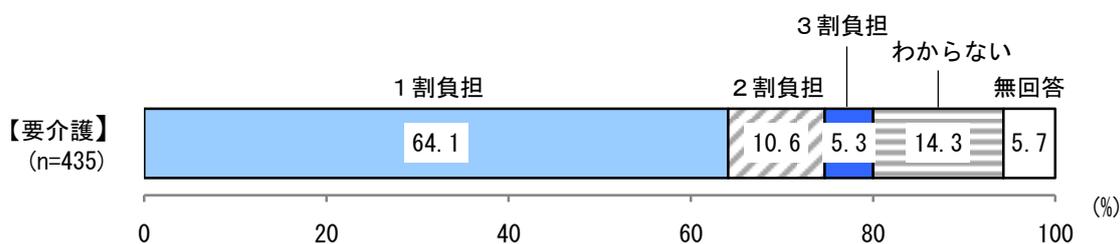
【要支援・総合】【要介護】の調査票

問59(問20) 最初に要支援・要介護認定の手続き、または介護予防・生活支援サービス事業対象者基本チェックリストを受けた主なきっかけはどのようなことですか。



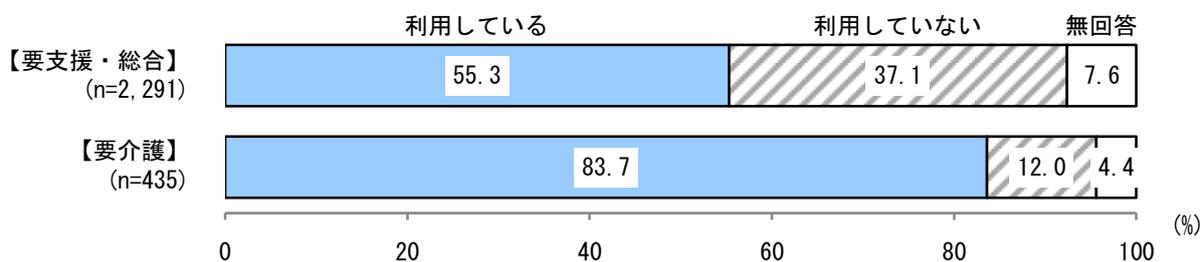
要支援認定の手続きや介護予防・生活支援サービス事業対象者基本チェックリストを受けたきっかけについては、【要支援・総合】は「年齢とともに徐々に体力が落ちてきたから」が28.2%で最も多く、次いで「病気などにより生活が不便になったから」が15.5%となっています。【要介護】は、「病気などにより介護が必要になったから」が32.2%で最も多く、次いで「入院中に、退院に向けて必要だと思ったから」が14.3%となっています。

【要介護】の調査票
問22 あなたの介護保険負担割合（令和元年11月末時点）を教えてください。



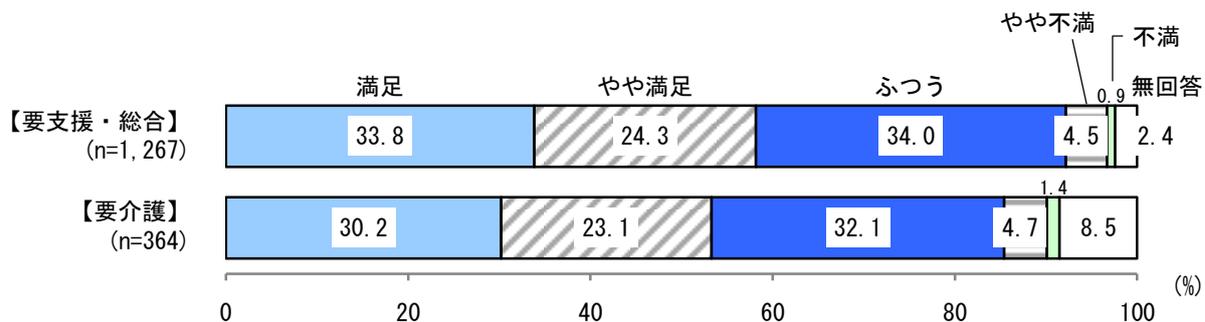
【要介護】に介護保険負担割合をたずねると、「1割負担」が64.1%で最も多く、次いで「わからない」が14.3%、「2割負担」が10.6%となっています。

【要支援・総合】【要介護】の調査票
問61(問23) あなたは、介護保険サービスを利用していますか。



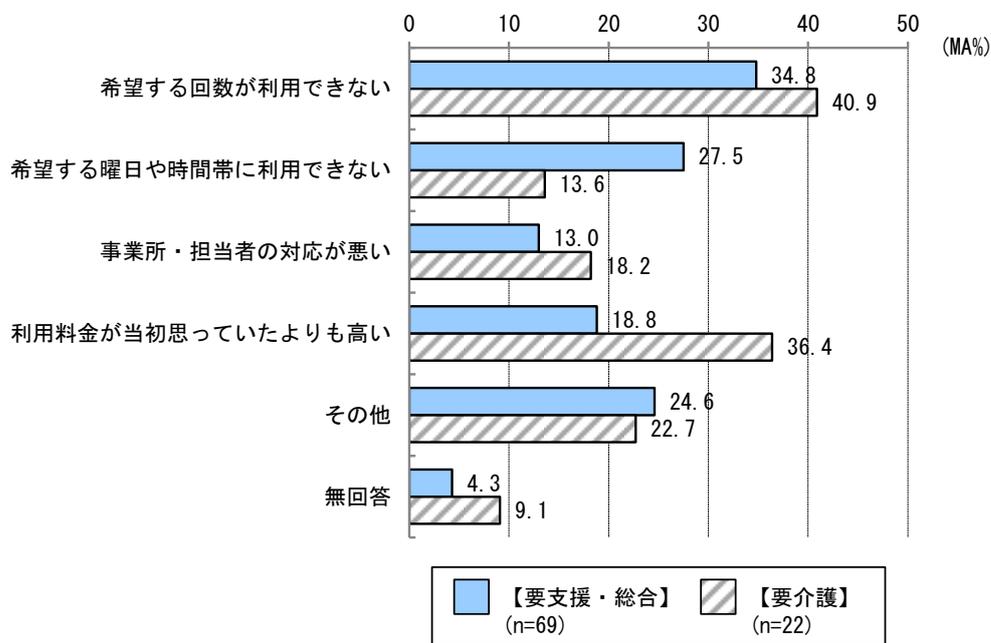
介護保険サービスの利用状況については、「利用している」は【要支援・総合】が55.3%、【要介護】が83.7%となっています。

【要支援・総合】【要介護】の調査票
 問61-1(問23-1) 問61(問23)で「利用している」を回答した方におたずねします。
 利用している介護保険サービスについて、どの程度満足していますか。



介護保険サービスを利用しているを回答した方に、利用しているサービスの満足度についてたずねると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合は、【要支援・総合】で58.1%、【要介護】で53.3%となっています。

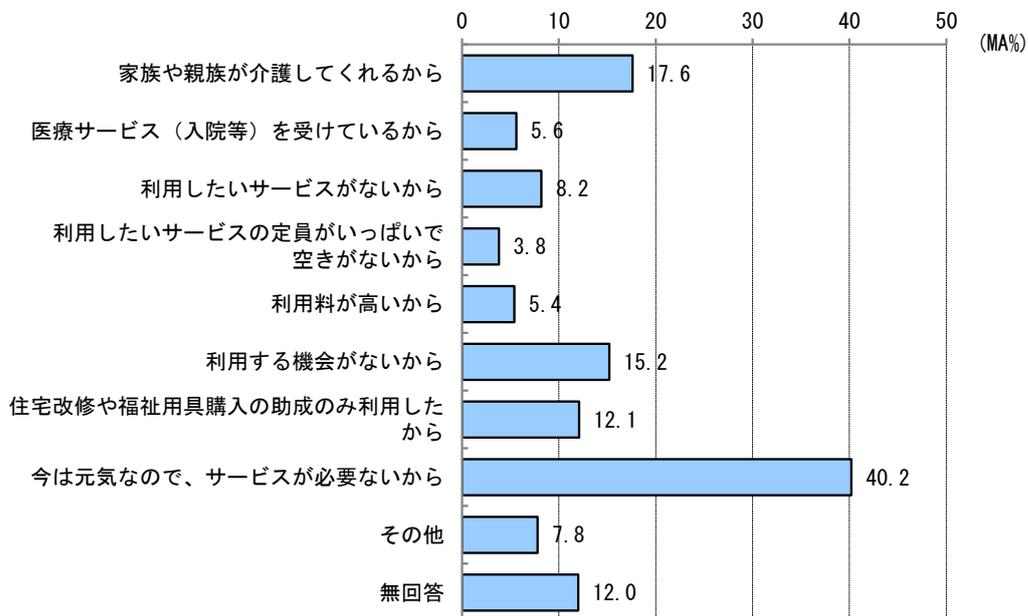
【要支援・総合】【要介護】の調査票
 問61-2(問23-2) 問61-1(問23-1)で「やや不満」、または「不満」を回答した方におたずねします。
 不満と回答した理由は何ですか。



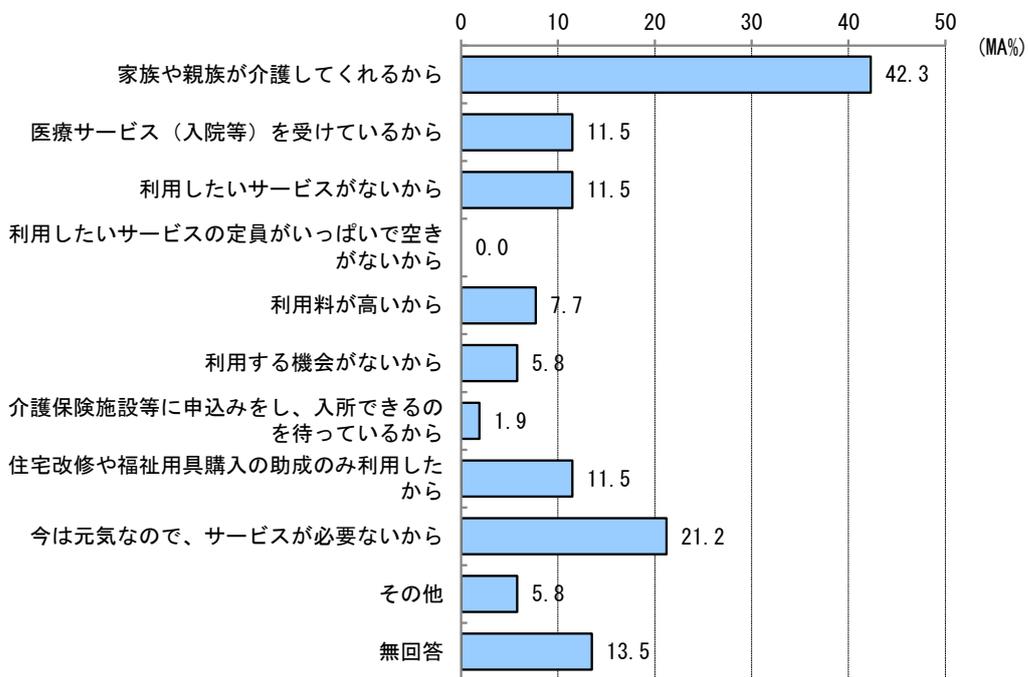
介護保険サービスにやや不満・不満を回答した方に、不満理由をたずねると、いずれも「希望する回数が利用できない」（【要支援・総合】34.8%、【要介護】40.9%）が最も多く、次いで【要支援・総合】は「希望する曜日や時間帯に利用できない」（27.5%）、【要介護】は「利用料金が当初思っていたよりも高い」（36.4%）となっています。

【要支援・総合】【要介護】の調査票
 問61-3(問23-5) 問61(問23)で「利用していない」を回答した方におたずねします。
 あなたが介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。

【要支援・総合】(n=850)



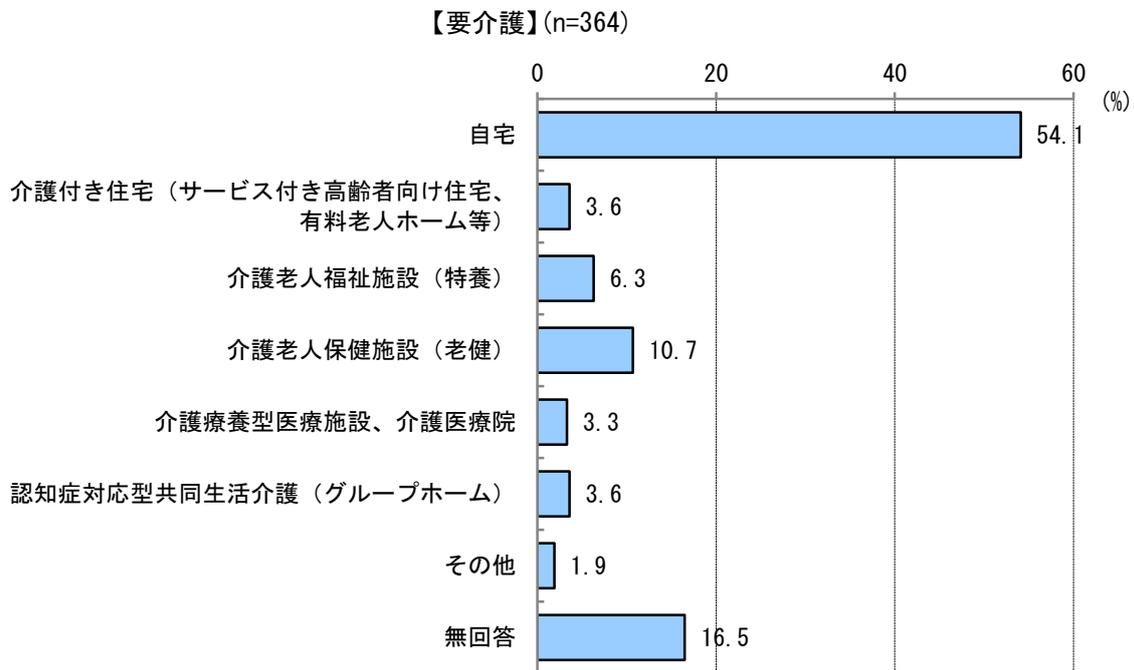
【要介護】(n=52)



※【要支援・総合】では「介護保険施設等に申込みをし、入所できるのを待っているから」の項目はない。

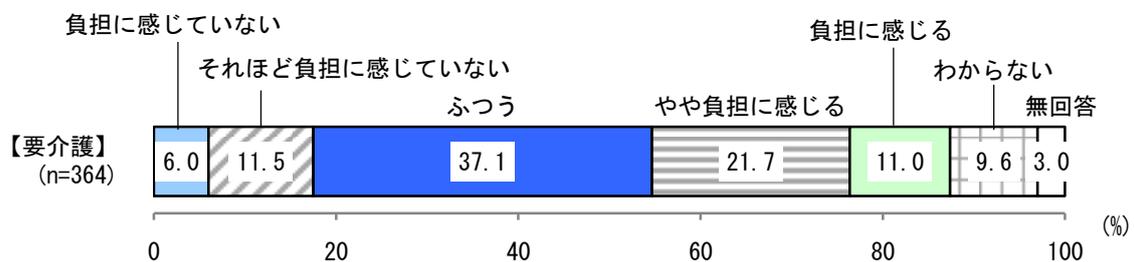
介護保険サービスを利用していないを回答した方に、その理由をたずねると、【要支援・総合】は「今は元気なので、サービスが必要ないから」が40.2%、【要介護】では「家族や親族が介護してくれるから」が42.3%で最も多くなっています。

【要介護】の調査票
 問23-3 問23で「利用している」を回答した方におたずねします。
 どこで介護保険サービスを利用して生活していますか。



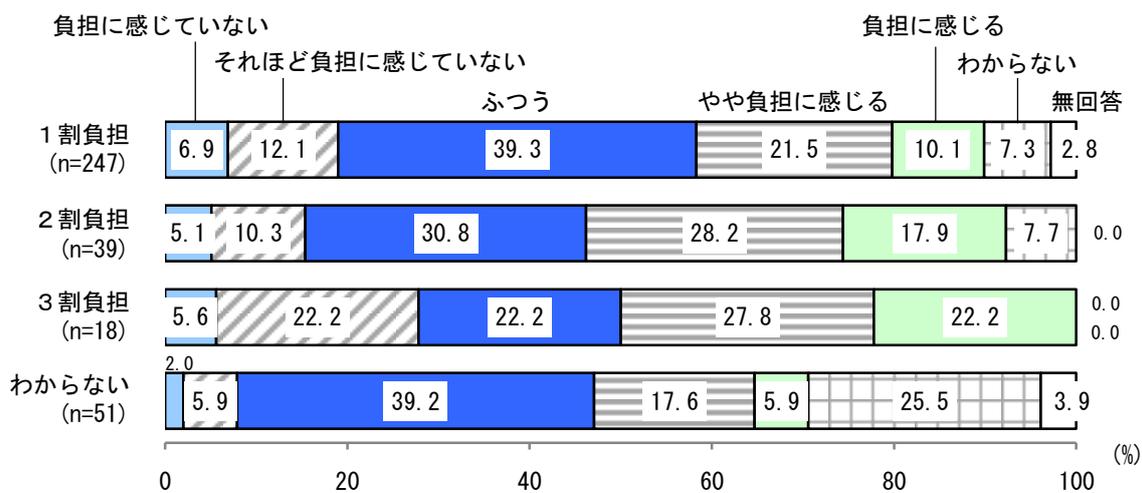
【要介護】にどこで介護保険サービスを利用して生活しているかをたずねると、「自宅」が54.1%で最も多くなっています。

【要介護】の調査票
 問23-4 あなたは、介護保険サービスの利用料について、どのように感じていますか。



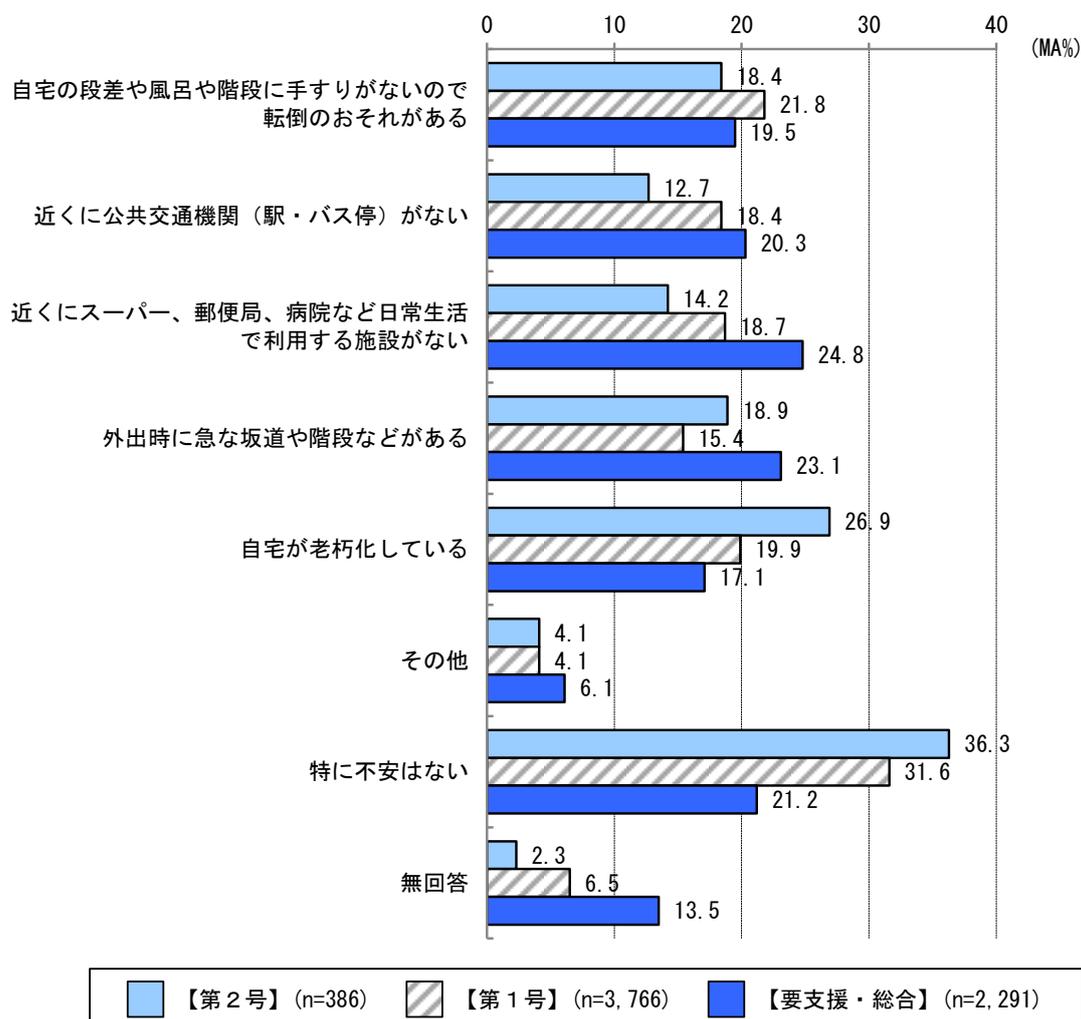
【要介護】に介護保険サービスの利用料の負担感についてたずねると、「ふつう」が37.1%で最も多く、「やや負担を感じる」と「負担を感じる」を合わせた『負担を感じる』の割合は32.7%となっています。

<介護保険負担割合別> 介護保険サービスの利用料の負担感【要介護】



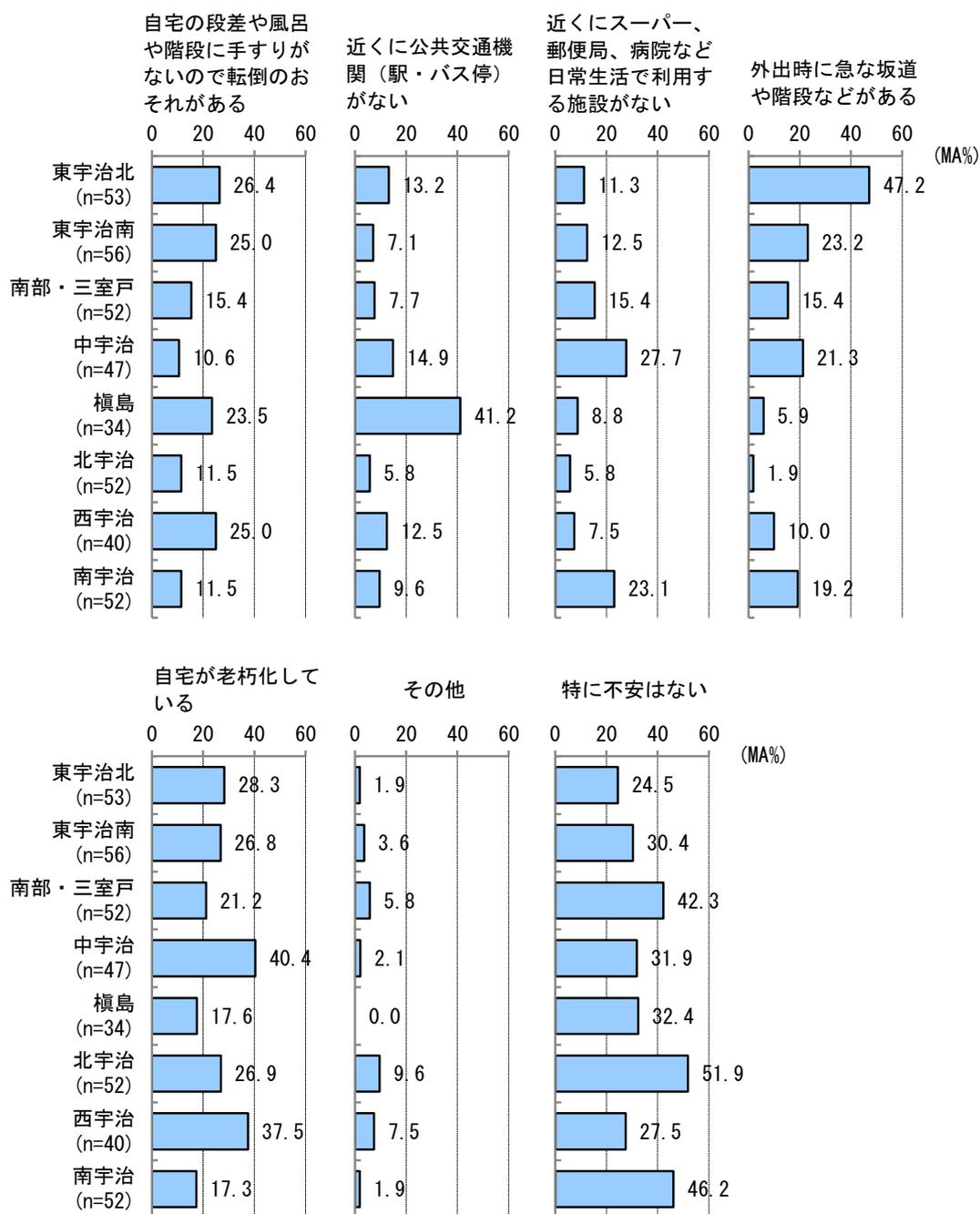
【要介護】の介護保険負担割合別でみると、「ふつう」は「1割負担」が39.3%で最も高く、『負担を感じる』の割合は3割負担が50.0%で最も高くなっています。

問58 あなたが今後も自宅で生活するうえで不安となることは何ですか。



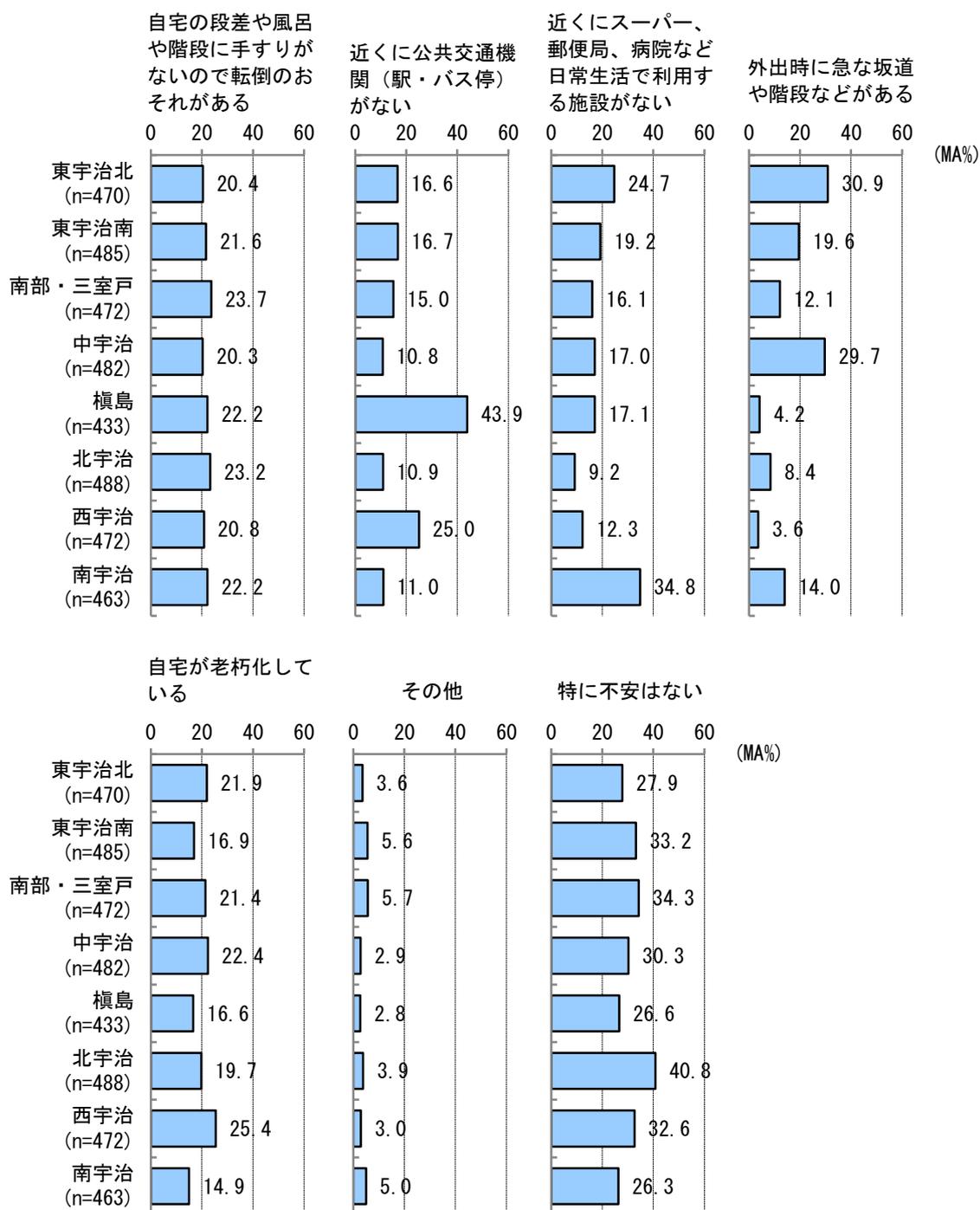
今後も自宅で生活するうえで不安となることでは、【第2号】と【第1号】では「特に不安はない」（【第2号】36.3%、【第1号】31.6%）が最も多く、次いで【第2号】は「自宅が老朽化している」が26.9%、【第1号】は「自宅の段差や風呂や階段に手すりがないので転倒のおそれがある」が21.8%となっています。【要支援・総合】では「近くにスーパー、郵便局、病院など日常生活で利用する施設がない」が24.8%で最も多くなっています。

＜日常生活圏域別＞ 今後も自宅で生活するうえで不安となること【第2号】



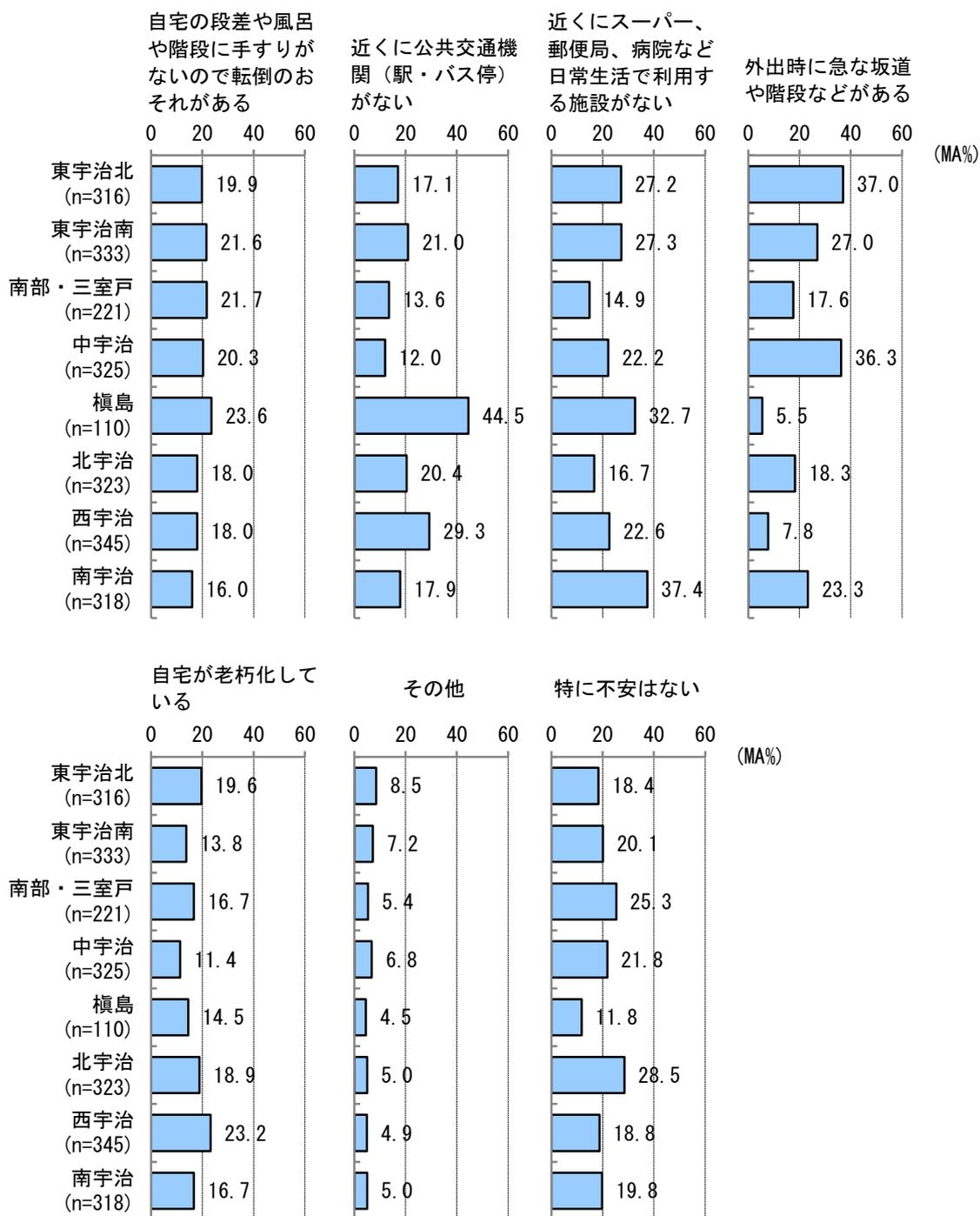
【第2号】の日常生活圏域別でみると、東宇治北では「外出時に急な坂道や階段などがある」が最も多く、中宇治と西宇治では「自宅が老朽化している」、槇島では「近くに公共交通機関（駅・バス停）がない」が最も多くなっています。

<日常生活圏域別> 今後も自宅で生活するうえで不安となること【第1号】



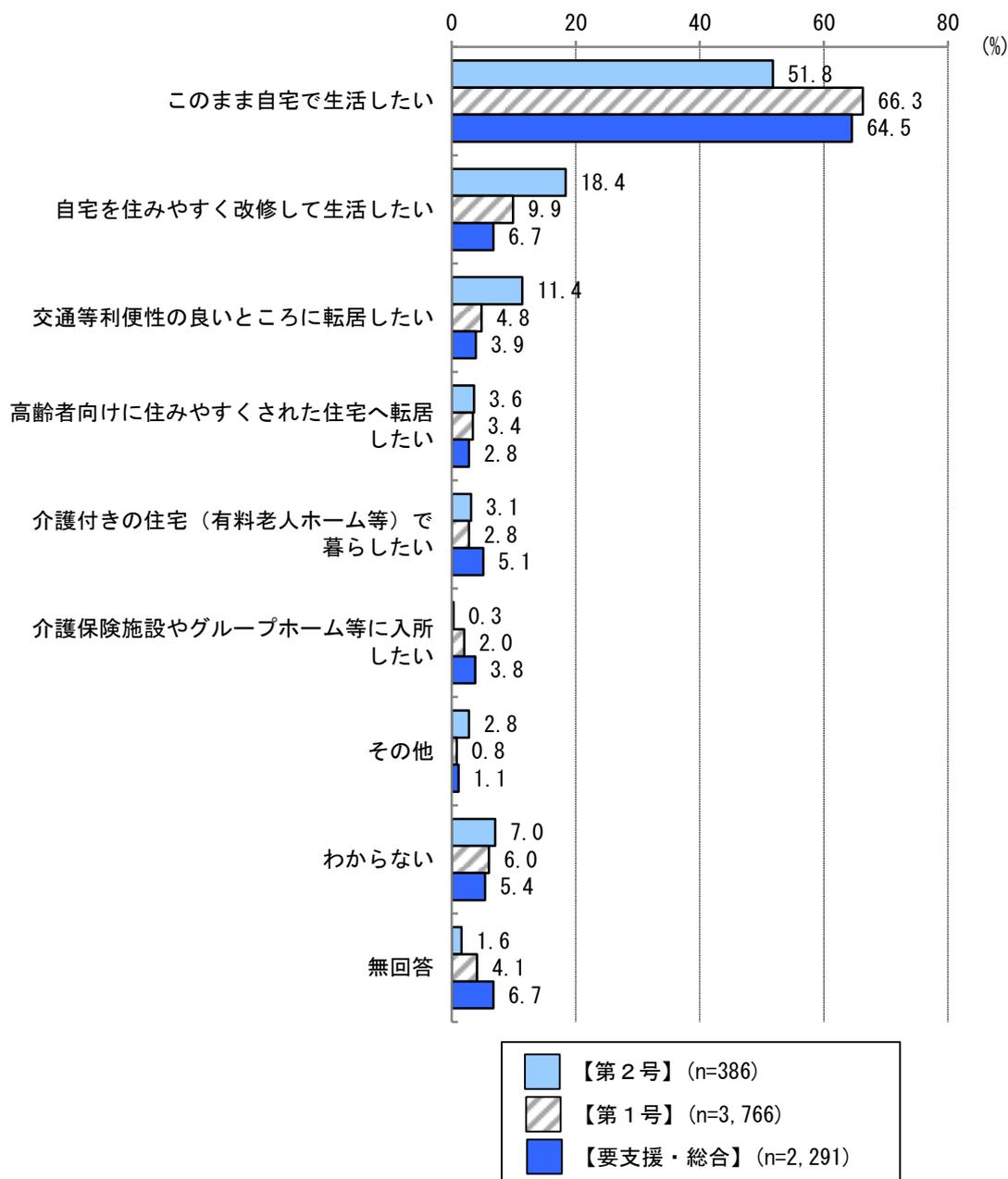
【第1号】の日常生活圏域別で見ると、東宇治北は「外出時に急な坂道や階段などがある」が最も多く、榎島では「近くに公共交通機関（駅・バス停）がない」、南宇治では「近くにスーパー、郵便局、病院など日常生活で利用する施設がない」が最も多くなっています。

<日常生活圏域別> 今後も自宅で生活するうえで不安となること【要支援・総合】



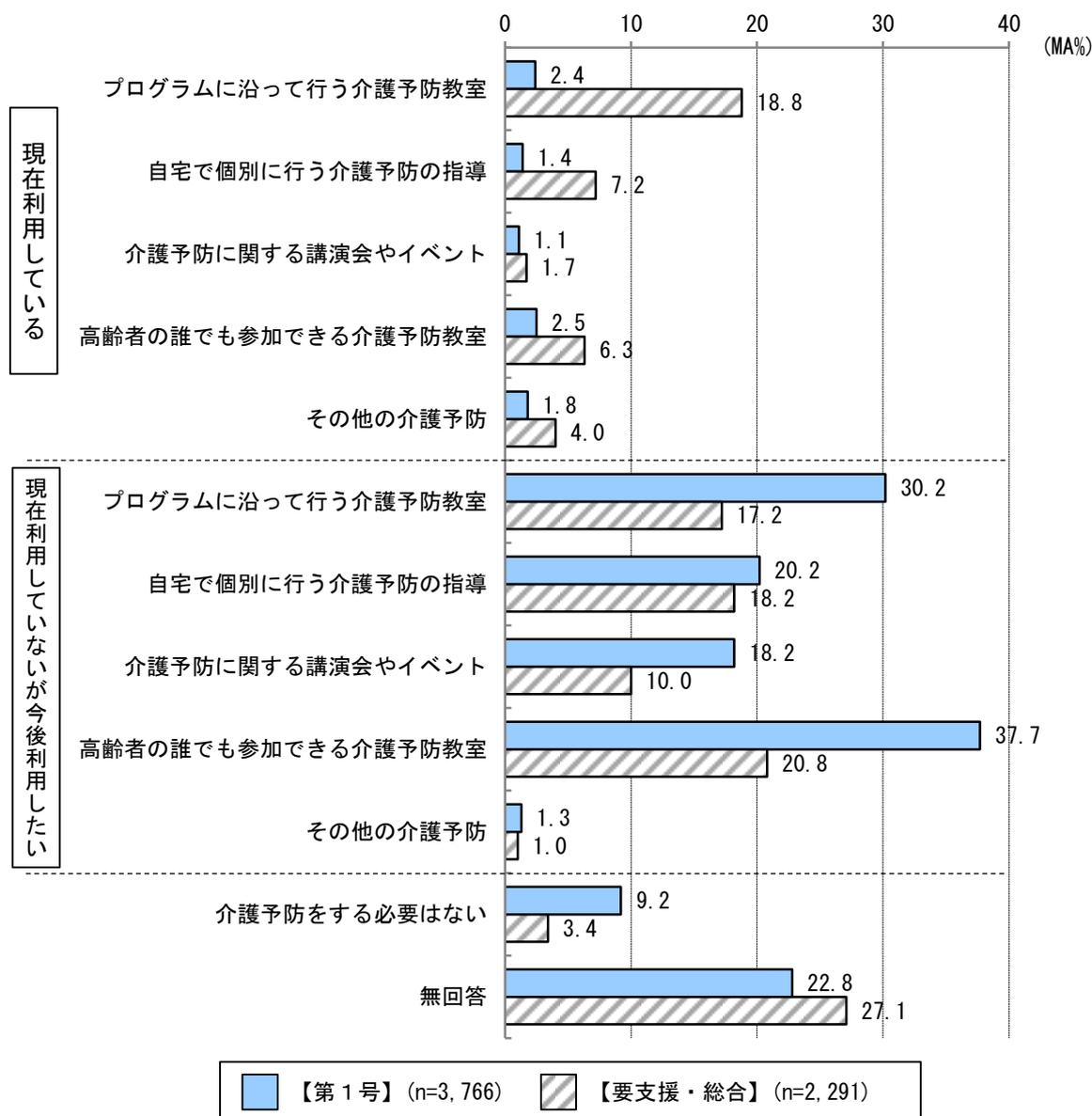
【要支援・総合】の日常生活圏域別でみると、東宇治北と中宇治では「外出時に急な坂道や階段などがある」が最も多く、東宇治南と南宇治は「近くにスーパー、郵便局、病院など日常生活で利用する施設がない」、榎島と西宇治は「近くに公共交通機関(駅・バス停)がない」が最も多くなっています。

問59 あなたは今後、どのようなところで生活したいですか。



今後、生活したい場所では、いずれも「このまま自宅で生活したい」が最も多く、次いで「自宅を住みやすく改修して生活したい」となっています。

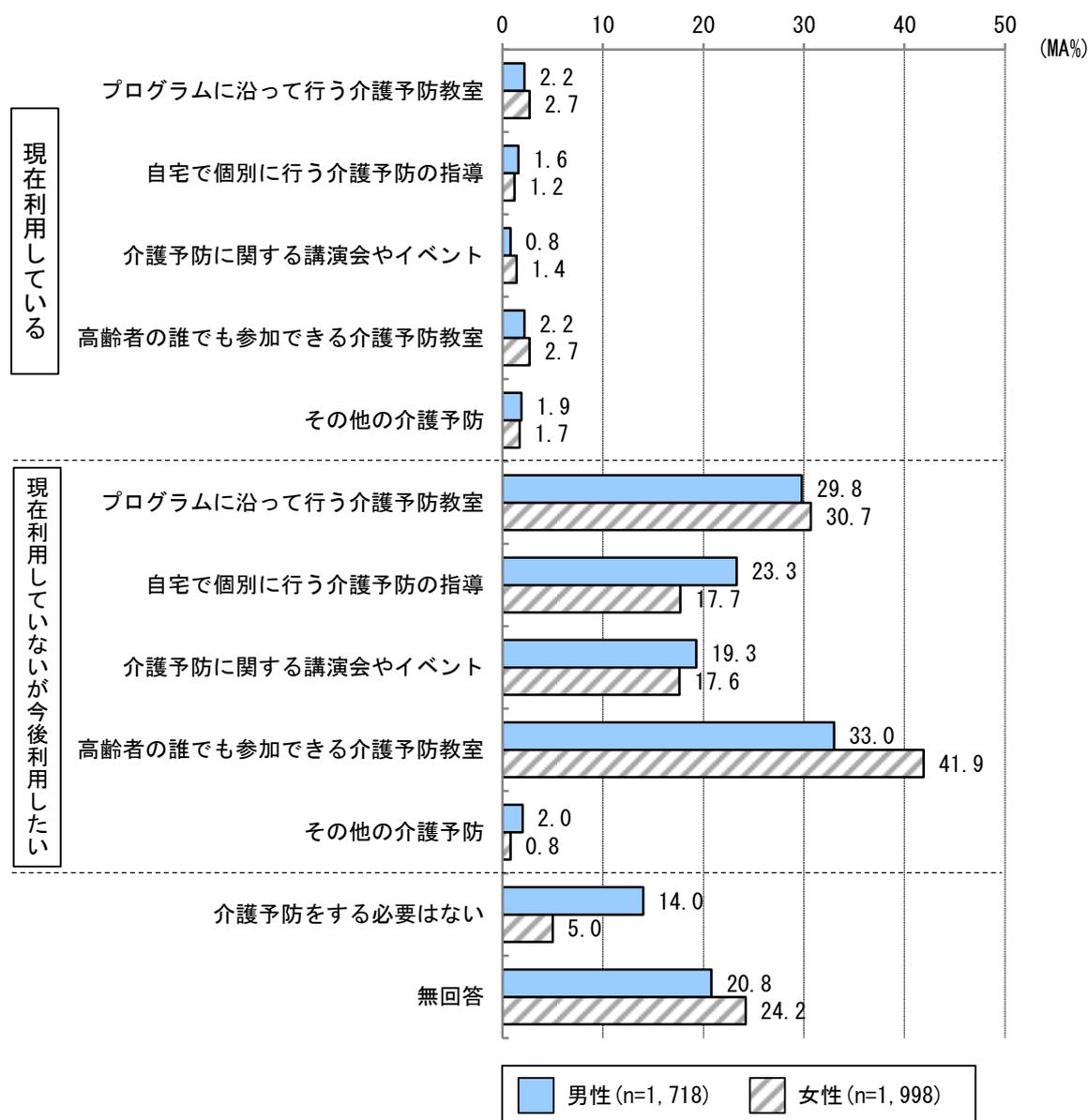
問60 今後、心身機能の低下や寝たきりにならないようにするための介護予防のサービスとして利用しているもの、または今後利用したいと思うものについて○印をつけてください。



介護予防のサービスとして現在利用しているサービスについては、【第1号】では「高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」(2.5%)、【要支援・総合】では「プログラムに沿って行う介護予防教室」(18.8%)が最も多くなっています。

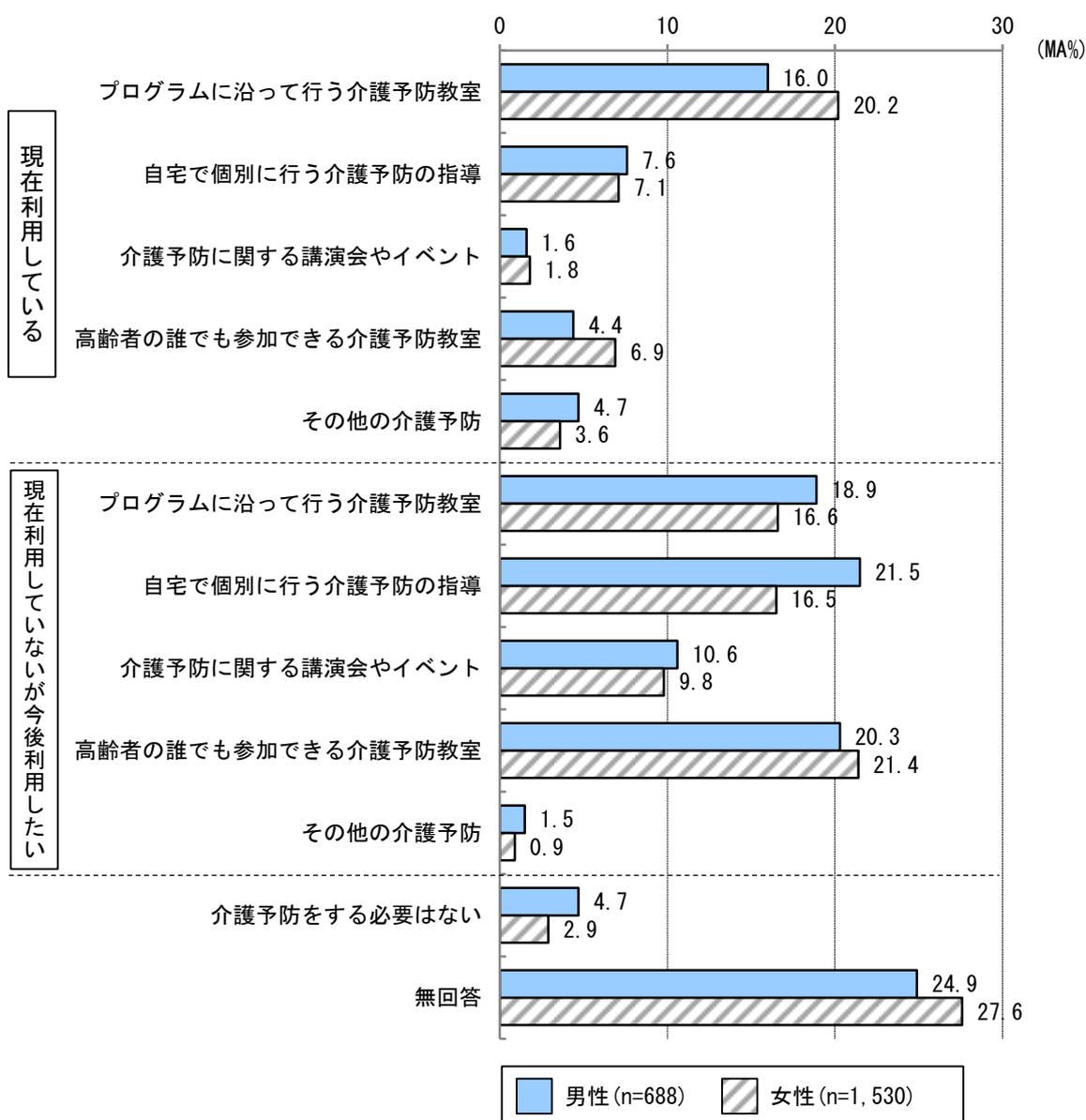
現在利用していないが今後利用したいサービスは、いずれも「高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」(【第1号】37.7%、【要支援・総合】20.8%)が最も多くなっています。

<性別>介護予防のサービスの利用状況と利用意向【第1号】



【第1号】の性別で見ると、現在利用していないが今後利用したいサービスは、男女とも「高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」が最も多くなっています。

＜性別＞介護予防のサービスの利用状況と利用意向【要支援・総合】

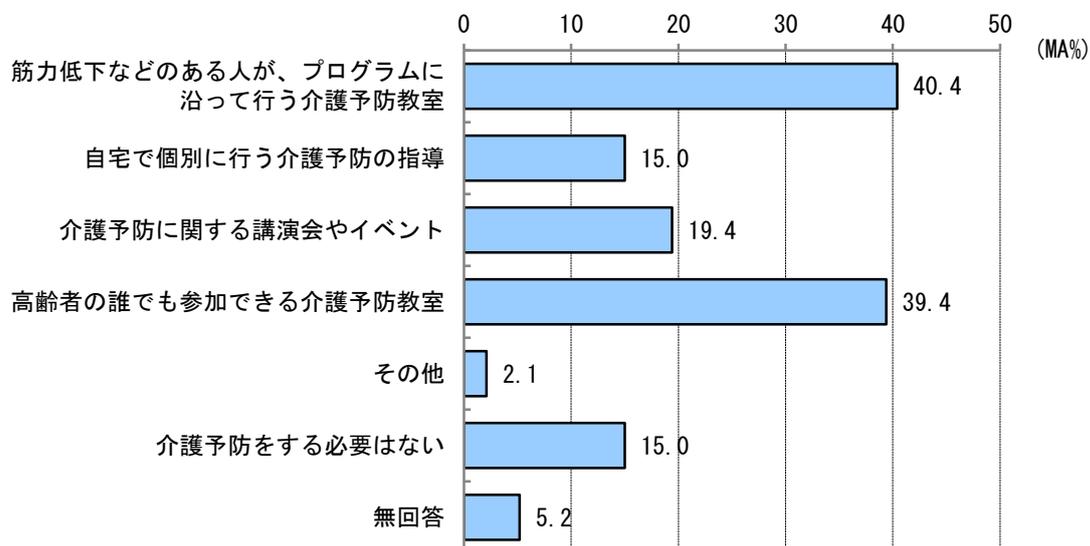


【要支援・総合】の性別で見ると、現在利用していないが今後利用したいサービスは、男性は「自宅で個別に行う介護予防の指導」が21.5%で最も多いですが、女性は「高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」が21.4%で最も多くなっています。

【第2号】の調査票

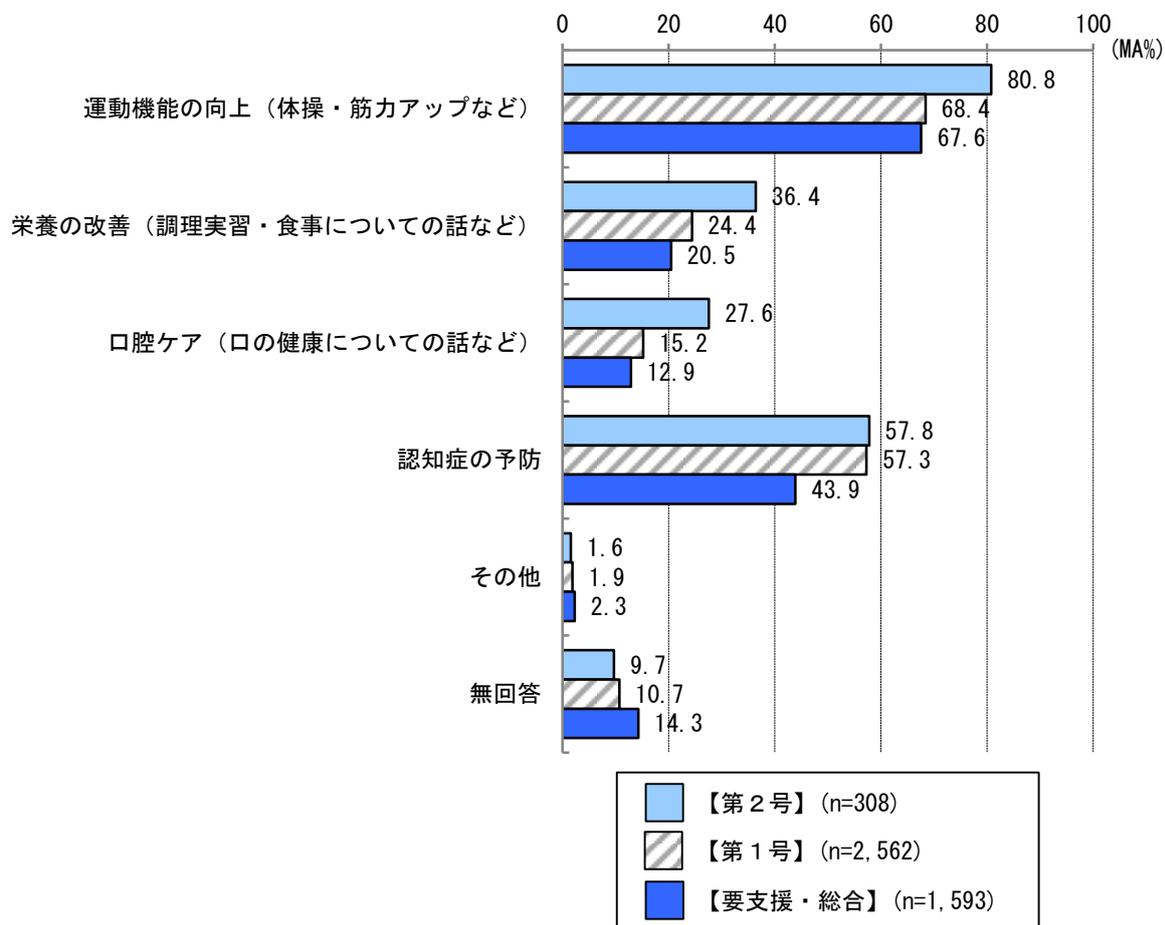
問45 将来、心身機能の低下や寝たきりにならないようにするため、どのような介護予防のサービスを利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

【第2号】(n=386)



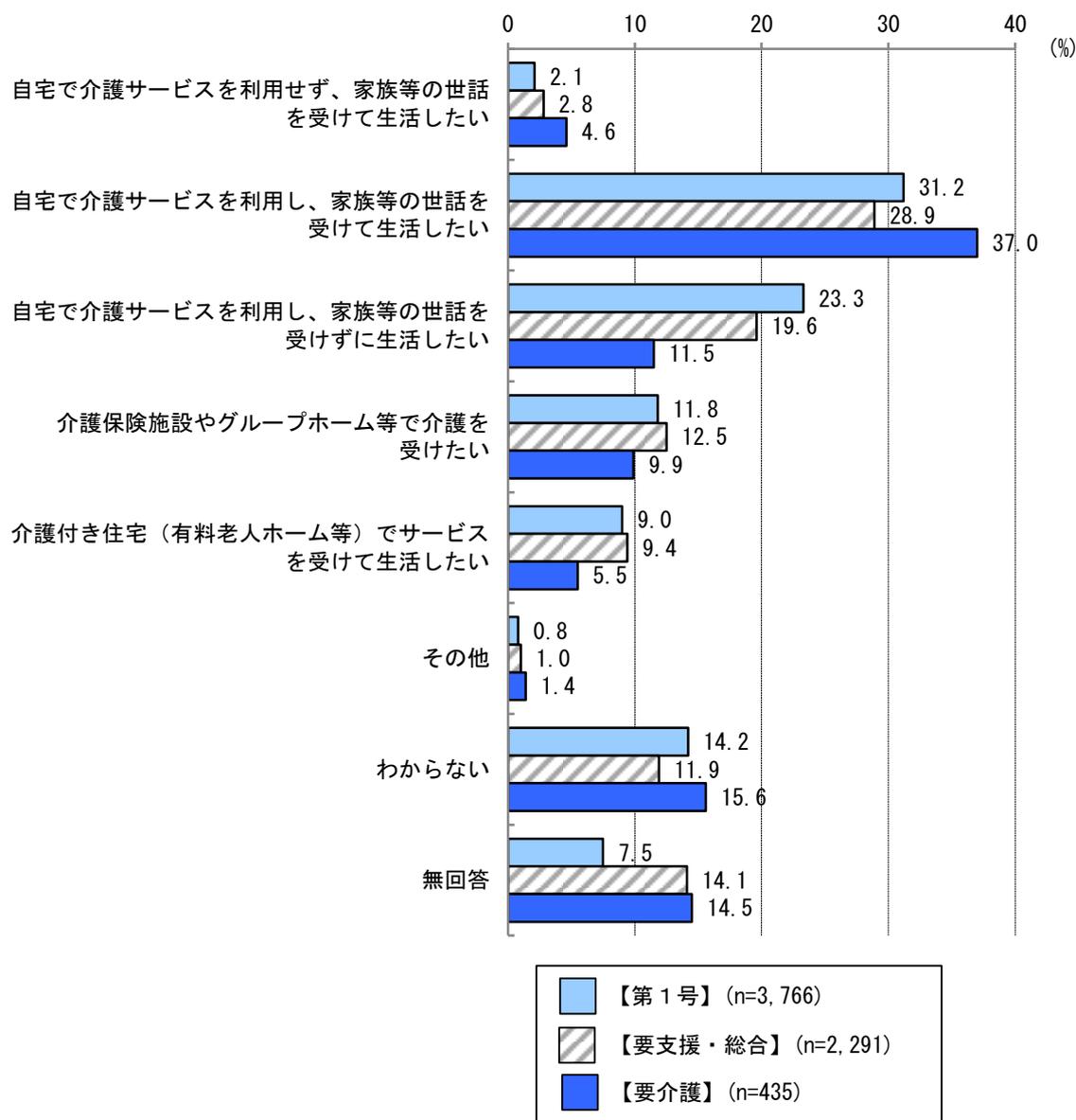
【第2号】に、利用したいと思う介護予防のサービスをたずねると、「筋力低下などのある人が、プログラムに沿って行う介護予防教室」が40.4%で最も多く、次いで「高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」が39.4%となっています。

問60-1 問60で「①筋力低下などがある人が公共施設等に通って、プログラムに沿って行う介護予防教室」、「②自宅で個別に行う介護予防の指導」、「③介護予防に関する講演会やイベント」、「④高齢者の誰でも参加できる介護予防教室」、または「⑤その他」のいずれかに○をつけた方におたずねします。
 どのような内容に興味がありますか。(○はいくつでも)



介護予防のサービスを利用している、または利用したいを回答した方に、興味がある内容についてたずねると、いずれも「運動機能の向上 (体操・筋力アップなど)」が最も多く、次いで「認知症の予防」となっています。

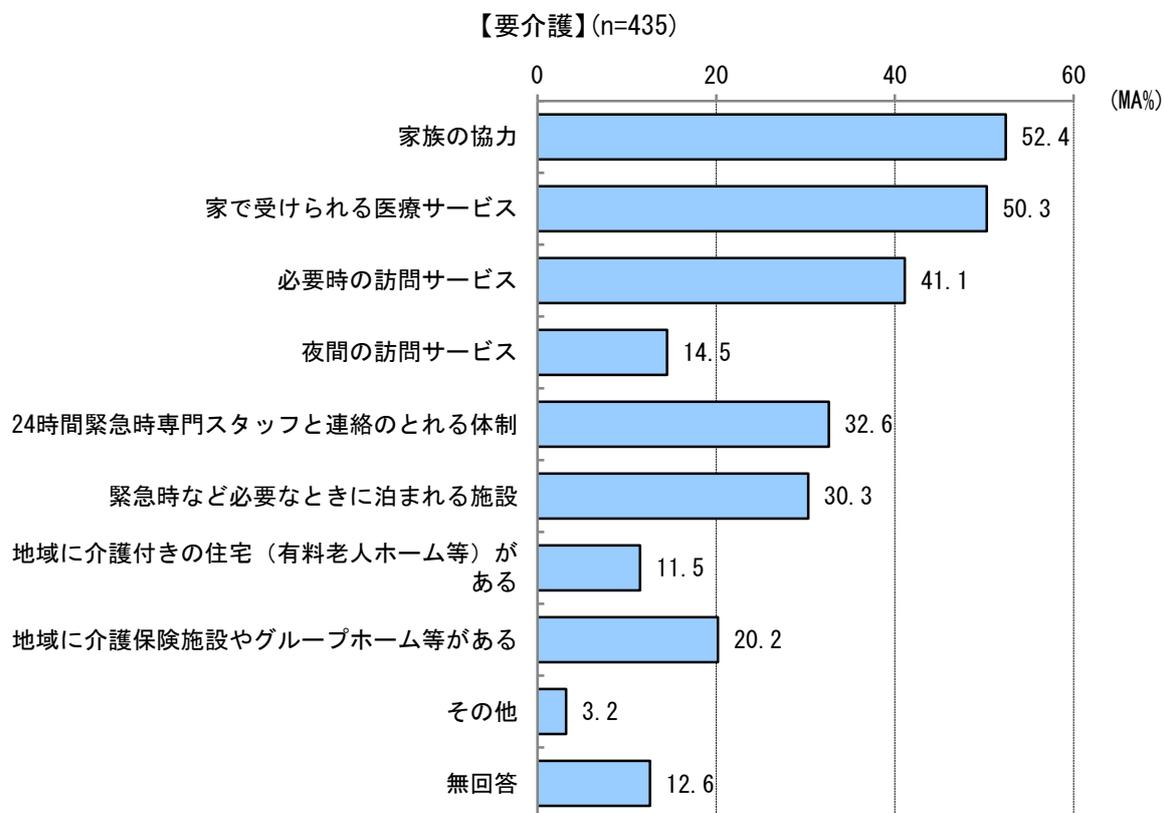
問61 今後もしも介護が必要になったとき、あなたはどのような介護を受けたいですか。



介護が必要になった際に受けたい介護については、いずれも「自宅で介護サービスを利用し、家族等の世話を受けて生活したい」が最も多く、次いで「自宅で介護サービスを利用し、家族等の世話を受けずに生活したい」となっています。

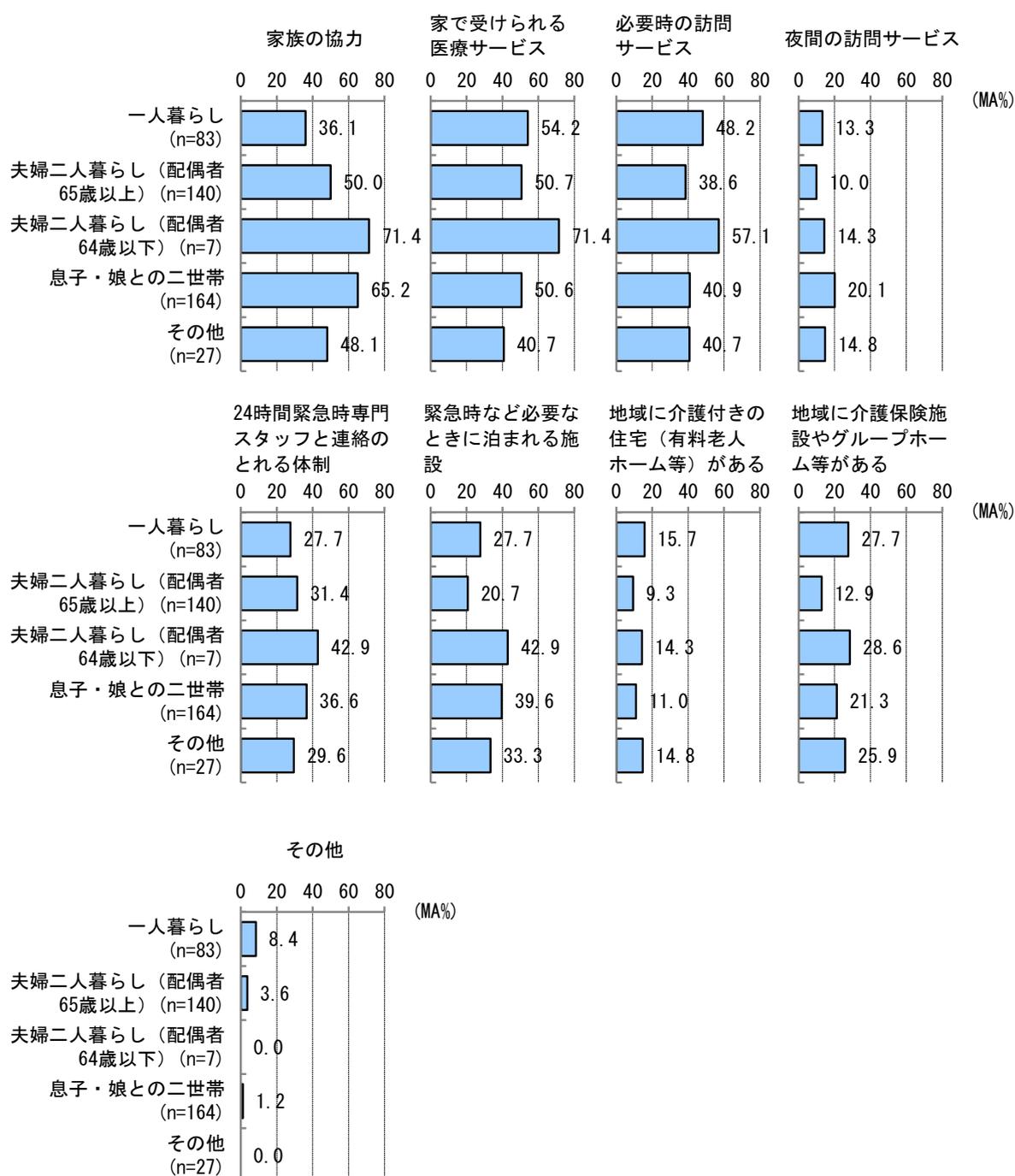
【要介護】の調査票

問25 介護が必要になっても、住み慣れた地域で生活をするために必要なことは何ですか。



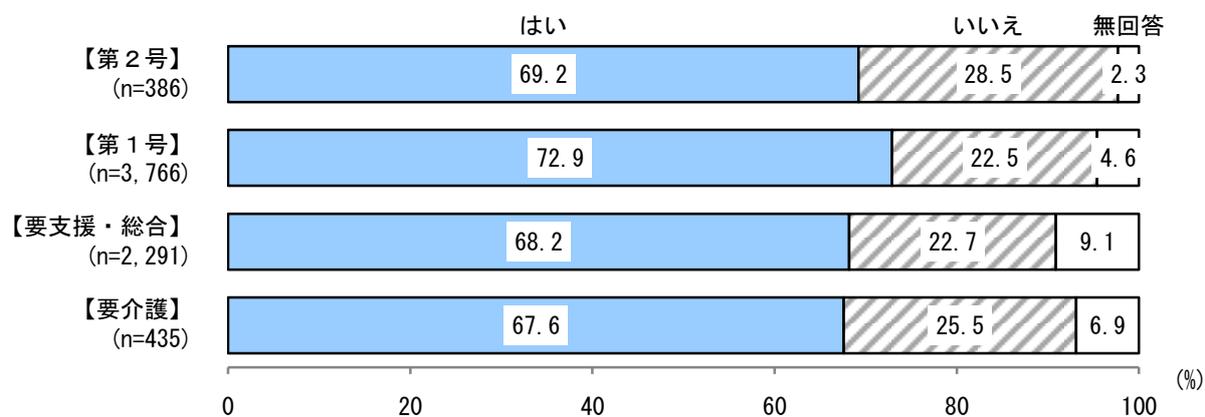
【要介護】に住み慣れた地域で生活をするために必要なことをたずねると、「家族の協力」が52.4%で最も多く、次いで「家で受けられる医療サービス」が50.3%、「必要時の訪問サービス」が41.1%となっています。

<家族構成別>住み慣れた地域で生活をするために必要なこと【要介護】



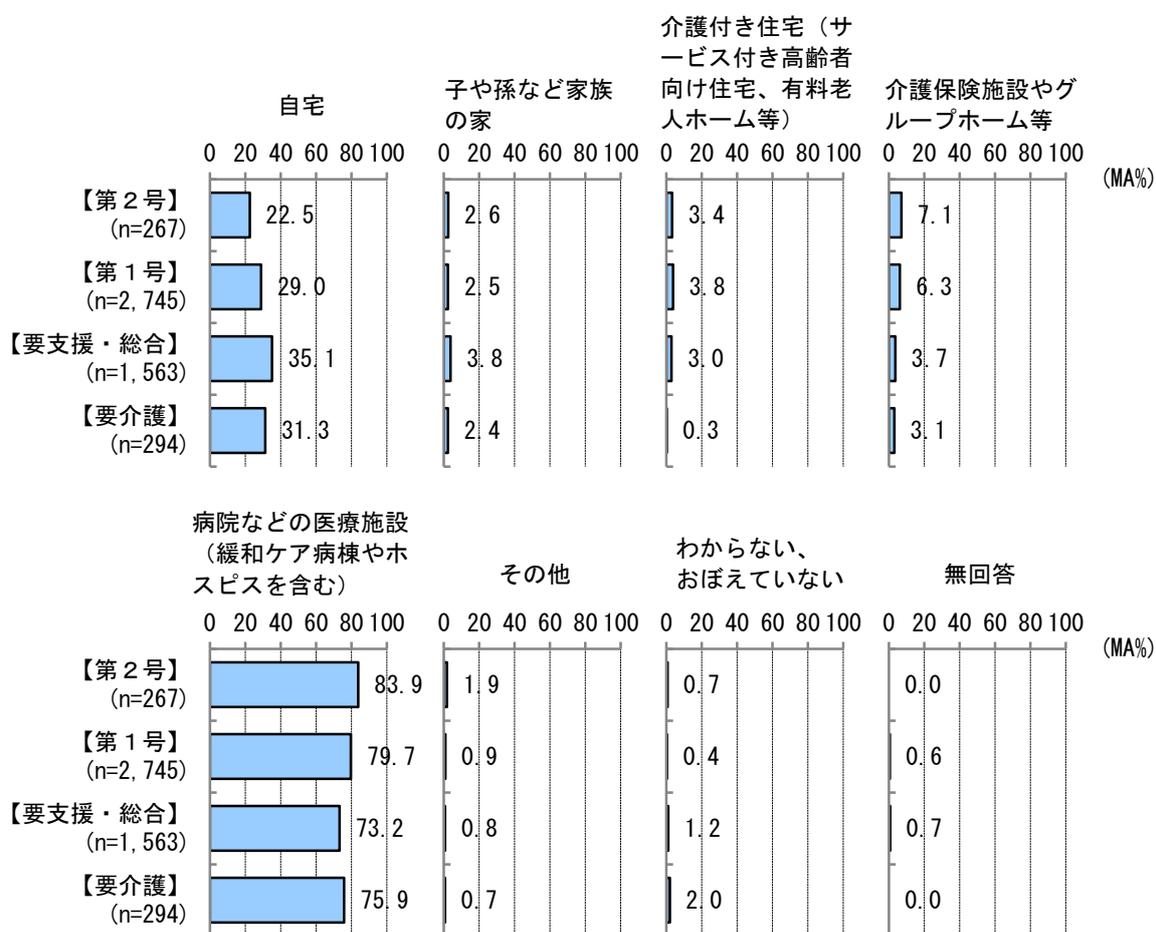
【要介護】の家族構成別でみると、一人暮らしと夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上) では「家で受けられる医療サービス」が最も多いですが、夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下) では「家族の協力」と「家で受けられる医療サービス」が同率で最も多くなっています。息子・娘との二世帯とその他の世帯では「家族の協力」が最も多くなっています。

問62 あなたは、高齢者の死に立ち会った経験がありますか。



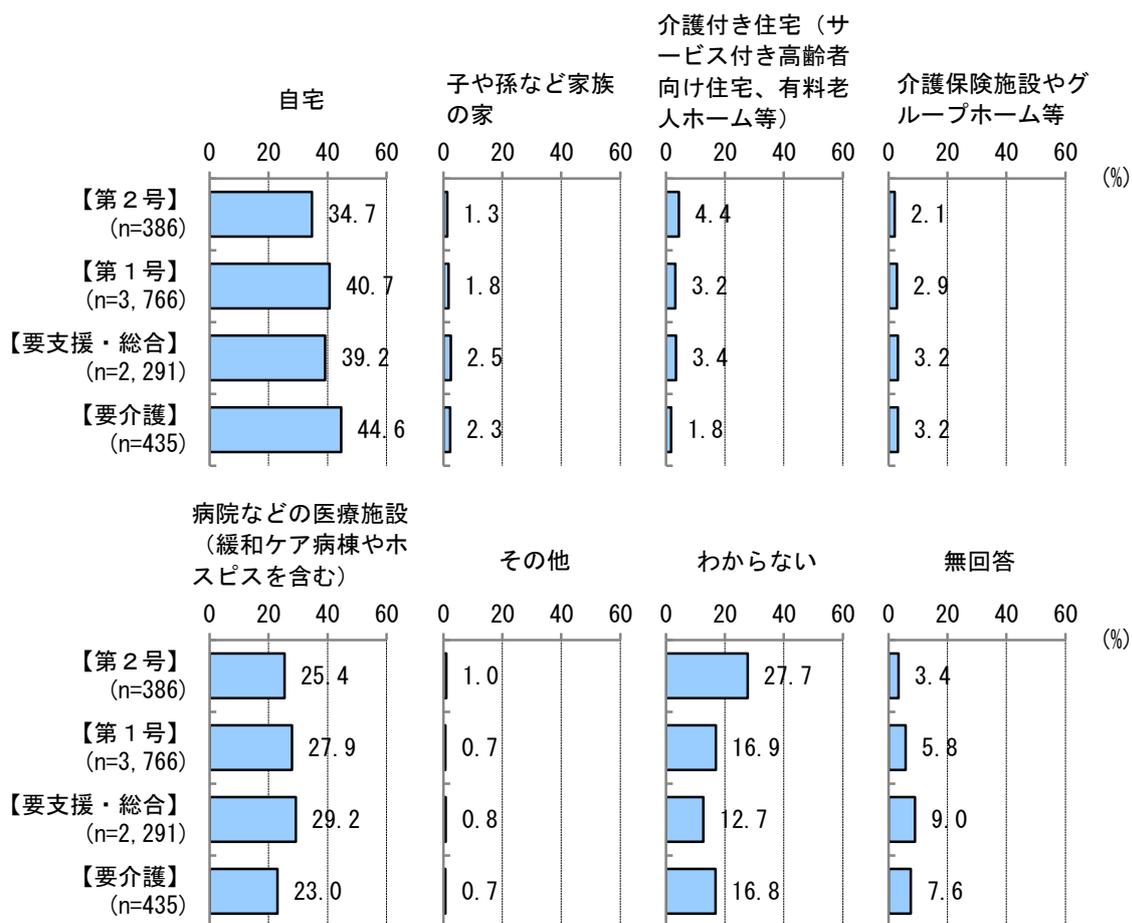
高齢者の死に立ち会った経験の有無では、「はい」は【第2号】で69.2%、【第1号】で72.9%、【要支援・総合】で68.2%、【要介護】で67.6%となっています。

問62-1 問62で「はい」を回答した方におたずねします。
死に立ち会った高齢者はどこで最期を迎えられましたか。



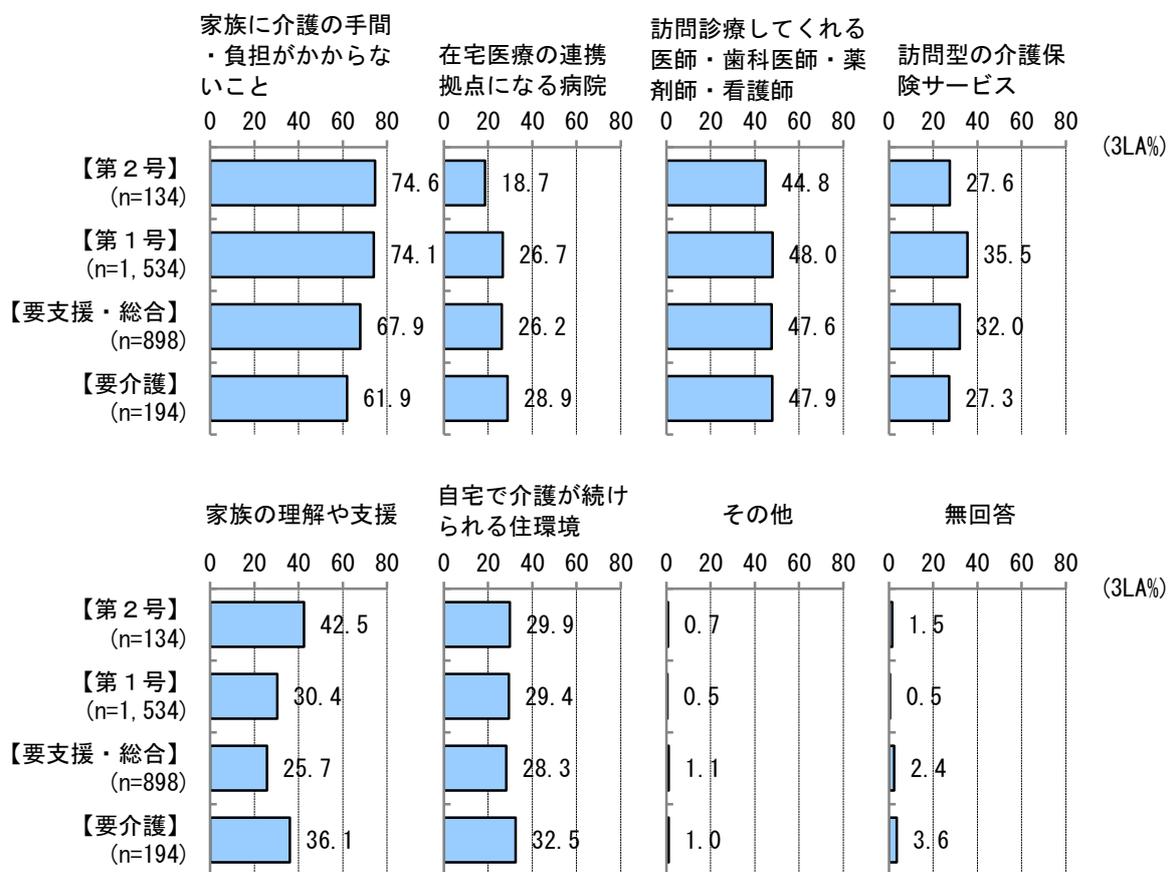
高齢者の死に立ち会った経験があるを回答した方に、その高齢者が最期を迎えた場所をたずねると、いずれも「病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピスを含む）」が70%以上で最も多く、次いで「自宅」となっています。

問63 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいですか。



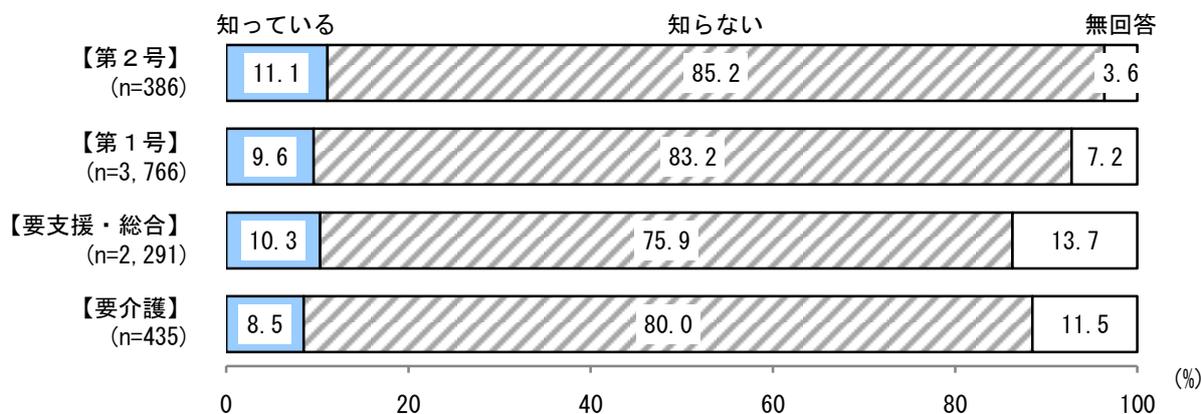
人生の最期を迎えたい場所では、「自宅」が最も多く、【第2号】が34.7%、【第1号】が40.7%、【要支援・総合】が39.2%、【要介護】が44.6%となっています。

問63-1 問63で「自宅」を回答した方におたずねします。
 自宅で最期を迎えるためにはどのようなことが必要だと思いますか。



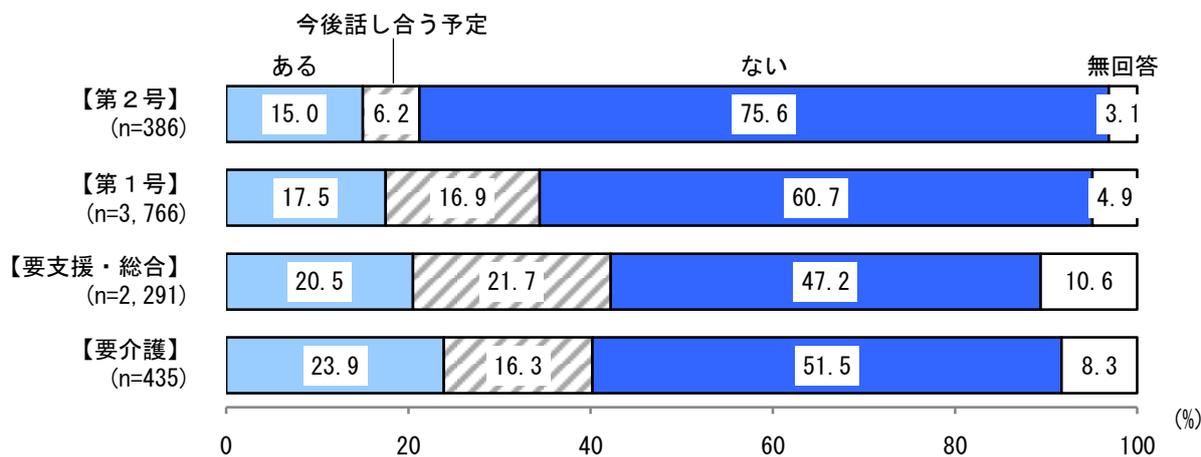
自宅で最期を迎えたいを回答した方に、そのために必要なことをたずねると、いずれも「家族に介護の手間・負担がかからないこと」が60%以上で最も多く、次いで「訪問診療してくれる医師・歯科医師・薬剤師・看護師」が40%台と多くなっています。

問64 人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）を知っていますか。



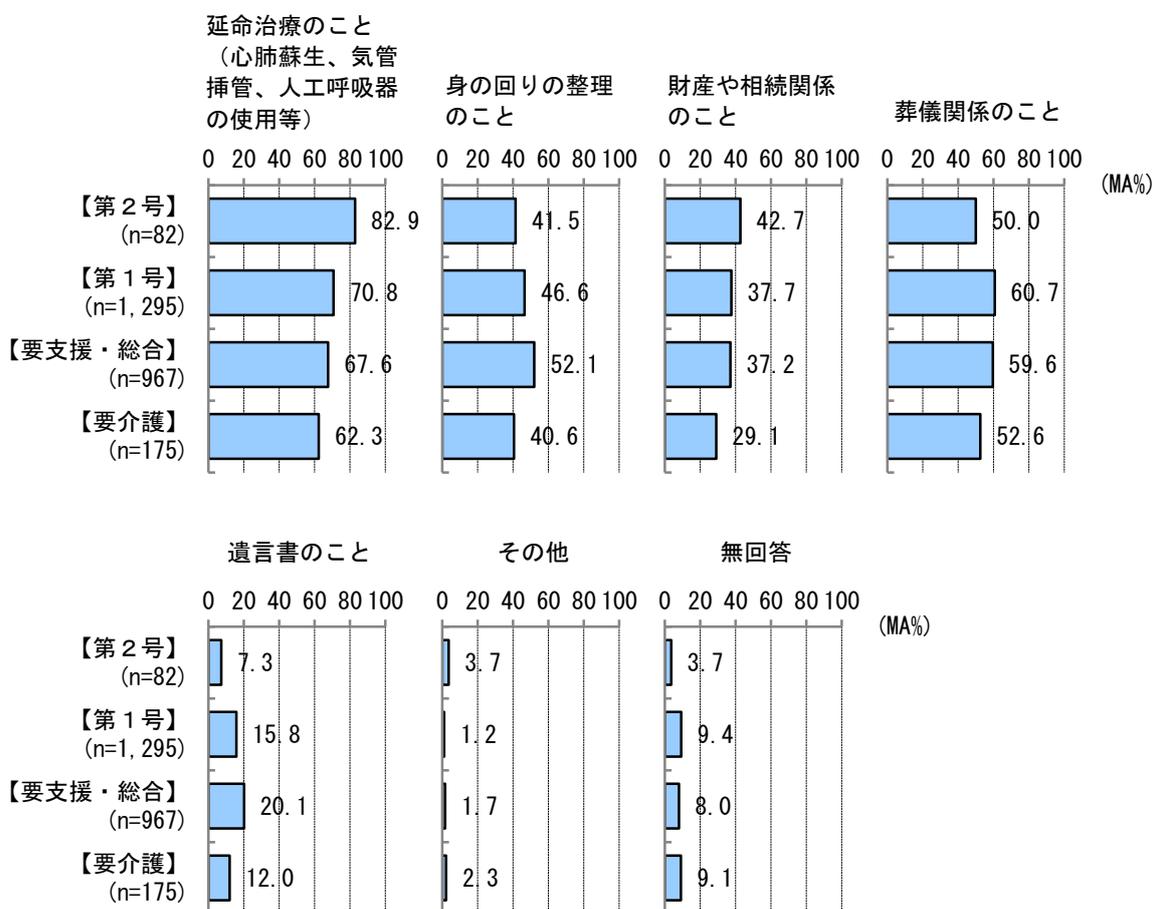
人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）を知っているかについては、「知っている」は【第2号】が11.1%、【第1号】が9.6%、【要支援・総合】が10.3%、【要介護】が8.5%となっています。

問65 人生の最終段階について、これまでに家族等や医療・介護関係者と話し合ったことはありますか。



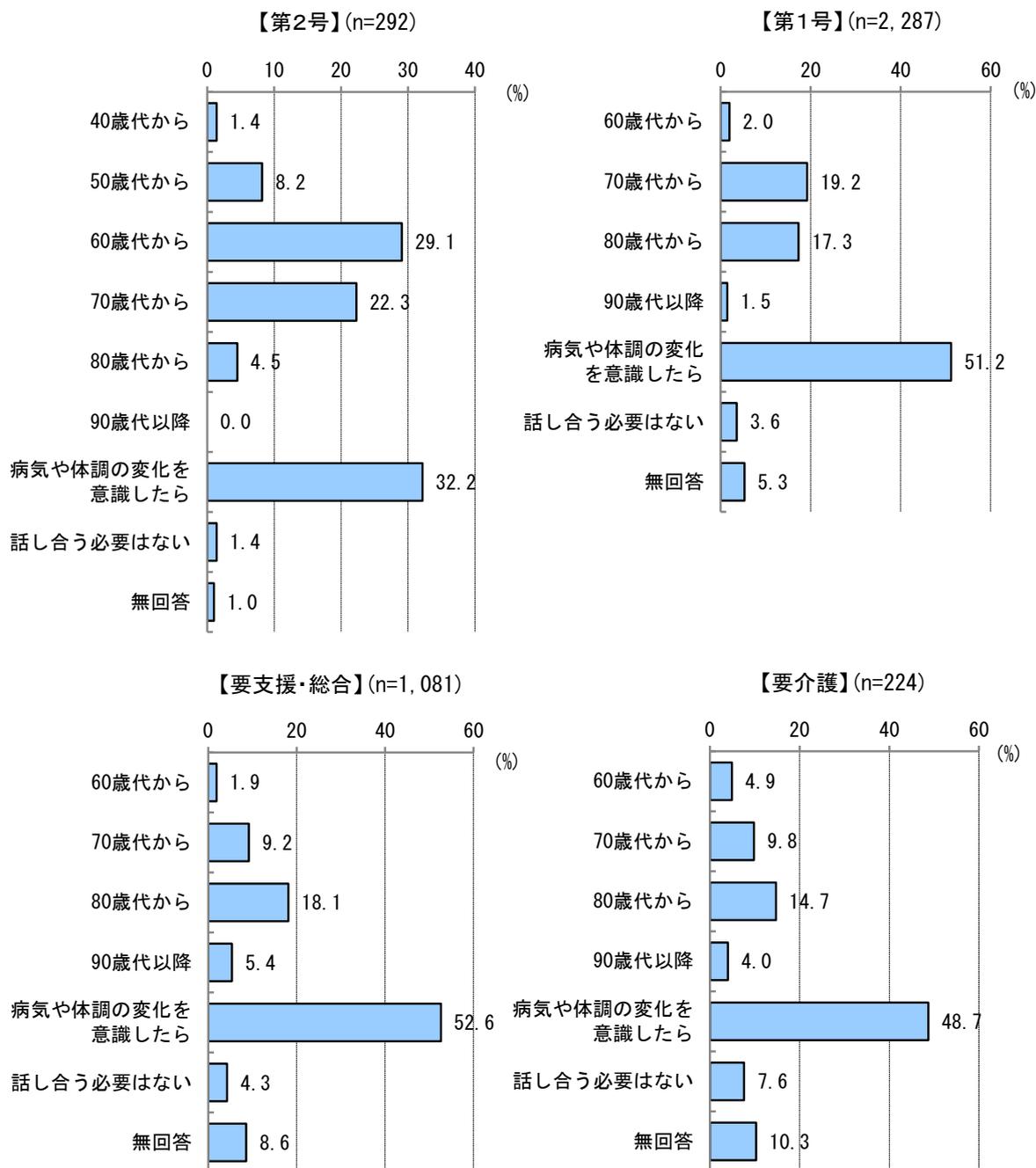
人生の最終段階について、家族等や医療・介護関係者と話し合ったことがあるかについては、いずれも「ない」が最も多く、「ある」は【要介護】が23.9%で最も高い割合となっています。

問65-1 問65で「ある」、「今後話し合う予定」を回答した方におたずねします。
 どのようなことを話し合っていますか（予定ですか）。



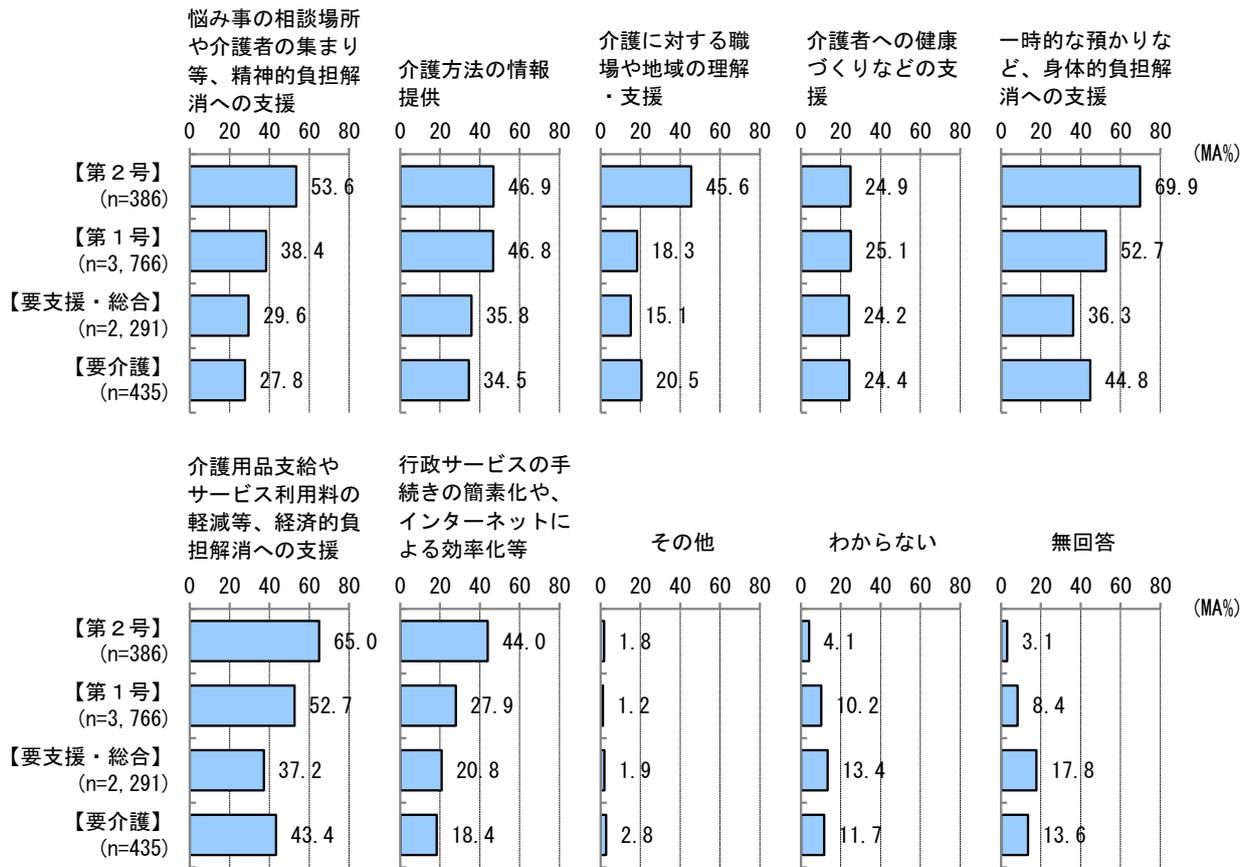
人生の最終段階について、話し合ったことがある（今後話し合う）を回答した方に、話し合った（話し合う）内容についてたずねると、いずれも「延命治療のこと（心臓蘇生、気管挿管、人工呼吸器の使用等）」が最も多く、次いで「葬儀関係のこと」となっています。

**問65-2 問65で「ない」を回答した方におたずねします。
いつごろから話し合うべきだと思いますか。**



人生の最終段階について話し合ったことがないを回答した方に、話し合うべき時期についてたずねると、いずれも「病気や体調の変化を意識したら」が最も多く、次いで【第2号】は「60歳代から」が29.1%、【第1号】は「70歳代から」が19.2%、【要支援・総合】と【要介護】はともに「80歳代から」（【要支援・総合】18.1%、【要介護】14.7%）となっています。

問66 在宅で介護をする家族には、どのような支援が必要だと思いますか。

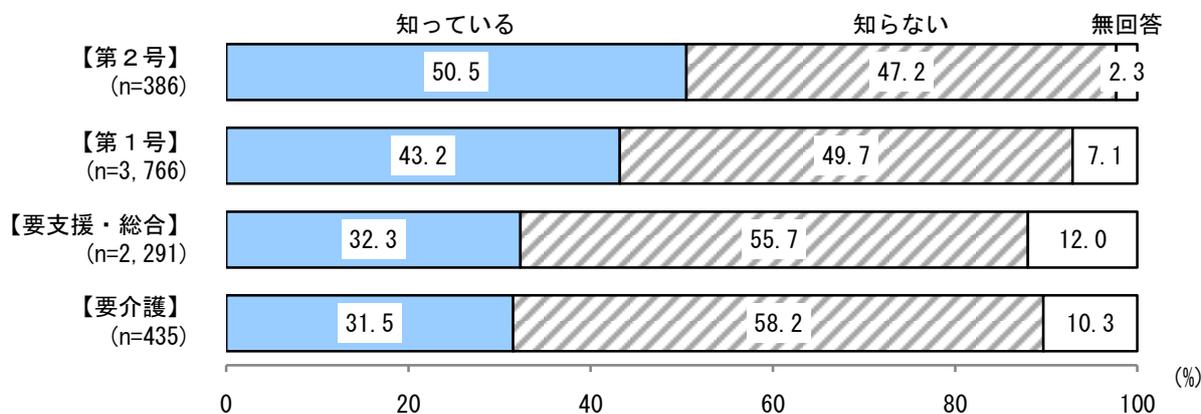


在宅介護をする家族に必要な支援については、【第2号】、【第1号】、【要介護】は「一時的な預かりなど、身体的負担解消への支援」が最も多く、【第1号】は「介護用品支給やサービス利用料の軽減等、経済的負担解消への支援」も同率の52.7%で最も多くなっています。

【要支援・総合】は「介護用品支給やサービス利用料の軽減等、経済的負担解消への支援」が37.2%で最も多くなっています。

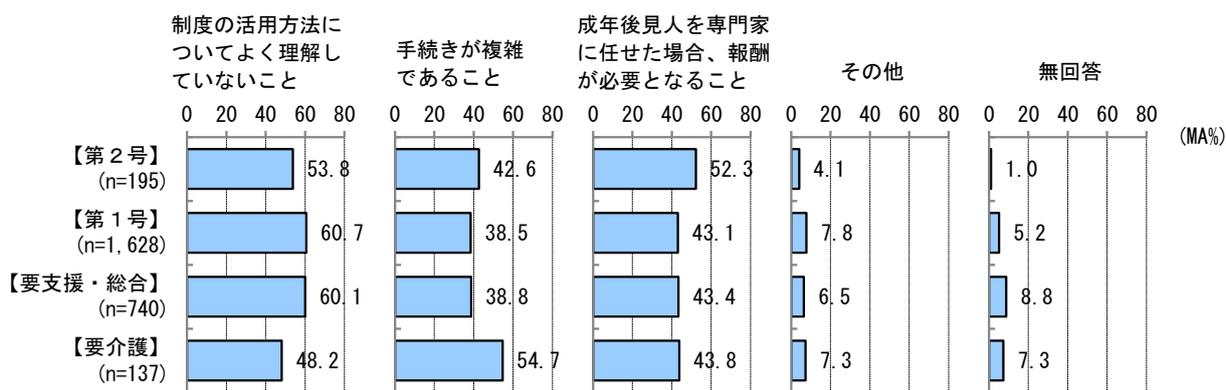
第8章 その他の事柄について

問67 あなたは、高齢者の権利を守る制度の一つである「成年後見制度」を知っていますか。



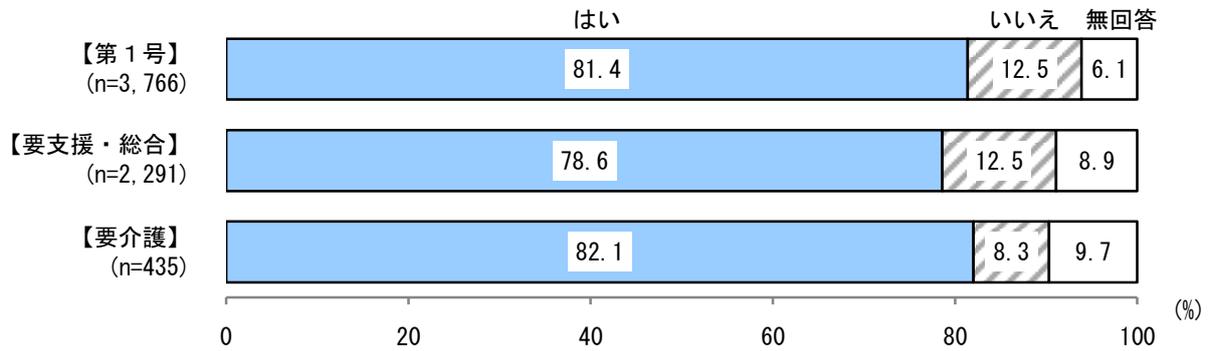
成年後見制度について、【第2号】は「知らない」(47.2%)より「知っている」(50.5%)のほうが多くなっていますが、【第1号】、【要支援・総合】、【要介護】は「知らない」のほうが多く、50%前後を占めています。

**問67-1 問67で「知っている」を回答した方におたずねします。
あなたやあなたの家族が、認知症などで判断能力が衰えたときに、成年後見制度を利用するにあたって問題となることは何ですか。**



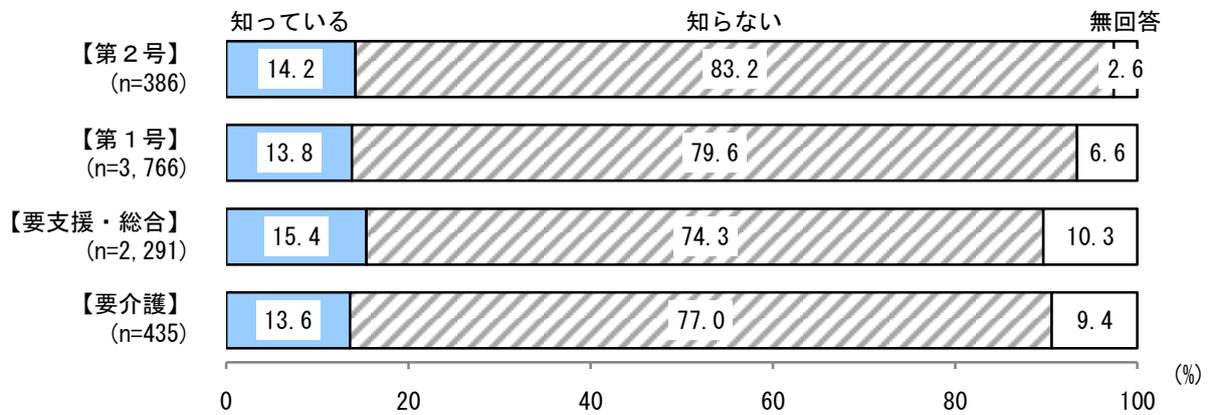
成年後見制度を知っているを回答した方に、成年後見制度を利用するにあたって問題となることをたずねると、【第2号】、【第1号】、【要支援・総合】は「制度の活用方法についてよく理解していないこと」が最も多く、【要介護】は「手続きが複雑であること」(54.7%)が最も多くなっています。

問68 あなたは金銭管理や契約手続等について、身近に任せられる人はいますか。



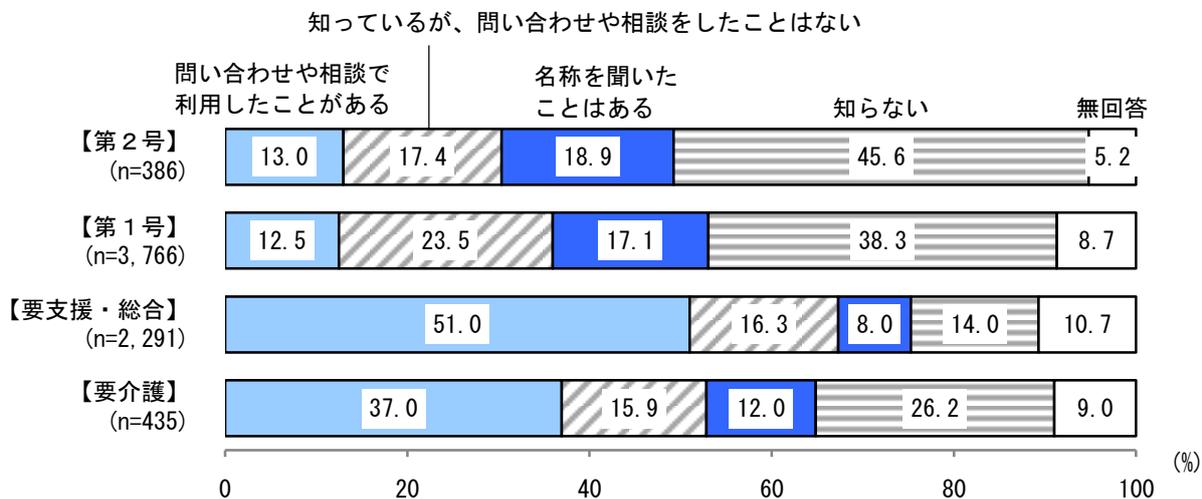
金銭管理や契約手続等を身近に任せられる人がいるかについて、「いいえ」は【第1号】と【要支援・総合】が12.5%、【要介護】が8.3%となっています。

問69 あなたは、高齢者虐待に関する相談窓口を知っていますか。



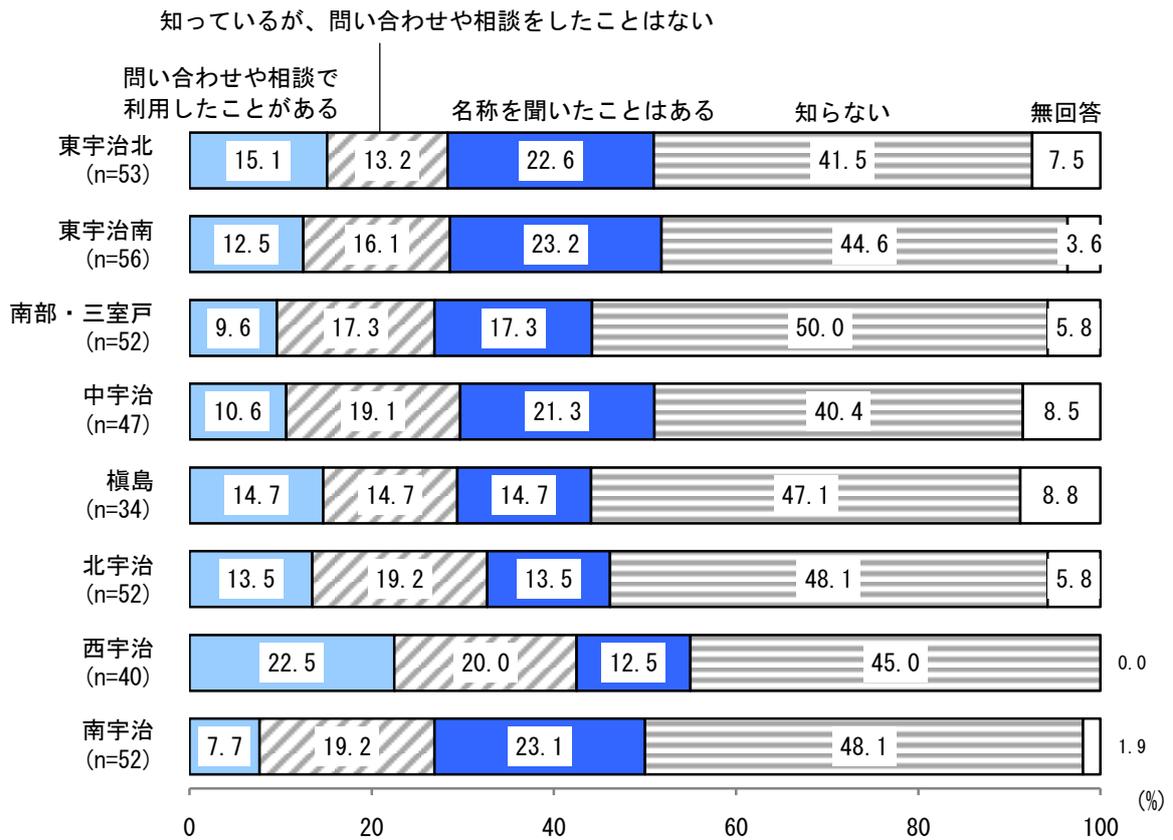
高齢者虐待に関する相談窓口について、「知っている」はいずれも10%台となっています。

問70 宇治市では、地域包括支援センターという、高齢者の方々が住みなれた地域で安心して暮らしていけるよう、介護・福祉・健康などさまざまな面から総合的に支援する機関を設置しています。あなたは、担当地域の地域包括支援センターを知っていますか。



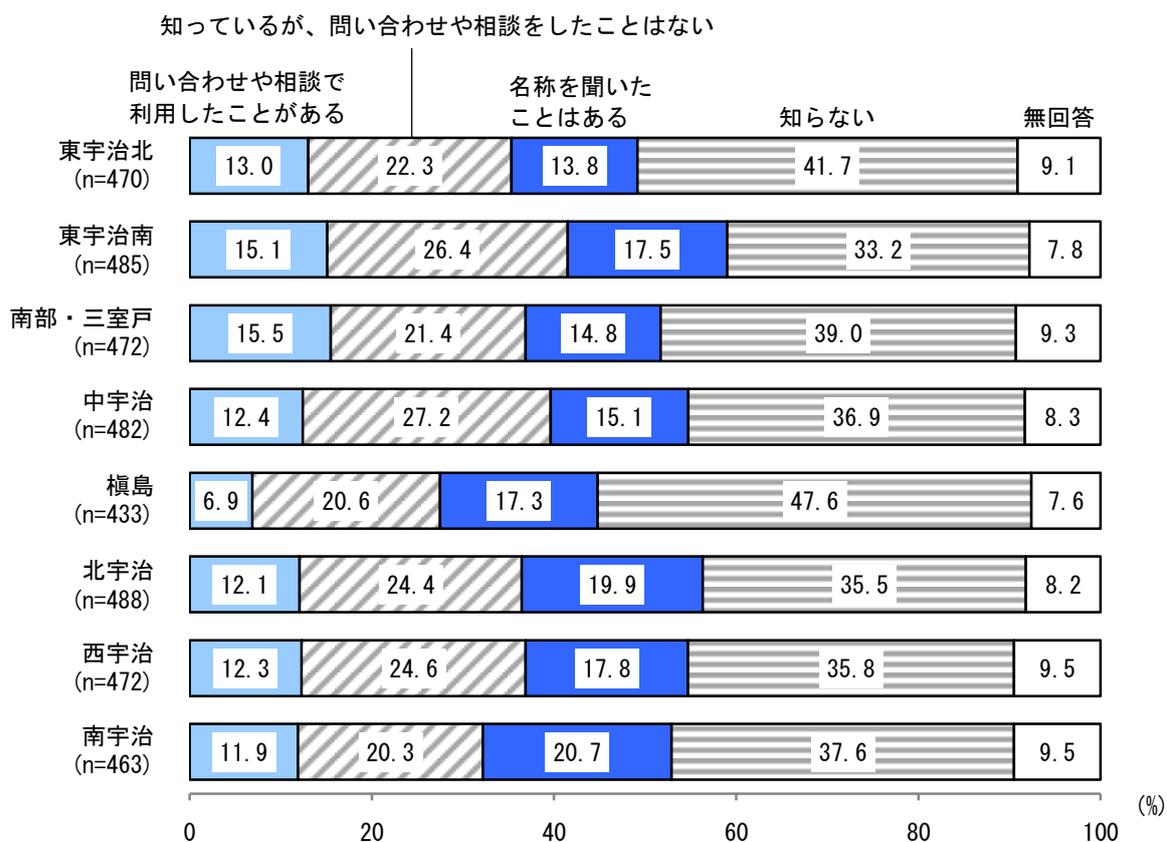
担当地域の地域包括支援センターの認知状況については、「問い合わせや相談で利用したことがある」と「知っているが、問い合わせや相談をしたことはない」を合わせた『知っている』の割合は【要支援・総合】が67.3%で最も高く、次いで【要介護】が52.9%となっています。

<日常生活圏域別>担当地域の地域包括支援センターの認知度【第2号】



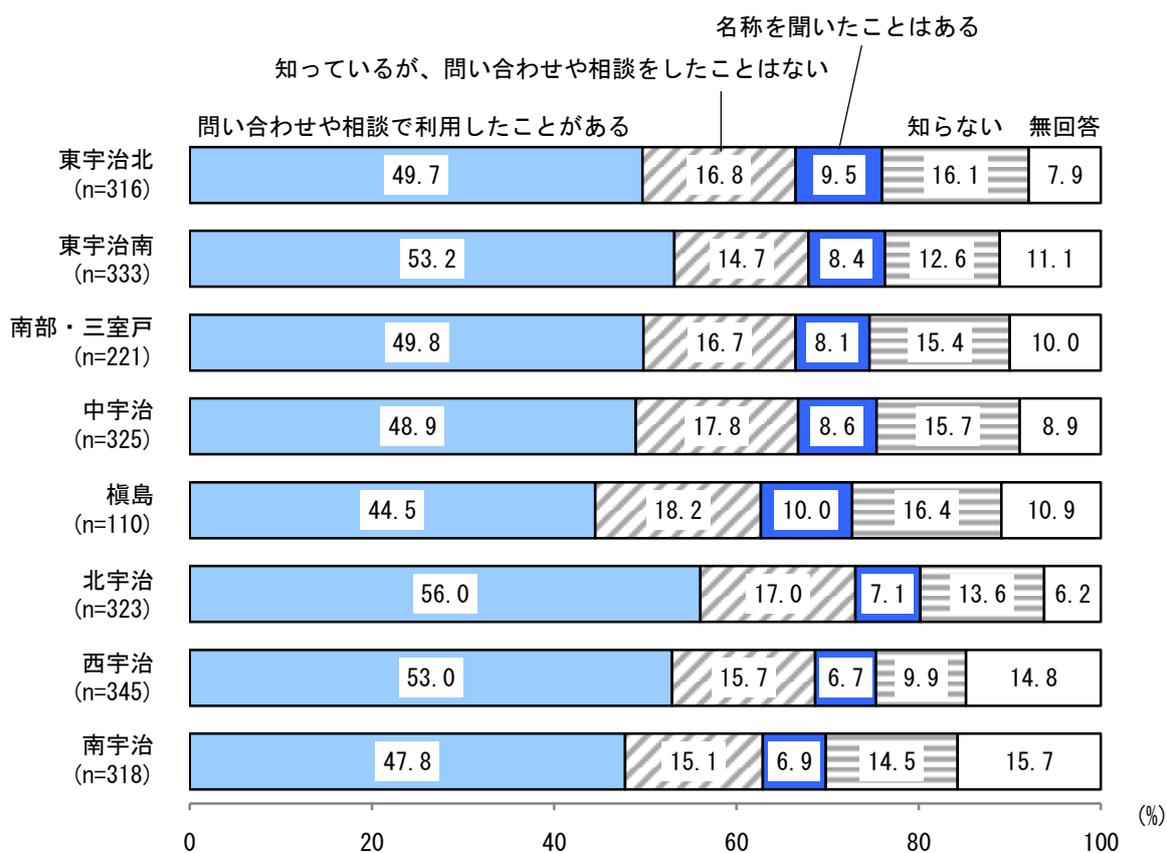
【第2号】の日常生活圏域別でみると、『知っている』の割合は、西宇治が42.5%で最も高く、南部・三室戸と南宇治が26.9%で最も低くなっています。

<日常生活圏域別>担当地域の地域包括支援センターの認知度【第1号】



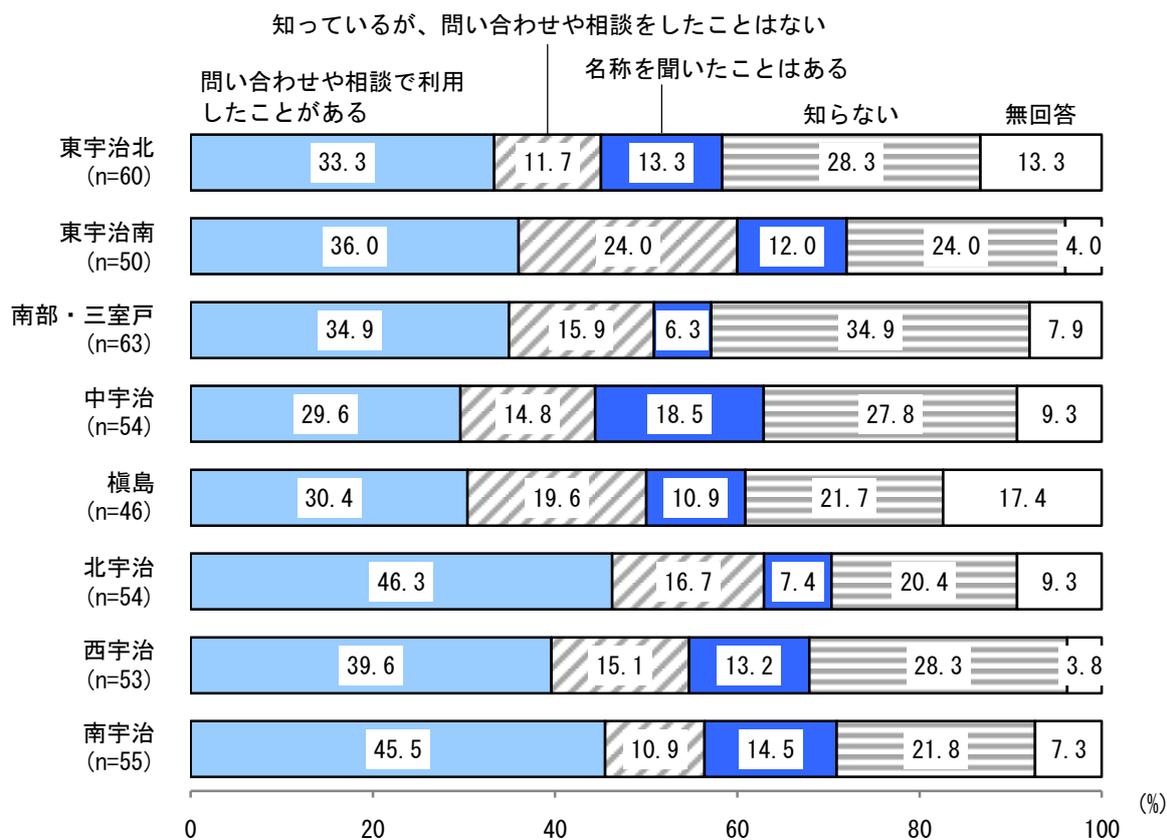
【第1号】の日常生活圏域別でみると、『知っている』の割合は、東宇治南が41.5%で最も高く、槇島が27.5%で最も低くなっています。

<日常生活圏域別>担当地域の地域包括支援センターの認知度【要支援・総合】



【要支援・総合】の日常生活圏域別でみると、『知っている』の割合は、北宇治が73.0%で最も高く、榎島が62.7%で最も低くなっています。

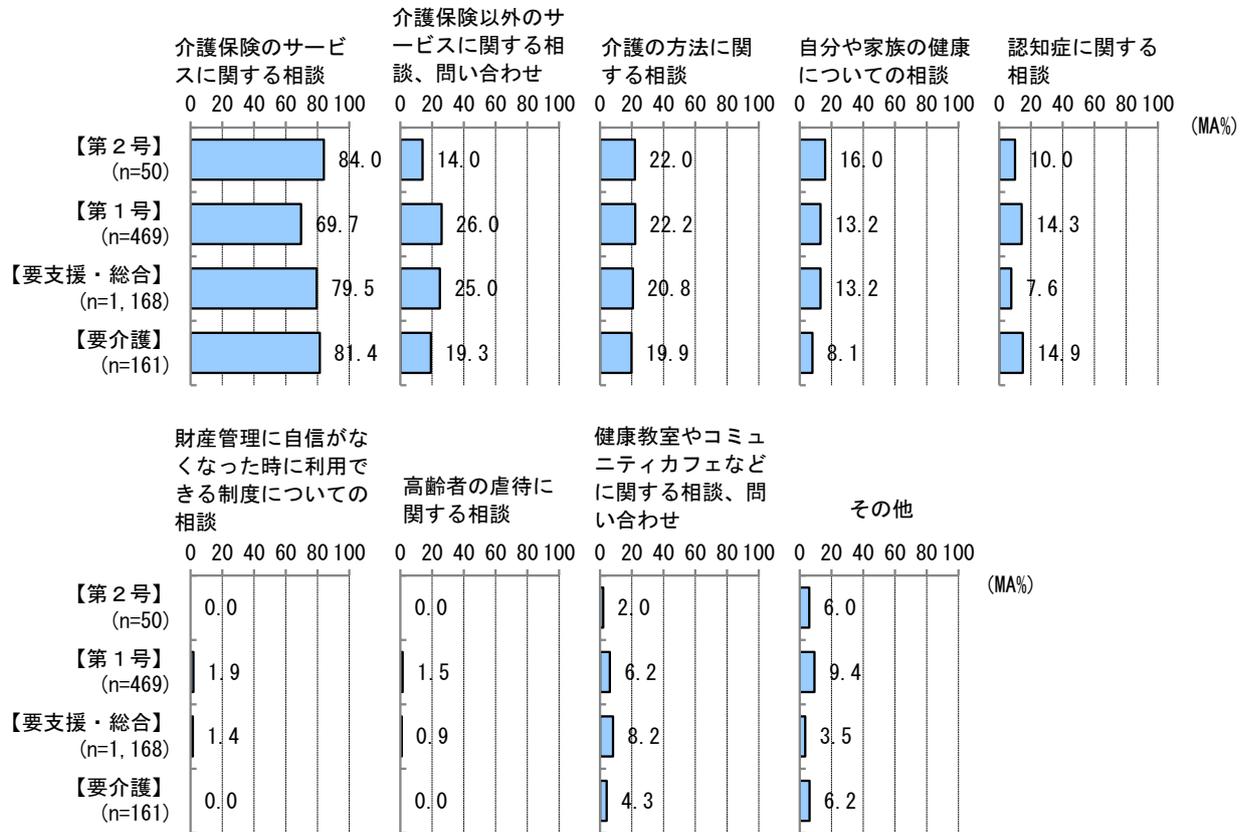
＜日常生活圏域別＞担当地域の地域包括支援センターの認知度【要介護】



【要介護】の日常生活圏域別でみると、『知っている』の割合は、北宇治が63.0%で最も高く、中宇治が44.4%で最も低くなっています。

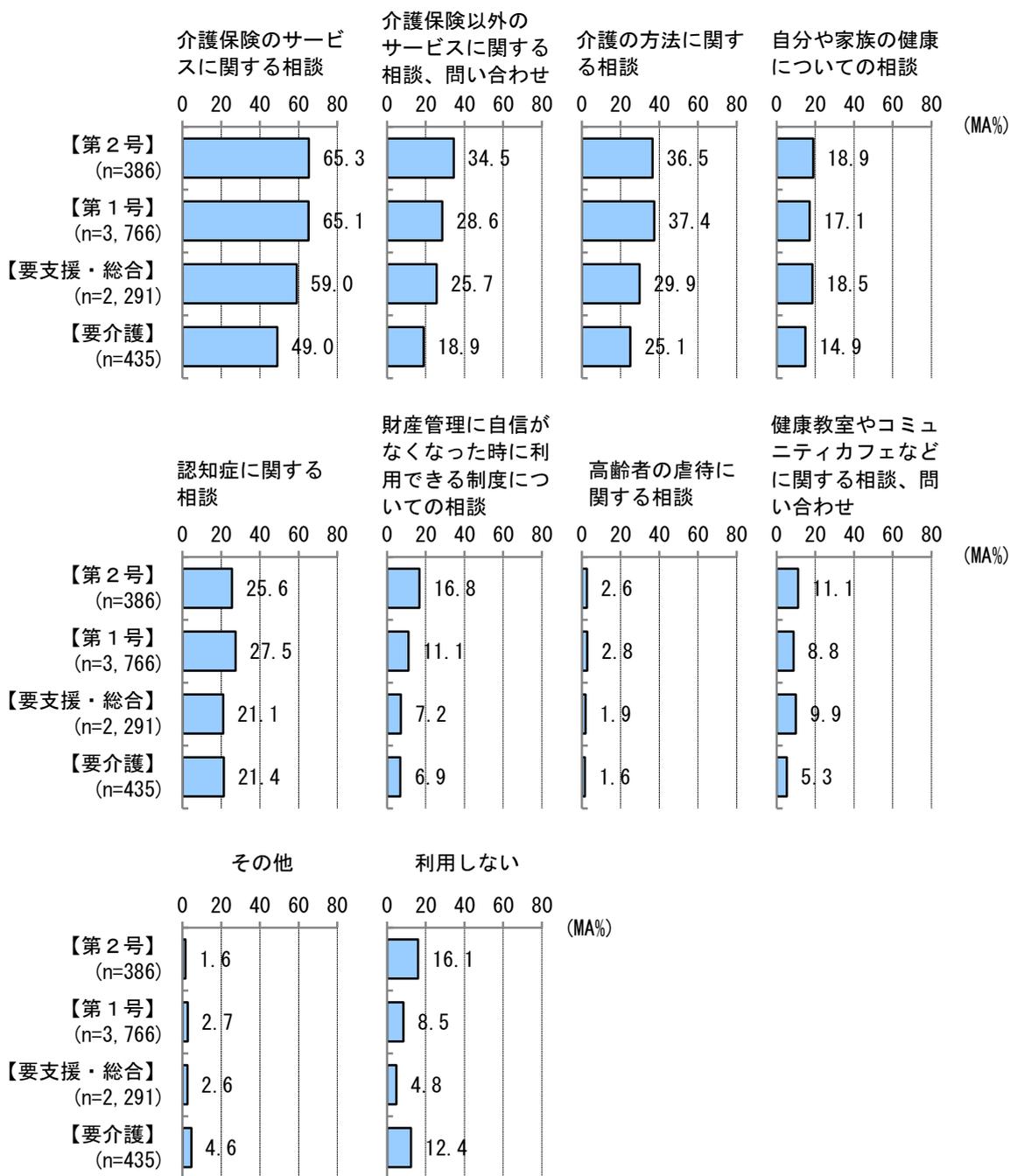
問70-1 問70で「問い合わせや相談で利用したことがある」を回答した方におたずねします。

あなたは、どのようなことで地域包括支援センターを利用しましたか。



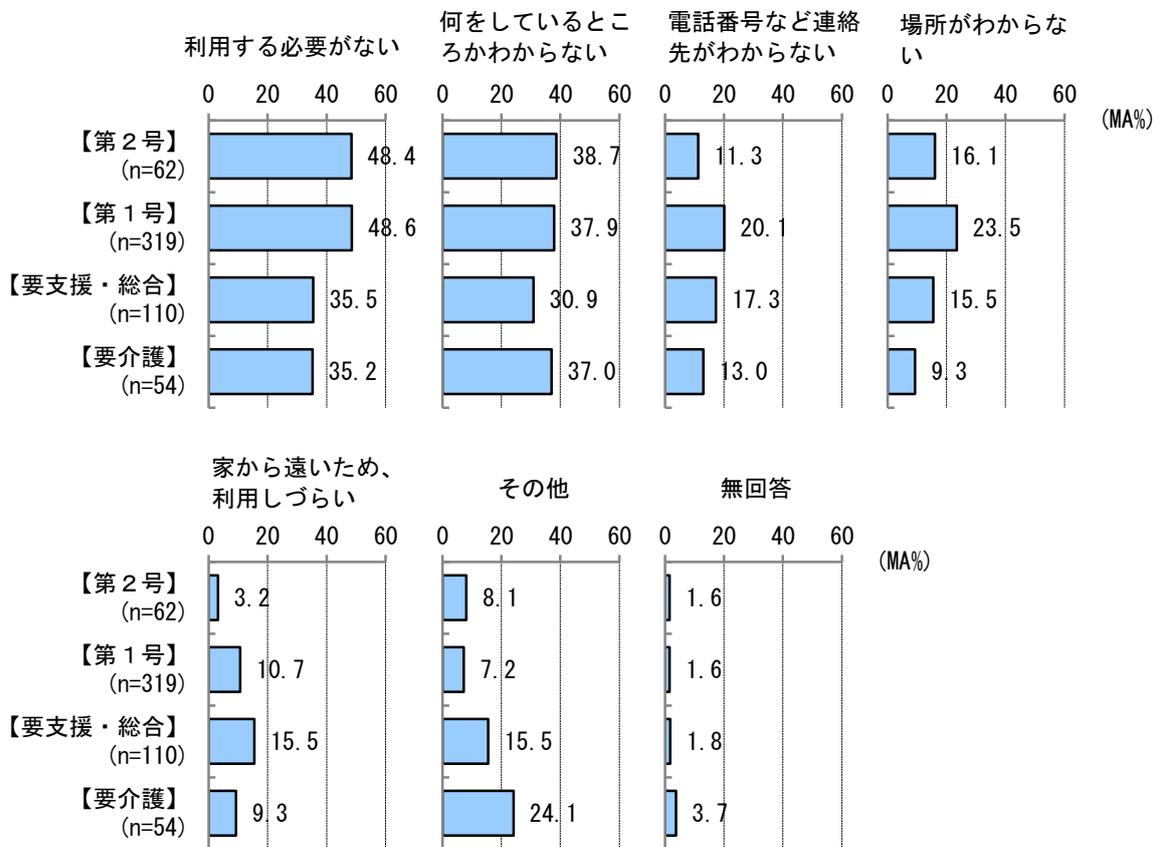
地域包括支援センターを利用したことがあるを回答した方に、内容をたずねると、「介護保険サービスに関する相談」が最も多く、【第2号】で84.0%、【第1号】で69.7%、【要支援・総合】で79.5%、【要介護】で81.4%となっています。

問71 あなたは、今後、介護・福祉・健康などに関し、どのようなことで地域包括支援センターを利用しようと思いますか。



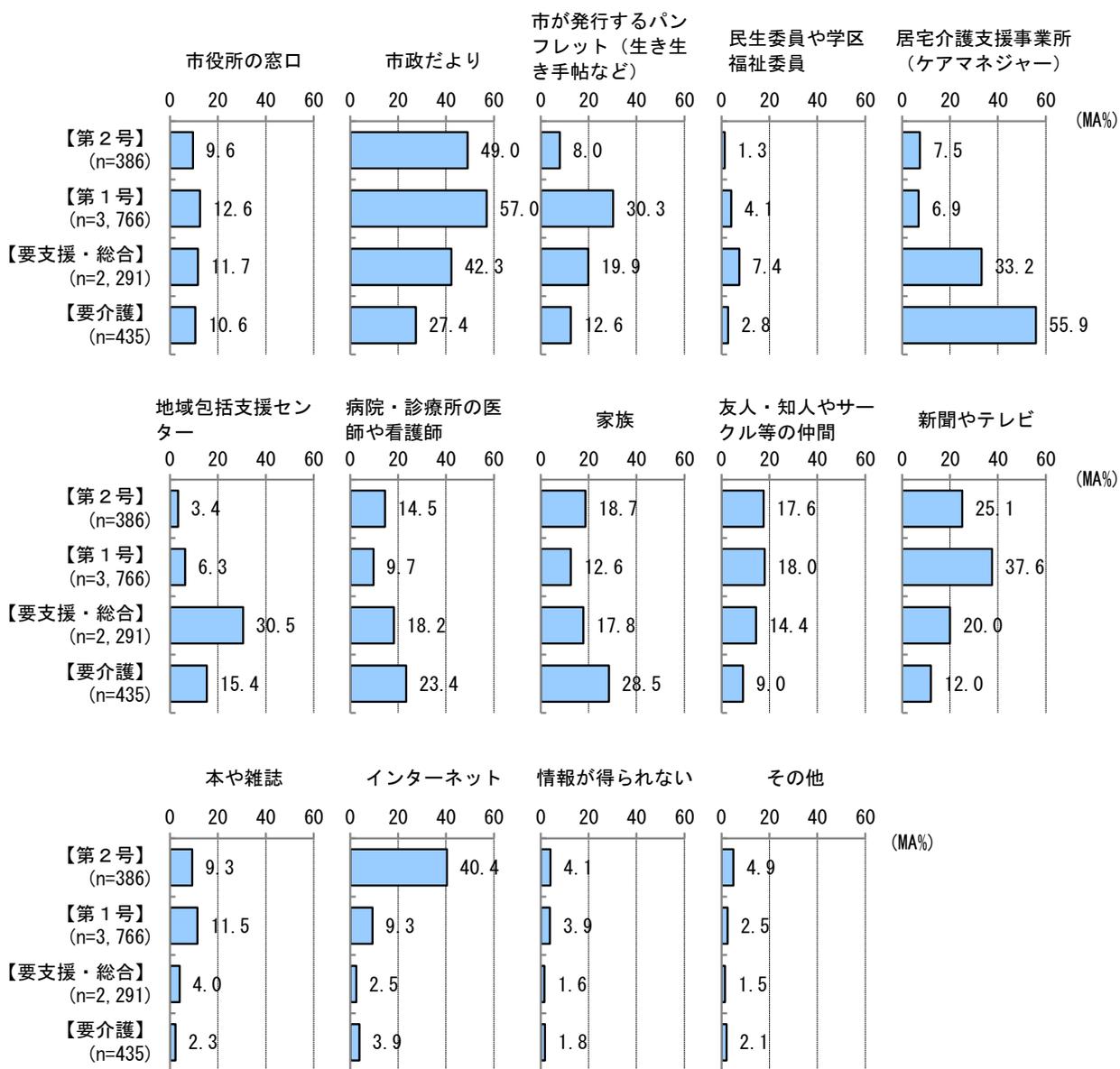
今後、地域包括支援センターを利用したい内容では、「介護保険のサービスに関する相談」が最も多く、【第2号】で65.3%、【第1号】で65.1%、【要支援・総合】で59.0%、【要介護】で49.0%となっています。

問71-1 問71で「利用しない」を回答した方におたずねします。
利用しない理由は何ですか。



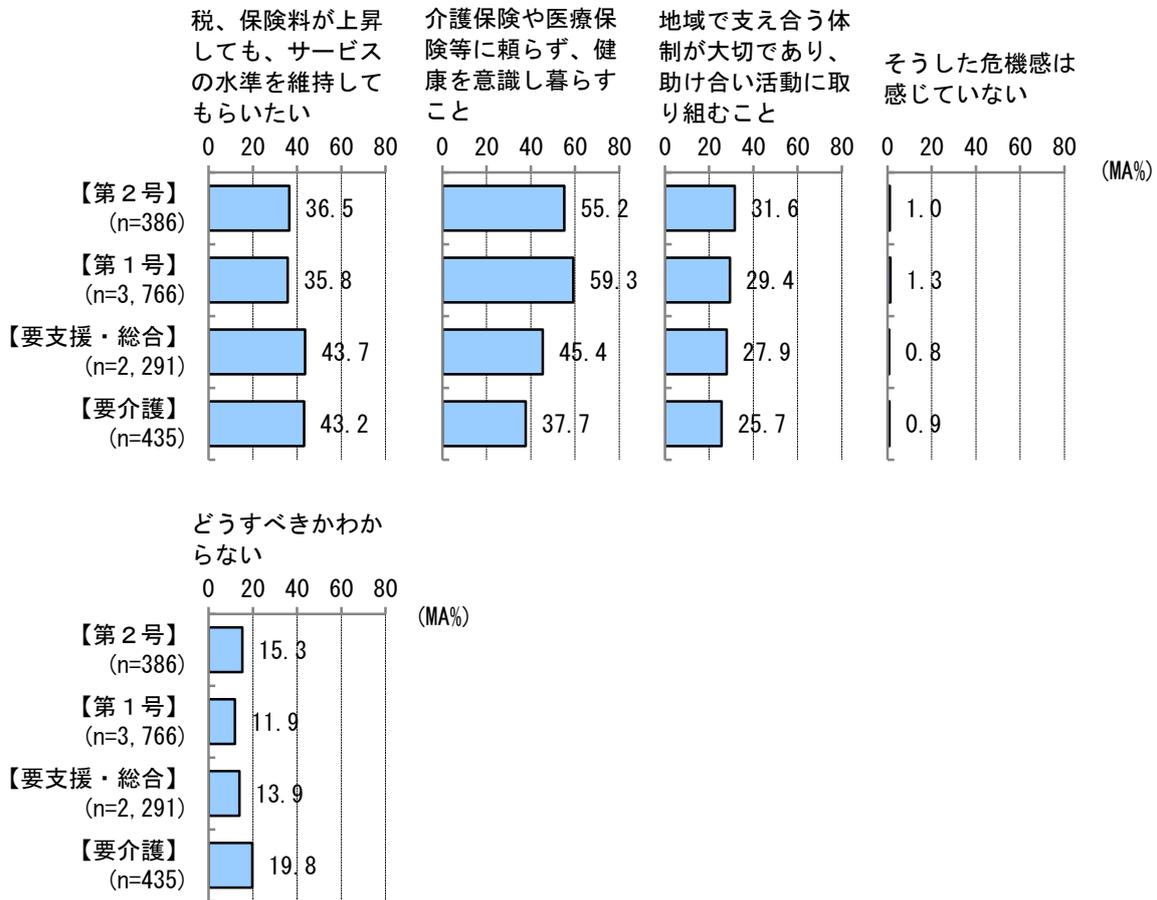
地域包括支援センターを利用しないを回答した方に、その理由をたずねると、【第2号】、【第1号】、【要支援・総合】は「利用する必要があるない」が最も多く、【第2号】が48.4%、【第1号】が48.6%、【要支援・総合】が35.5%となっています。【要介護】は「何をしているところかわからない」が37.0%で最も多く、次いで「利用する必要があるない」が35.2%となっています。

問72 生活上の気になる事・関心事（認知症など）や高齢者に対する保健福祉サービス、介護保険制度に関する情報をどこから（誰から）得ていますか。



福祉や介護に関する情報入手先については、【第2号】、【第1号】、【要支援・総合】は「市政だより」が最も多く、【要介護】は「居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）」が最も多くなっています。

問73 少子高齢化の一層の進展により、社会保障の観点からみると、2025年には、現役世代人口1.8人で1人の高齢者を支える時代がくるといわれています。今後も引き続き、介護保険・医療保険などの社会保障制度を持続的に維持するためには、どのようなことが必要だと思いますか。



社会保障制度を維持するために必要なことについては、【第2号】、【第1号】、【要支援・総合】は「介護保険や医療保険等に頼らず、健康を意識し暮らすこと」が最も多く、【要介護】は「税、保険料が上昇しても、サービスの水準を維持してもらいたい」が最も多くなっています。

問74 宇治市の高齢者福祉や介護保険などについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

今後の高齢者保健福祉施策や介護保険制度に関する意見や考え（自由記述）は、以下のとおりとなっています。なお、意見総数は、【第2号】61件、【第1号】686件、【要支援・総合】482件、【要介護】88件となっています。

【第2号】

1 介護保険制度・高齢者福祉について

・ **介護保険制度・介護認定・高齢者福祉全般について**

- 本来に必要な人がすぐに利用できる、ケースバイケースで柔軟に利用できる制度にしてほしい。
- 高齢者を地域で支えあうことは難しい。
- 宇治市は認定がおりるのが早い。

・ **情報提供について**

- 誰もがわかりやすいように定期的に色々な媒体での情報提供を充実させてほしい。
- 相談窓口（電話相談・Web相談含む）を充実させてほしい。

・ **介護保険料・利用料について**

- 介護保険料の負担は大きい。
- 負担を減らしてサービスを維持・向上させてほしい。
- 負担に見合った支援が受けられるのか不安である。

・ **高齢者の生きがい・介護予防について**

- 免許返納後に交通機関が利用できるようにバスの増便や無料パス等の施策を充実させてほしい。
- 高齢者が気軽に出かけられるように交通系のサービス・交通機関を充実させてほしい。
- 高齢者の健康維持・社会参加のための環境整備を充実させてほしい。
- 認知症予防講座やボランティア講習等の実施を充実させてほしい。

・ **身内の介護について**

- 介護する家族の負担を減らす支援を充実させてほしい。

・ **介護施設について**

- 必要な時に利用できる施設を増やしてほしい。
- 市が施設の監督をしっかりしてほしい。
- 施設職員の質の向上を図ってほしい。
- 施設職員の職場環境・待遇を改善してほしい。

・ **将来について**

- 今現在必要でなく実感がない、制度について知識がない。
- 将来に不安がある。

・ **在宅介護・看取りについて**

- 在宅介護の支援を充実させてほしい。

2 アンケートに関する意見について

- 項目数が多過ぎる。

3 自治体・行政について

- 税金の無駄遣いをせず適切に使ってほしい。
- 若者が住みたい市になるように子育てや若者のために予算を回してほしい。
- 三世帯以上同居の補助金を導入してほしい。

【第1号】

1 介護保険制度・高齢者福祉について

・ 介護保険制度・介護認定・高齢者福祉全般について

- 本来に必要な人がすぐに利用できる、ケースバイケースで柔軟に利用できる制度にしてほしい。
- 不平等をなくし、公平な制度にしてほしい。
- 制度の不正利用をなくすため、本当に必要なチェックが必要である。利用しないと損と思っている人が多い。
- 介護保険制度・医療保険を利用しない人には何らかの還元が必要である。
- 申請や手続きを簡素化してほしい。
- 高齢者を地域で支えあうことは難しい。
- 高齢者が不安なく暮らせるように介護保険制度を維持・充実させてほしい。
- 介護保険制度・高齢者福祉に不安・不満がある。制度を見直してほしい。無駄をなくしてほしい。
- ボランティアをあてにしすぎるのは良くない。
- 必要以上に手厚くするのは良くない。
- 高齢者の経済的負担を軽減してほしい。

・ 情報提供について

- 誰もがわかりやすいように定期的に色々な媒体での情報提供を充実させてほしい。
- 介護が必要になった時にどんなサービスが受けられるのかわからない。予め情報がほしい。
- 相談窓口（電話相談・Web相談含む）を充実させてほしい。窓口の対応は親切・丁寧にしてほしい。

・ 介護保険料・利用料について

- 介護保険料の負担は大きい。年金生活者には負担が大きく、生活が苦しい。
- 所得に応じた負担にしてほしい。
- 負担を減らしてサービスを維持・向上させてほしい。
- 負担に見合った支援が受けられるのか不安である。

・ 高齢者の生きがい・介護予防・健康維持について

- 免許返納後に交通機関が利用できるようにバスの増便や無料パス等の施策を充実させてほしい。
- 高齢者が気軽に出かけられるように交通系のサービス・交通機関を充実させてほしい。
- 自立した生活を送れるよう自身の健康に留意している。家族・子ども・若い世代に負担をかけたくない。
- できる限り仕事を続けたい。
- 高齢者の健康維持・社会参加のための環境整備を充実させてほしい。
- 公民館や健康維持のための施設・制度を継続させてほしい。
- 認知症予防講座やボランティア講習等の実施を充実させてほしい。

・ 身内の介護について

- 介護する家族の負担を減らす支援を充実させてほしい。
- 身内の介護で介護保険制度を利用して感謝している。

・ 介護施設について

- 必要な時に待たずに安価で利用できる施設を増やしてほしい。
- 施設職員の質の向上を図ってほしい。
- 施設職員の職場環境・待遇を改善してほしい。

・ 現在の生活状況・将来について

- 今現在必要でなく実感がないが将来はわからない。
- 現在の生活状況・将来に不安がある。

・ 在宅介護・看取りについて

- 在宅介護・医療を充実させてほしい。

2 アンケートに関する意見について

- 項目数が多過ぎる。回答が大変だった。
- 設問項目・選択肢・内容等に疑問がある。
- 知らなかったことを知る良い機会になった。感謝している。
- アンケート結果を役立ててほしい。
- 今まで関心がなかった。ピンとこない。

3 自治体・行政について

- 税金の無駄遣いをせず適切に使ってほしい。
- 若者が住みたい市になるように子育てや教育・若者のために予算を回してほしい。
- 民生委員の活動が不十分である。
- 市役所への交通手段が不便である。出張所を開設してほしい。

【要支援・総合】

1 介護保険制度・高齢者福祉について

・介護保険制度・介護認定・高齢者福祉全般について

- 本当に必要な人がすぐに利用できる、ケースバイケースで柔軟に利用できる制度にしてほしい。
- 不平等をなくし、公平な制度にしてほしい。
- 制度の不正利用をなくすため、本当に必要かチェックが必要である。利用しないと損と思っている人が多い。
- 介護保険制度・医療保険を利用しない人には何らかの還元が必要である。
- 申請や手続きを簡素化してほしい。
- 今受けているサービスを維持・充実させてほしい。
- 介護保険制度・高齢者福祉に不安・不満がある。制度を見直してほしい。無駄をなくしてほしい。
- 介護認定に不満がある。介護認定基準を見直してほしい。
- 必要以上に手厚くするのは良くない。
- 高齢者の経済的負担を軽減してほしい。
- 宇治市の介護保険制度・高齢者福祉はととても良い。感謝している。

・情報提供について

- 誰もがわかりやすいように定期的に色々な媒体での情報提供を充実させてほしい。
- 介護保険制度・相談窓口の情報提供を充実させてほしい。冊子・パンフレット・一覧表等を配布してほしい。
- 相談窓口（電話相談・Web相談含む）を充実させてほしい。窓口の対応は親切・丁寧にしてほしい。

・介護保険料・利用料について

- 介護保険料の負担は大きい。年金生活者には負担が大きく、生活が苦しい。今以上に上げないでほしい。
- 所得に応じた負担にしてほしい。
- 負担を減らしてサービスを維持・向上させてほしい。

・高齢者の生きがい・介護予防・健康維持について

- 免許返納後に交通機関が利用できるようにバスの増便や無料パス等の施策を充実させてほしい。
- 高齢者が気軽に出かけられるように交通系のサービス・交通機関を充実させてほしい。
- 高齢者が安心して出かけられるように歩道の整備をしてほしい。
- 自立した生活が送れるよう自身の健康に留意している。家族・子ども・若い世代に負担をかけたくない。

- 近くに買い物できるスーパー等がなく困っている。
- 高齢者の健康維持・社会参加のための環境整備を充実させてほしい。
- 公民館や健康維持のための施設・制度を継続させてほしい。
- 認知症予防施策を充実させてほしい。
- ・身内の介護について
 - 老々介護・家族介護の支援を充実させてほしい。
- ・介護施設について
 - 必要な時に待たずに安価で利用できる施設を増やしてほしい。
 - 施設職員の質の向上を図ってほしい。
 - 施設職員の職場環境・待遇を改善してほしい。
- ・現在の生活状況・将来について
 - 現在の生活状況・将来に不安がある。
 - 経済的な不安がある。
- ・在宅介護・看取りについて
 - 在宅介護でお世話になり感謝している。

2 アンケートに関する意見について

- 項目数が多過ぎる。回答が大変だった。
- 設問項目・選択肢・内容等に疑問がある。
- 知らなかったことを知る良い機会になった。感謝している。
- アンケート結果を役立ててほしい。

3 自治体・行政について

- 税金の無駄遣いをせず適切に使ってほしい。
- 町内会・自治会に加入しない人が増えている。
- 民生委員の活動が不十分である。
- 住み良い宇治市にしてほしい。

【要介護】

1 介護保険制度・高齢者福祉について

- ・介護保険制度・介護認定・高齢者福祉全般について
 - 本当に必要な人がすぐに利用できる、ケースバイケースで柔軟に利用できる制度にしてほしい。
 - 不平等をなくし、公平な制度にしてほしい。
 - 今受けているサービスを維持・充実させてほしい。
 - 介護保険制度・高齢者福祉に不安・不満がある。制度を見直してほしい。無駄をなくしてほしい。
 - 介護認定に不満がある。介護認定基準を見直してほしい。
 - 高齢者の経済的負担を軽減してほしい。
 - 宇治市の介護保険制度・高齢者福祉はとても良い。感謝している。
- ・情報提供について
 - 誰もがわかりやすいように定期的に色々な媒体での情報提供を充実させてほしい。
 - 冊子・パンフレット・一覧表等を配布してほしい。
- ・介護保険料・利用料について
 - 介護保険料の負担は大きい。年金生活者には負担が大きく、生活が苦しい。今以上に上げないでほしい。
 - デイサービスの利用料が高い。

第8章 その他の事柄について

- ・ **高齢者の生きがい・介護予防・健康維持について**
 - 免許返納後に交通機関が利用できるようにバスの増便や無料パス等の施策を充実させてほしい。
 - 高齢者が気軽に出かけられるように交通系のサービス・交通機関を充実させてほしい。
 - 高齢者が安心して出かけられるように歩道の整備をしてほしい。
 - 高齢者の健康維持・社会参加のための環境整備を充実させてほしい。
- ・ **身内の介護について**
 - 介護者の負担が大きい。
- ・ **介護施設について**
 - 必要な時に待たずに安価で利用できる施設を増やしてほしい。
 - 施設職員の質の向上を図ってほしい。
 - 施設職員の職場環境・待遇を改善してほしい。
- ・ **現在の生活状況・将来について**
 - 現在の生活状況・将来に不安がある。
- ・ **在宅介護・看取りについて**
 - 在宅介護でお世話になり感謝している。
 - 在宅高齢者介護激励金支給を復活させてほしい。
 - 安楽死の選択について。

2 アンケートに関する意見について

- 内容が難しかった。
- 本人が記入困難のため代筆した。
- 知らなかったことを知る良い機会になった。感謝している。

3 自治体・行政について

- 宇治市を発展させてほしい。
- 民生委員の活動が不十分である。